

令和4年度

文部科学省委託調査

**「幼児教育施設の機能を生かした幼児の
学び強化事業」
(家庭との連携等に関する調査研究)**

調査報告書

令和5年3月

株式会社 リベルタス・コンサルティング

目次

第1章 調査概要	1
1-1 調査目的	1
1-2 調査概要	1
1-3 調査方法	2
第2章 全国の幼稚園へのアンケートの実施	4
2-1 属性	4
2-2 在園児以外を対象とした子育ての支援について	7
2-3 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の実施について	44
2-4 2歳の未就園児の定期的な受け入れの実施について	57
2-5 3種類の子育ての支援の実施状況	81
2-6 子育ての支援の全体的な実施方法や課題	86
2-7 まとめ	101
第3章 モデル地区調査（兵庫県調査）	105
3-1 属性	106
3-2 子育て支援における園での幼児の遊び等の援助	107
3-3 子育て支援における保護者支援	150
3-4 子育て支援の実施方法の実態と課題	162
3-5 まとめ	174
第4章 まとめ	175
4-1 全国調査からみた幼稚園の子育ての支援の実態	175
4-2 兵庫県調査からみた幼稚園等幼児教育施設等の子育ての支援の実態	176
4-3 今後の課題等	176

第1章 調査概要

1-1 調査目的

幼児教育施設における生活、家庭や地域での生活といった幼児の生活全体を豊かにし、健全やかな成長を確保していくためには、遊びを通して学ぶという幼児期の特性を踏まえた幼児教育の重要性について家庭や地域と共有するとともに、幼児教育施設が有する子育ての支援の機能の充実を図ることが重要である。

子育ての支援の観点から、幼稚園等では、地域の子供の成長、発達を促進する場としての役割、遊びを伝え、広げる場としての役割など、多様な役割が求められている。特に、都市化、核家族化、少子化、情報化などの社会状況が変化する中で、家庭や地域で幼児同士が遊ぶ機会が減少するなど、幼児の家庭や地域における生活も変化してきている。本調査では、こうしたことを踏まえ、幼稚園等における子育ての支援について、幼児の成長、発達の促進においてどのような役割を果たしているのか等、子育ての支援に関する調査研究を行う。

1-2 調査概要

(1) 全国の幼稚園へのアンケートの実施

全国の幼稚園・幼稚園型認定こども園について、子育ての支援の実施に関するアンケートを実施し、幼稚園等における子育ての支援の幼児の成長・発達の促進に対する役割や効果を分析する。

(2) モデル地区調査（兵庫県調査）

兵庫県をモデル地区とし、兵庫県の幼稚園・幼稚園型認定こども園に加えて、保育所・認定こども園（「乳幼児子育て応援事業」実施園）、地域子育て支援拠点について、子育て支援の実施に関するアンケートを実施し、兵庫県における子育て支援の幼児の成長・発達の促進に対する役割や効果を分析する。

(3) 分析

上記（1）（2）の調査結果を踏まえて、分析を行う。子育ての支援の観点から、幼稚園等には、地域の子供の成長、発達を促進する場としての役割、遊びを伝え、広げる場としての役割など、多様な役割が求められている。特に、都市化、核家族化、少子化、情報化などの社会状況が変化する中で、家庭や地域で幼児同士が遊ぶ機会が減少するなど、幼児の家庭や地域における生活も変化してきている。こうしたことを踏まえ、幼稚園等における子育ての支援について、幼児の成長、発達の促進においてどのような役割を果たしているのか等を分析する。

1-3 調査方法

1-3-1 有識者会議の設置

有識者等による委員会を開催し、調査の設計・分析に関するご意見を頂いた。委員は下記の通り（50音順）。

(1)有識者委員名簿

山縣 文治	関西大学 人間健康学部 教授
橋本 真紀	関西学院大学 教育学部 教授
小野セレストア摩耶	同志社大学 社会学部 准教授
伊達 恵一	公益社団法人 兵庫県保育協会 会長
濱名 浩	一般社団法人 兵庫県私立幼稚園協会 理事長

(2)有識者会議概要

日時	令和5年3月3日（金）10時～12時
開催場所	オンライン（Zoom）
議題	（1）全国の幼稚園対象のアンケート結果について （2）兵庫県対象のアンケート結果について （3）報告書のとりまとめ方について

1-3-2 アンケート調査

アンケート調査の概要は、下記の通り。

(1) アンケート対象

① 全国調査

全国の幼稚園・幼稚園型認定こども園 4,599 園

(下記の兵庫県の幼稚園・幼稚園型認定こども園を含む)

② 兵庫県調査

・ 公立幼稚園・幼稚園型認定こども園 261 園

・ 幼保連携型認定こども園 90 園

・ 兵庫県兵庫県私立幼稚園協会加盟園 270 園

(私立幼稚園・幼保連携型認定こども園・幼稚園型認定こども園)

・ 兵庫県保育協会加盟園 569 園

(私立保育園・幼保連携型認定こども園 (保育園由来))

・ 地域子育て支援拠点 341 ヶ所

(2) アンケート方法

配布：全国の各幼稚園ならび兵庫県の保育所・地域子育て支援拠点へ依頼状を送付

回収：WEB アンケート画面からの回答

(3) 実施期間

令和5年1月10日～令和5年1月23日

(4) 有効回収数

① 全国調査

1,999 件 (回収率 43.5%)

② 兵庫県調査

・ 公立幼稚園・幼稚園型認定こども園 120 園 (回収率 46.0%)

・ 幼保連携型認定こども園 29 園 (回収率 32.2%)

・ 兵庫県兵庫県私立幼稚園協会加盟園 81 園 (回収率 30.0%)

・ 兵庫県保育協会加盟園 91 園 (回収率 16.0%)

・ 地域子育て支援拠点 142 件 (回収率 41.6%)

第2章 全国の幼稚園へのアンケートの実施

全国の幼稚園・幼稚園型認定こども園を対象に、子育ての支援の実施に関するアンケートを実施した。子育ての支援は、「在園児以外を対象とした子育ての支援」「在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援」「2歳の未就園児の定期的な受け入れ」の3つについてきいている。調査結果は、下記の通り。なお、集計分析では、無回答を除外している。

2-1 属性

(1) 都道府県

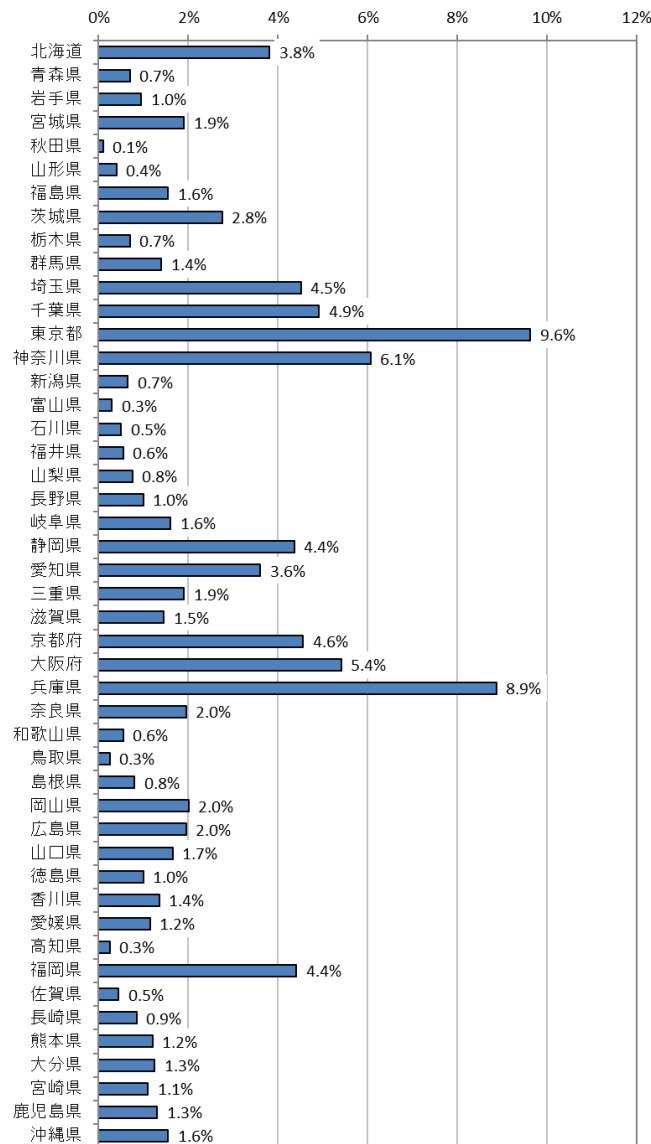


図 2-1 都道府県 (n=1,995)

(2)市区町村

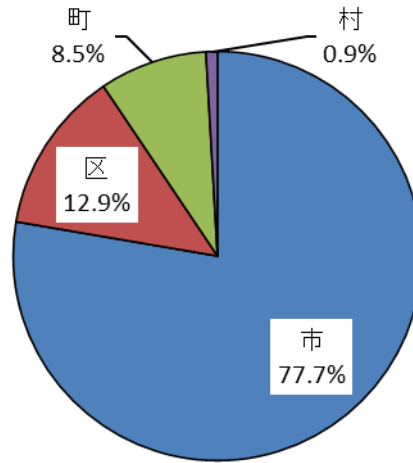


図 2-2 市区町村 (n=1,994)

(3)園の形態

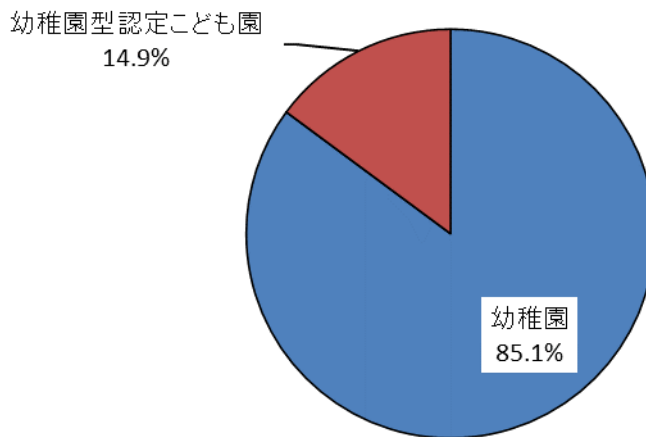


図 2-3 園の形態 (n=1,999)

(4)園の運営主体

園の運営主体は、「学校法人立」が 58.9%、「公立」が 36.7%である。

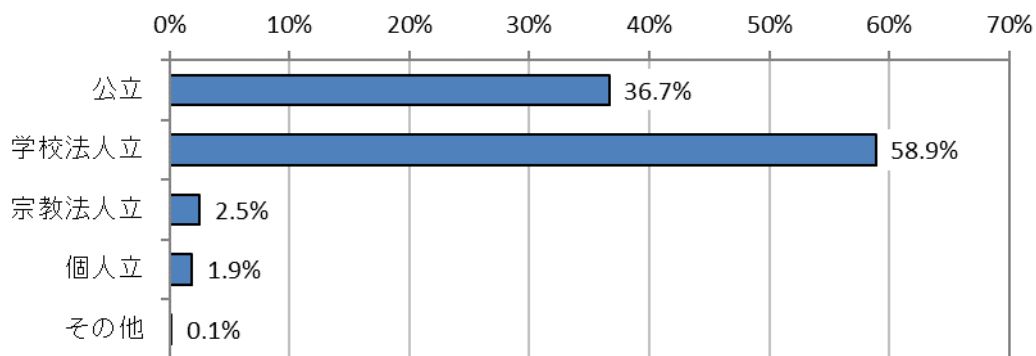


図 2-4 園の運営主体 (n=1,994)

(5)園の規模 (在籍園児数)

園の規模 (在籍園児数) は、「1~50人」が 32.5%、「51~100人」「101~200人」がともに 26.0%である。

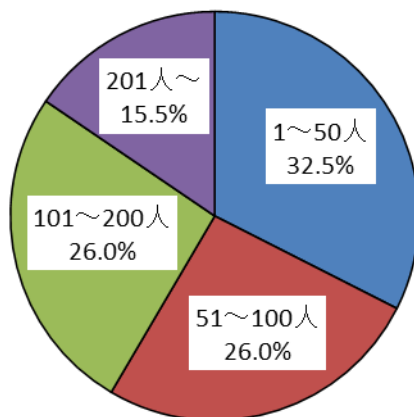


図 2-5 園の規模 (在籍園児数) (n=1,684)

2-2 在園児以外を対象とした子育ての支援について

(1) 在園児以外を対象とした子育ての支援の実施状況

在園児以外を対象とした子育ての支援¹の実施についてきいたところ、「実施している」園は72.9%であった。²

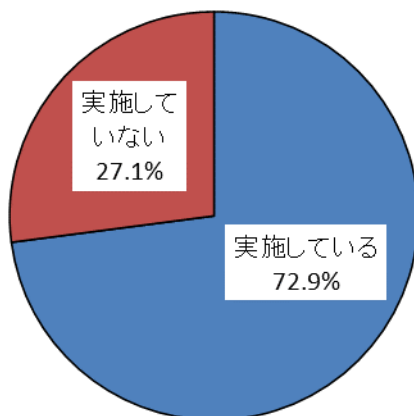


図 2-6 在園児以外を対象とした子育ての支援の実施 (n=1,999)

形態別にみると、幼稚園の「実施している」が70.9%に対し、幼稚園型認定こども園では84.5%と、形態によって子育ての支援の実施率に差がある。運営主体では、学校法人立の「実施している」は77.3%と実施率がやや高い。地域別にみると、中部、近畿、中国では「実施している」割合が8割を超え高い。園の規模（在園児数）別にみると、1～50人は「実施している」が68.6%とやや低い。

表 2-1 形態別 在園児以外を対象とした子育ての支援の実施

	全体	実施している	実施していない
全体	1999 (100.0%)	1458 (72.9%)	541 (27.1%)
幼稚園	1702 (100.0%)	1207 (70.9%)	495 (29.1%)
幼稚園型認定こども園	297 (100.0%)	251 (84.5%)	46 (15.5%)

¹ 本稿の在園児以外を対象とした子育ての支援では、未就園児の定期的な預かりを除いている。以下同様。

² 当調査は2023（令和5）年1月に実施しており、コロナ禍における休止等があることには留意が必要となる。以下同様。

表 2-2 運営主体別 在園児以外を対象とした子育ての支援の実施

	全体	実施している	実施していない
全体	1994 (100.0%)	1455 (73.0%)	539 (27.0%)
公立	731 (100.0%)	495 (67.7%)	236 (32.3%)
学校法人立	1174 (100.0%)	908 (77.3%)	266 (22.7%)
その他	89 (100.0%)	52 (58.4%)	37 (41.6%)

表 2-3 地域別 在園児以外を対象とした子育ての支援の実施

	全体	実施している	実施していない
全体	1995 (100.0%)	1456 (73.0%)	539 (27.0%)
北海道	76 (100.0%)	57 (75.0%)	19 (25.0%)
東北	112 (100.0%)	75 (67.0%)	37 (33.0%)
関東	598 (100.0%)	411 (68.7%)	187 (31.3%)
中部	266 (100.0%)	214 (80.5%)	52 (19.5%)
近畿	493 (100.0%)	402 (81.5%)	91 (18.5%)
中国	133 (100.0%)	110 (82.7%)	23 (17.3%)
四国	75 (100.0%)	40 (53.3%)	35 (46.7%)
九州	242 (100.0%)	147 (60.7%)	95 (39.3%)

表 2-4 規模別 在園児以外を対象とした子育ての支援の実施

	全体	実施している	実施していない
全体	1974 (100.0%)	1448 (73.4%)	526 (26.6%)
1～50人	641 (100.0%)	440 (68.6%)	201 (31.4%)
51～100人	513 (100.0%)	394 (76.8%)	119 (23.2%)
101～200人	514 (100.0%)	387 (75.3%)	127 (24.7%)
201人～	306 (100.0%)	227 (74.2%)	79 (25.8%)

(2) 提供する遊びの内容

在園児以外の幼児を対象とした子育ての支援を実施している園について、提供する遊びの内容についてみると、「戸外での遊び（園庭開放等）」が 91.8%と最も割合が高く、次いで「室内での遊び（保育室の開放等）」が 75.5%となっている。

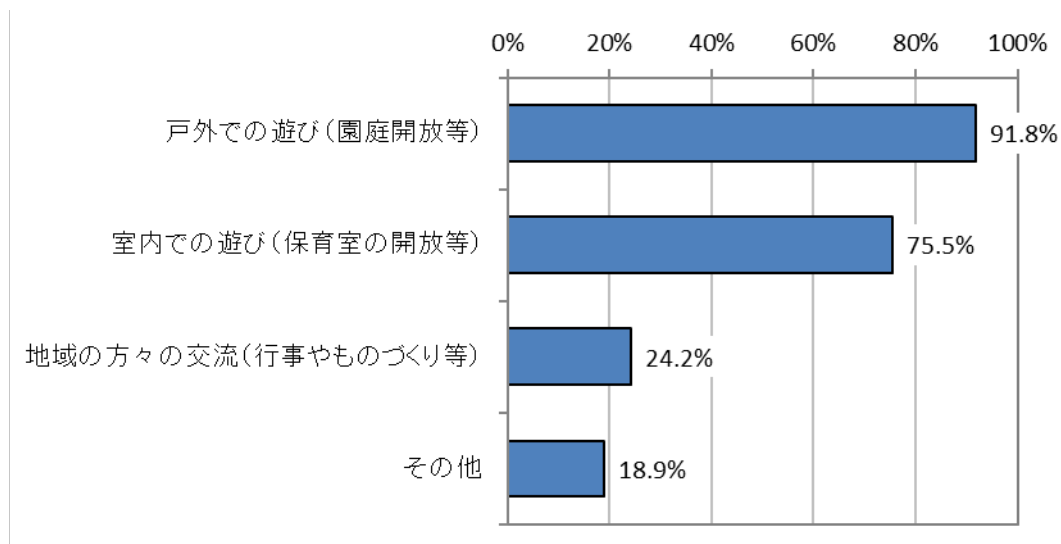


図 2-7 子育ての支援における、提供する遊びの内容（複数回答）（n=1,452）

表 2-5 形態別 子育ての支援における、提供する遊びの内容（複数回答）

	全体	戸外での遊び(園庭開放等)	室内での遊び(保育室の開放等)	地域の方々の交流(行事やものづくり等)	その他
全体	1452 (2.10)	1333 (91.8%)	1096 (75.5%)	352 (24.2%)	275 (18.9%)
幼稚園	1201 (2.10)	1107 (92.2%)	896 (74.6%)	291 (24.2%)	227 (18.9%)
幼稚園型認定こども園	251 (2.13)	226 (90.0%)	200 (79.7%)	61 (24.3%)	48 (19.1%)

表 2-6 運営主体別 子育ての支援における、提供する遊びの内容（複数回答）

	全体	戸外での遊び(園庭開放等)	室内での遊び(保育室の開放等)	地域の方々の交流(行事やものづくり等)	その他
全体	1449 (2.11)	1331 (91.9%)	1093 (75.4%)	352 (24.3%)	275 (19.0%)
公立	491 (2.20)	466 (94.9%)	380 (77.4%)	136 (27.7%)	97 (19.8%)
学校法人立	906 (2.08)	816 (90.1%)	683 (75.4%)	209 (23.1%)	172 (19.0%)
その他	52 (1.77)	49 (94.2%)	30 (57.7%)	7 (13.5%)	6 (11.5%)

表 2-7 地域別 子育ての支援における、提供する遊びの内容（複数回答）

	全体	戸外での遊び(園庭開放等)	室内での遊び(保育室の開放等)	地域の方々の交流(行事やものづくり等)	その他
全体	1451 (2.10)	1332 (91.8%)	1095 (75.5%)	352 (24.3%)	275 (19.0%)
北海道	56 (2.05)	43 (76.8%)	50 (89.3%)	13 (23.2%)	9 (16.1%)
東北	74 (2.24)	70 (94.6%)	68 (91.9%)	14 (18.9%)	14 (18.9%)
関東	409 (2.09)	382 (93.4%)	285 (69.7%)	107 (26.2%)	80 (19.6%)
中部	214 (2.06)	192 (89.7%)	163 (76.2%)	43 (20.1%)	42 (19.6%)
近畿	402 (2.17)	378 (94.0%)	304 (75.6%)	110 (27.4%)	81 (20.1%)
中国	110 (2.09)	107 (97.3%)	85 (77.3%)	23 (20.9%)	15 (13.6%)
四国	40 (2.25)	39 (97.5%)	29 (72.5%)	14 (35.0%)	8 (20.0%)
九州	146 (1.96)	121 (82.9%)	111 (76.0%)	28 (19.2%)	26 (17.8%)

表 2-8 規模別 子育ての支援における、提供する遊びの内容（複数回答）

	全体	戸外での遊 び(園庭開放 等)	室内での遊 び(保育室の 開放等)	地域の方々 の交流(行事 やものづくり 等)	その他
全体	1443 (2.11)	1326 (91.9%)	1091 (75.6%)	350 (24.3%)	272 (18.8%)
1～50人	437 (2.21)	412 (94.3%)	353 (80.8%)	133 (30.4%)	68 (15.6%)
51～100人	394 (2.10)	360 (91.4%)	302 (76.6%)	80 (20.3%)	87 (22.1%)
101～200人	387 (2.07)	347 (89.7%)	288 (74.4%)	85 (22.0%)	81 (20.9%)
201人～	225 (1.97)	207 (92.0%)	148 (65.8%)	52 (23.1%)	36 (16.0%)

「在園児以外を対象とした子育ての支援における、提供する遊びの内容」について具体例は下記の通り。

表 2-9 在園児以外を対象とした子育ての支援における、提供する遊びの内容（例）

戸外での遊び	月に1回未就園児を対象に体験保育。月に2回園庭開放。
	園庭開放 週に1日、午前中（予約の必要もなく無料） 保護者の責任の下、園庭で自由に遊んでいただきます。時間の最後に、紙芝居や手遊び、リズムなど、みんなで参加できる様々な活動を担当教諭が行ないます。
	親子での水遊び、親子での自然体験（畑での収穫など）
	園庭開放し自由に親子で園の遊具を使って遊んでもらう
	遊具遊び 砂場遊び 水遊び
室内での遊び	室内で季節や行事に合わせた制作などを親子で作成する。
	子育て講座としてコンサートやお話会を年1回程度実施
	絵本読み聞かせ、リズム遊び、製作
	手遊びやダンス、楽器遊びなど
	親子ふれあい遊び、リトミック遊び、廃材を使って作って遊ぼう、絵の具を使って遊ぼう
地域の方々の交流	消防車見学
	園外保育で、いちご狩りやリンゴ狩りに行く
	阿波踊り体験やゴスペルコンサートなど、在園時と共に体験活動
	妊婦、未就園児親子を対象とした青空保育。場所は幼稚園に併設する小学校と隣接した公園を使う。公園に来た親子や妊婦が自由に遊んだりおしゃべりしたりできる場になっている。
	地域ボランティアの読み聞かせ
その他	保護者同伴で園バスで芋畑へ行き、芋ほりを楽しむ企画等を実施
	外部講師を招いてのリトミック教室
	こどもの日の会や七夕祭り会などの行事に招待
	避難訓練を園児と一緒にする
	近隣にある公民館の子育てに関する行事に参加

また、在園児以外を対象とした子育ての支援で提供する遊びの内容の自由記述を分類・集計したところ、「戸外での遊び（園庭・プール等）」が 63.7%と最も高い割合となっている。次いで、「体験活動を伴う遊び（リトミック・製作・音楽・読み聞かせ等）」が 61.0%と続く。

表 2-10 在園児以外を対象とした子育ての支援における、提供する遊びの内容
(自由記述 類型化)

戸外での遊び(園庭・プール 等)	851 (63.7%)
室内での遊び(おもちゃ 等)	421 (31.5%)
体験活動を伴う遊び(リトミック・製作・音楽・読み聞かせ 等)	814 (61.0%)
行事やイベント(夏祭り、クリスマス会、園の行事 等)	281 (21.0%)
自然体験	55 (4.1%)
保護者向け	256 (19.2%)
親子参加	458 (34.3%)
在園児との交流	156 (11.7%)
その他	22 (1.6%)
合計	1335

(3) 在園児以外を対象とした子育ての支援の実施頻度

在園児以外を対象とした子育ての支援の実施頻度についてみると、「月1回程度」が最も割合が高く28.7%、次いで「月2, 3回程度」が24.3%となっている。

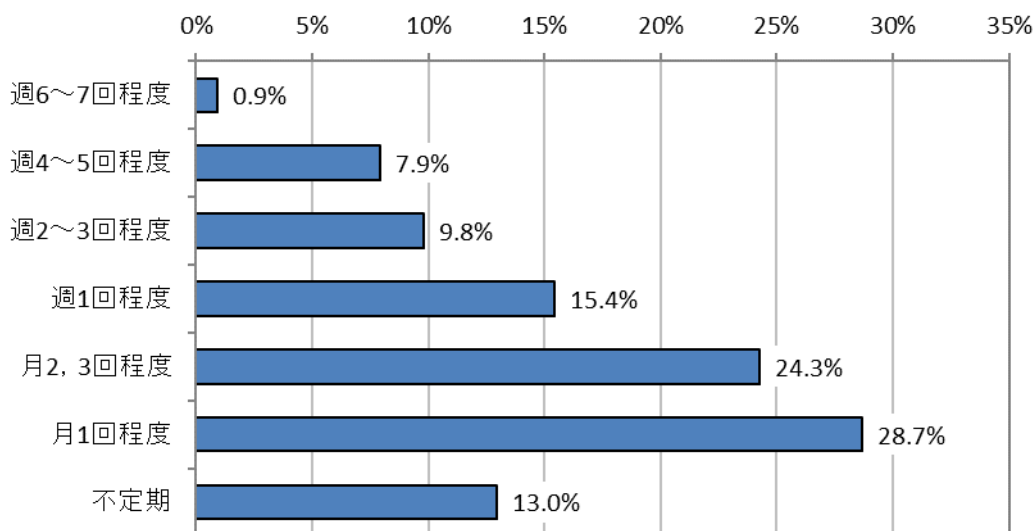


図 2-8 子育ての支援の実施頻度 (n=1,450)

形態別にみると、幼稚園は「月1回」が29.7%と最も高い割合になっていることに対し、幼稚園型認定こども園では「月2, 3回程度」が28.0%と最も割合が高い。運営主体別では、公立は「月1回」が34.4%と最も割合が高く、学校法人立は「月2, 3回程度」が27.8%と最も割合が高い。

表 2-11 形態別 子育ての支援の実施頻度

	全体	週6~7回程度	週4~5回程度	週2~3回程度	週1回程度	月2, 3回程度	月1回程度	不定期
全体	1450 (100.0%)	13 (0.9%)	115 (7.9%)	142 (9.8%)	224 (15.4%)	352 (24.3%)	416 (28.7%)	188 (13.0%)
幼稚園	1200 (100.0%)	11 (0.9%)	92 (7.7%)	109 (9.1%)	180 (15.0%)	282 (23.5%)	356 (29.7%)	170 (14.2%)
幼稚園型認定こども園	250 (100.0%)	2 (0.8%)	23 (9.2%)	33 (13.2%)	44 (17.6%)	70 (28.0%)	60 (24.0%)	18 (7.2%)

表 2-12 運営主体別 子育ての支援の実施頻度

	全体	週6~7回程度	週4~5回程度	週2~3回程度	週1回程度	月2, 3回程度	月1回程度	不定期
全体	1447 (100.0%)	13 (0.9%)	115 (7.9%)	141 (9.7%)	223 (15.4%)	352 (24.3%)	415 (28.7%)	188 (13.0%)
公立	491 (100.0%)	4 (0.8%)	38 (7.7%)	39 (7.9%)	61 (12.4%)	91 (18.5%)	169 (34.4%)	89 (18.1%)
学校法人立	904 (100.0%)	9 (1.0%)	73 (8.1%)	96 (10.6%)	148 (16.4%)	251 (27.8%)	232 (25.7%)	95 (10.5%)
その他	52 (100.0%)	0 (0.0%)	4 (7.7%)	6 (11.5%)	14 (26.9%)	10 (19.2%)	14 (26.9%)	4 (7.7%)

表 2-13 地域別 子育ての支援の実施頻度

	全体	週6~7回程 度	週4~5回程 度	週2~3回程 度	週1回程度	月2, 3回程 度	月1回程度	不定期
全体	1449 (100.0%)	13 (0.9%)	115 (7.9%)	142 (9.8%)	224 (15.5%)	352 (24.3%)	415 (28.6%)	188 (13.0%)
北海道	57 (100.0%)	0 (0.0%)	5 (8.8%)	4 (7.0%)	12 (21.1%)	14 (24.6%)	17 (29.8%)	5 (8.8%)
東北	74 (100.0%)	1 (1.4%)	4 (5.4%)	9 (12.2%)	11 (14.9%)	19 (25.7%)	21 (28.4%)	9 (12.2%)
関東	407 (100.0%)	6 (1.5%)	40 (9.8%)	43 (10.6%)	72 (17.7%)	98 (24.1%)	89 (21.9%)	59 (14.5%)
中部	214 (100.0%)	2 (0.9%)	12 (5.6%)	13 (6.1%)	18 (8.4%)	65 (30.4%)	75 (35.0%)	29 (13.6%)
近畿	401 (100.0%)	2 (0.5%)	32 (8.0%)	56 (14.0%)	74 (18.5%)	79 (19.7%)	115 (28.7%)	43 (10.7%)
中国	110 (100.0%)	0 (0.0%)	9 (8.2%)	4 (3.6%)	9 (8.2%)	26 (23.6%)	47 (42.7%)	15 (13.6%)
四国	40 (100.0%)	1 (2.5%)	2 (5.0%)	6 (15.0%)	6 (15.0%)	11 (27.5%)	5 (12.5%)	9 (22.5%)
九州	146 (100.0%)	1 (0.7%)	11 (7.5%)	7 (4.8%)	22 (15.1%)	40 (27.4%)	46 (31.5%)	19 (13.0%)

表 2-14 規模別 子育ての支援の実施頻度

	全体	週6~7回程 度	週4~5回程 度	週2~3回程 度	週1回程度	月2, 3回程 度	月1回程度	不定期
全体	1441 (100.0%)	13 (0.9%)	115 (8.0%)	141 (9.8%)	221 (15.3%)	349 (24.2%)	414 (28.7%)	188 (13.0%)
1~50人	437 (100.0%)	4 (0.9%)	36 (8.2%)	27 (6.2%)	67 (15.3%)	98 (22.4%)	140 (32.0%)	65 (14.9%)
51~100人	394 (100.0%)	5 (1.3%)	33 (8.4%)	41 (10.4%)	64 (16.2%)	103 (26.1%)	101 (25.6%)	47 (11.9%)
101~200人	386 (100.0%)	2 (0.5%)	27 (7.0%)	48 (12.4%)	61 (15.8%)	91 (23.6%)	117 (30.3%)	40 (10.4%)
201人~	224 (100.0%)	2 (0.9%)	19 (8.5%)	25 (11.2%)	29 (12.9%)	57 (25.4%)	56 (25.0%)	36 (16.1%)

(4) 在園児以外を対象とした子育ての支援の対象

在園児以外を対象とした子育ての支援の対象についてみると、「年齢に関係なく参加可能」が最も割合が高く 40.9%となっている。次いで「概ね2歳以上は参加可能」が 20.3%、「概ね1歳以上は参加可能」が 16.9%と続く。

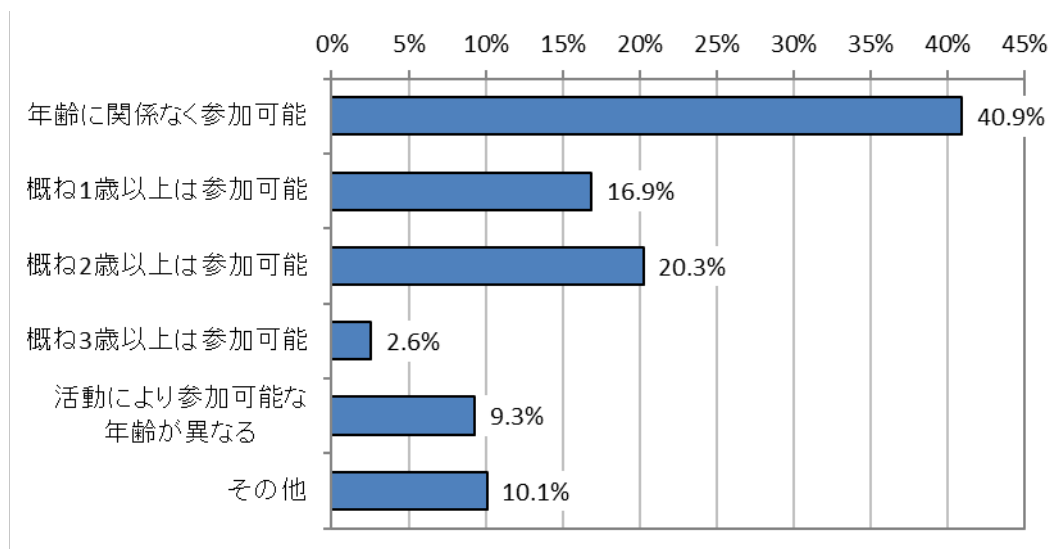


図 2-9 子育ての支援の対象 (n=1,446)

属性別にみると、運営主体において公立は「年齢に関係なく参加可能」が 51.2%と半数を超えている。

表 2-15 形態別 子育ての支援の対象

	全体	年齢に関係なく参加可能	概ね1歳以上は参加可能	概ね2歳以上は参加可能	概ね3歳以上は参加可能	活動により参加可能な年齢が異なる	その他
全体	1446 (100.0%)	592 (40.9%)	244 (16.9%)	293 (20.3%)	37 (2.6%)	134 (9.3%)	146 (10.1%)
幼稚園	1196 (100.0%)	491 (41.1%)	181 (15.1%)	253 (21.2%)	33 (2.8%)	111 (9.3%)	127 (10.6%)
幼稚園型認定こども園	250 (100.0%)	101 (40.4%)	63 (25.2%)	40 (16.0%)	4 (1.6%)	23 (9.2%)	19 (7.6%)

表 2-16 運営主体別 子育ての支援の対象

	全体	年齢に関係なく参加可能	概ね1歳以上は参加可能	概ね2歳以上は参加可能	概ね3歳以上は参加可能	活動により参加可能な年齢が異なる	その他
全体	1443 (100.0%)	591 (41.0%)	242 (16.8%)	293 (20.3%)	37 (2.6%)	134 (9.3%)	146 (10.1%)
公立	486 (100.0%)	249 (51.2%)	45 (9.3%)	80 (16.5%)	15 (3.1%)	33 (6.8%)	64 (13.2%)
学校法人立	905 (100.0%)	325 (35.9%)	188 (20.8%)	195 (21.5%)	22 (2.4%)	99 (10.9%)	76 (8.4%)
その他	52 (100.0%)	17 (32.7%)	9 (17.3%)	18 (34.6%)	0 (0.0%)	2 (3.8%)	6 (11.5%)

表 2-17 地域別 子育ての支援の対象

	全体	年齢に関係なく参加可能	概ね1歳以上は参加可能	概ね2歳以上は参加可能	概ね3歳以上は参加可能	活動により参加可能な年齢が異なる	その他
全体	1445 (100.0%)	592 (41.0%)	244 (16.9%)	292 (20.2%)	37 (2.6%)	134 (9.3%)	146 (10.1%)
北海道	57 (100.0%)	25 (43.9%)	10 (17.5%)	16 (28.1%)	0 (0.0%)	4 (7.0%)	2 (3.5%)
東北	74 (100.0%)	24 (32.4%)	13 (17.6%)	24 (32.4%)	3 (4.1%)	5 (6.8%)	5 (6.8%)
関東	408 (100.0%)	156 (38.2%)	65 (15.9%)	93 (22.8%)	12 (2.9%)	39 (9.6%)	43 (10.5%)
中部	214 (100.0%)	86 (40.2%)	34 (15.9%)	52 (24.3%)	7 (3.3%)	16 (7.5%)	19 (8.9%)
近畿	399 (100.0%)	170 (42.6%)	66 (16.5%)	61 (15.3%)	10 (2.5%)	49 (12.3%)	43 (10.8%)
中国	108 (100.0%)	57 (52.8%)	12 (11.1%)	18 (16.7%)	2 (1.9%)	7 (6.5%)	12 (11.1%)
四国	40 (100.0%)	15 (37.5%)	7 (17.5%)	8 (20.0%)	0 (0.0%)	3 (7.5%)	7 (17.5%)
九州	145 (100.0%)	59 (40.7%)	37 (25.5%)	20 (13.8%)	3 (2.1%)	11 (7.6%)	15 (10.3%)

表 2-18 地域別 子育ての支援の対象

	全体	年齢に関係なく参加可能	概ね1歳以上は参加可能	概ね2歳以上は参加可能	概ね3歳以上は参加可能	活動により参加可能な年齢が異なる	その他
全体	1437 (100.0%)	588 (40.9%)	243 (16.9%)	290 (20.2%)	37 (2.6%)	134 (9.3%)	145 (10.1%)
1～50人	434 (100.0%)	212 (48.8%)	61 (14.1%)	72 (16.6%)	12 (2.8%)	34 (7.8%)	43 (9.9%)
51～100人	392 (100.0%)	171 (43.6%)	56 (14.3%)	87 (22.2%)	9 (2.3%)	25 (6.4%)	44 (11.2%)
101～200人	387 (100.0%)	134 (34.6%)	77 (19.9%)	81 (20.9%)	11 (2.8%)	44 (11.4%)	40 (10.3%)
201人～	224 (100.0%)	71 (31.7%)	49 (21.9%)	50 (22.3%)	5 (2.2%)	31 (13.8%)	18 (8.0%)

(5) 在園児以外を対象とした子育ての支援に関わる職員数（職種別・人数別）

在園児以外を対象とした子育ての支援に関わる職員数について、職種別にみると、常勤雇用は「1人」「2～3人」がそれぞれ3割を超えている。「非常勤・パートタイム」については、いずれも「0人」が半数を超えている。

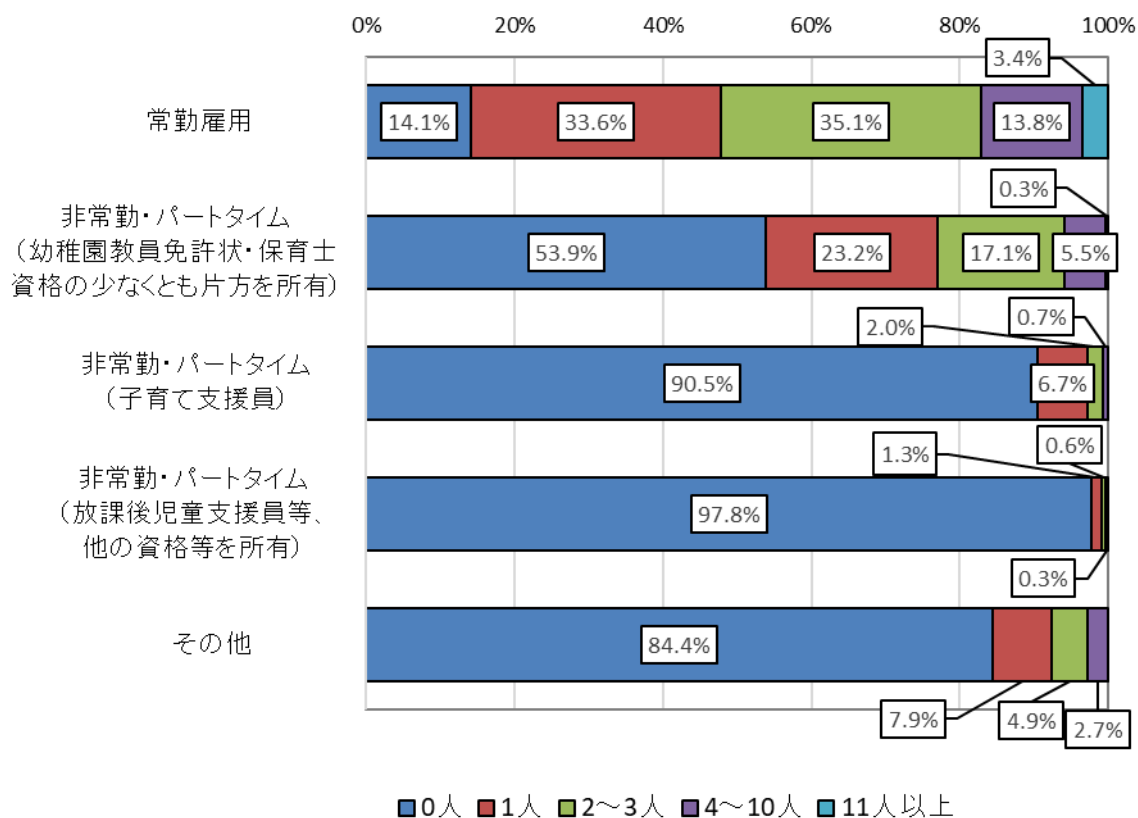


図 2-10 子育ての支援に関わる職員数（職種別） (n=1,374)

また、属性別の常勤雇用の教職員数についてみた。公立、規模が小さいほど、関わる職員数も少ない傾向にある。

表 2-19 形態別 子育ての支援に関わる職員数（常勤雇用）

	全体	0人	1人	2～3人	4～10人	11人以上
全体	1374 (100.0%)	194 (14.1%)	462 (33.6%)	482 (35.1%)	189 (13.8%)	47 (3.4%)
幼稚園	1126 (100.0%)	163 (14.5%)	386 (34.3%)	377 (33.5%)	161 (14.3%)	39 (3.5%)
幼稚園型認定こども園	248 (100.0%)	31 (12.5%)	76 (30.6%)	105 (42.3%)	28 (11.3%)	8 (3.2%)

表 2-20 運営主体別 子育ての支援に関わる職員数（常勤雇用）

	全体	0人	1人	2～3人	4～10人	11人以上
全体	1371 (100.0%)	194 (14.2%)	461 (33.6%)	480 (35.0%)	189 (13.8%)	47 (3.4%)
公立	443 (100.0%)	102 (23.0%)	174 (39.3%)	122 (27.5%)	44 (9.9%)	1 (0.2%)
学校法人立	879 (100.0%)	88 (10.0%)	271 (30.8%)	343 (39.0%)	134 (15.2%)	43 (4.9%)
その他	49 (100.0%)	4 (8.2%)	16 (32.7%)	15 (30.6%)	11 (22.4%)	3 (6.1%)

表 2-21 地域別 子育ての支援に関わる職員数（常勤雇用）

	全体	0人	1人	2～3人	4～10人	11人以上
全体	1374 (100.0%)	194 (14.1%)	462 (33.6%)	482 (35.1%)	189 (13.8%)	47 (3.4%)
北海道	54 (100.0%)	6 (11.1%)	18 (33.3%)	19 (35.2%)	11 (20.4%)	0 (0.0%)
東北	73 (100.0%)	5 (6.8%)	19 (26.0%)	39 (53.4%)	9 (12.3%)	1 (1.4%)
関東	396 (100.0%)	54 (13.6%)	126 (31.8%)	124 (31.3%)	68 (17.2%)	24 (6.1%)
中部	210 (100.0%)	28 (13.3%)	82 (39.0%)	80 (38.1%)	16 (7.6%)	4 (1.9%)
近畿	366 (100.0%)	63 (17.2%)	114 (31.1%)	123 (33.6%)	53 (14.5%)	13 (3.6%)
中国	96 (100.0%)	13 (13.5%)	37 (38.5%)	31 (32.3%)	14 (14.6%)	1 (1.0%)
四国	38 (100.0%)	6 (15.8%)	9 (23.7%)	17 (44.7%)	5 (13.2%)	1 (2.6%)
九州	141 (100.0%)	19 (13.5%)	57 (40.4%)	49 (34.8%)	13 (9.2%)	3 (2.1%)

表 2-22 規模別 子育ての支援に関わる職員数（常勤雇用）

	全体	0人	1人	2～3人	4～10人	11人以上
全体	1368 (100.0%)	194 (14.2%)	461 (33.7%)	477 (34.9%)	189 (13.8%)	47 (3.4%)
1～50人	395 (100.0%)	68 (17.2%)	171 (43.3%)	113 (28.6%)	42 (10.6%)	1 (0.3%)
51～100人	379 (100.0%)	59 (15.6%)	134 (35.4%)	124 (32.7%)	59 (15.6%)	3 (0.8%)
101～200人	379 (100.0%)	43 (11.3%)	110 (29.0%)	153 (40.4%)	52 (13.7%)	21 (5.5%)
201人～	215 (100.0%)	24 (11.2%)	46 (21.4%)	87 (40.5%)	36 (16.7%)	22 (10.2%)

(6) 地域と連携した子育ての支援の実施

① 地域と連携した子育ての支援の実施の有無

在園児以外を対象とした子育ての支援について、地域と連携した子育ての支援の実施についてみると、「実施している」は 23.7%であり幼稚園の子育ての支援において地域連携を行っているのは4分の1以下の園にとどまっている。

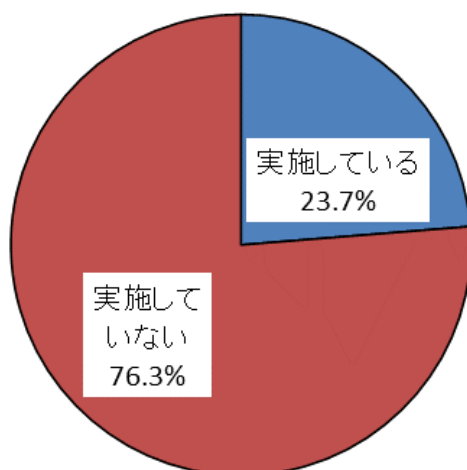


図 2-11 地域と連携した子育ての支援の実施 (n=1,450)

属性別では、運営主体別において公立が「実施している」が 36.6%とやや割合が高く、学校法人立の園では「実施している」が 2 割以下と割合が低めである。

地域別では、近畿が「実施している」が 35.4%とやや高い傾向にある。また、50 人以下の小規模な園で「実施している」割合が 3 割を超えている。

表 2-23 形態別 地域と連携した子育ての支援の実施

	全体	実施している	実施していない
全体	1450 (100.0%)	344 (23.7%)	1106 (76.3%)
幼稚園	1199 (100.0%)	290 (24.2%)	909 (75.8%)
幼稚園型認定こども園	251 (100.0%)	54 (21.5%)	197 (78.5%)

表 2-24 運営主体別 地域と連携した子育ての支援の実施

	全体	実施している	実施していない
全体	1447 (100.0%)	344 (23.8%)	1103 (76.2%)
公立	492 (100.0%)	180 (36.6%)	312 (63.4%)
学校法人立	903 (100.0%)	161 (17.8%)	742 (82.2%)
その他	52 (100.0%)	3 (5.8%)	49 (94.2%)

表 2-25 地域別 地域と連携した子育ての支援の実施

	全体	実施している	実施していない
全体	1448 (100.0%)	344 (23.8%)	1104 (76.2%)
北海道	56 (100.0%)	6 (10.7%)	50 (89.3%)
東北	74 (100.0%)	15 (20.3%)	59 (79.7%)
関東	410 (100.0%)	85 (20.7%)	325 (79.3%)
中部	212 (100.0%)	27 (12.7%)	185 (87.3%)
近畿	401 (100.0%)	142 (35.4%)	259 (64.6%)
中国	109 (100.0%)	30 (27.5%)	79 (72.5%)
四国	40 (100.0%)	9 (22.5%)	31 (77.5%)
九州	146 (100.0%)	30 (20.5%)	116 (79.5%)

表 2-26 規模別 地域と連携した子育ての支援の実施

	全体	実施している	実施していない
全体	1440 (100.0%)	342 (23.8%)	1098 (76.3%)
1～50人	438 (100.0%)	141 (32.2%)	297 (67.8%)
51～100人	391 (100.0%)	94 (24.0%)	297 (76.0%)
101～200人	385 (100.0%)	75 (19.5%)	310 (80.5%)
201人～	226 (100.0%)	32 (14.2%)	194 (85.8%)

②地域と連携した子育ての支援の内容

地域と連携した子育ての支援の内容についてみると、「地域住民が参画できるようにしている」が56.2%と最も割合が高い。

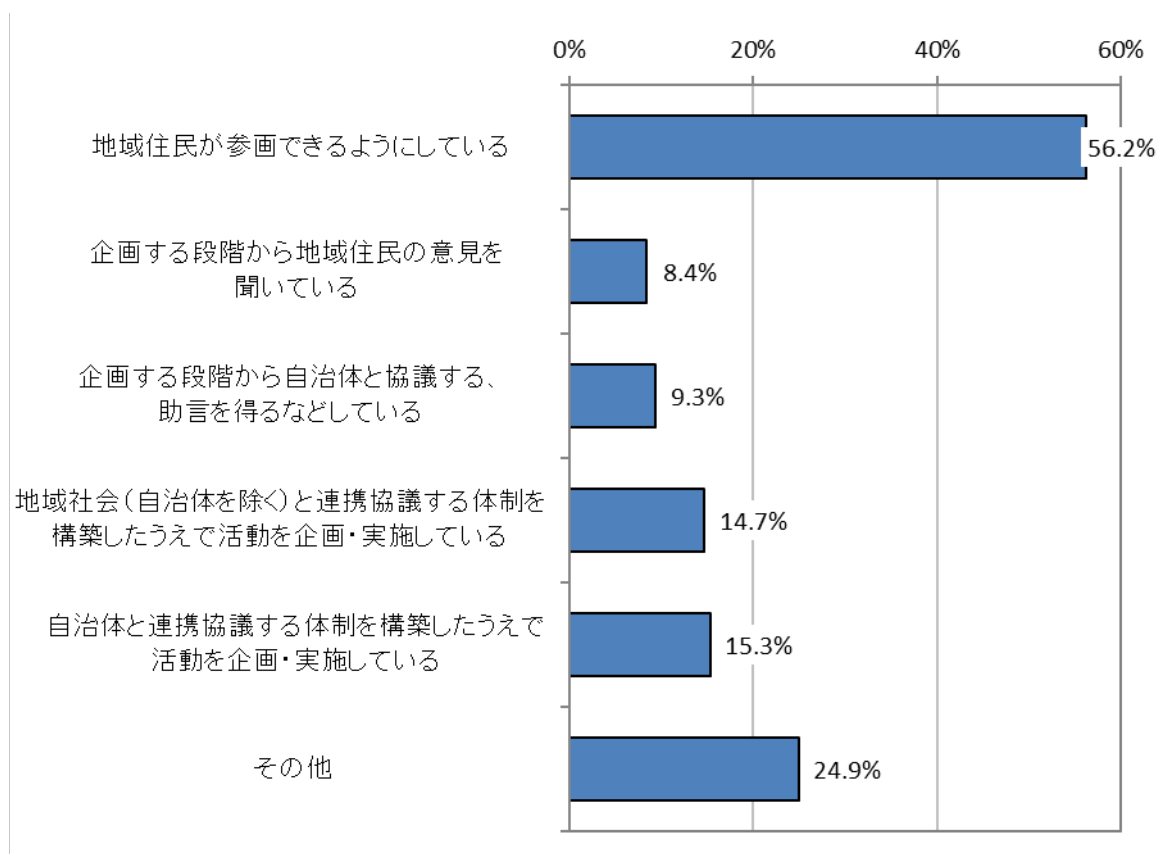


図 2-12 地域と連携した子育ての支援の実施の内容（複数回答）（n=333）

表 2-27 形態別 地域と連携した子育ての支援の実施の内容（複数回答）

	全体	地域住民が参画できるようにしている	企画する段階から地域住民の意見を聞いている	企画する段階から自治体と協議する、助言を得るなどしている	地域社会(自治体を除く)と連携協議する体制を構築したうえで活動を企画・実施している	自治体と連携協議する体制を構築したうえで活動を企画・実施している	その他
全体	333 (1.29)	187 (56.2%)	28 (8.4%)	31 (9.3%)	49 (14.7%)	51 (15.3%)	83 (24.9%)
幼稚園	281 (1.28)	155 (55.2%)	22 (7.8%)	27 (9.6%)	43 (15.3%)	37 (13.2%)	76 (27.0%)
幼稚園型認定こども園	52 (1.33)	32 (61.5%)	6 (11.5%)	4 (7.7%)	6 (11.5%)	14 (26.9%)	7 (13.5%)

表 2-28 運営主体別 地域と連携した子育ての支援の実施の内容（複数回答）

	全体	地域住民が 参画できるよ うにしている	企画する段 階から地域 住民の意見 を聞いている	企画する段 階から自治 体と協議す る、助言を得 るなどしてい る	地域社会(自 治体を除く) と連携協議 する体制を 構築したうえ で活動を企 画・実施して いる	自治体と連 携協議する 体制を構築し たうえで活動 を企画・実施 している	その他
全体	333 (1.29)	187 (56.2%)	28 (8.4%)	31 (9.3%)	49 (14.7%)	51 (15.3%)	83 (24.9%)
公立	173 (1.34)	80 (46.2%)	17 (9.8%)	23 (13.3%)	30 (17.3%)	31 (17.9%)	50 (28.9%)
学校法人立	157 (1.24)	106 (67.5%)	11 (7.0%)	8 (5.1%)	18 (11.5%)	20 (12.7%)	32 (20.4%)
その他	3 (1.00)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)

表 2-29 地域別 地域と連携した子育ての支援の実施の内容（複数回答）

	全体	地域住民が 参画できるよ うにしている	企画する段 階から地域 住民の意見 を聞いている	企画する段 階から自治 体と協議す る、助言を得 るなどしてい る	地域社会(自 治体を除く) と連携協議 する体制を 構築したうえ で活動を企 画・実施して いる	自治体と連 携協議する 体制を構築し たうえで活動 を企画・実施 している	その他
全体	333 (1.29)	187 (56.2%)	28 (8.4%)	31 (9.3%)	49 (14.7%)	51 (15.3%)	83 (24.9%)
北海道	6 (1.17)	5 (83.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (16.7%)	0 (0.0%)	1 (16.7%)
東北	15 (1.13)	8 (53.3%)	1 (6.7%)	2 (13.3%)	1 (6.7%)	4 (26.7%)	1 (6.7%)
関東	84 (1.38)	51 (60.7%)	6 (7.1%)	9 (10.7%)	15 (17.9%)	15 (17.9%)	20 (23.8%)
中部	27 (1.19)	13 (48.1%)	1 (3.7%)	2 (7.4%)	0 (0.0%)	8 (29.6%)	8 (29.6%)
近畿	132 (1.33)	77 (58.3%)	15 (11.4%)	13 (9.8%)	22 (16.7%)	15 (11.4%)	33 (25.0%)
中国	30 (1.20)	16 (53.3%)	2 (6.7%)	3 (10.0%)	3 (10.0%)	4 (13.3%)	8 (26.7%)
四国	9 (1.22)	3 (33.3%)	0 (0.0%)	1 (11.1%)	1 (11.1%)	3 (33.3%)	3 (33.3%)
九州	30 (1.17)	14 (46.7%)	3 (10.0%)	1 (3.3%)	6 (20.0%)	2 (6.7%)	9 (30.0%)

表 2-30 規模別 地域と連携した子育ての支援の実施の内容（複数回答）

	全体	地域住民が 参画できるよ うにしている	企画する段 階から地域 住民の意見 を聞いている	企画する段 階から自治 体と協議す る、助言を得 るなどしてい る	地域社会(自 治体を除く) と連携協議 する体制を 構築したうえ で活動を企 画・実施して いる	自治体と連 携協議する 体制を構築し たうえで活動 を企画・実施 している	その他
全体	331 (1.29)	186 (56.2%)	28 (8.5%)	31 (9.4%)	49 (14.8%)	51 (15.4%)	82 (24.8%)
1～50人	134 (1.33)	65 (48.5%)	14 (10.4%)	21 (15.7%)	22 (16.4%)	21 (15.7%)	35 (26.1%)
51～100人	94 (1.26)	51 (54.3%)	6 (6.4%)	6 (6.4%)	13 (13.8%)	16 (17.0%)	26 (27.7%)
101～200人	71 (1.28)	52 (73.2%)	5 (7.0%)	3 (4.2%)	7 (9.9%)	9 (12.7%)	15 (21.1%)
201人～	32 (1.25)	18 (56.3%)	3 (9.4%)	1 (3.1%)	7 (21.9%)	5 (15.6%)	6 (18.8%)

(7)在園児以外を対象とした子育ての支援によって、得られるとよい体験の機会

在園児以外の幼児が園で遊んだりするような子育ての支援において、幼児にどのような体験の機会が得られるとよいと考えているかについてきいたところ、「同年代の幼児同士が遊ぶ」「親子で一緒に遊ぶ」「走ったり跳んだりして体を思い切り動かして遊ぶ」が9割を超えて高い。

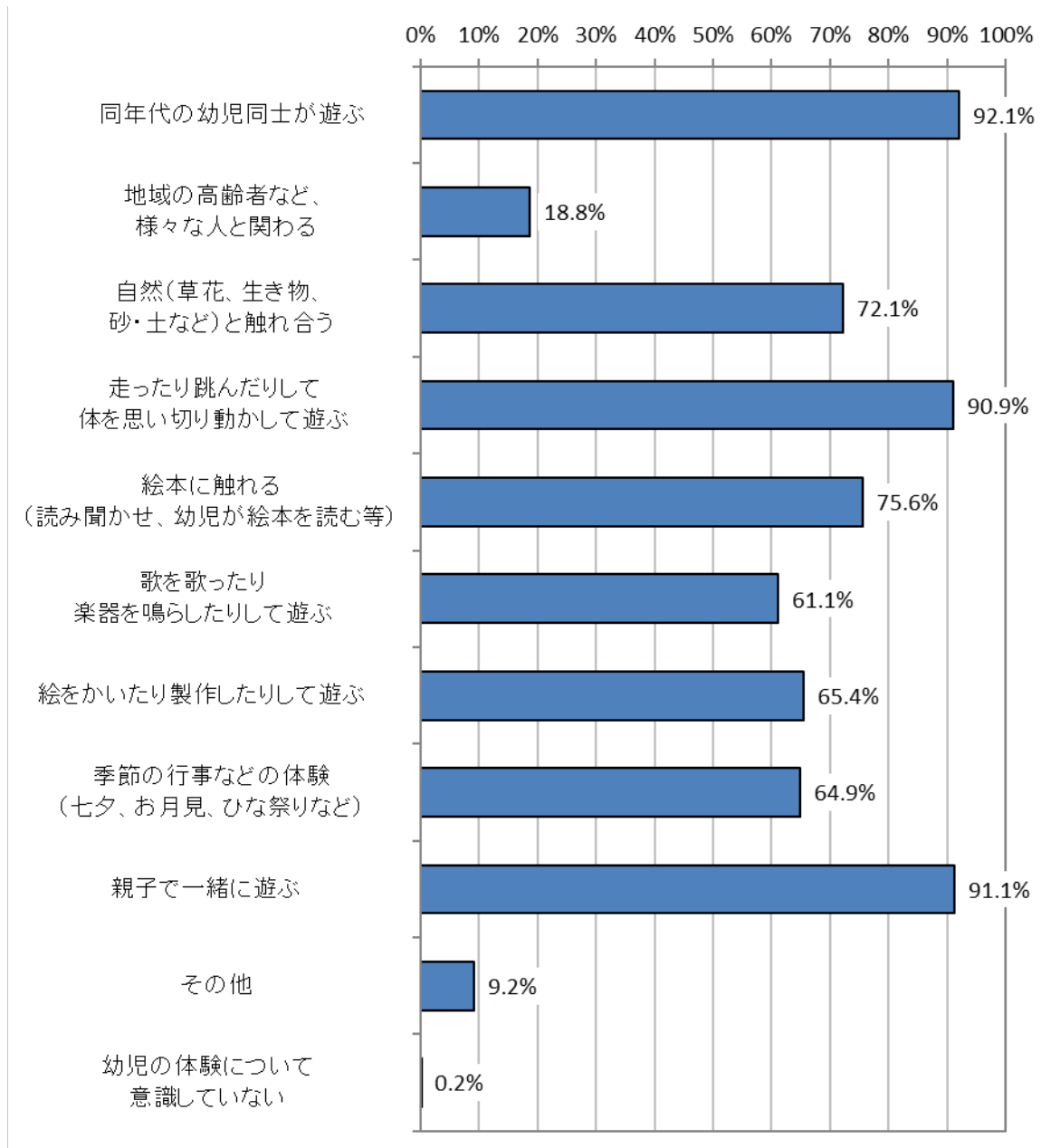


図 2-13 子育ての支援によって得られるとよい体験の機会 (複数回答) (n=1,321)

表 2-31 形態別 子育ての支援によって得られるとよい体験の機会（複数回答）

	全体	同年代の幼児同士が遊ぶ	地域の高齢者など、様々な人と関わる	自然(草花、生き物、砂・土など)と触れ合う	走ったり跳んだりして体を思い切り動かして遊ぶ	絵本に触れる(読み聞かせ、幼児が絵本を読む等)	歌を歌ったり楽器を鳴らしたりして遊ぶ
全体	1321 (6.41)	1216 (92.1%)	248 (18.8%)	953 (72.1%)	1201 (90.9%)	999 (75.6%)	807 (61.1%)
幼稚園	1087 (6.37)	998 (91.8%)	206 (19.0%)	785 (72.2%)	987 (90.8%)	808 (74.3%)	650 (59.8%)
幼稚園型認定こども園	234 (6.64)	218 (93.2%)	42 (17.9%)	168 (71.8%)	214 (91.5%)	191 (81.6%)	157 (67.1%)
	全体	絵をかいたり製作したりして遊ぶ	季節の行事などの体験(七夕、お月見、ひな祭りなど)	親子で一緒に遊ぶ	その他	幼児の体験について意識していない	
全体	1321 (6.41)	864 (65.4%)	857 (64.9%)	1204 (91.1%)	121 (9.2%)	3 (0.2%)	
幼稚園	1087 (6.37)	700 (64.4%)	697 (64.1%)	986 (90.7%)	99 (9.1%)	3 (0.3%)	
幼稚園型認定こども園	234 (6.64)	164 (70.1%)	160 (68.4%)	218 (93.2%)	22 (9.4%)	0 (0.0%)	

表 2-32 運営主体別 子育ての支援によって得られるとよい体験の機会（複数回答）

	全体	同年代の幼児同士が遊ぶ	地域の高齢者など、様々な人と関わる	自然(草花、生き物、砂・土など)と触れ合う	走ったり跳んだりして体を思い切り動かして遊ぶ	絵本に触れる(読み聞かせ、幼児が絵本を読む等)	歌を歌ったり楽器を鳴らしたりして遊ぶ
全体	1319 (6.41)	1214 (92.0%)	248 (18.8%)	952 (72.2%)	1199 (90.9%)	997 (75.6%)	806 (61.1%)
公立	454 (6.59)	417 (91.9%)	119 (26.2%)	361 (79.5%)	412 (90.7%)	359 (79.1%)	272 (59.9%)
学校法人立	818 (6.35)	752 (91.9%)	124 (15.2%)	560 (68.5%)	742 (90.7%)	608 (74.3%)	510 (62.3%)
その他	47 (5.74)	45 (95.7%)	5 (10.6%)	31 (66.0%)	45 (95.7%)	30 (63.8%)	24 (51.1%)
	全体	絵をかいたり製作したりして遊ぶ	季節の行事などの体験(七夕、お月見、ひな祭りなど)	親子で一緒に遊ぶ	その他	幼児の体験について意識していない	
全体	1319 (6.41)	862 (65.4%)	856 (64.9%)	1202 (91.1%)	121 (9.2%)	3 (0.2%)	
公立	454 (6.59)	295 (65.0%)	305 (67.2%)	419 (92.3%)	34 (7.5%)	1 (0.2%)	
学校法人立	818 (6.35)	542 (66.3%)	531 (64.9%)	742 (90.7%)	83 (10.1%)	2 (0.2%)	
その他	47 (5.74)	25 (53.2%)	20 (42.6%)	41 (87.2%)	4 (8.5%)	0 (0.0%)	

表 2-33 地域別 子育ての支援によって得られるとよい体験の機会（複数回答）

	全体	同年代の幼児同士が遊ぶ	地域の高齢者など、様々な人と関わる	自然(草花、生き物、砂・土など)と触れ合う	走ったり跳んだりして体を思い切り動かして遊ぶ	絵本に触れる(読み聞かせ、幼児が絵本を読む等)	歌を歌ったり楽器を鳴らしたりして遊ぶ
全体	1320 (6.42)	1215 (92.0%)	248 (18.8%)	953 (72.2%)	1201 (91.0%)	999 (75.7%)	807 (61.1%)
北海道	50 (7.00)	47 (94.0%)	13 (26.0%)	38 (76.0%)	46 (92.0%)	44 (88.0%)	37 (74.0%)
東北	70 (6.77)	66 (94.3%)	12 (17.1%)	55 (78.6%)	62 (88.6%)	58 (82.9%)	43 (61.4%)
関東	381 (6.14)	346 (90.8%)	63 (16.5%)	267 (70.1%)	348 (91.3%)	252 (66.1%)	218 (57.2%)
中部	200 (6.46)	183 (91.5%)	21 (10.5%)	144 (72.0%)	184 (92.0%)	158 (79.0%)	124 (62.0%)
近畿	365 (6.59)	338 (92.6%)	84 (23.0%)	271 (74.2%)	335 (91.8%)	294 (80.5%)	233 (63.8%)
中国	91 (6.52)	87 (95.6%)	19 (20.9%)	73 (80.2%)	83 (91.2%)	67 (73.6%)	54 (59.3%)
四国	38 (6.26)	35 (92.1%)	6 (15.8%)	29 (76.3%)	35 (92.1%)	30 (78.9%)	21 (55.3%)
九州	125 (6.22)	113 (90.4%)	30 (24.0%)	76 (60.8%)	108 (86.4%)	96 (76.8%)	77 (61.6%)
	全体	絵をかいたり製作したりして遊ぶ	季節の行事などの体験(七夕、お月見、ひな祭りなど)	親子で一緒に遊ぶ	その他	幼児の体験について意識していない	
全体	1320 (6.42)	864 (65.5%)	857 (64.9%)	1203 (91.1%)	121 (9.2%)	3 (0.2%)	
北海道	50 (7.00)	40 (80.0%)	32 (64.0%)	48 (96.0%)	5 (10.0%)	0 (0.0%)	
東北	70 (6.77)	52 (74.3%)	56 (80.0%)	64 (91.4%)	6 (8.6%)	0 (0.0%)	
関東	381 (6.14)	234 (61.4%)	229 (60.1%)	344 (90.3%)	39 (10.2%)	1 (0.3%)	
中部	200 (6.46)	138 (69.0%)	130 (65.0%)	189 (94.5%)	21 (10.5%)	0 (0.0%)	
近畿	365 (6.59)	247 (67.7%)	241 (66.0%)	333 (91.2%)	27 (7.4%)	2 (0.5%)	
中国	91 (6.52)	57 (62.6%)	63 (69.2%)	82 (90.1%)	8 (8.8%)	0 (0.0%)	
四国	38 (6.26)	22 (57.9%)	20 (52.6%)	36 (94.7%)	4 (10.5%)	0 (0.0%)	
九州	125 (6.22)	74 (59.2%)	86 (68.8%)	107 (85.6%)	11 (8.8%)	0 (0.0%)	

表 2-34 規模別 子育ての支援によって得られるとよい体験の機会（複数回答）

	全体	同年代の幼児同士が遊ぶ	地域の高齢者など、様々な人と関わる	自然(草花、生き物、砂・土など)と触れ合う	走ったり跳んだりして体を思い切り動かして遊ぶ	絵本に触れる(読み聞かせ、幼児が絵本を読む等)	歌を歌ったり楽器を鳴らしたりして遊ぶ
全体	1313 (6.42)	1209 (92.1%)	247 (18.8%)	949 (72.3%)	1194 (90.9%)	992 (75.6%)	803 (61.2%)
1～50人	392 (6.54)	358 (91.3%)	99 (25.3%)	308 (78.6%)	354 (90.3%)	307 (78.3%)	235 (59.9%)
51～100人	359 (6.55)	331 (92.2%)	60 (16.7%)	264 (73.5%)	331 (92.2%)	290 (80.8%)	225 (62.7%)
101～200人	352 (6.38)	324 (92.0%)	60 (17.0%)	241 (68.5%)	316 (89.8%)	256 (72.7%)	222 (63.1%)
201人～	210 (6.06)	196 (93.3%)	28 (13.3%)	136 (64.8%)	193 (91.9%)	139 (66.2%)	121 (57.6%)
	全体	絵をかいたり製作したりして遊ぶ	季節の行事などの体験(七夕、お月見、ひな祭りなど)	親子で一緒に遊ぶ	その他	幼児の体験について意識していない	
全体	1313 (6.42)	860 (65.5%)	856 (65.2%)	1197 (91.2%)	119 (9.1%)	3 (0.2%)	
1～50人	392 (6.54)	246 (62.8%)	269 (68.6%)	351 (89.5%)	35 (8.9%)	0 (0.0%)	
51～100人	359 (6.55)	251 (69.9%)	232 (64.6%)	339 (94.4%)	27 (7.5%)	1 (0.3%)	
101～200人	352 (6.38)	238 (67.6%)	226 (64.2%)	322 (91.5%)	38 (10.8%)	1 (0.3%)	
201人～	210 (6.06)	125 (59.5%)	129 (61.4%)	185 (88.1%)	19 (9.0%)	1 (0.5%)	

(8)在園児以外を対象とした子育ての支援によって、得られると良い体験のための工夫点
(自由記述)

子育ての支援によって得られる体験のための具体的な工夫として「幼児の体験の視点から」「保育者の視点から」「園環境の視点から」の3つの視点から意見をうかがった。

①幼児の体験の視点から

幼児の体験の視点からは、以下のような工夫があげられた。

- ・ 同年代の幼児同士が遊ぶ
- ・ 地域の高齢者など、様々な人と関わる
- ・ 自然（草花、生き物、砂・土など）と触れ合う
- ・ 走ったり跳んだりして体を思い切り動かして遊ぶ
- ・ 絵本に触れる（読み聞かせ、幼児が絵本を読む等）
- ・ 歌を歌ったり楽器を鳴らしたりして遊ぶ
- ・ 絵をかいたり製作したりして遊ぶ
- ・ 季節の行事などの体験（七夕、お月見、ひな祭りなど）
- ・ 親子で一緒に遊ぶ
- ・ 幼児の遊び・行動を誘導する
- ・ 幼児に主体性を持たせる
- ・ 安全な場所を提供する
- ・ 関係機関との連携
- ・ 生活習慣を身に付けさせる
- ・ 幼児の発達に応じた取組を行う
- ・ 幼児の社会性を育てる
- ・ 就園に向け幼稚園を知ってもらうための取組
- ・ 保護者に向けた取組（相談対応・保護者交流）
- ・ 家庭では経験できない遊び
- ・ その他

等

在園児以外を対象とした子育ての支援によって、得られるとよい体験の機会のための工夫点について、「幼児の体験の視点から」の自由記述を分類・集計したところ、「同年代の幼児同士が遊ぶ」に関する工夫が 42.5%と最も高い割合となっている。

次いで、「自然（草花、生き物、砂・土など）と触れ合う」22.9%、「走ったり跳んだりして体を思い切り動かして遊ぶ」に関する工夫が 16.7%と続く。

表 2-35 子育ての支援によって得られるとよい体験の機会のための工夫点
（「幼児の視点から」自由記述 類型化）

同年代の幼児同士が遊ぶ	445 (42.5%)
地域の高齢者など、様々な人と関わる	44 (4.2%)
自然(草花、生き物、砂・土など)と触れ合う	240 (22.9%)
走ったり跳んだりして体を思い切り動かして遊ぶ	175 (16.7%)
絵本に触れる(読み聞かせ、幼児が絵本を読む等)	38 (3.6%)
歌を歌ったり楽器を鳴らしたりして遊ぶ	56 (5.3%)
絵をかいたり製作したりして遊ぶ	91 (8.7%)
季節の行事などの体験(七夕、お月見、ひな祭りなど)	90 (8.6%)
親子で一緒に遊ぶ	66 (6.3%)
幼児の遊び・行動を誘導する	2 (0.2%)
幼児に主体性を持たせる	21 (2.0%)
安全な場所を提供する	57 (5.4%)
関係機関との連携	8 (0.8%)
生活習慣を身に付けさせる	9 (0.9%)
幼児の発達に応じた取組を行う	7 (0.7%)
幼児の社会性を育てる	5 (0.5%)
就園に向け幼稚園を知ってもらうための取組	44 (4.2%)
保護者に向けた取組(相談対応・保護者交流)	160 (15.3%)
家庭では経験できない遊び	27 (2.6%)
その他	41 (3.9%)
合計	1047

②保育者の視点から

保育者の視点からは、以下のような工夫があげられた。

- ・ 幼児が自ら動く・親子で遊んでいる様子を見守る
- ・ 幼児と一緒に遊ぶ、興味を惹かせる
- ・ 幼児に体験活動を伴う遊びを提供する（リトミック・製作・音楽・読み聞かせ等）
- ・ 幼児に社会性を育てるよう促す
- ・ 幼児に生活習慣が身につくようにする
- ・ 幼児に自信を持たせる、幼児の気持ちに寄り添う
- ・ 保護者に幼児教育を教える（家庭での遊び方など）
- ・ 保護者に幼児について聞き出す・相談に対応する
- ・ 保護者同士の交流を作る

等

「保育者の視点から」の自由記述を分類・集計したところ、「幼児と一緒に遊ぶ、興味を惹かせる」が61.1%と最も高い割合となっている。

表 2-36 子育ての支援によって得られるとよい体験の機会のための工夫点
（「保育者の視点から」自由記述 類型化）

幼児が自ら動く・親子で遊んでいる様子を見守る	121	(13.2%)
幼児と一緒に遊ぶ、興味を惹かせる	558	(61.1%)
幼児に学びや教育を意識した遊びを提供する(リトミック・製作・音楽・読み聞かせ等)	58	(6.3%)
幼児に社会性を育てるよう促す	53	(5.8%)
幼児に生活習慣が身につくようにする	6	(0.7%)
幼児に自信を持たせる、幼児の気持ちに寄り添う	20	(2.2%)
保護者に幼児教育を教える(家庭での遊び方など)	31	(3.4%)
保護者に幼児について聞き出す・相談に対応する	59	(6.5%)
保護者同士の交流を作る	56	(6.1%)
その他	0	(0.0%)
合計	914	

③園環境の視点から

園環境の視点からは、以下のような工夫があげられた。

- ・園庭・遊具を活用する
- ・室内の環境を活用する
- ・自然（草花、生き物、砂・土など）を活用する
- ・在園児がいる環境を活用する
- ・園バスを活用する

等

「園環境の視点から」の自由記述を分類・集計したところ、「園庭・遊具を活用する」が69.4%と最も高い割合となっている。

表 2-37 子育ての支援によって得られるとよい体験の機会のための工夫点
 (「園環境の視点から」自由記述 類型化)

園庭・遊具を活用する	595 (69.4%)
室内の環境を活用する(室内でできる内容)	121 (14.1%)
自然(草花、生き物、砂・土など)を活用する	279 (32.6%)
在園児がいる環境を活用する	16 (1.9%)
園バスを活用する	5 (0.6%)
その他	26 (3.0%)
合計	857

(9)保育者としての経験が、在園児以外を対象とした子育ての支援に生きていると感じること（自由記述）

保育者としての経験が、在園児以外を対象とした子育ての支援に生きていると感じることについてうかがったところ、以下のような意見があげられた。

- ・ 幼児とコミュニケーションが取れる
 - ・ 幼児に遊びを提供できる
 - ・ 幼児に体験活動を伴う遊びを提供する（リトミック・製作・音楽・読み聞かせ等）
 - ・ 幼児に適した環境づくりができる
 - ・ 幼児の社会性を育てることができる
 - ・ 幼児に生活習慣を身に付けさせることができる
 - ・ 保護者への相談対応・アドバイスができる
 - ・ 配慮が必要な幼児に気付くことができる
 - ・ 危険管理ができる
 - ・ 経験すべてが生きている
 - ・ 自分（保育者）が手を出し過ぎず見守れる
- 等

保育者としての経験が、在園児以外を対象とした子育ての支援に生きていると感じることの自由記述を分類・集計したところ、「保護者への相談対応・アドバイスができる」が42.6%と最も高い割合となっている。

表 2-38 保育者としての経験が、子育ての支援に生きていると感じること
（自由記述 類型化）

幼児とコミュニケーションが取れる	169	(20.0%)
幼児に遊びを提供できる	144	(17.0%)
幼児に体験活動を伴う遊びを提供できる(リトミック・製作・音楽・読み聞かせ等)	97	(11.5%)
幼児に適した環境づくりができる	46	(5.4%)
幼児の社会性を育てることができる	7	(0.8%)
幼児に生活習慣を身に付けさせることができる	4	(0.5%)
保護者への相談対応・アドバイスができる	361	(42.6%)
配慮が必要な幼児に気付くことができる	19	(2.2%)
危険管理ができる	26	(3.1%)
経験すべてが生きている	46	(5.4%)
自分(保育者)が手を出し過ぎず見守れる	10	(1.2%)
その他	101	(11.9%)
(質問に合わない回答)	8	(0.9%)
合計	847	

(10) 在園児以外を対象とした子育ての支援を通じて、保護者に伝えたい事柄

在園児以外の幼児が園で遊んだりするような子育ての支援を通して、保護者に対して伝えたいことをきいたところ、「幼児は遊びながら学んでいること」を1位とする回答が46.8%と最も割合が高く、次いで「幼稚園は子育てをする仲間であり、気軽に相談に来てよいこと」が31.7%となっている。

「遊び」は、物事への興味・関心の醸成、ルール・決まりの習得、運動能力や体力の向上、他の人との協力など、幼児の様々な成長、発達の促進にとって重要な要素である。この遊びの重要性を認識して保護者と関わっている幼稚園が多いことが見て取れる。

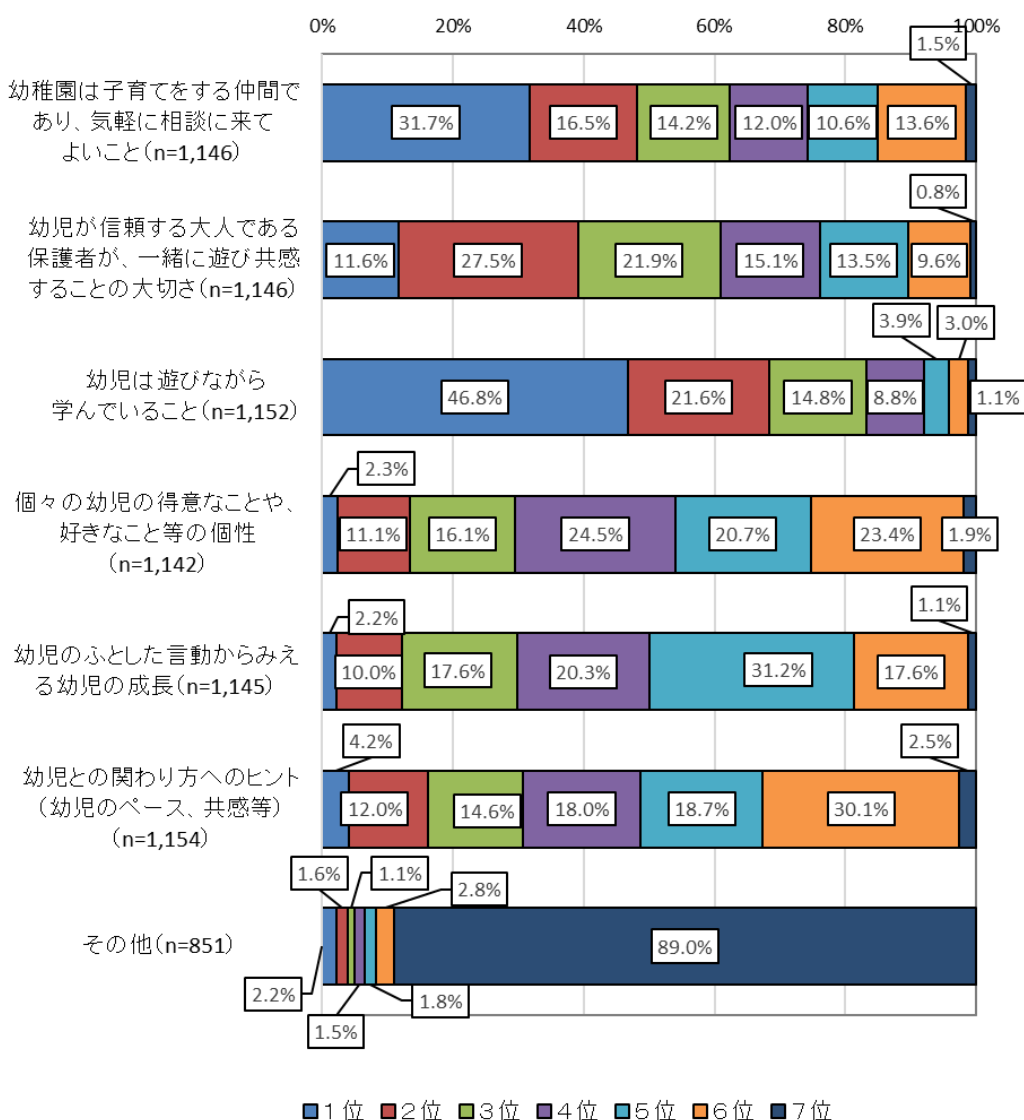


図 2-14 子育ての支援を通じて保護者に伝えたい事柄 (1～7位の順位)

属性別の1位についてみた。「幼児は遊びながら学んでいること」を1位とする割合は、幼稚園型認定こども園(42.8%)より幼稚園(48.6%)で割合が高い。また、北海道(57.5%)においても割合が高い。

表 2-39 形態別 子育ての支援を通じて保護者に伝えたい事柄(1位)

	全体	幼稚園は子育てをする仲間であり、気軽に相談に来てよいこと	幼児が信頼する大人である保護者が、一緒に遊び共感することの大切さ	幼児は遊びながら学んでいること	個々の幼児の得意なことや、好きなこと等の個性	幼児のふとした言動からみえる幼児の成長	幼児との関わり方へのヒント(幼児のペース、共感等)
全体	1134 (100.0%)	363 (32.0%)	133 (11.7%)	539 (47.5%)	26 (2.3%)	25 (2.2%)	48 (4.2%)
幼稚園	933 (100.0%)	302 (32.4%)	104 (11.1%)	453 (48.6%)	20 (2.1%)	19 (2.0%)	35 (3.8%)
幼稚園型認定こども園	201 (100.0%)	61 (30.3%)	29 (14.4%)	86 (42.8%)	6 (3.0%)	6 (3.0%)	13 (6.5%)

表 2-40 運営主体別 子育ての支援を通じて保護者に伝えたい事柄(1位)

	全体	幼稚園は子育てをする仲間であり、気軽に相談に来てよいこと	幼児が信頼する大人である保護者が、一緒に遊び共感することの大切さ	幼児は遊びながら学んでいること	個々の幼児の得意なことや、好きなこと等の個性	幼児のふとした言動からみえる幼児の成長	幼児との関わり方へのヒント(幼児のペース、共感等)
全体	1132 (100.0%)	363 (32.1%)	133 (11.7%)	537 (47.4%)	26 (2.3%)	25 (2.2%)	48 (4.2%)
公立	409 (100.0%)	139 (34.0%)	47 (11.5%)	193 (47.2%)	5 (1.2%)	8 (2.0%)	17 (4.2%)
学校法人立	686 (100.0%)	208 (30.3%)	81 (11.8%)	329 (48.0%)	20 (2.9%)	17 (2.5%)	31 (4.5%)
その他	37 (100.0%)	16 (43.2%)	5 (13.5%)	15 (40.5%)	1 (2.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

表 2-41 地域別 子育ての支援を通じて保護者に伝えたい事柄（1位）

	全体	幼稚園は子育てをする仲間であり、気軽に相談に来てよいこと	幼児が信頼する大人である保護者が、一緒に遊び共感することの大切さ	幼児は遊びながら学んでいること	個々の幼児の得意なことや、好きなこと等の個性	幼児のふとした言動からみえる幼児の成長	幼児との関わり方へのヒント（幼児のペース、共感等）
全体	1133 (100.0%)	363 (32.0%)	133 (11.7%)	538 (47.5%)	26 (2.3%)	25 (2.2%)	48 (4.2%)
北海道	40 (100.0%)	11 (27.5%)	2 (5.0%)	23 (57.5%)	1 (2.5%)	0 (0.0%)	3 (7.5%)
東北	59 (100.0%)	21 (35.6%)	10 (16.9%)	27 (45.8%)	1 (1.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
関東	328 (100.0%)	99 (30.2%)	40 (12.2%)	159 (48.5%)	13 (4.0%)	6 (1.8%)	11 (3.4%)
中部	175 (100.0%)	60 (34.3%)	14 (8.0%)	84 (48.0%)	2 (1.1%)	5 (2.9%)	10 (5.7%)
近畿	314 (100.0%)	101 (32.2%)	44 (14.0%)	141 (44.9%)	7 (2.2%)	10 (3.2%)	11 (3.5%)
中国	83 (100.0%)	30 (36.1%)	6 (7.2%)	43 (51.8%)	0 (0.0%)	1 (1.2%)	3 (3.6%)
四国	33 (100.0%)	8 (24.2%)	3 (9.1%)	17 (51.5%)	0 (0.0%)	1 (3.0%)	4 (12.1%)
九州	101 (100.0%)	33 (32.7%)	14 (13.9%)	44 (43.6%)	2 (2.0%)	2 (2.0%)	6 (5.9%)

表 2-42 規模別 子育ての支援を通じて保護者に伝えたい事柄（1位）

	全体	幼稚園は子育てをする仲間であり、気軽に相談に来てよいこと	幼児が信頼する大人である保護者が、一緒に遊び共感することの大切さ	幼児は遊びながら学んでいること	個々の幼児の得意なことや、好きなこと等の個性	幼児のふとした言動からみえる幼児の成長	幼児との関わり方へのヒント（幼児のペース、共感等）
全体	1129 (100.0%)	362 (32.1%)	132 (11.7%)	537 (47.6%)	25 (2.2%)	25 (2.2%)	48 (4.3%)
1～50人	346 (100.0%)	109 (31.5%)	40 (11.6%)	167 (48.3%)	9 (2.6%)	9 (2.6%)	12 (3.5%)
51～100人	308 (100.0%)	103 (33.4%)	34 (11.0%)	152 (49.4%)	3 (1.0%)	3 (1.0%)	13 (4.2%)
101～200人	297 (100.0%)	96 (32.3%)	36 (12.1%)	133 (44.8%)	5 (1.7%)	10 (3.4%)	17 (5.7%)
201人～	178 (100.0%)	54 (30.3%)	22 (12.4%)	85 (47.8%)	8 (4.5%)	3 (1.7%)	6 (3.4%)

在園児以外の幼児の子育ての支援を通して保護者に対して伝えたい事柄（1位）別に、子育ての支援で提供する遊びの内容（自由記述分類）をみたところ、「幼児が信頼する大人である保護者が、一緒に遊び共感することの大切さ」「幼児との関わり方へのヒント」を1位とする園は、「親子参加」の取り組みや「行事・イベント」系の取り組みを実施している。「個々の幼児の得意なことや、好きなこと等の個性」を1位とする園は「体験活動を伴う遊び（リトミック・製作・音楽・読み聞かせ等）」を実施している。

表 2-43 子育ての支援で提供する遊びの内容別
子育ての支援を通じて保護者に伝えたい事柄（1位）

	全体	戸外での遊び（園庭・プール等）	室内での遊び（おもちゃ等）	体験活動を伴う遊び（リトミック・製作・音楽・読み聞かせ等）	行事やイベント	自然体験	保護者向け	親子参加	在園児との交流	その他
全体	1065	699	348	651	232	48	206	368	133	20
	2.5	(65.6%)	(32.7%)	(61.1%)	(21.8%)	(4.5%)	(19.3%)	(34.6%)	(12.5%)	(1.9%)
幼稚園は子育てをする仲間であり、気軽に相談に来てよいこと	331	229	122	207	69	12	61	100	36	8
	2.5	(69.2%)	(36.9%)	(62.5%)	(20.8%)	(3.6%)	(18.4%)	(30.2%)	(10.9%)	(2.4%)
幼児が信頼する大人である保護者が、一緒に遊び共感することの大切さ	129	84	35	81	39	7	23	56	7	1
	2.6	(65.1%)	(27.1%)	(62.8%)	(30.2%)	(5.4%)	(17.8%)	(43.4%)	(5.4%)	(0.8%)
幼児は遊びながら学んでいること	512	329	164	305	100	24	98	178	81	10
	2.5	(64.3%)	(32.0%)	(59.6%)	(19.5%)	(4.7%)	(19.1%)	(34.8%)	(15.8%)	(2.0%)
個々の幼児の得意なことや、好きなこと等の個性	26	16	9	18	5	0	6	10	4	0
	2.6	(61.5%)	(34.6%)	(69.2%)	(19.2%)	(0.0%)	(23.1%)	(38.5%)	(15.4%)	(0.0%)
幼児のふとした言動からみえる幼児の成長	23	14	2	14	5	0	8	6	2	1
	2.3	(60.9%)	(8.7%)	(60.9%)	(21.7%)	(0.0%)	(34.8%)	(26.1%)	(8.7%)	(4.3%)
幼児との関わり方へのヒント（幼児のペース、共感等）	44	27	16	26	14	5	10	18	3	0
	2.7	(61.4%)	(36.4%)	(59.1%)	(31.8%)	(11.4%)	(22.7%)	(40.9%)	(6.8%)	(0.0%)

(1 1) 在園児以外を対象とした子育ての支援と、幼児の成長の関係

在園児以外の幼児が園で遊んだりするような子育ての支援が、幼児の成長などにつながっているかきいたところ、「物事に興味や関心をもつ」に「とてもそう思う」割合が65.5%と最も割合が高い。次いで「ルールや決まりを守る」「からだを上手に使うことができる運動能力や体力」の割合が高い。

なお、早い発達段階から成長がみられる「物事に興味や関心をもつ」の割合が高いことから、幼稚園の子育ての支援は2歳児だけでなく、0歳児・1歳児からも利用されていることが伺える。

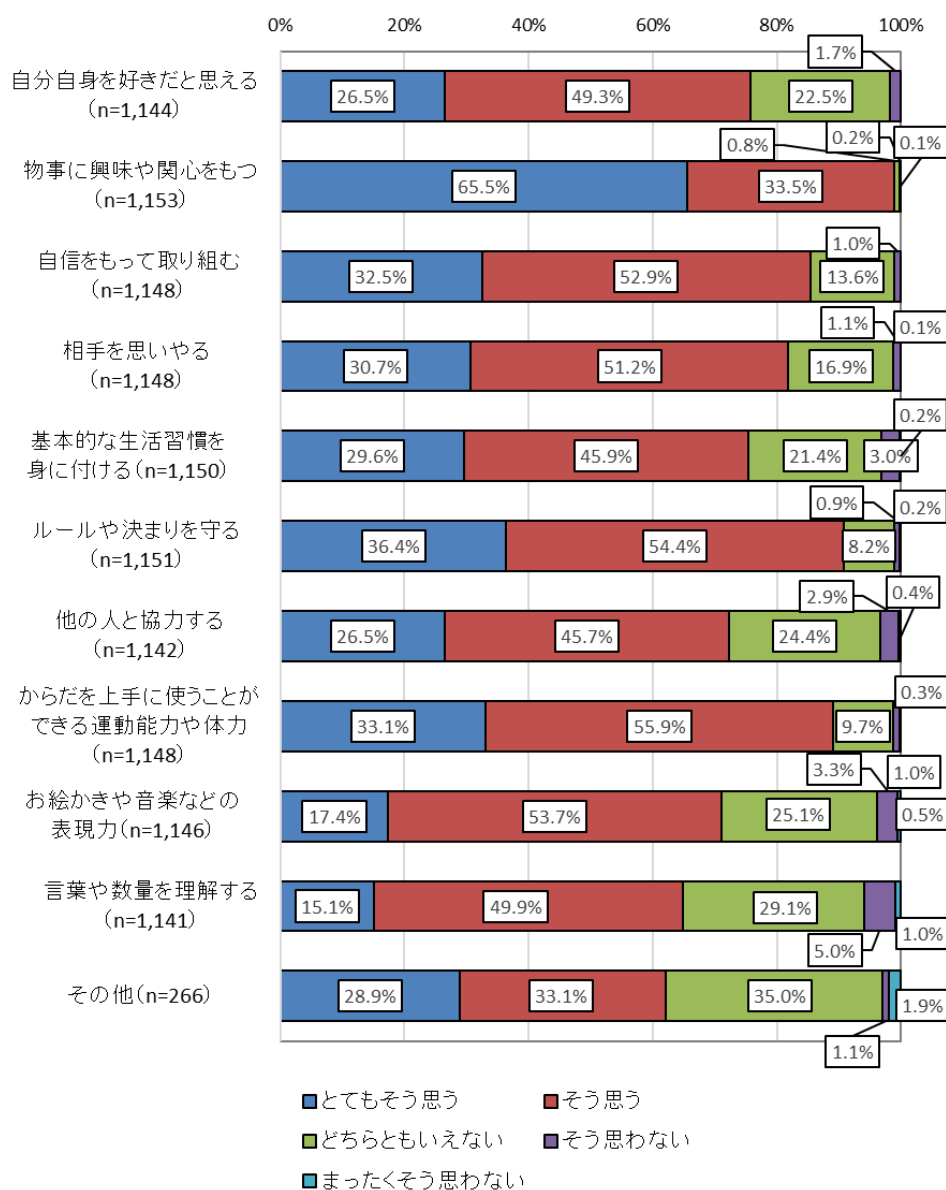


図 2-15 子育ての支援と幼児の成長のつながり

属性別の「とてもそう思う」の割合は、下記の通り。

表 2-44 形態別 子育ての支援と幼児の成長のつながり（「とてもそう思う」の割合）

	全体	自分自身を好きだと思える	物事に興味や関心をもつ	自信をもって取り組む	相手を思いやる	基本的な生活習慣を身に付ける	ルールや決まりを守る
全体	1153 (2.20)	303 (26.3%)	755 (65.5%)	373 (32.4%)	352 (30.5%)	340 (29.5%)	419 (36.3%)
幼稚園	948 (3.24)	258 (27.2%)	628 (66.2%)	303 (32.0%)	290 (30.6%)	286 (30.2%)	349 (36.8%)
幼稚園型認定こども園	205 (3.07)	45 (22.0%)	127 (62.0%)	70 (34.1%)	62 (30.2%)	54 (26.3%)	70 (34.1%)
	全体	他の人と協力する	からだを上手に使うことができる運動能力や体力	お絵かきや音楽などの表現力	言葉や数量を理解する	その他	
全体	1153 (2.20)	303 (26.3%)	380 (33.0%)	199 (17.3%)	172 (14.9%)	77 (6.7%)	
幼稚園	948 (3.24)	253 (26.7%)	311 (32.8%)	164 (17.3%)	141 (14.9%)	63 (6.6%)	
幼稚園型認定こども園	205 (3.07)	50 (24.4%)	69 (33.7%)	35 (17.1%)	31 (15.1%)	14 (6.8%)	

表 2-45 運営主体別 子育ての支援と幼児の成長のつながり
（「とてもそう思う」の割合）

	全体	自分自身を好きだと思える	物事に興味や関心をもつ	自信をもって取り組む	相手を思いやる	基本的な生活習慣を身に付ける	ルールや決まりを守る
全体	1151 (3.22)	303 (26.3%)	754 (65.5%)	373 (32.4%)	352 (30.6%)	340 (29.5%)	419 (36.4%)
公立	412 (3.09)	106 (25.7%)	288 (69.9%)	127 (30.8%)	104 (25.2%)	124 (30.1%)	146 (35.4%)
学校法人立	700 (3.28)	183 (26.1%)	442 (63.1%)	235 (33.6%)	237 (33.9%)	204 (29.1%)	259 (37.0%)
その他	39 (3.41)	14 (35.9%)	24 (61.5%)	11 (28.2%)	11 (28.2%)	12 (30.8%)	14 (35.9%)
	全体	他の人と協力する	からだを上手に使うことができる運動能力や体力	お絵かきや音楽などの表現力	言葉や数量を理解する	その他	
全体	1151 (3.22)	303 (26.3%)	380 (33.0%)	199 (17.3%)	172 (14.9%)	77 (6.7%)	
公立	412 (3.09)	95 (23.1%)	130 (31.6%)	60 (14.6%)	53 (12.9%)	31 (7.5%)	
学校法人立	700 (3.28)	197 (28.1%)	234 (33.4%)	131 (18.7%)	111 (15.9%)	42 (6.0%)	
その他	39 (3.41)	11 (28.2%)	16 (41.0%)	8 (20.5%)	8 (20.5%)	4 (10.3%)	

表 2-46 地域別 子育ての支援と幼児の成長のつながり（「とてもそう思う」の割合）

	全体	自分自身を好きだと思える	物事に興味や関心をもつ	自信をもって取り組む	相手を思いやる	基本的な生活習慣を身に付ける	ルールや決まりを守る
全体	1153 (3.21)	303 (26.3%)	755 (65.5%)	373 (32.4%)	352 (30.5%)	340 (29.5%)	419 (36.3%)
北海道	41 (2.66)	9 (22.0%)	23 (56.1%)	9 (22.0%)	12 (29.3%)	10 (24.4%)	12 (29.3%)
東北	60 (2.92)	9 (15.0%)	36 (60.0%)	15 (25.0%)	14 (23.3%)	22 (36.7%)	20 (33.3%)
関東	332 (3.46)	103 (31.0%)	225 (67.8%)	118 (35.5%)	109 (32.8%)	100 (30.1%)	132 (39.8%)
中部	177 (2.75)	39 (22.0%)	102 (57.6%)	48 (27.1%)	52 (29.4%)	44 (24.9%)	57 (32.2%)
近畿	320 (3.34)	88 (27.5%)	221 (69.1%)	108 (33.8%)	93 (29.1%)	99 (30.9%)	118 (36.9%)
中国	82 (3.34)	20 (24.4%)	62 (75.6%)	36 (43.9%)	27 (32.9%)	26 (31.7%)	29 (35.4%)
四国	34 (1.44)	6 (17.6%)	13 (38.2%)	3 (8.8%)	2 (5.9%)	3 (8.8%)	6 (17.6%)
九州	107 (3.65)	29 (27.1%)	73 (68.2%)	36 (33.6%)	43 (40.2%)	36 (33.6%)	45 (42.1%)
	全体	他の人と協力する	からだを上手に使うことができる 運動能力や体力	お絵かきや音楽などの表現力	言葉や数量を理解する	その他	
全体	1153 (3.21)	303 (26.3%)	380 (33.0%)	199 (17.3%)	172 (14.9%)	77 (6.7%)	
北海道	41 (2.66)	12 (29.3%)	12 (29.3%)	4 (9.8%)	4 (9.8%)	2 (4.9%)	
東北	60 (2.92)	15 (25.0%)	15 (25.0%)	11 (18.3%)	11 (18.3%)	4 (6.7%)	
関東	332 (3.46)	97 (29.2%)	123 (37.0%)	59 (17.8%)	48 (14.5%)	21 (6.3%)	
中部	177 (2.75)	37 (20.9%)	50 (28.2%)	27 (15.3%)	20 (11.3%)	8 (4.5%)	
近畿	320 (3.34)	82 (25.6%)	111 (34.7%)	60 (18.8%)	54 (16.9%)	25 (7.8%)	
中国	82 (3.34)	21 (25.6%)	29 (35.4%)	10 (12.2%)	11 (13.4%)	3 (3.7%)	
四国	34 (1.44)	2 (5.9%)	6 (17.6%)	4 (11.8%)	1 (2.9%)	3 (8.8%)	
九州	107 (3.65)	37 (34.6%)	34 (31.8%)	24 (22.4%)	23 (21.5%)	11 (10.3%)	

表 2-47 規模別 子育ての支援と幼児の成長のつながり（「とてもそう思う」の割合）

	全体	自分自身を好きだと思える	物事に興味や関心をもつ	自信をもって取り組む	相手を思いやる	基本的な生活習慣を身に付ける	ルールや決まりを守る
全体	1147 (3.22)	302 (26.3%)	753 (65.6%)	372 (32.4%)	352 (30.7%)	339 (29.6%)	418 (36.4%)
1～50人	349 (3.58)	102 (29.2%)	252 (72.2%)	121 (34.7%)	110 (31.5%)	127 (36.4%)	140 (40.1%)
51～100人	317 (2.61)	79 (24.9%)	191 (60.3%)	94 (29.7%)	75 (23.7%)	67 (21.1%)	88 (27.8%)
101～200人	299 (3.30)	67 (22.4%)	193 (64.5%)	97 (32.4%)	104 (34.8%)	89 (29.8%)	115 (38.5%)
201人～	182 (3.46)	54 (29.7%)	117 (64.3%)	60 (33.0%)	63 (34.6%)	56 (30.8%)	75 (41.2%)
	全体	他の人と協力する	からだを上手に使うことができる 運動能力や体力	お絵かきや音楽などの表現力	言葉や数量を理解する	その他	
全体	1147 (3.22)	302 (26.3%)	379 (33.0%)	199 (17.3%)	172 (15.0%)	77 (6.7%)	
1～50人	349 (3.58)	104 (29.8%)	131 (37.5%)	67 (19.2%)	58 (16.6%)	29 (8.3%)	
51～100人	317 (2.61)	61 (19.2%)	76 (24.0%)	41 (12.9%)	34 (10.7%)	17 (5.4%)	
101～200人	299 (3.30)	87 (29.1%)	95 (31.8%)	56 (18.7%)	48 (16.1%)	20 (6.7%)	
201人～	182 (3.46)	50 (27.5%)	77 (42.3%)	35 (19.2%)	32 (17.6%)	11 (6.0%)	

子育ての支援を通じて保護者に伝えたい事柄（1位）別に、子育ての支援が幼児の成長などにつながっているかきいたところ、「個々の幼児の得意なことや、好きなこと等の個性」を1位に伝えたい園は、「物事に興味や関心をもつ」が成長している割合が他と比べて高い。「幼児のふとした言動からみえる幼児の成長」を1位に伝えたい園では「ルールや決まりを守る」「他と協力する力」「言葉や数量を理解する」が成長している（と認識している）割合が他と比べて高い。

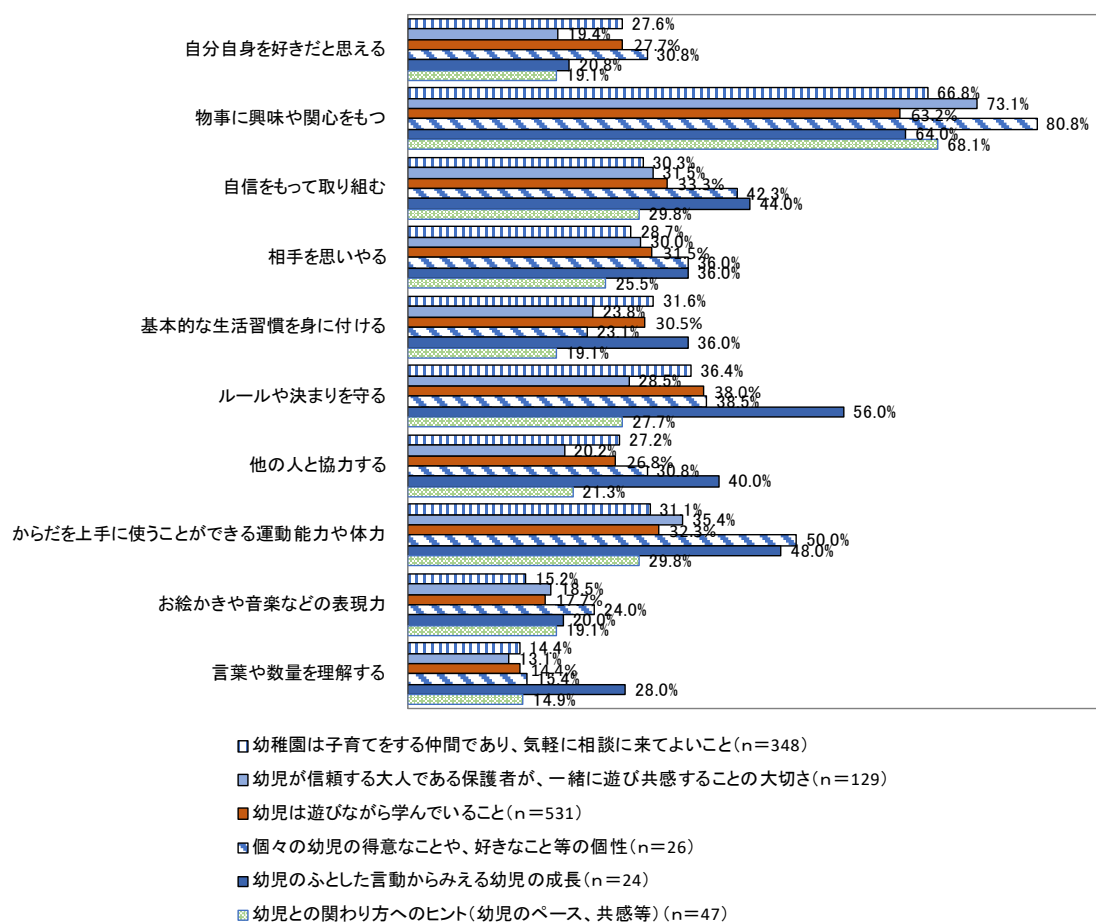


図 2-16 子育ての支援を通じて保護者に伝えたい事柄（1位）別
幼児の成長（とてもそう思うの割合）

(12) 在園児以外を対象とした子育ての支援に参加した、保護者からの感想（自由記述）

在園児以外を対象とした子育ての支援に参加した、保護者からの感想についてきいたところ、以下のような回答が挙げられた。

①肯定的な感想

- ・ 同年代の幼児と遊ばせることができた
- ・ 家庭では実施が難しい遊びや経験ができた
- ・ 幼児の成長を感じられた
- ・ 育児を学べた、育児についてアドバイスを貰えた
- ・ 保護者同士の交流を作ることができた
- ・ 他の場所より安心して遊ばせることができる
- ・ (子どもが/親子ともに) 楽しかった
- ・ 幼稚園を知る、入園前に慣れることができた

等

在園児以外の子育ての支援に参加した保護者からの感想（①肯定的な感想）の自由記述を分類・集計したところ、「同年代の幼児と遊ばせることができた」が 25.0%と最も高い割合となっている。次いで、「家庭では実施が難しい遊びや経験ができた」20.1%、「保護者同士の交流を作ることができた」18.7%と続く。

表 2-48 在園児以外の子育ての支援に参加した保護者からの感想
（①肯定的な感想）（自由記述 類型化）

同年代の幼児と遊ばせることができた	235 (25.0%)
家庭では実施が難しい遊びや経験ができた	189 (20.1%)
幼児の成長を感じられた	100 (10.6%)
育児を学べた、育児についてアドバイスを貰えた	134 (14.3%)
保護者同士の交流を作ることができた	176 (18.7%)
他の場所より安心して遊ばせることができる	66 (7.0%)
(子どもが/親子ともに)楽しかった	127 (13.5%)
幼稚園を知る、入園前に慣れることができた	50 (5.3%)
その他	143 (15.2%)
合計	939

②充実や改善を希望する感想

- ・実施回数・定員数を増やしてほしい
- ・支援の内容に関する意見
- ・設備・人員に関する意見
- ・参加者数が少ない
- ・コロナ感染対策に関する意見

等

在園児以外の子育ての支援に参加した保護者からの感想（②充実や改善を希望する感想）の自由記述を分類・集計したところ、「実施回数・定員数を増やしてほしい」が64.7%と最も高い割合となっている。

表 2-49 在園児以外の子育ての支援に参加した保護者からの感想
（②充実や改善を希望する感想）（自由記述 類型化）

実施回数・定員数を増やしてほしい	358	(64.7%)
支援の内容に関する意見	82	(14.8%)
設備・人員に関する意見	46	(8.3%)
参加者数が少ない	12	(2.2%)
コロナ感染対策に関する意見	28	(5.1%)
その他	24	(4.3%)
(質問に合わない回答)	17	(3.1%)
合計	553	

2-3 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の実施について

(1) 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の実施

在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の実施状況についてきいたところ、「実施している」は40.6%であった。

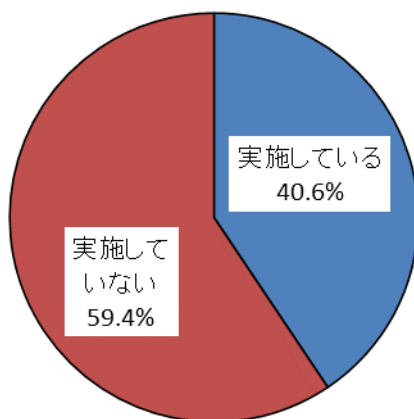


図 2-17 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の実施 (n=1,734)

属性別にみると、形態別では幼稚園型認定こども園では56.3%が「実施している」と割合が高い。運営主体別では学校法人立が47.4%とやや高い。

表 2-50 形態別 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の実施

	全体	実施している	実施していない
全体	1734 (100.0%)	704 (40.6%)	1030 (59.4%)
幼稚園	1478 (100.0%)	560 (37.9%)	918 (62.1%)
幼稚園型認定こども園	256 (100.0%)	144 (56.3%)	112 (43.8%)

表 2-51 運営主体別 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の実施

	全体	実施している	実施していない
全体	1729 (100.0%)	704 (40.7%)	1025 (59.3%)
公立	653 (100.0%)	209 (32.0%)	444 (68.0%)
学校法人立	1000 (100.0%)	474 (47.4%)	526 (52.6%)
その他	76 (100.0%)	21 (27.6%)	55 (72.4%)

表 2-52 地域別 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の実施

	全体	実施している	実施していない
全体	1731 (100.0%)	703 (40.6%)	1028 (59.4%)
北海道	63 (100.0%)	20 (31.7%)	43 (68.3%)
東北	99 (100.0%)	32 (32.3%)	67 (67.7%)
関東	536 (100.0%)	218 (40.7%)	318 (59.3%)
中部	232 (100.0%)	100 (43.1%)	132 (56.9%)
近畿	419 (100.0%)	200 (47.7%)	219 (52.3%)
中国	106 (100.0%)	45 (42.5%)	61 (57.5%)
四国	70 (100.0%)	22 (31.4%)	48 (68.6%)
九州	206 (100.0%)	66 (32.0%)	140 (68.0%)

表 2-53 規模別 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の実施

	全体	実施している	実施していない
全体	1711 (100.0%)	698 (40.8%)	1013 (59.2%)
1～50人	555 (100.0%)	179 (32.3%)	376 (67.7%)
51～100人	446 (100.0%)	201 (45.1%)	245 (54.9%)
101～200人	440 (100.0%)	196 (44.5%)	244 (55.5%)
201人～	270 (100.0%)	122 (45.2%)	148 (54.8%)

(2) 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の内容

在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の内容についてみると、「子育て相談」が最も割合が高く 79.9%となっている。

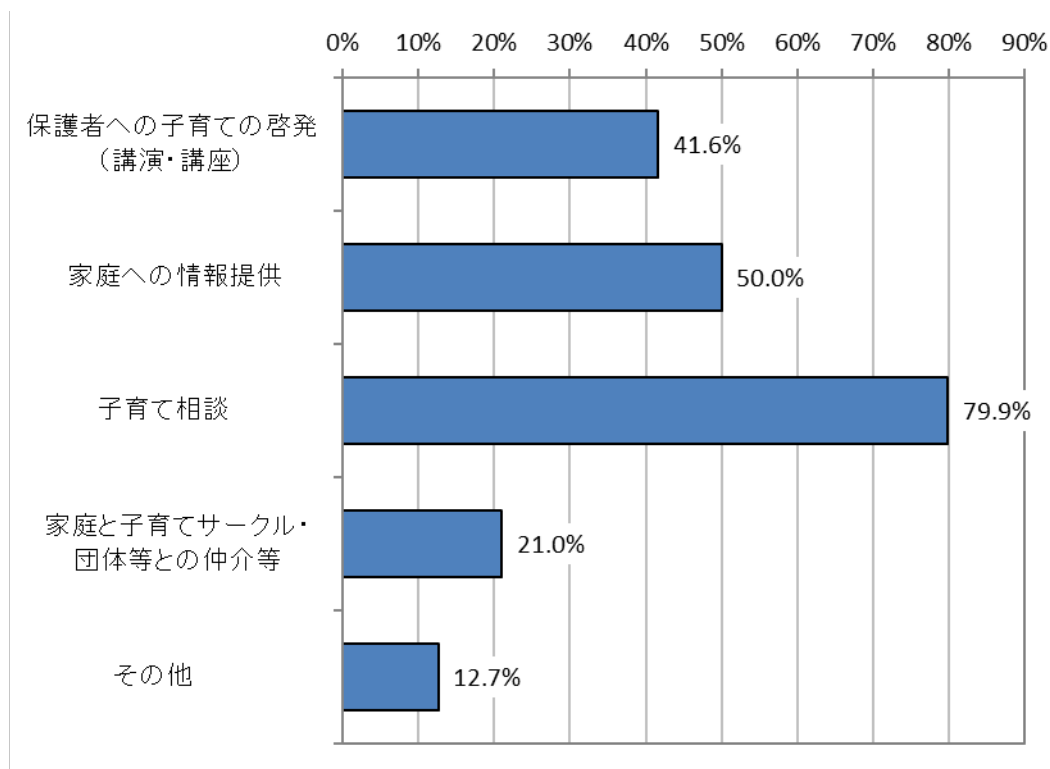


図 2-18 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の内容 (複数回答) (n=670)

表 2-54 形態別 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の内容 (複数回答)

	全体	保護者への 子育ての啓 発(講演・講 座)	家庭への情 報提供	子育て相談	家庭と子育 てサークル・ 団体等との 仲介等	その他
全体	670 (2.05)	279 (41.6%)	335 (50.0%)	535 (79.9%)	141 (21.0%)	85 (12.7%)
幼稚園	534 (2.01)	209 (39.1%)	274 (51.3%)	413 (77.3%)	112 (21.0%)	68 (12.7%)
幼稚園型認定こども園	136 (2.20)	70 (51.5%)	61 (44.9%)	122 (89.7%)	29 (21.3%)	17 (12.5%)

表 2-55 運営主体別 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の内容
(複数回答)

	全体	保護者への 子育ての啓 発(講演・講 座)	家庭への情 報提供	子育て相談	家庭と子育 てサークル・ 団体等との 仲介等	その他
全体	670 (2.05)	279 (41.6%)	335 (50.0%)	535 (79.9%)	141 (21.0%)	85 (12.7%)
公立	202 (2.16)	74 (36.6%)	121 (59.9%)	166 (82.2%)	56 (27.7%)	20 (9.9%)
学校法人立	449 (2.02)	198 (44.1%)	205 (45.7%)	358 (79.7%)	81 (18.0%)	65 (14.5%)
その他	19 (1.63)	7 (36.8%)	9 (47.4%)	11 (57.9%)	4 (21.1%)	0 (0.0%)

表 2-56 地域別 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の内容 (複数回答)

	全体	保護者への 子育ての啓 発(講演・講 座)	家庭への情 報提供	子育て相談	家庭と子育 てサークル・ 団体等との 仲介等	その他
全体	669 (2.05)	279 (41.7%)	335 (50.1%)	535 (80.0%)	140 (20.9%)	85 (12.7%)
北海道	18 (2.28)	9 (50.0%)	8 (44.4%)	16 (88.9%)	4 (22.2%)	4 (22.2%)
東北	32 (2.13)	16 (50.0%)	14 (43.8%)	27 (84.4%)	5 (15.6%)	6 (18.8%)
関東	204 (2.00)	91 (44.6%)	94 (46.1%)	160 (78.4%)	30 (14.7%)	32 (15.7%)
中部	98 (1.99)	38 (38.8%)	53 (54.1%)	71 (72.4%)	20 (20.4%)	13 (13.3%)
近畿	189 (2.08)	69 (36.5%)	97 (51.3%)	157 (83.1%)	49 (25.9%)	22 (11.6%)
中国	42 (2.24)	21 (50.0%)	21 (50.0%)	39 (92.9%)	13 (31.0%)	0 (0.0%)
四国	22 (2.00)	5 (22.7%)	17 (77.3%)	18 (81.8%)	3 (13.6%)	1 (4.5%)
九州	64 (2.05)	30 (46.9%)	31 (48.4%)	47 (73.4%)	16 (25.0%)	7 (10.9%)

表 2-57 規模別 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の内容（複数回答）

	全体	保護者への 子育ての啓 発（講演・講 座）	家庭への情 報提供	子育て相談	家庭と子育 てサークル・ 団体等との 仲介等	その他
全体	665 (2.05)	275 (41.4%)	332 (49.9%)	532 (80.0%)	141 (21.2%)	84 (12.6%)
1～50人	169 (2.16)	63 (37.3%)	97 (57.4%)	140 (82.8%)	46 (27.2%)	19 (11.2%)
51～100人	193 (2.11)	83 (43.0%)	101 (52.3%)	156 (80.8%)	41 (21.2%)	26 (13.5%)
101～200人	188 (1.98)	83 (44.1%)	85 (45.2%)	148 (78.7%)	33 (17.6%)	23 (12.2%)
201人～	115 (1.91)	46 (40.0%)	49 (42.6%)	88 (76.5%)	21 (18.3%)	16 (13.9%)

在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の内容は以下の通り。

表 2-58 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の内容（例）

子育ての啓発 保護者への	地域の方や子育て支援センターの講師を招いた親子講座の実施
	子育て学習会の実施
	園医による講演会
	市の相談所や歯科衛生士・防災士などによる子育て講座の実施
	就園までに習得しておくと思われる事柄についてとその取り組み方を内容とする講演。
情報提供 家庭への	子育てセミナーの案内
	子育てに役立つような刷り物を配布
	子育て関連の講演会などのお知らせ
	市役所からの健診や、ワクチン接種などの健康にかかわる情報提供
子育て相談	子育てにおける心配ごとや、幼稚園入園などへの連携などについて、個別に話をする機会を設けている
	発達に心配のある幼児の発達相談
	先輩ママということで、在園時の保護者が子育て相談に応じる。
	未就園児は担当職員が遊びのスペースで見守り、その間に子育て相談を行う。
	臨床心理士による子育て相談の開催
	子育て相談に応じ、必要に応じて専門家に繋ぐ。
家庭と子育てサークル・団体等との仲介等	P T Aさんと連携し、子育て講演や親がリフレッシュできる講座を年に2回行っている。
	子育てサークル主催の劇を観る
	保護者を対象としたサークル活動
	保護者主催のイベントやサークルの開催の手伝い
その他	市の公民館や保健師と連携した親子で触れ合える家庭教育学級
	You Tube 配信
	保護者がリラックスして楽しめる活動。 手作り教室、フラワーアレンジ教室、ハーブ教室など

在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の内容の自由記述を分類・集計したところ、「子育て相談」に関する記述が 55.0%と最も高い割合となっている。

表 2-59 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の内容
(自由記述 類型化)

保護者への子育ての啓発(講演・講座)	163 (29.8%)
家庭への情報提供	67 (12.2%)
子育て相談	301 (55.0%)
家庭と子育てサークルを仲介する	12 (2.2%)
家庭と療育機関・行政を仲介する	10 (1.8%)
保護者同士を交流させる	34 (6.2%)
その他	19 (3.5%)
(質問に合わない回答(幼児への子育ての支援は親も対象である))	42 (7.7%)
合計	547

(3) 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援における成果

在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援が、どのような成果につながっているかをきいたところ、いずれの項目も「そう思う（とてもそう思う＋そう思う）」が9割程度と高い。中でも「保護者の悩みを聞く場となっている」「保護者同士がつながる機会となっている」「幼児とその保護者の居場所づくりに寄与している」の割合が高い。

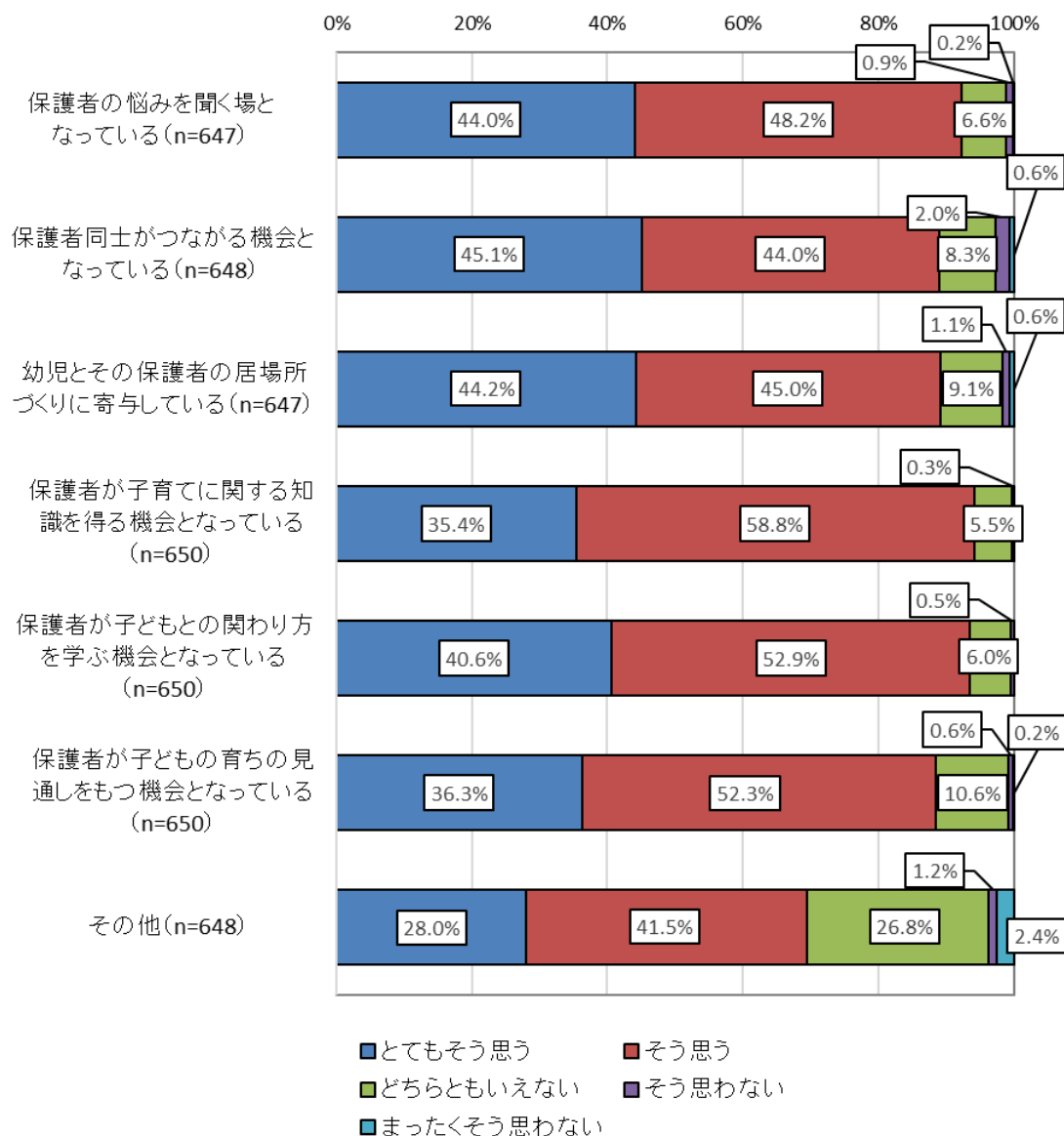


図 2-19 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の成果

属性別の「とてもそう思う」の割合は、下記の通り。

表 2-60 形態別 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の成果（「とてもそう思う」の割合）

	全体	保護者の悩みを聞く場となっている	保護者同士がつながる機会となっている	幼児とその保護者の居場所づくりに寄与している	保護者が子育てに関する知識を得る機会となっている	保護者が子どもとの関わり方を学ぶ機会となっている	保護者が子どもの育ちの見通しをもつ機会となっている	その他
全体	650 (2.48)	285 (43.8%)	292 (44.9%)	286 (44.0%)	230 (35.4%)	264 (40.6%)	235 (36.2%)	23 (3.5%)
幼稚園	515 (2.51)	228 (44.3%)	234 (45.4%)	229 (44.5%)	187 (36.3%)	214 (41.6%)	187 (36.3%)	16 (3.1%)
幼稚園型認定こども園	135 (2.37)	57 (42.2%)	58 (43.0%)	57 (42.2%)	43 (31.9%)	50 (37.0%)	48 (35.6%)	7 (5.2%)

表 2-61 運営主体別 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の成果（「とてもそう思う」の割合）

	全体	保護者の悩みを聞く場となっている	保護者同士がつながる機会となっている	幼児とその保護者の居場所づくりに寄与している	保護者が子育てに関する知識を得る機会となっている	保護者が子どもとの関わり方を学ぶ機会となっている	保護者が子どもの育ちの見通しをもつ機会となっている	その他
全体	650 (2.48)	285 (43.8%)	292 (44.9%)	286 (44.0%)	230 (35.4%)	264 (40.6%)	235 (36.2%)	23 (3.5%)
公立	199 (2.57)	91 (45.7%)	96 (48.2%)	92 (46.2%)	69 (34.7%)	79 (39.7%)	76 (38.2%)	8 (4.0%)
学校法人立	433 (2.45)	188 (43.4%)	189 (43.6%)	187 (43.2%)	155 (35.8%)	175 (40.4%)	153 (35.3%)	15 (3.5%)
その他	18 (2.33)	6 (33.3%)	7 (38.9%)	7 (38.9%)	6 (33.3%)	10 (55.6%)	6 (33.3%)	0 (0.0%)

表 2-62 地域別 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の成果（「とてもそう思う」の割合）

	全体	保護者の悩みを聞く場となっている	保護者同士がつながる機会となっている	幼児とその保護者の居場所づくりに寄与している	保護者が子育てに関する知識を得る機会となっている	保護者が子どもとの関わり方を学ぶ機会となっている	保護者が子どもの育ちの見通しをもつ機会となっている	その他
全体	650 (2.48)	285 (43.8%)	292 (44.9%)	286 (44.0%)	230 (35.4%)	264 (40.6%)	235 (36.2%)	23 (3.5%)
北海道	18 (1.89)	8 (44.4%)	5 (27.8%)	6 (33.3%)	4 (22.2%)	4 (22.2%)	6 (33.3%)	1 (5.6%)
東北	31 (1.84)	10 (32.3%)	8 (25.8%)	10 (32.3%)	9 (29.0%)	11 (35.5%)	9 (29.0%)	0 (0.0%)
関東	199 (2.63)	83 (41.7%)	91 (45.7%)	98 (49.2%)	76 (38.2%)	93 (46.7%)	77 (38.7%)	6 (3.0%)
中部	94 (2.44)	41 (43.6%)	45 (47.9%)	43 (45.7%)	33 (35.1%)	33 (35.1%)	31 (33.0%)	3 (3.2%)
近畿	186 (2.66)	92 (49.5%)	87 (46.8%)	82 (44.1%)	70 (37.6%)	80 (43.0%)	73 (39.2%)	10 (5.4%)
中国	43 (2.88)	23 (53.5%)	25 (58.1%)	21 (48.8%)	19 (44.2%)	19 (44.2%)	17 (39.5%)	0 (0.0%)
四国	21 (1.29)	5 (23.8%)	6 (28.6%)	5 (23.8%)	3 (14.3%)	4 (19.0%)	4 (19.0%)	0 (0.0%)
九州	58 (2.17)	23 (39.7%)	25 (43.1%)	21 (36.2%)	16 (27.6%)	20 (34.5%)	18 (31.0%)	3 (5.2%)

表 2-63 規模別 子育ての支援と幼児の成長のつながり（「とてもそう思う」の割合）

	全体	保護者の悩みを聞く場となっている	保護者同士がつながる機会となっている	幼児とその保護者の居場所づくりに寄与している	保護者が子育てに関する知識を得る機会となっている	保護者が子どもとの関わり方を学ぶ機会となっている	保護者が子どもの育ちの見通しをもつ機会となっている	その他
全体	645 (2.48)	283 (43.9%)	289 (44.8%)	283 (43.9%)	228 (35.3%)	262 (40.6%)	233 (36.1%)	23 (3.6%)
1～50人	168 (2.74)	79 (47.0%)	81 (48.2%)	82 (48.8%)	65 (38.7%)	75 (44.6%)	73 (43.5%)	6 (3.6%)
51～100人	190 (2.13)	73 (38.4%)	77 (40.5%)	74 (38.9%)	57 (30.0%)	66 (34.7%)	53 (27.9%)	4 (2.1%)
101～200人	179 (2.63)	81 (45.3%)	83 (46.4%)	85 (47.5%)	67 (37.4%)	79 (44.1%)	66 (36.9%)	9 (5.0%)
201人～	108 (2.46)	50 (46.3%)	48 (44.4%)	42 (38.9%)	39 (36.1%)	42 (38.9%)	41 (38.0%)	4 (3.7%)

支援の内容別に、在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援が、どのような成果につながっているかをきいたところ、「子育て相談、啓発・情報提供」の両方をやっている園の方が、どちらか1つの園よりも成果を上げている割合が高い。特に、「保護者同士がつながる機会となっている」「幼児とその保護者の居場所づくりに寄与している」については、「子育て相談、啓発・情報提供」の両方を行うことで成果があがっている割合が高い。

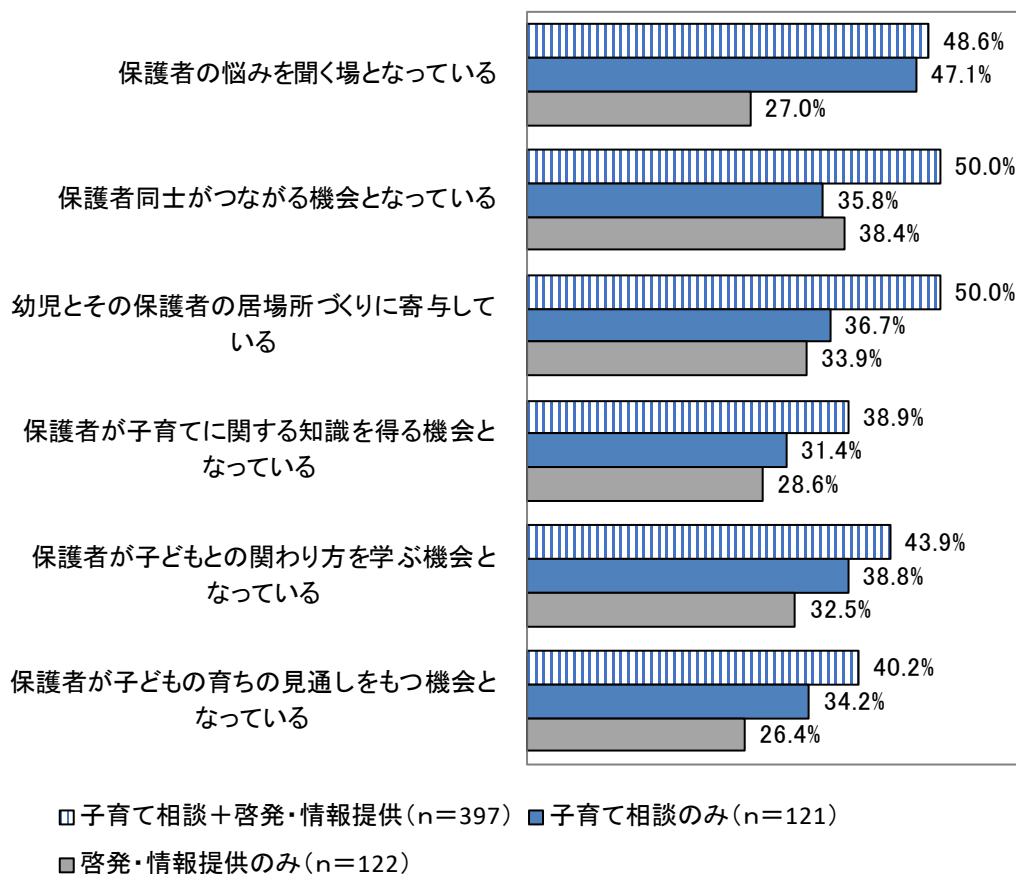


図 2-20 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の内容別 支援の成果（とてもそう思うの割合）

(4)在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援に参加した、保護者からの感想（自由記述）

在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援に参加した、保護者からの感想についてきいたところ、以下のような回答が挙げられた。

①肯定的な感想

- ・子育ての悩みを話せた・アドバイスを貰えた
- ・講演等で子育てについて学べた
- ・他の保護者と交流を作れた
- ・他の制度・施設の紹介を受けた
- ・(母子ともに)楽しかった
- ・幼稚園を知れた・入園したい

等

在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援に参加した保護者からの感想（①肯定的な感想）の自由記述を分類・集計したところ、「子育ての悩みについて話せた、ほっとできた」が44.1%と最も高い割合となっている。

表 2-64 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援に参加した、保護者からの感想（①肯定的な感想）（自由記述 類型化）

子育ての悩みを話せた、ほっとできた	209 (44.1%)
子育てについて学べた	114 (24.1%)
他の保護者と交流を作れた	77 (16.2%)
他の制度・施設の紹介を受けた	2 (0.4%)
(母子ともに)楽しかった	42 (8.9%)
幼稚園を知れた・入園したい	9 (1.9%)
その他	53 (11.2%)
合計	474

②充実や改善を希望する感想

- ・実施回数・定員数を増やしてほしい
- ・支援の内容に関する意見
- ・設備・人員に関する意見
- ・一時預かり・2歳児預かりもやってほしい
- ・話しかけにくい・相談しにくい
- ・コロナ感染対策に対する意見

等

在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援に参加した、保護者からの感想（②充実や改善を希望する感想）の自由記述を分類・集計したところ、「実施回数・定員数を増やしてほしい」が45.9%と最も高い割合となっている。

表 2-65 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援に参加した、
保護者からの感想（②充実や改善を希望する感想）（自由記述 類型化）

実施回数・定員数を増やしてほしい	89 (45.9%)
支援の内容に関する意見	15 (7.7%)
設備・人員に関する意見	11 (5.7%)
一時預かり・2歳児預かりもやってほしい	12 (6.2%)
話しかけにくい・相談しにくい	17 (8.8%)
コロナ感染対策に対する意見	8 (4.1%)
その他	23 (11.9%)
(質問に合わない回答(肯定的な回答・園からの意見))	25 (12.9%)
合計	194

2-4 2歳の未就園児の定期的な受け入れの実施について

(1) 2歳の未就園児の定期的な受け入れの実施

幼稚園に対して、2歳の未就園児の定期的な受け入れの実施についてきいたところ、「実施している」が30.6%であった。

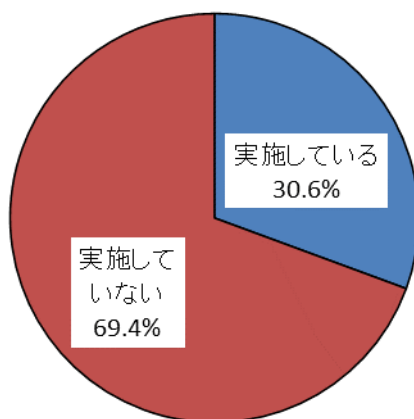


図 2-21 2歳の未就園児の定期的な受け入れの実施（幼稚園のみ：n=1,460）

属性別では、運営主体別では学校法人立で48.6%と割合が高い。地域別では、北海道において5割を超えて高く、関東、近畿、九州も3割を超えている。規模別にみると、園の規模が大きいほど実施率が高くなっている。

表 2-66 運営主体別 2歳の未就園児の定期的な受け入れの実施

	全体	実施している	実施していない
全体	1456 (100.0%)	445 (30.6%)	1011 (69.4%)
公立	624 (100.0%)	38 (6.1%)	586 (93.9%)
学校法人立	761 (100.0%)	370 (48.6%)	391 (51.4%)
その他	71 (100.0%)	37 (52.1%)	34 (47.9%)

表 2-67 地域別 2歳の未就園児の定期的な受け入れの実施

	全体	実施している	実施していない
全体	1458 (100.0%)	447 (30.7%)	1011 (69.3%)
北海道	44 (100.0%)	23 (52.3%)	21 (47.7%)
東北	84 (100.0%)	16 (19.0%)	68 (81.0%)
関東	461 (100.0%)	181 (39.3%)	280 (60.7%)
中部	196 (100.0%)	43 (21.9%)	153 (78.1%)
近畿	365 (100.0%)	114 (31.2%)	251 (68.8%)
中国	88 (100.0%)	10 (11.4%)	78 (88.6%)
四国	60 (100.0%)	7 (11.7%)	53 (88.3%)
九州	160 (100.0%)	53 (33.1%)	107 (66.9%)

表 2-68 規模別 2歳の未就園児の定期的な受け入れの実施

	全体	実施している	実施していない
全体	1443 (100.0%)	443 (30.7%)	1000 (69.3%)
1～50人	526 (100.0%)	65 (12.4%)	461 (87.6%)
51～100人	361 (100.0%)	113 (31.3%)	248 (68.7%)
101～200人	338 (100.0%)	153 (45.3%)	185 (54.7%)
201人～	218 (100.0%)	112 (51.4%)	106 (48.6%)

(2) 2歳の未就園児の定期的な受け入れの実施日数

2歳の未就園児の定期的な受け入れを実施している園において実施する日数をみると、「週5日」が42.1%と最も割合が高い。

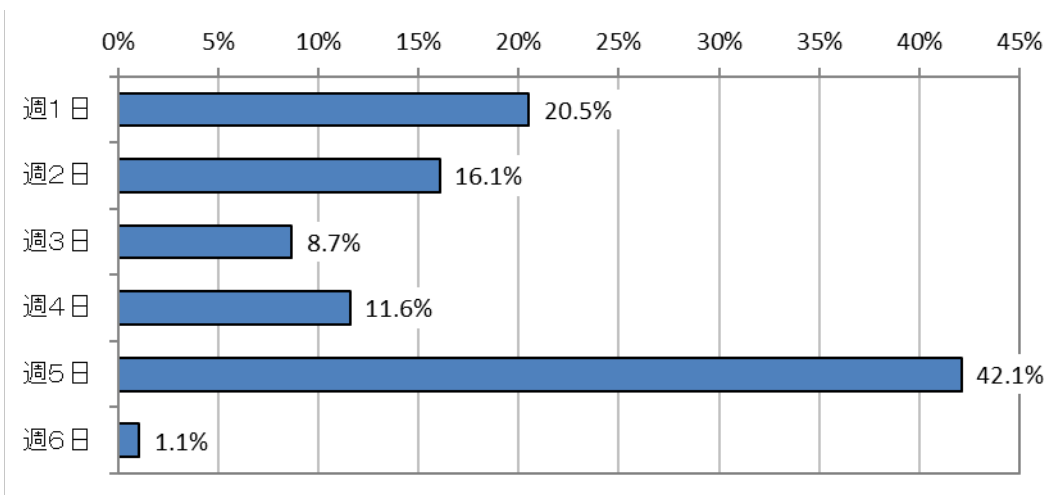


図 2-22 2歳の未就園児の定期的な受け入れの実施日数 (n=380)

運営主体別にみると、公立では「週1日」が73.3%であるが、学校法人立では「週5日」が44.3%と最も割合が高い。

表 2-69 運営主体別 2歳の未就園児の定期的な受け入れの実施日数

	全体	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日
全体	378 (100.0%)	78 (20.6%)	61 (16.1%)	32 (8.5%)	44 (11.6%)	159 (42.1%)	4 (1.1%)
公立	15 (100.0%)	11 (73.3%)	1 (6.7%)	1 (6.7%)	1 (6.7%)	1 (6.7%)	0 (0.0%)
学校法人立	332 (100.0%)	57 (17.2%)	54 (16.3%)	28 (8.4%)	42 (12.7%)	147 (44.3%)	4 (1.2%)
その他	31 (100.0%)	10 (32.3%)	6 (19.4%)	3 (9.7%)	1 (3.2%)	11 (35.5%)	0 (0.0%)

表 2-70 地域別 2歳の未就園児の定期的な受け入れの実施日数

	全体	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日
全体	379 (100.0%)	78 (20.6%)	61 (16.1%)	32 (8.4%)	44 (11.6%)	160 (42.2%)	4 (1.1%)
北海道	22 (100.0%)	3 (13.6%)	1 (4.5%)	1 (4.5%)	7 (31.8%)	9 (40.9%)	1 (4.5%)
東北	15 (100.0%)	2 (13.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (6.7%)	11 (73.3%)	1 (6.7%)
関東	152 (100.0%)	39 (25.7%)	34 (22.4%)	22 (14.5%)	19 (12.5%)	37 (24.3%)	1 (0.7%)
中部	33 (100.0%)	3 (9.1%)	6 (18.2%)	4 (12.1%)	2 (6.1%)	18 (54.5%)	0 (0.0%)
近畿	95 (100.0%)	25 (26.3%)	14 (14.7%)	4 (4.2%)	9 (9.5%)	43 (45.3%)	0 (0.0%)
中国	6 (100.0%)	2 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (33.3%)	2 (33.3%)	0 (0.0%)
四国	7 (100.0%)	1 (14.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (71.4%)	1 (14.3%)
九州	49 (100.0%)	3 (6.1%)	6 (12.2%)	1 (2.0%)	4 (8.2%)	35 (71.4%)	0 (0.0%)

表 2-71 規模別 2歳の未就園児の定期的な受け入れの実施日数

	全体	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日
全体	377 (100.0%)	77 (20.4%)	60 (15.9%)	32 (8.5%)	44 (11.7%)	160 (42.4%)	4 (1.1%)
1～50人	46 (100.0%)	17 (37.0%)	1 (2.2%)	3 (6.5%)	0 (0.0%)	25 (54.3%)	0 (0.0%)
51～100人	87 (100.0%)	17 (19.5%)	20 (23.0%)	5 (5.7%)	6 (6.9%)	37 (42.5%)	2 (2.3%)
101～200人	140 (100.0%)	23 (16.4%)	27 (19.3%)	12 (8.6%)	19 (13.6%)	59 (42.1%)	0 (0.0%)
201人～	104 (100.0%)	20 (19.2%)	12 (11.5%)	12 (11.5%)	19 (18.3%)	39 (37.5%)	2 (1.9%)

(3) 2歳の未就園児の定期的な受け入れを実施している園への通園頻度

2歳の未就園児の定期的な受け入れを実施している園への通園頻度をみると、「週1～3日」が44.8%と最も割合が高い。

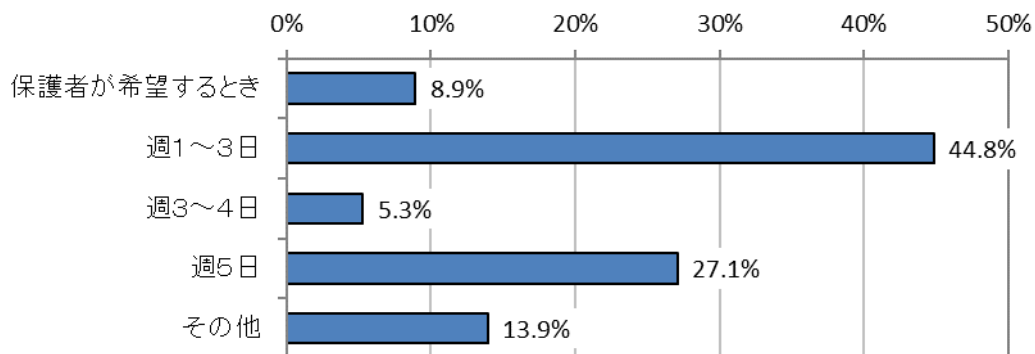


図 2-23 2歳の未就園児の定期的な受け入れへの通園頻度 (n=417)

表 2-72 運営主体別 2歳の未就園児の定期的な受け入れへの通園頻度

	全体	保護者が希望するとき	週1～3日	週3～4日	週5日	その他
全体	417 (100.0%)	37 (8.9%)	187 (44.8%)	22 (5.3%)	113 (27.1%)	58 (13.9%)
公立	27 (100.0%)	4 (14.8%)	10 (37.0%)	1 (3.7%)	0 (0.0%)	12 (44.4%)
学校法人立	353 (100.0%)	32 (9.1%)	159 (45.0%)	19 (5.4%)	103 (29.2%)	40 (11.3%)
その他	37 (100.0%)	1 (2.7%)	18 (48.6%)	2 (5.4%)	10 (27.0%)	6 (16.2%)

表 2-73 地域別 2歳の未就園児の定期的な受け入れへの通園頻度

	全体	保護者が希望するとき	週1～3日	週3～4日	週5日	その他
全体	417 (100.0%)	37 (8.9%)	187 (44.8%)	22 (5.3%)	113 (27.1%)	58 (13.9%)
北海道	23 (100.0%)	2 (8.7%)	7 (30.4%)	5 (21.7%)	7 (30.4%)	2 (8.7%)
東北	16 (100.0%)	3 (18.8%)	1 (6.3%)	1 (6.3%)	9 (56.3%)	2 (12.5%)
関東	171 (100.0%)	13 (7.6%)	100 (58.5%)	9 (5.3%)	20 (11.7%)	29 (17.0%)
中部	38 (100.0%)	8 (21.1%)	11 (28.9%)	2 (5.3%)	13 (34.2%)	4 (10.5%)
近畿	102 (100.0%)	4 (3.9%)	49 (48.0%)	3 (2.9%)	30 (29.4%)	16 (15.7%)
中国	9 (100.0%)	1 (11.1%)	5 (55.6%)	0 (0.0%)	1 (11.1%)	2 (22.2%)
四国	7 (100.0%)	1 (14.3%)	2 (28.6%)	0 (0.0%)	3 (42.9%)	1 (14.3%)
九州	51 (100.0%)	5 (9.8%)	12 (23.5%)	2 (3.9%)	30 (58.8%)	2 (3.9%)

表 2-74 規模別 2歳の未就園児の定期的な受け入れへの通園頻度

	全体	保護者が希望するとき	週1～3日	週3～5日	週5日	その他
全体	414 (100.0%)	37 (8.9%)	186 (44.9%)	22 (5.3%)	113 (27.3%)	56 (13.5%)
1～50人	57 (100.0%)	11 (19.3%)	15 (26.3%)	3 (5.3%)	17 (29.8%)	11 (19.3%)
51～100人	100 (100.0%)	12 (12.0%)	42 (42.0%)	5 (5.0%)	30 (30.0%)	11 (11.0%)
101～200人	150 (100.0%)	11 (7.3%)	72 (48.0%)	6 (4.0%)	44 (29.3%)	17 (11.3%)
201人～	107 (100.0%)	3 (2.8%)	57 (53.3%)	8 (7.5%)	22 (20.6%)	17 (15.9%)

(4) 2歳の未就園児の定期的な受け入れに関わる職員数（職種別・人数別）

2歳の未就園児の定期的な受け入れに関わる職員数について、職種別・人数別にみると、「幼稚園教員免許状・保育士資格の両方をもっている職員」では、「2～3人」が最も割合が高く 44.8%となっている。他の職種については、「0人」の割合が高い。

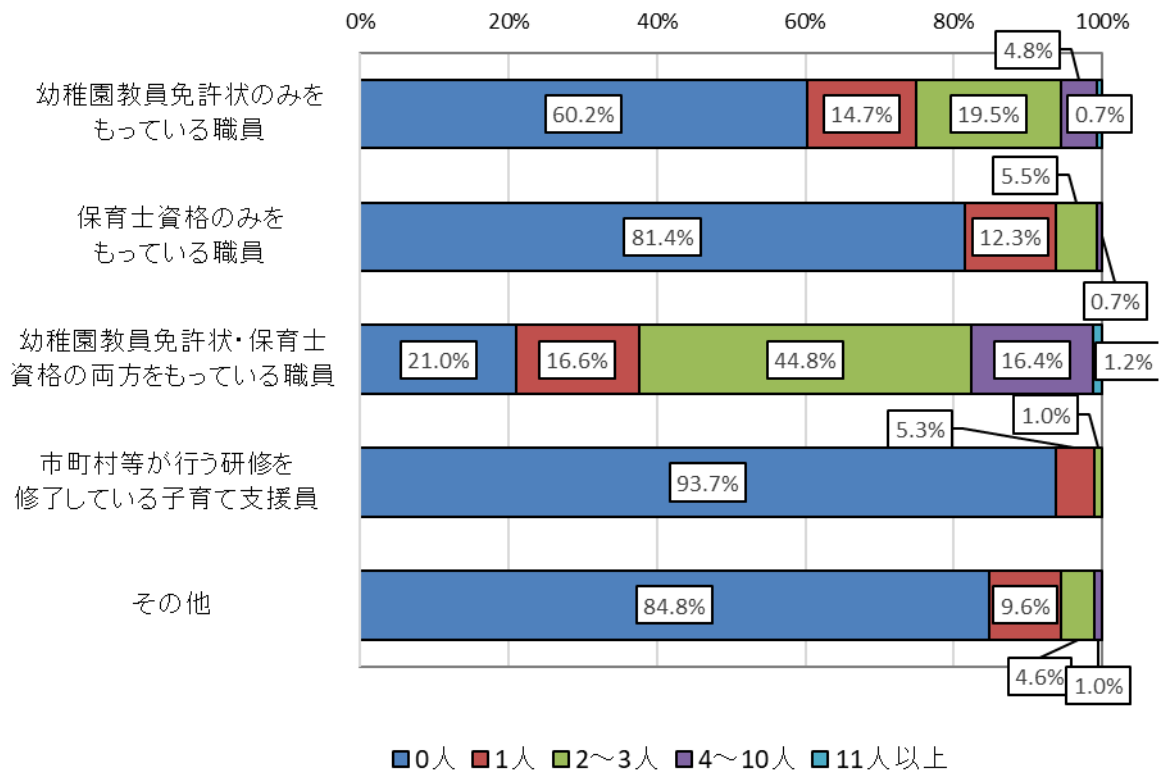


図 2-24 2歳の未就園児の定期的な受け入れに関わる職員数（職種別・人数別）
(n=415)

属性別の「幼稚園教員免許状・保育士資格の両方をもっている職員」の人数についてみると、公立に比べ学校法人立のほうが「2～3人」「4～10人」の割合が高くなっている。

表 2-75 運営主体別 2歳の未就園児の定期的な受け入れに関わる職員数
(幼稚園教員免許状・保育士資格の両方をもっている職員)

	全体	0人	1人	2～3人	4～10人	11人以上
全体	414 (100.0%)	87 (21.0%)	69 (16.7%)	185 (44.7%)	68 (16.4%)	5 (1.2%)
公立	28 (100.0%)	9 (32.1%)	9 (32.1%)	9 (32.1%)	1 (3.6%)	0 (0.0%)
学校法人立	350 (100.0%)	71 (20.3%)	50 (14.3%)	161 (46.0%)	64 (18.3%)	4 (1.1%)
その他	36 (100.0%)	7 (19.4%)	10 (27.8%)	15 (41.7%)	3 (8.3%)	1 (2.8%)

表 2-76 地域別 2歳の未就園児の定期的な受け入れに関わる職員数
(幼稚園教員免許状・保育士資格の両方をもっている職員)

	全体	0人	1人	2～3人	4～10人	11人以上
全体	415 (100.0%)	87 (21.0%)	69 (16.6%)	186 (44.8%)	68 (16.4%)	5 (1.2%)
北海道	23 (100.0%)	4 (17.4%)	2 (8.7%)	14 (60.9%)	3 (13.0%)	0 (0.0%)
東北	16 (100.0%)	4 (25.0%)	1 (6.3%)	10 (62.5%)	1 (6.3%)	0 (0.0%)
関東	168 (100.0%)	41 (24.4%)	25 (14.9%)	73 (43.5%)	25 (14.9%)	4 (2.4%)
中部	38 (100.0%)	11 (28.9%)	8 (21.1%)	15 (39.5%)	4 (10.5%)	0 (0.0%)
近畿	104 (100.0%)	14 (13.5%)	16 (15.4%)	53 (51.0%)	21 (20.2%)	0 (0.0%)
中国	9 (100.0%)	3 (33.3%)	2 (22.2%)	4 (44.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
四国	7 (100.0%)	1 (14.3%)	0 (0.0%)	2 (28.6%)	4 (57.1%)	0 (0.0%)
九州	50 (100.0%)	9 (18.0%)	15 (30.0%)	15 (30.0%)	10 (20.0%)	1 (2.0%)

表 2-77 規模別 2歳の未就園児の定期的な受け入れに関わる職員数
(幼稚園教員免許状・保育士資格の両方をもっている職員)

	全体	0人	1人	2～3人	4～10人	11人以上
全体	414 (100.0%)	86 (20.8%)	69 (16.7%)	186 (44.9%)	68 (16.4%)	5 (1.2%)
1～50人	57 (100.0%)	15 (26.3%)	22 (38.6%)	20 (35.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
51～100人	102 (100.0%)	22 (21.6%)	15 (14.7%)	56 (54.9%)	9 (8.8%)	0 (0.0%)
101～200人	147 (100.0%)	34 (23.1%)	23 (15.6%)	60 (40.8%)	30 (20.4%)	0 (0.0%)
201人～	108 (100.0%)	15 (13.9%)	9 (8.3%)	50 (46.3%)	29 (26.9%)	5 (4.6%)

(5) 2歳の未就園児の定期的な受け入れによって得られるとよい体験の機会

2歳の未就園児の定期的な受け入れを利用する幼児が、受け入れを通じて、どのような体験の機会を得られると良いかきいたところ、「他の幼児と関わる」「走ったり跳んだりして体を思い切り動かして遊ぶ」「自分の好きなものや遊具、遊びなどを見つけ、楽しむ」が9割を超えて特に高い。

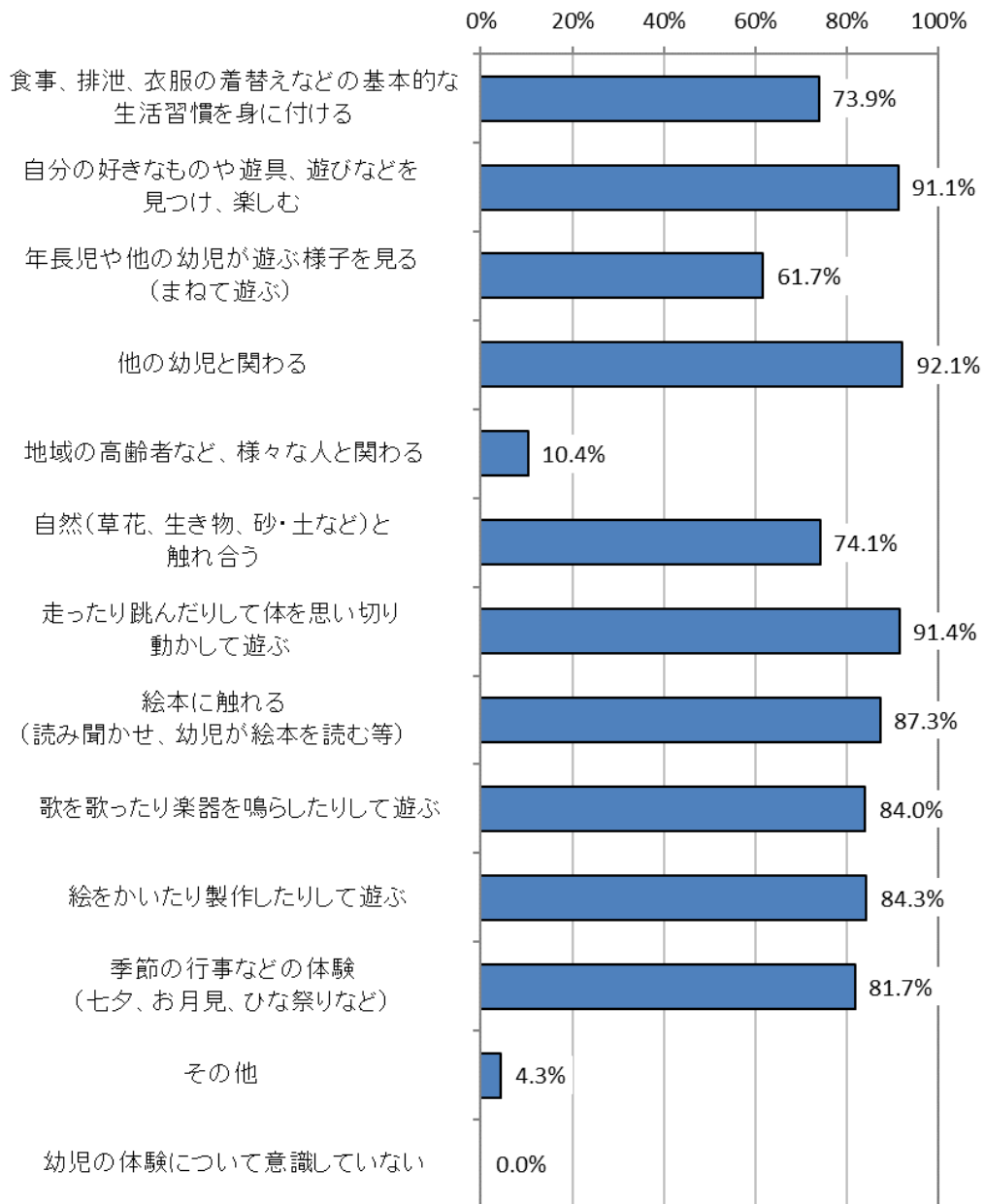


図 2-25 2歳の未就園児の定期的な受け入れによって得られるとよい体験の機会
(複数回答)

表 2-78 運営主体別 2歳の未就園児の定期的な受け入れによって得られるとよい体験の機会（複数回答）

	全体	食事、排泄、衣服の着替えなどの基本的な生活習慣を身に付ける	自分の好きなものや遊具、遊びなどを見つけ、楽しむ	年長児や他の幼児が遊ぶ様子を見る(まねて遊ぶ)	他の幼児と関わる	地域の高齢者など、様々な人と関わる	自然(草花、生き物、砂・土など)と触れ合う	走ったり跳んだりして体を思い切り動かして遊ぶ
全体	393 (8.36)	290 (73.8%)	358 (91.1%)	242 (61.6%)	362 (92.1%)	41 (10.4%)	291 (74.0%)	359 (91.3%)
公立	28 (6.57)	8 (28.6%)	25 (89.3%)	14 (50.0%)	21 (75.0%)	5 (17.9%)	19 (67.9%)	21 (75.0%)
学校法人立	331 (8.54)	258 (77.9%)	301 (90.9%)	210 (63.4%)	309 (93.4%)	31 (9.4%)	251 (75.8%)	310 (93.7%)
その他	34 (8.03)	24 (70.6%)	32 (94.1%)	18 (52.9%)	32 (94.1%)	5 (14.7%)	21 (61.8%)	28 (82.4%)
	全体	絵本に触れる(読み聞かせ、幼児が絵本を読む等)	歌を歌ったり楽器を鳴らしたりして遊ぶ	絵をかいたり製作したりして遊ぶ	季節の行事などの体験(七夕、お月見、ひな祭りなど)	その他	幼児の体験について意識していない	
全体	393 (8.36)	343 (87.3%)	330 (84.0%)	331 (84.2%)	321 (81.7%)	17 (4.3%)	0 (0.0%)	
公立	28 (6.57)	21 (75.0%)	14 (50.0%)	16 (57.1%)	17 (60.7%)	3 (10.7%)	0 (0.0%)	
学校法人立	331 (8.54)	296 (89.4%)	287 (86.7%)	286 (86.4%)	278 (84.0%)	11 (3.3%)	0 (0.0%)	
その他	34 (8.03)	26 (76.5%)	29 (85.3%)	29 (85.3%)	26 (76.5%)	3 (8.8%)	0 (0.0%)	

表 2-79 地域別 2歳の未就園児の定期的な受け入れによって得られるとよい
体験の機会（複数回答）

	全体	食事、排泄、 衣服の着替 えなどの基 本的な生活 習慣を身に 付ける	自分の好き なものや遊 具、遊びなど を見つけ、楽 しむ	年長児や他 の幼児が遊 ぶ様子を見 る(まねて遊 ぶ)	他の幼児と 関わる	地域の高齡 者など、様々 な人と関わる	自然(草花、 生き物、砂・ 土など)と触 れ合う	走ったり跳ん だりして体を 思い切り動 かして遊ぶ
全体	394 (8.36)	291 (73.9%)	359 (91.1%)	243 (61.7%)	363 (92.1%)	41 (10.4%)	292 (74.1%)	360 (91.4%)
北海道	23 (9.30)	21 (91.3%)	21 (91.3%)	18 (78.3%)	23 (100.0%)	0 (0.0%)	21 (91.3%)	22 (95.7%)
東北	16 (8.50)	13 (81.3%)	15 (93.8%)	12 (75.0%)	15 (93.8%)	2 (12.5%)	13 (81.3%)	15 (93.8%)
関東	162 (7.90)	107 (66.0%)	142 (87.7%)	81 (50.0%)	150 (92.6%)	16 (9.9%)	102 (63.0%)	146 (90.1%)
中部	37 (8.24)	26 (70.3%)	35 (94.6%)	27 (73.0%)	30 (81.1%)	3 (8.1%)	29 (78.4%)	32 (86.5%)
近畿	96 (8.55)	72 (75.0%)	91 (94.8%)	59 (61.5%)	88 (91.7%)	8 (8.3%)	77 (80.2%)	89 (92.7%)
中国	7 (8.86)	5 (71.4%)	7 (100.0%)	6 (85.7%)	7 (100.0%)	1 (14.3%)	6 (85.7%)	6 (85.7%)
四国	7 (9.00)	6 (85.7%)	6 (85.7%)	6 (85.7%)	6 (85.7%)	3 (42.9%)	6 (85.7%)	6 (85.7%)
九州	46 (9.02)	41 (89.1%)	42 (91.3%)	34 (73.9%)	44 (95.7%)	8 (17.4%)	38 (82.6%)	44 (95.7%)
	全体	絵本に触れ る(読み聞か せ、幼児が 絵本を読む 等)	歌を歌ったり 楽器を鳴らし たりして遊ぶ	絵をかいたり 製作したりし て遊ぶ	季節の行事 などの体験 (七夕、お月 見、ひな祭り など)	その他	幼児の体験 について意 識していない	
全体	394 (8.36)	344 (87.3%)	331 (84.0%)	332 (84.3%)	322 (81.7%)	17 (4.3%)	0 (0.0%)	
北海道	23 (9.30)	21 (91.3%)	23 (100.0%)	22 (95.7%)	22 (95.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
東北	16 (8.50)	13 (81.3%)	13 (81.3%)	13 (81.3%)	12 (75.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
関東	162 (7.90)	134 (82.7%)	131 (80.9%)	135 (83.3%)	129 (79.6%)	6 (3.7%)	0 (0.0%)	
中部	37 (8.24)	33 (89.2%)	30 (81.1%)	31 (83.8%)	28 (75.7%)	1 (2.7%)	0 (0.0%)	
近畿	96 (8.55)	88 (91.7%)	82 (85.4%)	81 (84.4%)	78 (81.3%)	8 (8.3%)	0 (0.0%)	
中国	7 (8.86)	6 (85.7%)	6 (85.7%)	6 (85.7%)	6 (85.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
四国	7 (9.00)	6 (85.7%)	6 (85.7%)	6 (85.7%)	6 (85.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
九州	46 (9.02)	43 (93.5%)	40 (87.0%)	38 (82.6%)	41 (89.1%)	2 (4.3%)	0 (0.0%)	

表 2-80 規模別 2歳の未就園児の定期的な受け入れによって得られるとよい
体験の機会（複数回答）

	全体	食事、排泄、 衣服の着替えなどの基本的な生活習慣を身に付ける	自分の好きなものや遊具、遊びなどを見つけ、楽しむ	年長児や他の幼児が遊ぶ様子を見る(まねて遊ぶ)	他の幼児と関わる	地域の高齢者など、様々な人と関わる	自然(草花、生き物、砂・土など)と触れ合う	走ったり跳んだりして体を思い切り動かして遊ぶ
全体	393 (8.37)	291 (74.0%)	358 (91.1%)	243 (61.8%)	362 (92.1%)	41 (10.4%)	291 (74.0%)	359 (91.3%)
1～50人	53 (7.60)	33 (62.3%)	47 (88.7%)	35 (66.0%)	47 (88.7%)	8 (15.1%)	38 (71.7%)	46 (86.8%)
51～100人	100 (8.76)	76 (76.0%)	95 (95.0%)	66 (66.0%)	92 (92.0%)	12 (12.0%)	83 (83.0%)	94 (94.0%)
101～200人	141 (8.21)	100 (70.9%)	125 (88.7%)	87 (61.7%)	131 (92.9%)	13 (9.2%)	101 (71.6%)	126 (89.4%)
201人～	99 (8.62)	82 (82.8%)	91 (91.9%)	55 (55.6%)	92 (92.9%)	8 (8.1%)	69 (69.7%)	93 (93.9%)
	全体	絵本に触れる(読み聞かせ、幼児が絵本を読む等)	歌を歌ったり楽器を鳴らしたりして遊ぶ	絵をかいたり製作したりして遊ぶ	季節の行事などの体験(七夕、お月見、ひな祭りなど)	その他	幼児の体験について意識していない	
全体	393 (8.37)	344 (87.5%)	330 (84.0%)	331 (84.2%)	322 (81.9%)	17 (4.3%)	0 (0.0%)	
1～50人	53 (7.60)	42 (79.2%)	36 (67.9%)	36 (67.9%)	34 (64.2%)	1 (1.9%)	0 (0.0%)	
51～100人	100 (8.76)	91 (91.0%)	88 (88.0%)	88 (88.0%)	88 (88.0%)	3 (3.0%)	0 (0.0%)	
101～200人	141 (8.21)	118 (83.7%)	115 (81.6%)	116 (82.3%)	117 (83.0%)	8 (5.7%)	0 (0.0%)	
201人～	99 (8.62)	93 (93.9%)	91 (91.9%)	91 (91.9%)	83 (83.8%)	5 (5.1%)	0 (0.0%)	

(6) 2歳の未就園児の定期的な受け入れによって得られるとよい体験の機会（自由記述）

2歳の未就園児の定期的な受け入れによって得られるとよい体験について、その体験の機会を得られるための具体的な工夫として「幼児の体験の視点」「保育者の視点」「園環境の視点」「保護者との連携の視点」から意見をうかがった。

①幼児の体験の視点から

幼児の体験の視点からは、以下のような工夫があげられた。

- ・食事、排泄、衣服の着替えなどの基本的な生活習慣を身に付ける
- ・自分の好きなものや遊具、遊びなどを見つけ、楽しむ
- ・年長児や他の幼児が遊ぶ様子を見る（まねて遊ぶ）
- ・他の幼児と関わる
- ・地域の高齢者など、様々な人と関わる
- ・自然（草花、生き物、砂・土など）と触れ合う
- ・走ったり跳んだりして体を思い切り動かして遊ぶ
- ・絵本に触れる（読み聞かせ、幼児が絵本を読む等）
- ・歌を歌ったり楽器を鳴らしたりして遊ぶ
- ・絵をかいたり製作したりして遊ぶ
- ・季節の行事などの体験（七夕、お月見、ひな祭りなど）
- ・親と離れ、幼稚園での活動に慣れる
- ・発達段階に合わせた活動をする
- ・親子参加型の活動をする

等

2歳の未就園児の定期的な受け入れによって得られるとよい体験の機会のための工夫点について、「幼児の体験の視点から」の自由記述を分類・集計したところ、「食事、排泄、衣服の着替えなどの基本的な生活習慣を身に付ける」「自分の好きなものや遊具、遊びなどを見つけ、楽しむ」「他の幼児と関わる」等に関する記載が多い。

表 2-81 2歳の未就園児の定期的な受け入れによって得られるとよい体験の機会のための工夫点（「幼児の視点から」自由記述 類型化）

食事、排泄、衣服の着替えなどの基本的な生活習慣を身に付ける	66 (24.4%)
自分の好きなものや遊具、遊びなどを見つけ、楽しむ	63 (23.2%)
年長児や他の幼児が遊ぶ様子を見る(まねて遊ぶ)、異年齢交流	43 (15.9%)
他の幼児と関わる	52 (19.2%)
地域の高齢者など、様々な人と関わる	0 (0.0%)
自然(草花、生き物、砂・土など)と触れ合う	12 (4.4%)
走ったり跳んだりして体を思い切り動かして遊ぶ	37 (13.7%)
絵本に触れる(読み聞かせ、幼児が絵本を読む等)	10 (3.7%)
歌を歌ったり楽器を鳴らしたりして遊ぶ	21 (7.7%)
絵をかいたり製作したりして遊ぶ	25 (9.2%)
季節の行事などの体験(七夕、お月見、ひな祭りなど)	21 (7.7%)
親と離れ、幼稚園での活動に慣れる	50 (18.5%)
発達段階に合わせた活動をする	19 (7.0%)
モンテッソリー教育の手先を使う作業をする	8 (3.0%)
親子参加型の活動をする	11 (4.1%)
その他	12 (4.4%)
幼児の体験について意識していない	3 (1.1%)
合計	271

②保育者の視点から

保育者の視点からは、以下のような工夫があげられた。

- ・ 幼児が自ら動く・親子で遊んでいる様子を見守る
- ・ 幼児と一緒に遊ぶ、興味を惹かせる
- ・ 幼児を指導する・体験活動を伴う遊びを提供する（リトミック・製作・音楽・読み聞かせ等）
- ・ 保護者とコミュニケーションを取る
- ・ それぞれの発達に合わせた活動
- ・ 環境整備、安全への配慮
- ・ 言葉の発達の促進、配慮
- ・ 他者と関わり、集団生活に慣らす
- ・ 親子参加の重視
- ・ 安心して過ごせる環境づくり
- ・ 生活習慣を身に付ける

等

2歳の未就園児の定期的な受け入れによって得られるとよい体験の機会のための工夫点について、「保育者の視点から」の自由記述を分類・集計したところ、「それぞれの発達に合わせた活動」に関する記載が多かった。

表 2-82 2歳の未就園児の定期的な受け入れによって得られるとよい体験の機会のための工夫点（「保育者の視点から」自由記述 類型化）

幼児が自ら動く・親子で遊んでいる様子を見守る	20 (7.7%)
幼児と一緒に遊ぶ、興味を惹かせる	25 (9.6%)
幼児を指導する・体験活動を伴う遊びを提供する(リトミック・製作・音楽・読み聞かせ等)	13 (5.0%)
保護者とコミュニケーションを取る	15 (5.8%)
それぞれの発達に合わせた活動	97 (37.3%)
環境整備、安全への配慮	48 (18.5%)
言葉の発達の促進、配慮	19 (7.3%)
他者と関わり、集団生活に慣らす	33 (12.7%)
親子参加の重視	11 (4.2%)
安心して過ごせる環境づくり	16 (6.2%)
生活習慣を身に付ける	28 (10.8%)
その他	1 (0.4%)
合計	260

③園環境の視点から

園環境の視点からは、以下のような工夫があげられた。

- ・園庭・遊具に関する配慮
- ・室内の環境・使用する玩具等に関する配慮
- ・教材に関する配慮

等

2歳の未就園児の定期的な受け入れによって得られるとよい体験の機会のための工夫点について、「園環境の視点から」の自由記述を分類・集計したところ、「室内の環境・使用する玩具等に関する配慮」に関する記載が多かった。

表 2-83 2歳の未就園児の定期的な受け入れによって得られるとよい体験の機会のための工夫点（「園環境の視点から」自由記述 類型化）

園庭・遊具に関する配慮	101	(43.0%)
室内の環境・使用する玩具等に関する配慮	181	(77.0%)
教材に関する配慮	8	(3.4%)
その他	21	(8.9%)
合計	235		

④保護者との連携の視点から

保護者との連携の視点からは、以下のような工夫があげられた。

- ・連絡帳やアプリ等で連絡を取り合う
- ・保護者に声掛けしコミュニケーションを取る
- ・園だよりで情報発信を行う
- ・面談・相談等の時間を別途設ける
- ・親同士の交流を大事にする
- ・親子で参加し、見てもらう

等

2歳の未就園児の定期的な受け入れによって得られるとよい体験の機会のための工夫点について、「保護者との連携の視点から」の自由記述を分類・集計したところ、「保護者に声掛けしコミュニケーションを取る（送迎時の報告）」の記載が多かった。

表 2-84 2歳の未就園児の定期的な受け入れによって得られるとよい体験の機会のための工夫点（「保護者との連携の視点から」自由記述 類型化）

連絡帳やアプリ等で連絡を取り合う	72	(28.6%)
保護者に声掛けしコミュニケーションを取る(送迎時の報告)	135	(53.6%)
園だよりで情報発信を行う(HP等含む)	19	(7.5%)
面談・相談等の時間を別途設ける	53	(21.0%)
親同士の交流を大事にする	13	(5.2%)
親子で参加し、見てもらう	17	(6.7%)
その他	18	(7.1%)
合計	252	

(7) 2歳の未就園児の定期的な受け入れ関わる職員に求める資質・能力（自由記述）

2歳の未就園児の定期的な受け入れ関わる職員に求める資質・能力について、以下の回答が挙げられている。

- ・ 教員経験が長い
- ・ 教員自身に子育て経験がある
- ・ 幼児教育に関する知識・指導力を持つ
- ・ 幼児に寄り添う
- ・ 保護者と信頼関係を作れる
- ・ 明るい笑顔や優しさ・愛情深さがある

等

2歳の未就園児の定期的な受け入れに関わる職員に求める資質・能力の自由記述を分類・集計したところ、「幼児に寄り添う」「幼児教育に関する知識・指導力を持つ」「教員自身に子育て経験がある」「保護者と信頼関係が作れる」といった記載が多くみられた。

表 2-85 2歳の未就園児の定期的な受け入れによって得られるとよい体験の機会のための工夫

教員経験が長い	19 (7.2%)
教員自身に子育て経験がある	70 (26.4%)
幼児教育に関する知識・指導力を持つ	78 (29.4%)
幼児に寄り添う	82 (30.9%)
保護者と信頼関係を作れる	70 (26.4%)
明るい笑顔や優しさ・愛情深さがある	49 (18.5%)
その他	17 (6.4%)
合計	265

(8) 2歳の未就園児の定期的な受け入れと幼児の成長のつながり

2歳の未就園児の定期的な受け入れは、どのような幼児の成長につながっているかについてきいたところ、いずれの項目も「そう思う（とてもそう思う+そう思う）」が8～9割程度と高い。中でも「身の回りの物や人に興味や関心を広げる」「自分の好きなもの（遊具、遊びなど）を見つけ、楽しむ」「友達の遊びに興味をもったり、先生や友達と一緒に遊ぶ」の割合が高い。

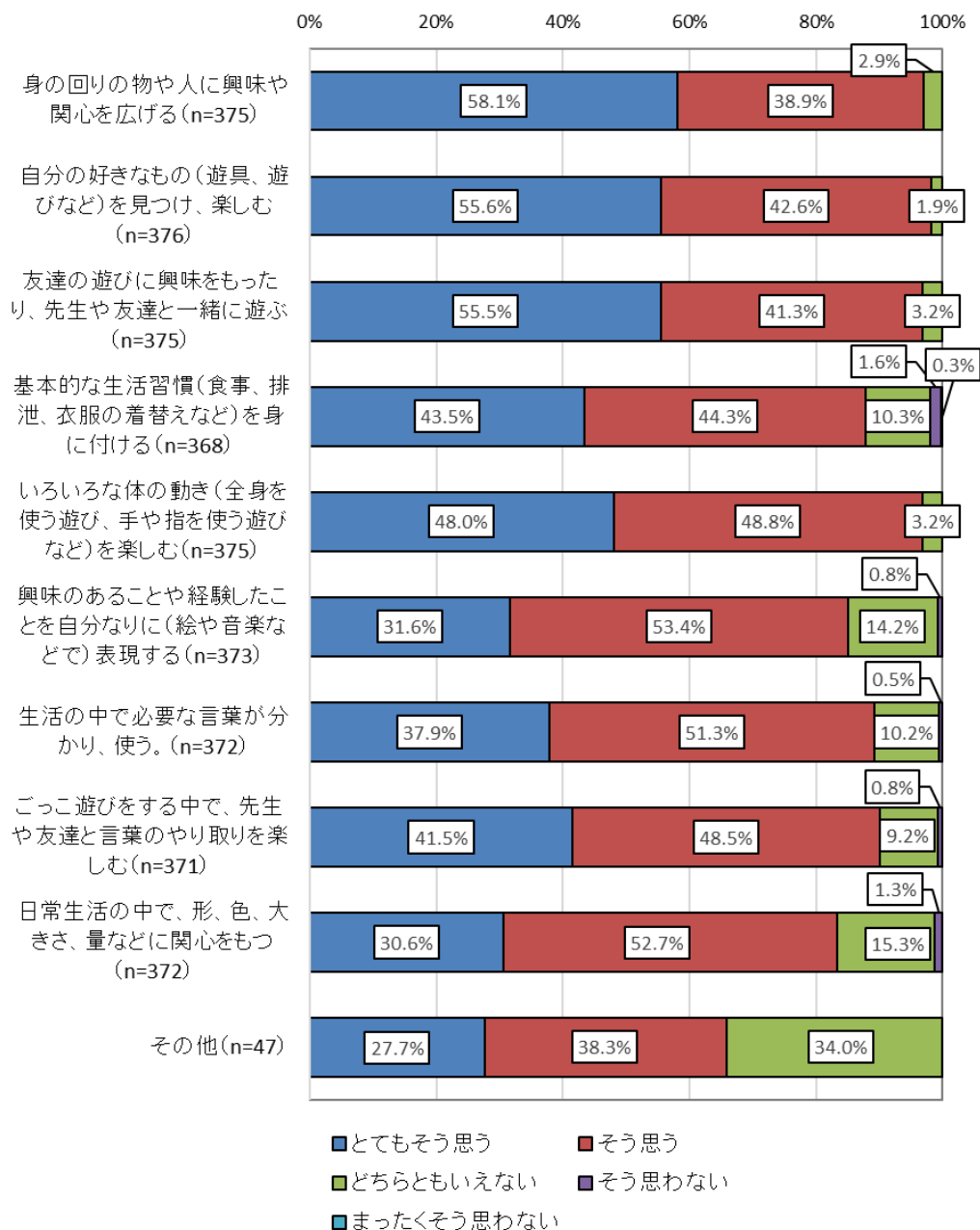


図 2-26 2歳の未就園児の定期的な受け入れと幼児の成長のつながり

属性別の「とてもそう思う」の割合は、下記の通り。

表 2-86 運営主体別 2歳の未就園児の定期的な受け入れと幼児の成長のつながり
 (「とてもそう思う」の割合)

	全体	身の回りの物や人に興味や関心を広げる	自分の好きなもの(遊具、遊びなど)を見つけ、楽しむ	友達の遊びに興味をもったり、先生や友達と一緒に遊ぶ	基本的な生活習慣(食事、排泄、衣服の着替えなど)を身に付ける	いろいろな体の動き(全身を使う遊び、手や指を使う遊びなど)を楽しむ
全体	376 (4.22)	217 (57.7%)	208 (55.3%)	207 (55.1%)	159 (42.3%)	179 (47.6%)
公立	28 (1.39)	8 (28.6%)	11 (39.3%)	5 (17.9%)	3 (10.7%)	5 (17.9%)
学校法人立	316 (4.45)	189 (59.8%)	179 (56.6%)	183 (57.9%)	143 (45.3%)	157 (49.7%)
その他	32 (4.44)	20 (62.5%)	18 (56.3%)	19 (59.4%)	13 (40.6%)	17 (53.1%)
	全体	興味のあることや経験したことを自分なりに(絵や音楽などで)表現する	生活の中で必要な言葉が分かり、使う。	ごっこ遊びをする中で、先生や友達と言葉のやり取りを楽しむ	日常生活の中で、形、色、大きさ、量などに関心をもつ	その他
全体	376 (4.22)	117 (31.1%)	140 (37.2%)	174 (46.3%)	163 (43.4%)	13 (3.5%)
公立	28 (1.39)	2 (7.1%)	1 (3.6%)	2 (7.1%)	2 (7.1%)	0 (0.0%)
学校法人立	316 (4.45)	103 (32.6%)	128 (40.5%)	157 (49.7%)	146 (46.2%)	11 (3.5%)
その他	32 (4.44)	12 (37.5%)	11 (34.4%)	15 (46.9%)	15 (46.9%)	2 (6.3%)

表 2-87 地域別 2歳の未就園児の定期的な受け入れと幼児の成長のつながり
 (「とてもそう思う」の割合)

	全体	身の回りの物や人に興味や関心を広げる	自分の好きなもの(遊具、遊びなど)を見つけ、楽しむ	友達の遊びに興味をもったり、先生や友達と一緒に遊ぶ	基本的な生活習慣(食事、排泄、衣服の着替えなど)を身に付ける	いろいろな体の動き(全身を使う遊び、手や指を使う遊びなど)を楽しむ
全体	377 (4.23)	218 (57.8%)	209 (55.4%)	208 (55.2%)	160 (42.4%)	180 (47.7%)
北海道	22 (4.41)	13 (59.1%)	12 (54.5%)	12 (54.5%)	11 (50.0%)	11 (50.0%)
東北	16 (3.75)	7 (43.8%)	8 (50.0%)	7 (43.8%)	7 (43.8%)	8 (50.0%)
関東	153 (4.16)	85 (55.6%)	85 (55.6%)	83 (54.2%)	62 (40.5%)	76 (49.7%)
中部	36 (3.61)	18 (50.0%)	19 (52.8%)	17 (47.2%)	14 (38.9%)	14 (38.9%)
近畿	91 (4.71)	60 (65.9%)	57 (62.6%)	55 (60.4%)	43 (47.3%)	50 (54.9%)
中国	7 (3.71)	6 (85.7%)	5 (71.4%)	4 (57.1%)	2 (28.6%)	2 (28.6%)
四国	7 (4.57)	5 (71.4%)	3 (42.9%)	3 (42.9%)	2 (28.6%)	3 (42.9%)
九州	45 (4.09)	24 (53.3%)	20 (44.4%)	27 (60.0%)	19 (42.2%)	16 (35.6%)
	全体	興味のあることや経験したことを自分なりに(絵や音楽などで)表現する	生活の中で必要な言葉が分かり、使う。	ごっこ遊びをする中で、先生や友達と言葉のやり取りを楽しむ	日常生活の中で、形、色、大きさ、量などに関心をもつ	その他
全体	377 (4.23)	118 (31.3%)	141 (37.4%)	175 (46.4%)	164 (43.5%)	13 (3.4%)
北海道	22 (4.41)	6 (27.3%)	9 (40.9%)	11 (50.0%)	11 (50.0%)	1 (4.5%)
東北	16 (3.75)	5 (31.3%)	5 (31.3%)	7 (43.8%)	6 (37.5%)	0 (0.0%)
関東	153 (4.16)	50 (32.7%)	55 (35.9%)	65 (42.5%)	60 (39.2%)	7 (4.6%)
中部	36 (3.61)	9 (25.0%)	12 (33.3%)	14 (38.9%)	13 (36.1%)	0 (0.0%)
近畿	91 (4.71)	31 (34.1%)	36 (39.6%)	49 (53.8%)	47 (51.6%)	1 (1.1%)
中国	7 (3.71)	1 (14.3%)	2 (28.6%)	2 (28.6%)	2 (28.6%)	0 (0.0%)
四国	7 (4.57)	3 (42.9%)	4 (57.1%)	4 (57.1%)	5 (71.4%)	0 (0.0%)
九州	45 (4.09)	13 (28.9%)	18 (40.0%)	23 (51.1%)	20 (44.4%)	4 (8.9%)

表 2-88 規模別 2歳の未就園児の定期的な受け入れと幼児の成長のつながり
 (「とてもそう思う」の割合)

	全体	身の回りの物や人に興味や関心を広げる	自分の好きなもの(遊具、遊びなど)を見つけ、楽しむ	友達の遊びに興味をもったり、先生や友達と一緒に遊ぶ	基本的な生活習慣(食事、排泄、衣服の着替えなど)を身に付ける	いろいろな体の動き(全身を使う遊び、手や指を使う遊びなど)を楽しむ
全体	376 (4.23)	218 (58.0%)	209 (55.6%)	208 (55.3%)	160 (42.6%)	180 (47.9%)
1～50人	53 (3.19)	24 (45.3%)	23 (43.4%)	22 (41.5%)	14 (26.4%)	16 (30.2%)
51～100人	95 (4.04)	52 (54.7%)	51 (53.7%)	55 (57.9%)	39 (41.1%)	41 (43.2%)
101～200人	134 (4.75)	88 (65.7%)	85 (63.4%)	75 (56.0%)	61 (45.5%)	75 (56.0%)
201人～	94 (4.27)	54 (57.4%)	50 (53.2%)	56 (59.6%)	46 (48.9%)	48 (51.1%)
	全体	興味のあることや経験したことを自分なりに(絵や音楽などで)表現する	生活の中で必要な言葉が分かり、使う。	ごっこ遊びをする中で、先生や友達と言葉のやり取りを楽しむ	日常生活の中で、形、色、大きさ、量などに関心をもつ	その他
全体	376 (4.23)	118 (31.4%)	141 (37.5%)	175 (46.5%)	164 (43.6%)	13 (3.5%)
1～50人	53 (3.19)	12 (22.6%)	18 (34.0%)	21 (39.6%)	18 (34.0%)	1 (1.9%)
51～100人	95 (4.04)	31 (32.6%)	32 (33.7%)	40 (42.1%)	39 (41.1%)	4 (4.2%)
101～200人	134 (4.75)	46 (34.3%)	57 (42.5%)	72 (53.7%)	67 (50.0%)	6 (4.5%)
201人～	94 (4.27)	29 (30.9%)	34 (36.2%)	42 (44.7%)	40 (42.6%)	2 (2.1%)

(9) 2歳の未就園児の定期的な受け入れに参加した保護者からの感想（自由記述）

2歳の未就園児の定期的な受け入れに参加した保護者からの感想についてきいたところ、以下のような回答が挙げられた。

①肯定的な感想

<ul style="list-style-type: none"> ・ 同年代の幼児と遊ばせることができた ・ 家庭では実施が難しい遊びや経験ができた ・ 幼児の成長を感じられた ・ 育児のアドバイスを貰えた ・ 保護者同士の交流を作ることができた ・ 保護者の負担が減った ・ 幼稚園に慣らすことができた ・ 先生が面倒を見てくれて安心できた ・ 親子で参加でき楽しめた ・ 幼稚園が楽しい、楽しみにしている ・ 家庭以外での様子が見られた 	等
---	---

2歳の未就園児の定期的な受け入れに参加した保護者からの感想（①肯定的な感想）の自由記述を分類・集計したところ、「幼児の成長を感じられた」という記載が多くみられた。

表 2-89 2歳の未就園児の定期的な受け入れに参加した保護者からの感想表
（①肯定的な感想）（自由記述 類型化）

同年代の幼児と遊ばせることができた	42 (15.6%)
家庭では実施が難しい遊びや経験ができた	48 (17.8%)
幼児の成長を感じられた	119 (44.1%)
育児のアドバイスを貰えた	16 (5.9%)
保護者同士の交流を作ることができた	19 (7.0%)
保護者の負担が減った	27 (10.0%)
幼稚園に慣らすことができた	36 (13.3%)
先生が面倒を見てくれて安心できた	15 (5.6%)
親子で参加でき楽しめた	5 (1.9%)
幼稚園が楽しい、楽しみにしている	28 (10.4%)
家庭以外での様子が見られた	14 (5.2%)
その他	12 (4.4%)
合計	270

②充実や改善を希望する感想

- ・実施回数・定員数を増やしてほしい
- ・2歳未満の年齢の子どもを預かってほしい
- ・支援の内容に関する意見
- ・設備・人員に関する意見
- ・開始時間に関する意見
- ・コロナ感染対策に関する意見

等

2歳の未就園児の定期的な受け入れに参加した保護者からの感想（②充実や改善を希望する感想）の自由記述を分類・集計したところ、「実施回数・定員数を増やしてほしい」という内容の記載が最も多く、「支援の内容に関する意見」も多くみられた。

表 2-90 2歳の未就園児の定期的な受け入れに参加した保護者からの感想
(①肯定的な感想) (自由記述 類型化)

実施回数・定員数を増やしてほしい	61 (46.6%)
2歳未満の年齢の子どもを預かってほしい	6 (4.6%)
支援の内容に関する意見	45 (34.4%)
設備・人員に関する意見	10 (7.6%)
開始時間に関する意見	6 (4.6%)
感染症対策に関する意見	4 (3.1%)
その他	6 (4.6%)
合計	131

2-5 3種類の子育ての支援の実施状況

(1) 3種類の子育ての支援の実施割合

「在園児以外の幼児を対象とした子育ての支援」「在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援」「2歳児の未就園児の定期的な受け入れ」の3種において、3種すべてを行っている園、2種行う園、いずれか1種のみ行う園についてみたところ、「①在園児以外の幼児の子育ての支援のみ」の園が最も割合が高く35.1%となっている。

次いで、「①幼児+②保護者の2種」21.4%、「3種どれも行ってない」18.1%と続く。「3種すべてを行っている」は9.5%となっている。

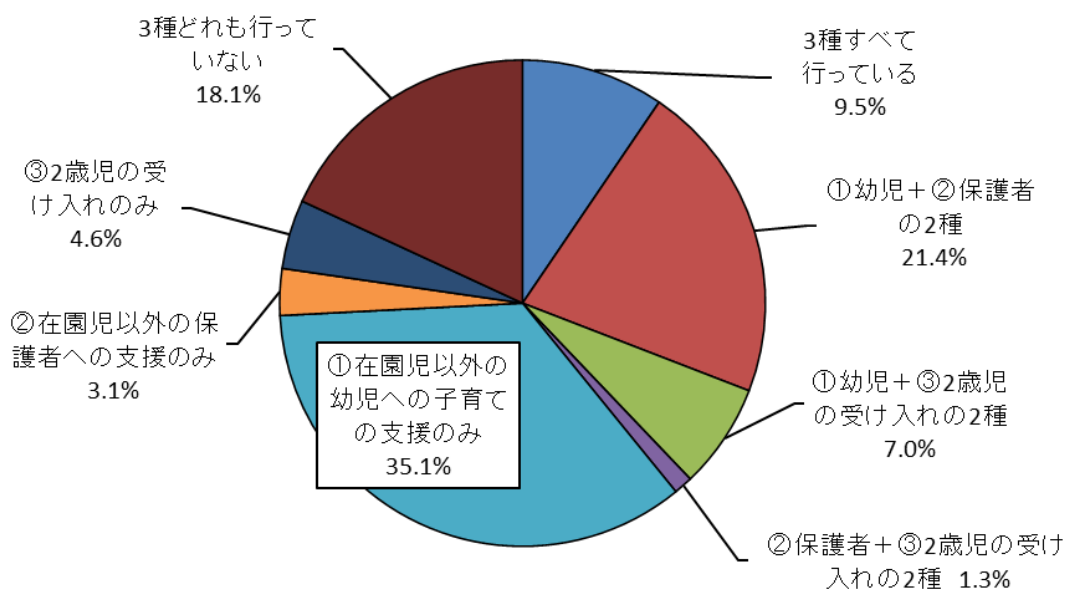


図 2-27 3種類の子育ての支援の実施割合 (n=1,999)

属性別の3種類の子育ての支援の実施割合は、下記の通り。

表 2-91 形態別 3種類の子育ての支援の実施割合

	全体	3種すべて行っている	①幼児+②保護者の2種	①幼児+③2歳児の受け入れの2種	②保護者+③2歳児の受け入れの2種	①在園児以外の幼児への子育ての支援のみ	②在園児以外の保護者への支援のみ	③2歳児の受け入れのみ	3種どれも行ってない(※)
全体	1999 (100.0%)	190 (9.5%)	427 (21.4%)	140 (7.0%)	25 (1.3%)	701 (35.1%)	62 (3.1%)	92 (4.6%)	362 (18.1%)
幼稚園	1702 (100.0%)	190 (11.2%)	296 (17.4%)	140 (8.2%)	25 (1.5%)	581 (34.1%)	49 (2.9%)	92 (5.4%)	329 (19.3%)
幼稚園型認定こども園	297 (100.0%)		131 (44.1%)			120 (40.4%)	13 (4.4%)		33 (11.1%)

(※)幼稚園型認定こども園の場合は、「2種どれも行ってない」

表 2-92 運営主体別 3種類の子育ての支援の実施割合

	全体	3種すべて 行っている	①幼児+② 保護者の2種	①幼児+③2 歳児の受け 入れの2種	②保護者+ ③2歳児の受 け入れの2種	①在園児以 外の幼児へ の子育ての 支援のみ	②在園児以 外の保護者 への支援の み	③2歳児の受 け入れのみ	3種どれも 行っていない
全体	1994 (100.0%)	190 (9.5%)	427 (21.4%)	138 (6.9%)	25 (1.3%)	700 (35.1%)	62 (3.1%)	92 (4.6%)	360 (18.1%)
公立	731 (100.0%)	21 (2.9%)	165 (22.6%)	11 (1.5%)	4 (0.5%)	298 (40.8%)	19 (2.6%)	2 (0.3%)	211 (28.9%)
学校法人立	1174 (100.0%)	159 (13.5%)	257 (21.9%)	114 (9.7%)	21 (1.8%)	378 (32.2%)	37 (3.2%)	76 (6.5%)	132 (11.2%)
その他	89 (100.0%)	10 (11.2%)	5 (5.6%)	13 (14.6%)	0 (0.0%)	24 (27.0%)	6 (6.7%)	14 (15.7%)	17 (19.1%)

表 2-93 地域別 3種類の子育ての支援の実施割合

	全体	3種すべて 行っている	①幼児+② 保護者の2種	①幼児+③2 歳児の受け 入れの2種	②保護者+ ③2歳児の受 け入れの2種	①在園児以 外の幼児へ の子育ての 支援のみ	②在園児以 外の保護者 への支援の み	③2歳児の受 け入れのみ	3種どれも 行っていない
全体	1995 (100.0%)	190 (9.5%)	427 (21.4%)	140 (7.0%)	25 (1.3%)	699 (35.0%)	61 (3.1%)	92 (4.6%)	361 (18.1%)
北海道	76 (100.0%)	6 (7.9%)	13 (17.1%)	10 (13.2%)	1 (1.3%)	28 (36.8%)	0 (0.0%)	6 (7.9%)	12 (15.8%)
東北	112 (100.0%)	7 (6.3%)	20 (17.9%)	6 (5.4%)	0 (0.0%)	42 (37.5%)	5 (4.5%)	3 (2.7%)	29 (25.9%)
関東	598 (100.0%)	78 (13.0%)	107 (17.9%)	50 (8.4%)	9 (1.5%)	176 (29.4%)	24 (4.0%)	44 (7.4%)	110 (18.4%)
中部	266 (100.0%)	18 (6.8%)	72 (27.1%)	15 (5.6%)	3 (1.1%)	109 (41.0%)	7 (2.6%)	7 (2.6%)	35 (13.2%)
近畿	493 (100.0%)	59 (12.0%)	123 (24.9%)	35 (7.1%)	6 (1.2%)	185 (37.5%)	12 (2.4%)	14 (2.8%)	59 (12.0%)
中国	133 (100.0%)	4 (3.0%)	37 (27.8%)	3 (2.3%)	1 (0.8%)	66 (49.6%)	3 (2.3%)	2 (1.5%)	17 (12.8%)
四国	75 (100.0%)	5 (6.7%)	14 (18.7%)	1 (1.3%)	1 (1.3%)	20 (26.7%)	2 (2.7%)	0 (0.0%)	32 (42.7%)
九州	242 (100.0%)	13 (5.4%)	41 (16.9%)	20 (8.3%)	4 (1.7%)	73 (30.2%)	8 (3.3%)	16 (6.6%)	67 (27.7%)

表 2-94 規模別 3種類の子育ての支援の実施割合

	全体	3種すべて 行っている	①幼児+② 保護者の2種	①幼児+③2 歳児の受け 入れの2種	②保護者+ ③2歳児の受 け入れの2種	①在園児以 外の幼児へ の子育ての 支援のみ	②在園児以 外の保護者 への支援の み	③2歳児の受 け入れのみ	3種どれも 行っていない
全体	1974 (100.0%)	188 (9.5%)	423 (21.4%)	140 (7.1%)	25 (1.3%)	697 (35.3%)	62 (3.1%)	90 (4.6%)	349 (17.7%)
1~50人	641 (100.0%)	25 (3.9%)	129 (20.1%)	23 (3.6%)	4 (0.6%)	263 (41.0%)	21 (3.3%)	13 (2.0%)	163 (25.4%)
51~100人	513 (100.0%)	52 (10.1%)	124 (24.2%)	37 (7.2%)	8 (1.6%)	181 (35.3%)	17 (3.3%)	16 (3.1%)	78 (15.2%)
101~200人	514 (100.0%)	65 (12.6%)	111 (21.6%)	48 (9.3%)	6 (1.2%)	163 (31.7%)	14 (2.7%)	34 (6.6%)	73 (14.2%)
201人~	306 (100.0%)	46 (15.0%)	59 (19.3%)	32 (10.5%)	7 (2.3%)	90 (29.4%)	10 (3.3%)	27 (8.8%)	35 (11.4%)

(2) 3種類の子育ての支援の実施体制別における、幼児の成長の関係

3種類の子育ての支援をすべて行っている園、2種行う園、いずれか1種のみ行う園の実施体制別において、在園児以外の幼児が園で遊んだりするような子育ての支援が、幼児の成長につながっているかきいたところ、多くの項目において、「3種すべて行っている」の園が、他の園と比べて、「とてもそう思う」の割合がやや高い傾向にある。

また、「①在園児以外の幼児への子育ての支援のみ」の園は、いずれの項目においても「そう思う」の割合が低い傾向にある。

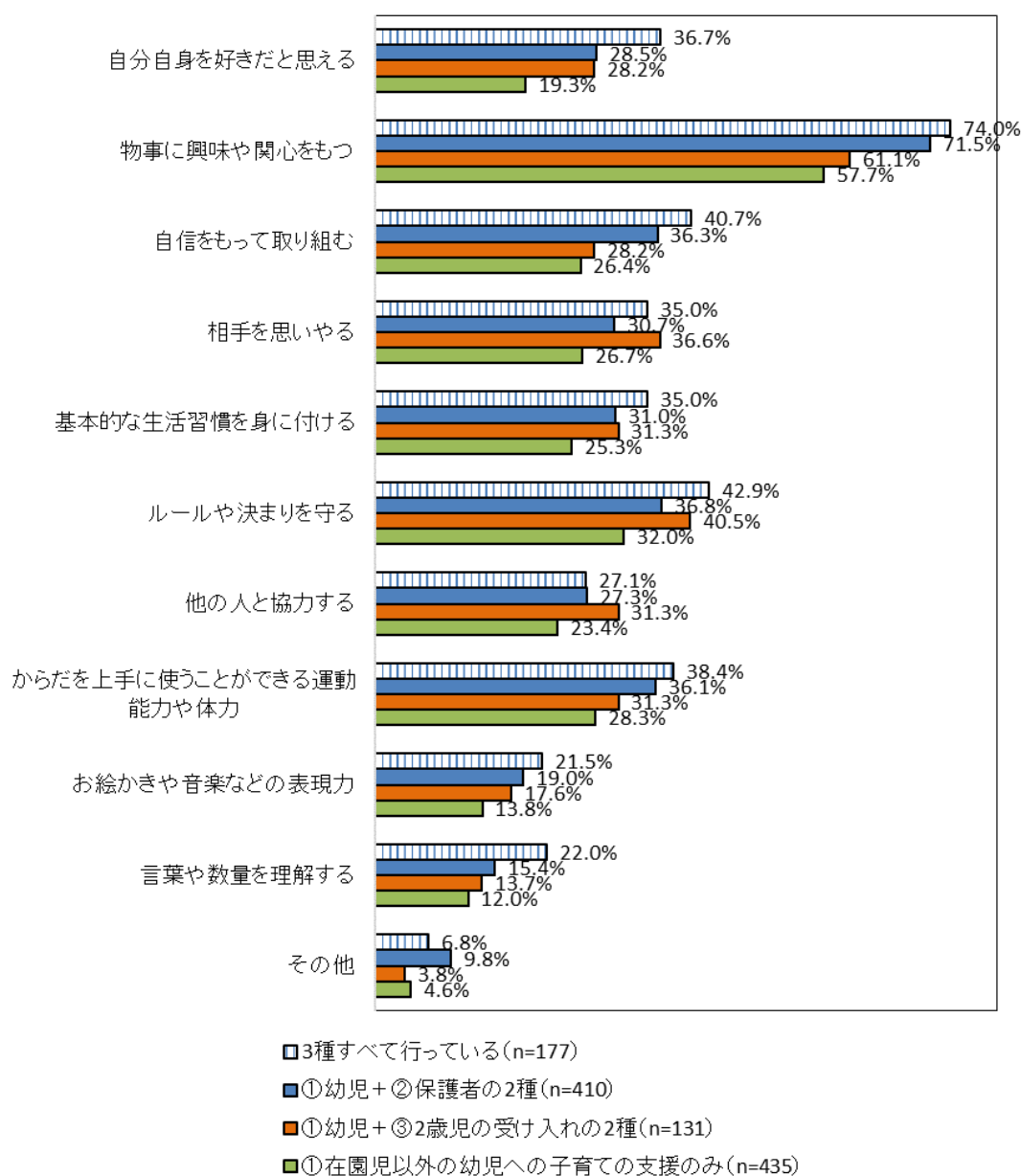


図 2-28 3種類の子育ての支援の実施体制別 幼児の成長の関係
 (「とてもそう思う」の割合)

(3) 3種類の子育ての支援の実施体制別における、「在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援」の成果

3種類の子育ての支援をすべて行っている園、2種行う園、いずれか1種のみ行う園の実施体制別において、在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援が、どのような成果につながっているかきいたところ、「保護者の悩みを聞く場となっている」「保護者が子育てに関する知識を得る機会となっている」「幼児とその保護者の居場所づくりに寄与している」「保護者が子どもとの関わり方を学ぶ機会となっている」において、「3種すべて行っている」の園が、他の園と比べて、「とてもそう思う」の割合がやや高い。

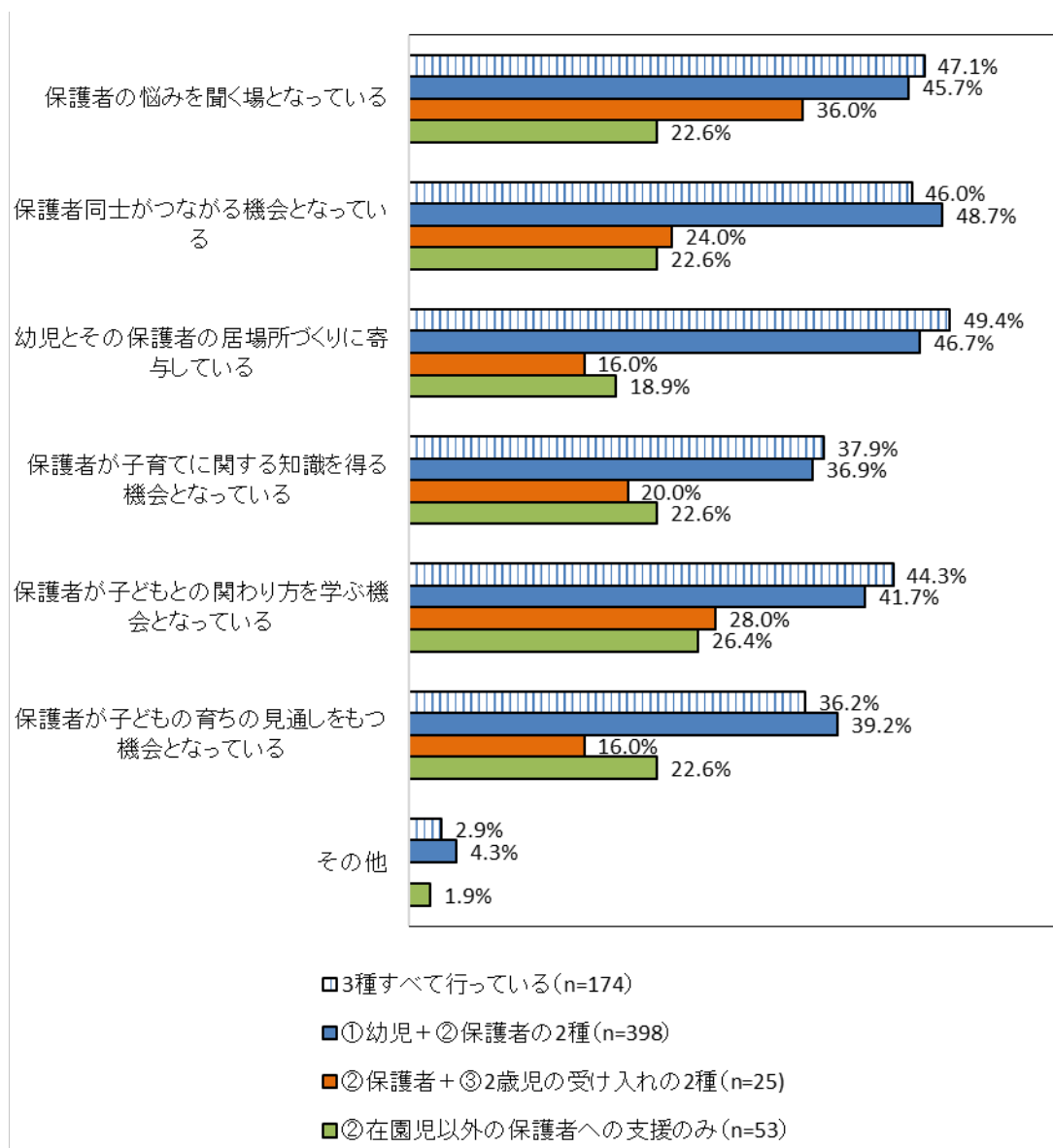


図 2-29 3種類の子育ての支援の実施体制別 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援」の成果（「とてもそう思う」の割合）

(4) 3種類の子育ての支援の実施体制別における、2歳児の未就園児の受け入れと幼児の成長のつながり

3種類の子育ての支援をすべて行っている園、2種行う園、いずれか1種のみ行う園の実施体制別において、2歳児の受け入れが、どのような幼児の成長につながっているかきいたところ、多くの項目において、「3種すべて行っている」の園が、他の園と比べて、「とてもそう思う」の割合がやや高い傾向にある。

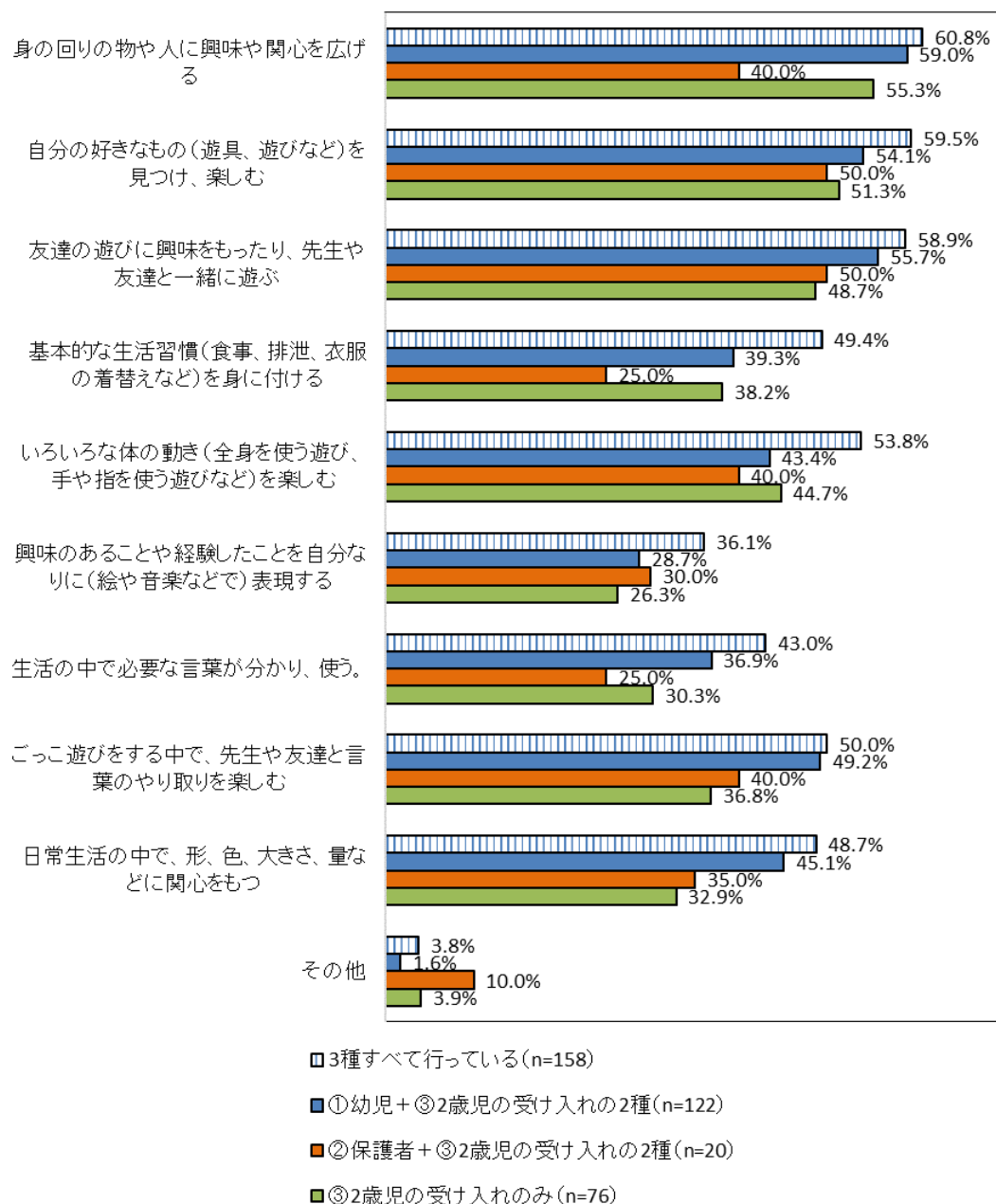


図 2-30 3種類の子育ての支援の実施体制別 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援」の成果（「とてもそう思う」の割合）

2-6 子育ての支援の全体的な実施方法や課題

(1) 子育ての支援の広報方法

子育ての支援の広報方法についてみると、「園のWEBサイト・SNSで告知」の割合が65.5%と最も高く、次いで「園で発行するチラシ等配布物で告知」が55.7%である。

図 2-31 子育ての支援の広報方法（複数回答）（n=1,626）

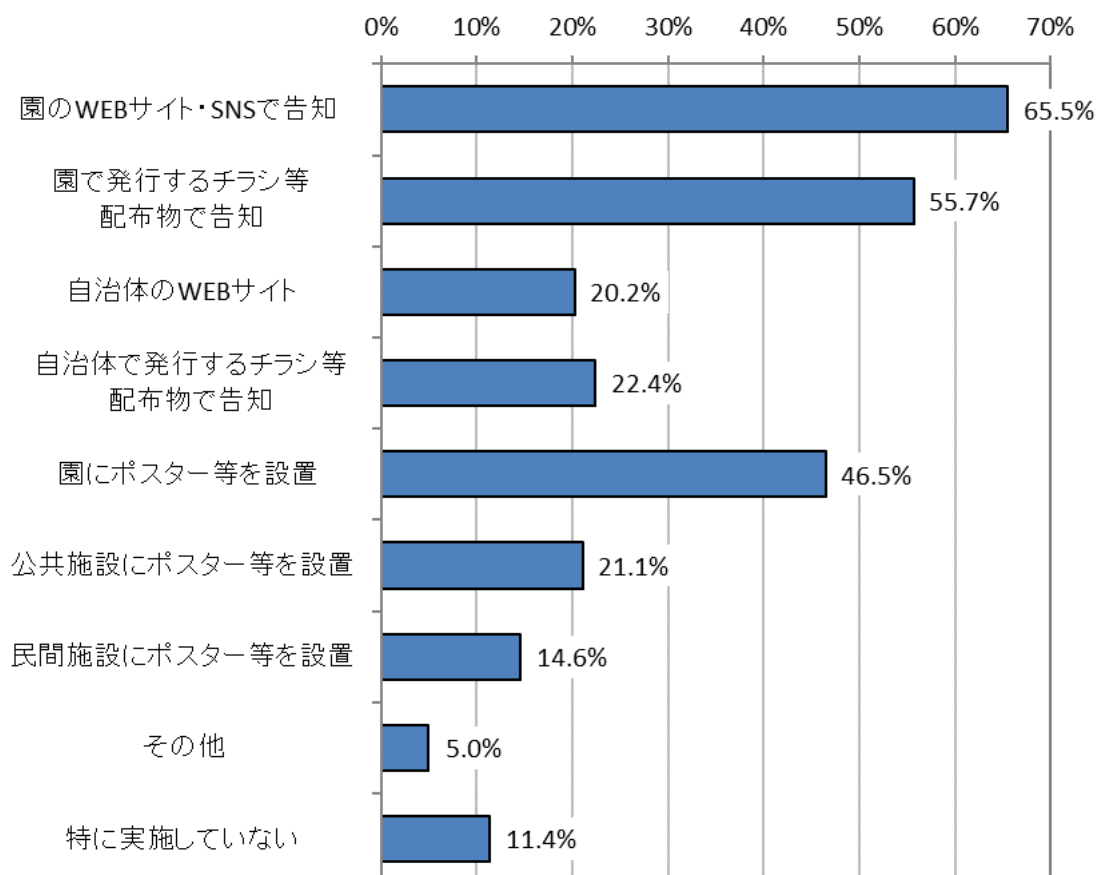


表 2-95 形態別 子育ての支援の広報方法（複数回答）

	全体	園のWEBサイト・SNSで告知	園で発行するチラシ等配布物で告知	自治体のWEBサイト	自治体で発行するチラシ等配布物で告知	園にポスター等を設置	公共施設にポスター等を設置	民間施設にポスター等を設置	その他	特に実施していない
全体	1626 (2.62)	1065 (65.5%)	905 (55.7%)	329 (20.2%)	364 (22.4%)	756 (46.5%)	343 (21.1%)	237 (14.6%)	81 (5.0%)	185 (11.4%)
幼稚園	1382 (2.62)	881 (63.7%)	770 (55.7%)	279 (20.2%)	299 (21.6%)	651 (47.1%)	306 (22.1%)	202 (14.6%)	60 (4.3%)	170 (12.3%)
幼稚園型認定こども園	244 (2.65)	184 (75.4%)	135 (55.3%)	50 (20.5%)	65 (26.6%)	105 (43.0%)	37 (15.2%)	35 (14.3%)	21 (8.6%)	15 (6.1%)

表 2-96 運営主体別 子育ての支援の広報方法（複数回答）

	全体	園のWEBサイト・SNSで告知	園で発行するチラシ等配布物で告知	自治体のWEBサイト	自治体で発行するチラシ等配布物で告知	園にポスター等を設置	公共施設にポスター等を設置	民間施設にポスター等を設置	その他	特に実施していない
全体	1622 (2.62)	1062 (65.5%)	902 (55.6%)	328 (20.2%)	363 (22.4%)	753 (46.4%)	343 (21.1%)	236 (14.5%)	80 (4.9%)	185 (11.4%)
公立	633 (2.65)	257 (40.6%)	343 (54.2%)	208 (32.9%)	190 (30.0%)	288 (45.5%)	191 (30.2%)	62 (9.8%)	29 (4.6%)	107 (16.9%)
学校法人立	921 (2.61)	760 (82.5%)	525 (57.0%)	110 (11.9%)	164 (17.8%)	428 (46.5%)	142 (15.4%)	161 (17.5%)	48 (5.2%)	66 (7.2%)
その他	68 (2.54)	45 (66.2%)	34 (50.0%)	10 (14.7%)	9 (13.2%)	37 (54.4%)	10 (14.7%)	13 (19.1%)	3 (4.4%)	12 (17.6%)

表 2-97 地域別 子育ての支援の広報方法（複数回答）

	全体	園のWEBサイト・SNSで告知	園で発行するチラシ等配布物で告知	自治体のWEBサイト	自治体で発行するチラシ等配布物で告知	園にポスター等を設置	公共施設にポスター等を設置	民間施設にポスター等を設置	その他	特に実施していない
全体	1624 (2.62)	1063 (65.5%)	903 (55.6%)	329 (20.3%)	363 (22.4%)	756 (46.6%)	343 (21.1%)	237 (14.6%)	81 (5.0%)	185 (11.4%)
北海道	59 (3.20)	43 (72.9%)	41 (69.5%)	11 (18.6%)	14 (23.7%)	32 (54.2%)	23 (39.0%)	16 (27.1%)	5 (8.5%)	4 (6.8%)
東北	99 (2.47)	53 (53.5%)	52 (52.5%)	15 (15.2%)	20 (20.2%)	41 (41.4%)	22 (22.2%)	21 (21.2%)	4 (4.0%)	17 (17.2%)
関東	500 (2.62)	353 (70.6%)	270 (54.0%)	95 (19.0%)	102 (20.4%)	248 (49.6%)	91 (18.2%)	76 (15.2%)	23 (4.6%)	54 (10.8%)
中部	224 (2.59)	153 (68.3%)	138 (61.6%)	41 (18.3%)	51 (22.8%)	84 (37.5%)	45 (20.1%)	37 (16.5%)	14 (6.3%)	17 (7.6%)
近畿	386 (2.87)	274 (71.0%)	222 (57.5%)	104 (26.9%)	118 (30.6%)	218 (56.5%)	92 (23.8%)	34 (8.8%)	15 (3.9%)	31 (8.0%)
中国	99 (2.49)	47 (47.5%)	58 (58.6%)	20 (20.2%)	19 (19.2%)	43 (43.4%)	23 (23.2%)	14 (14.1%)	9 (9.1%)	14 (14.1%)
四国	69 (2.35)	31 (44.9%)	38 (55.1%)	16 (23.2%)	13 (18.8%)	28 (40.6%)	13 (18.8%)	8 (11.6%)	5 (7.2%)	10 (14.5%)
九州	188 (2.22)	109 (58.0%)	84 (44.7%)	27 (14.4%)	26 (13.8%)	62 (33.0%)	34 (18.1%)	31 (16.5%)	6 (3.2%)	38 (20.2%)

表 2-98 規模別 子育ての支援の広報方法（複数回答）

	全体	園のWEBサイト・SNSで告知	園で発行するチラシ等配布物で告知	自治体のWEBサイト	自治体で発行するチラシ等配布物で告知	園にポスター等を設置	公共施設にポスター等を設置	民間施設にポスター等を設置	その他	特に実施していない
全体	1611 (2.63)	1058 (65.7%)	898 (55.7%)	329 (20.4%)	363 (22.5%)	753 (46.7%)	340 (21.1%)	235 (14.6%)	81 (5.0%)	178 (11.0%)
1～50人	531 (2.61)	239 (45.0%)	303 (57.1%)	149 (28.1%)	143 (26.9%)	237 (44.6%)	148 (27.9%)	62 (11.7%)	30 (5.6%)	76 (14.3%)
51～100人	425 (2.81)	293 (68.9%)	237 (55.8%)	103 (24.2%)	113 (26.6%)	223 (52.5%)	100 (23.5%)	71 (16.7%)	18 (4.2%)	37 (8.7%)
101～200人	412 (2.56)	320 (77.7%)	224 (54.4%)	57 (13.8%)	72 (17.5%)	186 (45.1%)	57 (13.8%)	74 (18.0%)	19 (4.6%)	46 (11.2%)
201人～	243 (2.46)	206 (84.8%)	134 (55.1%)	20 (8.2%)	35 (14.4%)	107 (44.0%)	35 (14.4%)	28 (11.5%)	14 (5.8%)	19 (7.8%)

(2) 子育ての支援の課題

園での子育ての支援の課題についてみると、「子育ての支援にあたる職員・人員が少ない」が49.9%と最も割合が高く、次いで「利用者が少ない」の割合が34.9%となっている。

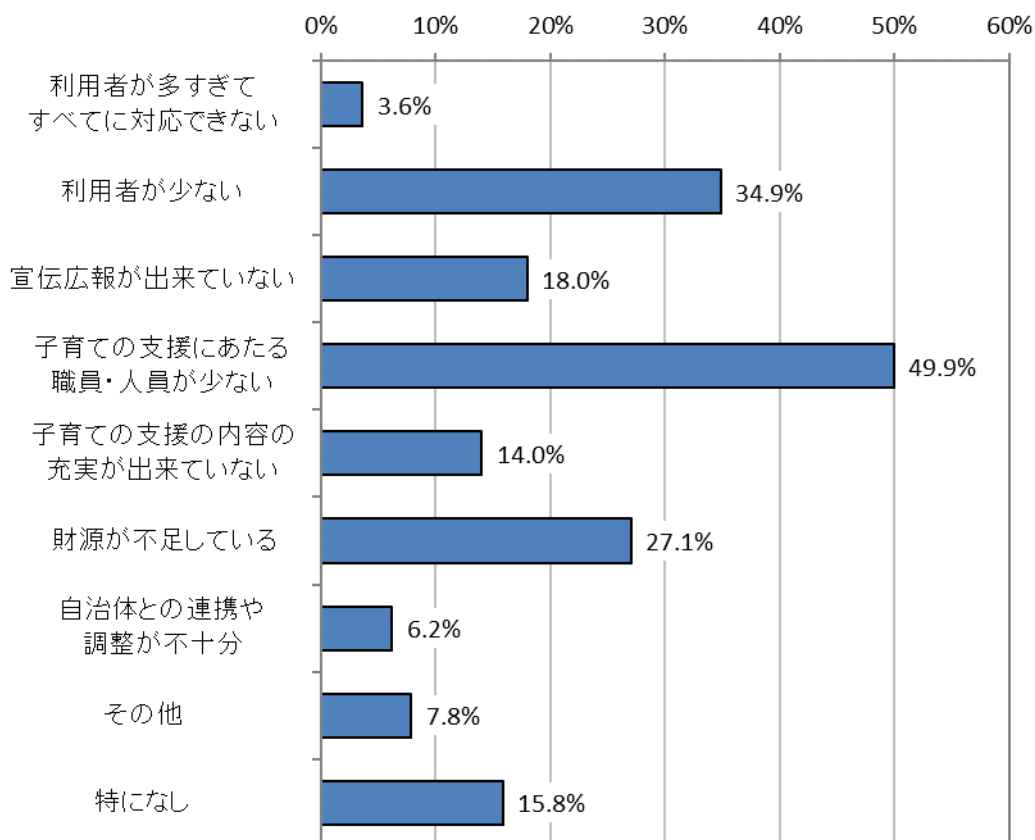


図 2-32 子育ての支援の課題（複数回答）（n=1,592）

表 2-99 形態別 子育ての支援の課題（複数回答）

	全体	利用者が多すぎてすべてに対応できない	利用者が少ない	宣伝広報が出来ていない	子育ての支援にあたる職員・人員が少ない	子育ての支援の内容の充実が出来ていない	財源が不足している	自治体との連携や調整が不十分	その他	特になし
全体	1592 (1.77)	57 (3.6%)	555 (34.9%)	286 (18.0%)	795 (49.9%)	223 (14.0%)	431 (27.1%)	98 (6.2%)	124 (7.8%)	252 (15.8%)
幼稚園	1351 (1.78)	46 (3.4%)	474 (35.1%)	253 (18.7%)	680 (50.3%)	186 (13.8%)	375 (27.8%)	77 (5.7%)	102 (7.5%)	213 (15.8%)
幼稚園型認定こども園	241 (1.72)	11 (4.6%)	81 (33.6%)	33 (13.7%)	115 (47.7%)	37 (15.4%)	56 (23.2%)	21 (8.7%)	22 (9.1%)	39 (16.2%)

表 2-100 運営主体別 子育ての支援の課題（複数回答）

	全体	利用者が多 すぎてすべ てに対応でき ない	利用者が少 ない	宣伝広報が 出来ていな い	子育ての支 援にあたる職 員・人員が少 ない	子育ての支 援の内容の充 実が出来て いない	財源が不足 している	自治体との 連携や調整 が不十分	その他	特になし
全体	1588 (1.77)	57 (3.6%)	554 (34.9%)	286 (18.0%)	791 (49.8%)	223 (14.0%)	430 (27.1%)	98 (6.2%)	124 (7.8%)	252 (15.9%)
公立	625 (1.66)	7 (1.1%)	261 (41.8%)	76 (12.2%)	323 (51.7%)	99 (15.8%)	102 (16.3%)	22 (3.5%)	42 (6.7%)	104 (16.6%)
学校法人立	897 (1.83)	47 (5.2%)	269 (30.0%)	192 (21.4%)	434 (48.4%)	113 (12.6%)	302 (33.7%)	71 (7.9%)	77 (8.6%)	137 (15.3%)
その他	66 (2.08)	3 (4.5%)	24 (36.4%)	18 (27.3%)	34 (51.5%)	11 (16.7%)	26 (39.4%)	5 (7.6%)	5 (7.6%)	11 (16.7%)

表 2-101 地域別 子育ての支援の課題（複数回答）

	全体	利用者が多 すぎてすべ てに対応でき ない	利用者が少 ない	宣伝広報が 出来ていな い	子育ての支 援にあたる職 員・人員が少 ない	子育ての支 援の内容の充 実が出来て いない	財源が不足 している	自治体との 連携や調整 が不十分	その他	特になし
全体	1590 (1.77)	57 (3.6%)	554 (34.8%)	285 (17.9%)	793 (49.9%)	222 (14.0%)	431 (27.1%)	98 (6.2%)	124 (7.8%)	252 (15.8%)
北海道	58 (1.66)	2 (3.4%)	15 (25.9%)	10 (17.2%)	24 (41.4%)	11 (19.0%)	9 (15.5%)	3 (5.2%)	3 (5.2%)	19 (32.8%)
東北	92 (1.64)	1 (1.1%)	34 (37.0%)	12 (13.0%)	38 (41.3%)	12 (13.0%)	17 (18.5%)	8 (8.7%)	5 (5.4%)	24 (26.1%)
関東	491 (1.86)	15 (3.1%)	170 (34.6%)	105 (21.4%)	251 (51.1%)	61 (12.4%)	162 (33.0%)	32 (6.5%)	49 (10.0%)	70 (14.3%)
中部	219 (1.75)	9 (4.1%)	74 (33.8%)	43 (19.6%)	105 (47.9%)	20 (9.1%)	60 (27.4%)	15 (6.8%)	19 (8.7%)	39 (17.8%)
近畿	382 (1.79)	21 (5.5%)	141 (36.9%)	58 (15.2%)	206 (53.9%)	59 (15.4%)	109 (28.5%)	19 (5.0%)	29 (7.6%)	40 (10.5%)
中国	97 (1.74)	5 (5.2%)	43 (44.3%)	10 (10.3%)	42 (43.3%)	13 (13.4%)	20 (20.6%)	8 (8.2%)	5 (5.2%)	23 (23.7%)
四国	68 (1.57)	0 (0.0%)	22 (32.4%)	8 (11.8%)	30 (44.1%)	12 (17.6%)	14 (20.6%)	1 (1.5%)	5 (7.4%)	15 (22.1%)
九州	183 (1.70)	4 (2.2%)	55 (30.1%)	39 (21.3%)	97 (53.0%)	34 (18.6%)	40 (21.9%)	12 (6.6%)	9 (4.9%)	22 (12.0%)

表 2-102 規模別 子育ての支援の課題（複数回答）

	全体	利用者が多 すぎてすべ てに対応でき ない	利用者が少 ない	宣伝広報が 出来ていな い	子育ての支 援にあたる職 員・人員が少 ない	子育ての支 援の内容の充 実が出来て いない	財源が不足 している	自治体との 連携や調整 が不十分	その他	特になし
全体	1576 (1.77)	57 (3.6%)	549 (34.8%)	284 (18.0%)	790 (50.1%)	220 (14.0%)	431 (27.3%)	94 (6.0%)	123 (7.8%)	245 (15.5%)
1～50人	527 (1.77)	0 (0.0%)	265 (50.3%)	75 (14.2%)	263 (49.9%)	95 (18.0%)	104 (19.7%)	21 (4.0%)	29 (5.5%)	81 (15.4%)
51～100人	415 (1.71)	12 (2.9%)	138 (33.3%)	81 (19.5%)	209 (50.4%)	45 (10.8%)	108 (26.0%)	22 (5.3%)	41 (9.9%)	54 (13.0%)
101～200人	394 (1.79)	21 (5.3%)	100 (25.4%)	74 (18.8%)	190 (48.2%)	46 (11.7%)	132 (33.5%)	32 (8.1%)	38 (9.6%)	71 (18.0%)
201人～	240 (1.86)	24 (10.0%)	46 (19.2%)	54 (22.5%)	128 (53.3%)	34 (14.2%)	87 (36.3%)	19 (7.9%)	15 (6.3%)	39 (16.3%)

3種類の子育ての支援をすべて行っている園、2種行う園、いずれか1種のみ行う園の実施体制別において、子育ての支援の課題についてきいたところ、「3種すべて行っている」の園が、「財源が不足している」において53.7%と、他の園と比べて割合が高い傾向にある。

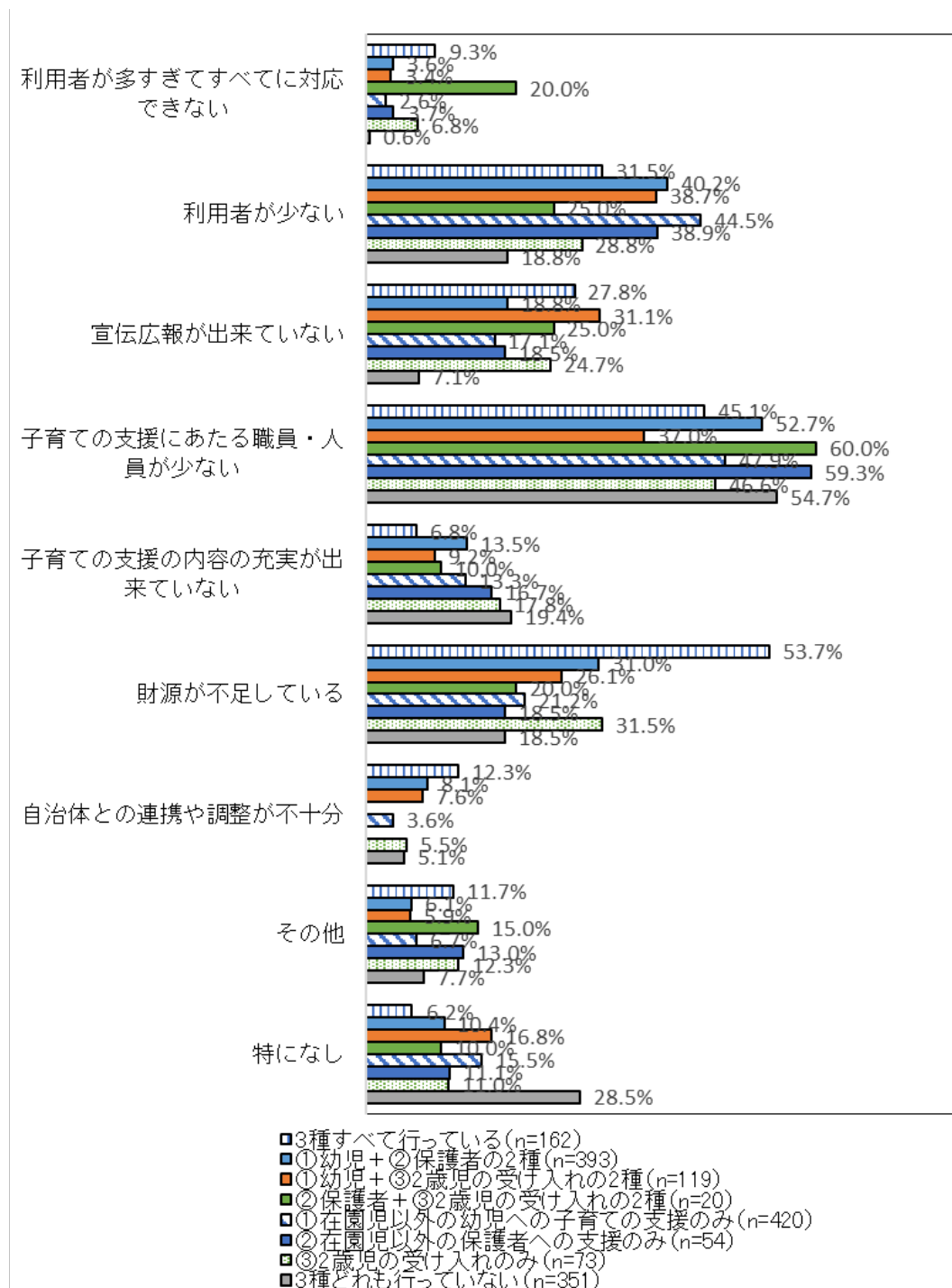


図 2-33 3種類の子育ての支援の実施体制別 子育ての支援の課題（複数回答）

(3) 子育ての支援の必要性

① 子育ての支援の必要性

幼稚園において、未就園児やその保護者を対象とした支援に取り組むことは必要かについてきいたところ、「必要である」との回答が 93.9%であった。

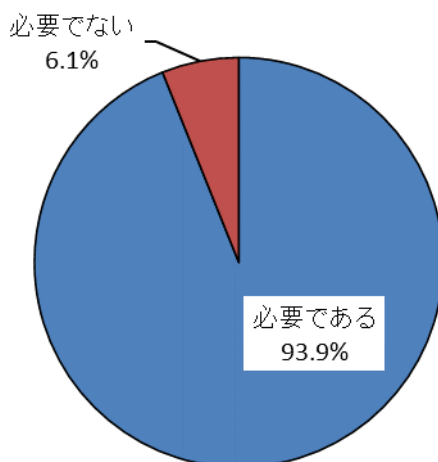


図 2-34 子育ての支援の必要性 (n=1,609)

表 2-103 形態別 子育ての支援の必要性

	全体	必要である	必要でない
全体	1609 (100.0%)	1511 (93.9%)	98 (6.1%)
幼稚園	1369 (100.0%)	1277 (93.3%)	92 (6.7%)
幼稚園型認定こども園	240 (100.0%)	234 (97.5%)	6 (2.5%)

表 2-104 運営主体別 子育ての支援の必要性

	全体	必要である	必要でない
全体	1605 (100.0%)	1508 (94.0%)	97 (6.0%)
公立	626 (100.0%)	564 (90.1%)	62 (9.9%)
学校法人立	913 (100.0%)	880 (96.4%)	33 (3.6%)
その他	66 (100.0%)	64 (97.0%)	2 (3.0%)

表 2-105 地域別 子育ての支援の必要性

	全体	必要である	必要でない
全体	1607 (100.0%)	1509 (93.9%)	98 (6.1%)
北海道	59 (100.0%)	56 (94.9%)	3 (5.1%)
東北	96 (100.0%)	83 (86.5%)	13 (13.5%)
関東	495 (100.0%)	467 (94.3%)	28 (5.7%)
中部	221 (100.0%)	210 (95.0%)	11 (5.0%)
近畿	385 (100.0%)	371 (96.4%)	14 (3.6%)
中国	98 (100.0%)	91 (92.9%)	7 (7.1%)
四国	67 (100.0%)	59 (88.1%)	8 (11.9%)
九州	186 (100.0%)	172 (92.5%)	14 (7.5%)

表 2-106 規模別 子育ての支援の必要性

	全体	必要である	必要でない
全体	1595 (100.0%)	1498 (93.9%)	97 (6.1%)
1～50人	527 (100.0%)	471 (89.4%)	56 (10.6%)
51～100人	423 (100.0%)	409 (96.7%)	14 (3.3%)
101～200人	400 (100.0%)	380 (95.0%)	20 (5.0%)
201人～	245 (100.0%)	238 (97.1%)	7 (2.9%)

②子育ての支援の必要性の回答理由（自由記述）

子育ての支援の必要性の回答理由についてきいたところ、以下のような回答が挙げられた。

a) 必要である

<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児の成長のために必要 ・ 保護者の負担軽減のために必要 ・ 孤立する親子を減らすために必要 ・ 園の広報活動・入園希望者確保のために必要 	等
--	---

子育ての支援の必要性について「必要である」と回答した園の回答理由（自由記述）を分類・集計したところ、「孤立する親子を減らすために必要」といった意見が最も多く、「園の広報活動・入園希望者確保のために必要」という意見も多かった。

表 2-107 子育ての支援の必要性について「必要である」と回答した園の回答理由（自由記述 類型化）

幼児の成長のために必要	180 (14.5%)
保護者の負担軽減のために必要	144 (11.6%)
孤立する親子を減らすために必要	591 (47.5%)
園の広報活動・入園希望者確保のために必要	335 (27.0%)
その他	151 (12.1%)
合計	1243

b) 必要でない

- ・園の負担が大きい
- ・地域子育て支援拠点・保育所等が行うべき
- ・幼児が減っているため不要だと思う
- ・園への入園につながらない

等

子育ての支援の必要性について「必要である」と回答した園の回答理由（自由記述）を分類・集計したところ、「地域子育て支援拠点や保育所等が行うべき」「園への負担が大きい」といった意見がみられた。

表 2-108 子育ての支援の必要性について「必要でない」と回答した園の回答理由（自由記述 類型化）

園の負担が大きい	26 (34.7%)
地域子育て支援拠点・保育所等が行うべき	30 (40.0%)
幼児が減っているため不要だと思う	4 (5.3%)
園への入園につながらない	1 (1.3%)
その他	17 (22.7%)
合計	75

(4) 子育ての支援の今後の展望

① 子育ての支援の今後の展望

子育ての支援の今後の展望についてみると、「引き続き同様の取組を行う予定である」が52.4%である。

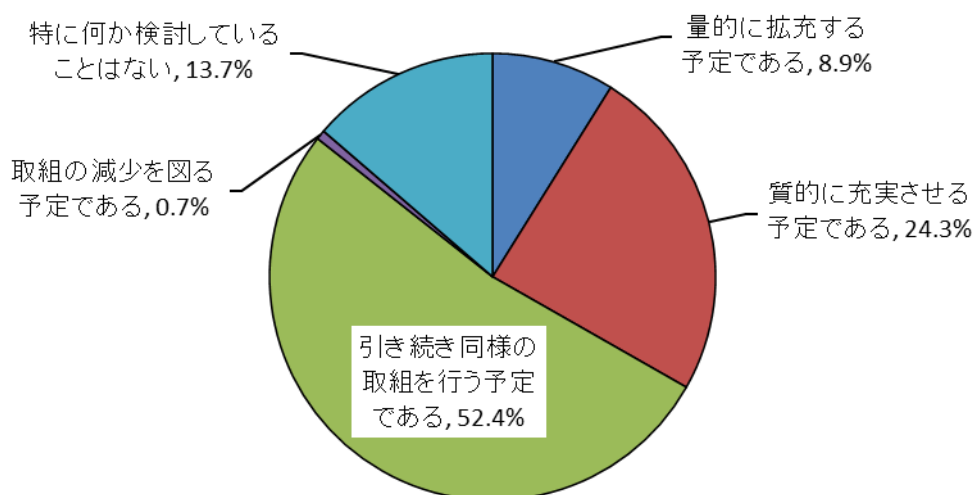


図 2-35 子育ての支援の今後の展望 (n=1,607)

表 2-109 形態別 子育ての支援の今後の展望

	全体	量的に拡充する予定である	質的に充実させる予定である	引き続き同様の取組を行う予定である	取組の減少を図る予定である	特に何か検討していることはない
全体	1607 (100.0%)	143 (8.9%)	391 (24.3%)	842 (52.4%)	11 (0.7%)	220 (13.7%)
幼稚園	1366 (100.0%)	128 (9.4%)	322 (23.6%)	703 (51.5%)	10 (0.7%)	203 (14.9%)
幼稚園型認定こども園	241 (100.0%)	15 (6.2%)	69 (28.6%)	139 (57.7%)	1 (0.4%)	17 (7.1%)

表 2-110 運営主体別 子育ての支援の今後の展望

	全体	量的に拡充する予定である	質的に充実させる予定である	引き続き同様の取組を行う予定である	取組の減少を図る予定である	特に何か検討していることはない
全体	1603 (100.0%)	143 (8.9%)	390 (24.3%)	839 (52.3%)	11 (0.7%)	220 (13.7%)
公立	626 (100.0%)	50 (8.0%)	118 (18.8%)	313 (50.0%)	4 (0.6%)	141 (22.5%)
学校法人立	911 (100.0%)	86 (9.4%)	254 (27.9%)	500 (54.9%)	4 (0.4%)	67 (7.4%)
その他	66 (100.0%)	7 (10.6%)	18 (27.3%)	26 (39.4%)	3 (4.5%)	12 (18.2%)

表 2-111 地域別 子育ての支援の今後の展望

	全体	量的に拡充 する予定で ある	質的に充実 させる予定で ある	引き続き同 様の取組を 行う予定であ る	取組の減少 を図る予定で ある	特に何か検 討しているこ とはない
全体	1605 (100.0%)	143 (8.9%)	390 (24.3%)	841 (52.4%)	11 (0.7%)	220 (13.7%)
北海道	60 (100.0%)	5 (8.3%)	16 (26.7%)	31 (51.7%)	1 (1.7%)	7 (11.7%)
東北	98 (100.0%)	9 (9.2%)	21 (21.4%)	44 (44.9%)	0 (0.0%)	24 (24.5%)
関東	489 (100.0%)	61 (12.5%)	125 (25.6%)	248 (50.7%)	3 (0.6%)	52 (10.6%)
中部	220 (100.0%)	12 (5.5%)	40 (18.2%)	141 (64.1%)	4 (1.8%)	23 (10.5%)
近畿	385 (100.0%)	30 (7.8%)	106 (27.5%)	206 (53.5%)	1 (0.3%)	42 (10.9%)
中国	98 (100.0%)	10 (10.2%)	25 (25.5%)	53 (54.1%)	1 (1.0%)	9 (9.2%)
四国	68 (100.0%)	3 (4.4%)	14 (20.6%)	36 (52.9%)	0 (0.0%)	15 (22.1%)
九州	187 (100.0%)	13 (7.0%)	43 (23.0%)	82 (43.9%)	1 (0.5%)	48 (25.7%)

表 2-112 規模別 子育ての支援の今後の展望

	全体	量的に拡充 する予定で ある	質的に充実 させる予定で ある	引き続き同 様の取組を 行う予定であ る	取組の減少 を図る予定で ある	特に何か検 討しているこ とはない
全体	1590 (100.0%)	142 (8.9%)	387 (24.3%)	836 (52.6%)	11 (0.7%)	214 (13.5%)
1～50人	524 (100.0%)	42 (8.0%)	104 (19.8%)	263 (50.2%)	5 (1.0%)	110 (21.0%)
51～100人	421 (100.0%)	37 (8.8%)	93 (22.1%)	241 (57.2%)	5 (1.2%)	45 (10.7%)
101～200人	400 (100.0%)	34 (8.5%)	113 (28.3%)	213 (53.3%)	1 (0.3%)	39 (9.8%)
201人～	245 (100.0%)	29 (11.8%)	77 (31.4%)	119 (48.6%)	0 (0.0%)	20 (8.2%)

②子育ての支援の今後の展望「量的に拡充する予定である」「質的に拡充する予定である」の具体的な内容（自由記述）

前問「子育ての支援の今後の展望」のうち、「量的に拡充する予定である」「質的に拡充する予定である」と回答した園からは、具体的な内容として以下の回答が挙げられている。

a) 量的に拡充する予定である

- ・開催日数・時間を増やす
- ・2歳児の定期預かりを行う
- ・職員配置等の見直しを行う
- ・広報活動を強化する

等

子育ての支援の今後の展望について「量的に拡充する予定である」と回答した園による具体的な内容（自由記述）を分類・集計したところ、「開催日数・時間を増やす」の回答が多かった。

表 2-113 子育ての支援の今後の展望について「量的に拡充する予定である」と回答した園による具体的な内容（自由記述 類型化）

開催日数・時間を増やす	85 (64.9%)
2歳児の定期預かりを行う	10 (7.6%)
職員配置等の見直しを行う	7 (5.3%)
広報活動を強化する	6 (4.6%)
その他	30 (22.9%)
合計	131

b) 質的に拡充する予定である

- ・ 支援の内容の見直しを行う
- ・ 育児に関する講演等の取組み回数を増やす
- ・ 対象年齢を広げる
- ・ 育児相談の機会を増やす
- ・ 外部との連携を図る
- ・ 広報活動を充実させる
- ・ 園庭開放を充実させる

等

子育ての支援の今後の展望について「質的に拡充する予定である」と回答した園による具体的な内容（自由記述）を分類・集計したところ、「支援の内容を見直す」という回答が多くみられた。

表 2-114 子育ての支援の今後の展望について「質的に拡充する予定である」と回答した園による具体的な内容（自由記述 類型化）

支援の内容の見直しを行う	145 (44.3%)
育児に関する講演等の取組み回数を増やす	39 (11.9%)
対象年齢を広げる	26 (8.0%)
育児相談の機会を増やす	39 (11.9%)
外部との連携を図る	31 (9.5%)
広報活動を充実させる	17 (5.2%)
園庭開放を充実させる	14 (4.3%)
その他	50 (15.3%)
合計	327

(5) 幼稚園の子育ての支援について課題や意見（自由記述）

幼稚園での子育ての支援について課題感や意見として以下があげられた。

- ・ 人手不足
- ・ 費用不足
- ・ 時間・場所の確保が難しい
- ・ 業務量が多すぎる
- ・ 在園児の教育に影響が出る
- ・ 参加する幼児が少ない・地域的に必要性が低い
- ・ 補助金等、行政からの支援が欲しい
- ・ 保育者の資質向上、処遇改善が必要である
- ・ 保護者との連携や育児の大切さを伝える重要性
- ・ 幼稚園経営への不安・周知の重要性
- ・ コロナの影響による関係性の希薄化、回数減少

等

幼稚園での子育ての支援について課題感や意見の具体的な内容（自由記述）を分類・集計したところ、「人手不足」という回答が多くみられた。

表 2-115 子育ての支援の今後の展望について「質的に拡充する予定である」と回答した園による具体的な内容（自由記述 類型化）

人手不足	228 (35.5%)
費用不足	61 (9.5%)
時間・場所の確保が難しい	63 (9.8%)
業務量が多すぎる	26 (4.0%)
在園児の教育に影響が出る	9 (1.4%)
参加する幼児が少ない・地域的に必要性が低い	83 (12.9%)
補助金等、行政からの支援が欲しい	72 (11.2%)
保育者の資質向上、処遇改善が必要である	20 (3.1%)
保護者との連携や育児の大切さを伝える重要性	68 (10.6%)
幼稚園経営への不安・周知の重要性	47 (7.3%)
コロナの影響による関係性の希薄化、回数減少	33 (5.1%)
その他	105 (16.3%)
合計	643

2-7 まとめ

2-7-1 在園児以外を対象とした子育ての支援について

(1) 取組の概要

幼稚園において「在園児以外を対象とした子育ての支援」を実施している幼稚園（幼稚園型認定こども園含む。以下同様）は、72.9%である。実施頻度は、「月1回程度」が28.7%、「月2, 3回程度」が24.3%と半数以上が月数回程度となっている。なお、公立は「月1回」が34.4%と最も割合が高く、学校法人立は「月2, 3回程度」が27.8%と割合が高い。

実施体制は、常勤雇用の職員が「1人」あるいは「2～3人」で実施しているケースが多い。

在園児以外を対象とした子育ての支援の内容をみると、9割以上の園が戸外での遊び、4分の3の園が室内での遊びを行っている。なお、在園児以外を対象とした子育ての支援において地域と連携している園は、2割強にとどまっている。その内容は、半数以上が「地域住民の参画」となっている。

なお、地域と連携した子育ての支援は、実施している園は4分の1以下となっている。また、連携の内容は「地域住民が参画できるようにしている」が半数以上で、地域住民等が企画まで関わるケースはほとんどない。子育ての支援における地域との連携構築は、今後の課題といえる。

(2) 子育ての支援を通じて得られる体験や成長について

在園児以外を対象とした子育ての支援により、幼児にどのような体験の機会が得られるとよいかについては、「同年代の幼児同士が遊ぶ」「親子で一緒に遊ぶ」「走ったり跳んだりして体を思い切り動かして遊ぶ」が9割を超えて高い。この傾向は設置主体や規模、地域などの属性で差は見られず、どのような園でも「幼児同士が遊ぶ」「親子で一緒に遊ぶ」「体を動かして遊ぶ」体験の機会をつくることを意識して子育ての支援が行われていることがわかる。

また、これらの体験のための具体的な工夫として、例えば以下のような取り組みが行われていた。

幼児の体験の視点から	「同年代の幼児同士が遊ぶ」「幼児に主体性を持たせる」など 幼児の行動に働きかける工夫
保育者の視点から	・「幼児と一緒に遊ぶ、興味を惹かせる」「幼児に体験活動を伴う遊びを提供する」など保育者の経験を元にした工夫 ・「幼児が自ら動く」「親子で遊んでいる様子を見守る」など幼児の主体性を重視
園環境の視点から	園庭・遊具の活用、室内の環境の活用、自然（草花、生き物、砂・土など）の活用、在園児がいる環境の活用等

さらに、在園児以外を対象とした子育ての支援により、9割以上の園が「物事に興味や関心をもつ」「ルールや決まりを守る」、8割以上の園が「からだを上手に使うことができる運動能力や体力」「自信をもって取り組む」の成長につながっていると認識している。加えて、保護者からも「同年代の幼児と遊ばせることができた」「家庭では実施が難しい遊びや経験ができた」といった感想がよせられている。

また、在園児以外を対象とした子育ての支援を通して保護者に対して伝えたいことは、「幼児は遊びながら学んでいること」を1位とする園が46.8%、「幼稚園は子育てをする仲間であり、気軽に相談に来てよいこと」を1位とする園が31.7%となっている。「遊び」は、物事への興味・関心の醸成、ルール・決まりの習得、運動能力や体力の向上、他の人との協力など、幼児の様々な成長、発達の促進にとって重要な要素である。「幼児は遊びながら学んでいること」が1位であることは、この遊びの重要性を認識して保護者と関わっている幼稚園が多いことが見て取れる。

2-7-2 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援について

(1) 取組の概要

在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援は、約4割の園が実施している。内容をみると、約8割が「子育て相談」、約5割が「家庭への情報提供」、約4割が「保護者への子育ての啓発」を実施している。

「家庭への情報提供」は、実際にどのような情報が提供されているかまでは当調査で分析出来ておらず、今後の課題に挙げられる。また、「情報提供」だけを行う園では、提供にあたり、一方向で情報を渡すだけでなく、保護者へフォローができていくかといった面についても、詳細な調査が必要になるとみられる。

また、保護者への支援の内容について、保護者からの意見を企画段階から取り入れているかどうか、より詳細な調査を行うことが必要とみられる。

(2) 成果

在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援がどのような成果につながっているかきいたところ、ほとんどの園において「保護者の悩みを聞く場となっている」「保護者同士がつながる機会となっている」「幼児とその保護者の居場所づくりに寄与している」等があげられている。

なお、支援の内容別にみると、「子育て相談、啓発・情報提供」の両方をやっている園の方が、どちらか片方を実施する園よりも「保護者同士がつながる機会となっている」「幼児とその保護者の居場所づくりに寄与している」など多くの項目について成果があがっている。特に、「啓発・情報提供」だけを実施している園では、成果があがっている割合が低い

ことから、一方的な情報発信だけでなく子育て相談など保護者の意向を把握する機会を設けることが重要といえる。

2-7-3 2歳の未就園児の定期的な受け入れについて

(1) 取組の概要

幼稚園での2歳の未就園児の定期的な受け入れは、3割が実施している。運営主体別では、公立は1割未満なのに対し、学校法人立では5割近くが実施している。また、園の規模が大きいかほど実施率が高い。

受け入れ日数は、公立では「週1日」が7割以上、学校法人立では「週5日」が4割以上となっている。

受け入れ体制は、「幼稚園教員免許状・保育士資格の両方をもっている職員」が「2～3人」で行う園が半数近くとなっている。

(2) 2歳の未就園児の定期的な受け入れを通じて得られる体験や成長について

2歳の未就園児の定期的な受け入れを利用する幼児がどのような体験の機会を得られるとよいかについては、「他の幼児と関わる」「走ったり跳んだりして体を思い切り動かして遊ぶ」「自分の好きなものや遊具、遊びなどを見つけ、楽しむ」が9割を超えて特に高い。

このような体験の機会を与えるために、「それぞれの発達に合わせた活動の実施」「室内の環境・使用する遊具等に関する配慮」「保護者に声掛けしコミュニケーションを取る（送迎時等）」などの工夫が行われている。また、保育者には「幼児に寄り添う能力」「幼児教育に関する知識・指導力」「教員自身に子育て経験」「保護者と信頼関係が作れる」といった能力が求められている。

9割以上の園が、2歳の未就園児の定期的な受け入れを通じて「身の回りの物や人に興味や関心を広げる」「自分の好きなもの（遊具、遊びなど）を見つけ、楽しむ」「友達の遊びに興味をもったり、先生や友達と一緒に遊ぶ」などの成長につながっていると認識している。

加えて、保護者から「幼児の成長を感じられた」といった感想が多く寄せられている。

2-7-4 子育ての支援の全体的な実施方法や課題

(1) 子育ての支援の課題

園での子育ての支援の課題は、「子育ての支援にあたる職員・人員が少ない」が5割近く、「利用者が少ない」が3割強となっている。また、幼稚園での子育ての支援についての課題感の自由意見として、「人手不足」「費用不足」「時間・場所の確保が難しい」「参加する幼児が少ない・地域的に必要性が低い」「保育者の資質向上、処遇改善が必要」等が挙げられた。

一方で、「利用者が少ない」園については、幼児の人数が自治体によって異なっていた。地域によっては子育ての支援に対するニーズが少ないことが要因だと考えられる。

(2)子育ての支援の意義

幼稚園において、未就園児やその保護者を対象とした支援に取り組むことは必要かについてきいたところ、「必要である」との回答が9割以上であった。

その理由についてきいたところ、「幼児の成長のために必要」「保護者の負担軽減のために必要」「孤立する親子を減らすために必要」「園の広報活動・入園希望者確保のために必要」等があげられた。

第3章 モデル地区調査（兵庫県調査）

本章では、兵庫県をモデル地区とし、第2章に含まれている兵庫県の幼稚園・幼稚園型認定こども園に加えて、兵庫県私立幼稚園協会に加盟している園と、兵庫県保育協会に委託されている事業である県の「乳幼児子育て応援事業」を実施している保育所・幼保連携型認定こども園・保育所型認定こども園、さらには、地域子育て支援拠点について、子育て支援の実施に関するアンケートを実施し、兵庫県における子育て支援の幼児の成長・発達の促進に対する役割や効果を分析した。園種や、園の運営主体別に比較することにより、また、地域子育て支援拠点との比較することにより、子育て支援の実態を顕在化することが可能となると考え、兵庫県内をモデルとして調査を実施した。

兵庫県を対象とした理由は、園に通っていない未就園児を対象とした「乳幼児子育て応援事業」（兵庫県保育協会が県より委託を受けて実施）の長い実績があること、また、幼保連携型認定こども園の数が、全国で大阪に次いで二番目に多いことがあげられる。なお、認定こども園には、地域子育て支援の機能が位置づけられている。

配布先の詳細は、兵庫県の幼稚園等については、公立の幼稚園・幼稚園型認定こども園が261、公立の幼保連携型認定こども園が90、私立の幼稚園と幼保連携型認定こども園が270で、合計621である。また、兵庫県の保育所等については、「乳幼児子育て応援事業」を実施している保育所、幼保連携型認定こども園、保育所型認定こども園の合計569、さらには、兵庫県の地域子育て支援拠点の343に配布した。

回収数と回収率については、全体としては兵庫県の幼稚園、保育所、認定こども園については、321/1,190（27.0%）であり、地域子育て支援拠点については142/343（41.4%）であった。前者についての詳細を述べると、公立の幼稚園と幼稚園型認定こども園が120/261（46.0%）、公立の幼保連携型認定こども園が29/90（32.2%）、これらあわせた公立の幼稚園等は149/351（42.5%）であった。私立の幼稚園と、幼稚園型認定こども園、幼保連携型認定こども園については81/270（30.0%）であった。「乳幼児子育て応援事業」を実施している保育所、幼保連携型認定こども園、保育所型認定こども園については91/569（16.0%）であった。地域子育て支援拠点を含めると、全体の回収率は、463/1,533（30.2%）であった。

なおアンケートについては、園については、種類と、運営主体、規模によって、拠点については、形態と運営主体別に解析した。自由記述部分については、一部、保育や子育て支援を専門とする研究者と保育専門職等の有識者に助言指導と専門知識の提供を受けて、内容の分析を試みた。

3-1 属性

(1) 調査対象施設の形態

本調査の対象園の形態を示したものが、表 3-1 である。園種別にみると、幼稚園のデータが 154 園と最も多く、続いて幼保連携型認定こども園が 106 園、保育所が 33、幼稚園型認定こども園が 23、保育所型認定こども園が 5 であった。運営の形態別にみると、国公立園が 149 と最も多く、社会福祉法人が 84、学校法人が 81 と続く。学校法人と社会福祉法人の数は 81 と 84 でほぼ同数であった。

表 3-1 園の形態【幼稚園・保育所・認定こども園】

形態	全体	国公立	学校法人立	社会福祉法人立	その他	無回答
全体	321	149 (47.0%)	81 (25.6%)	84 (26.5%)	5 (0.9%)	2 -
幼稚園	154	120 (77.9%)	32 (20.8%)	0 (0.0%)	2 (1.3%)	0 -
保育所	33	1 (3.1%)	1 (6.3%)	27 (84.4%)	2 (0.0%)	2 -
幼保連携型認定こども園	106	28 (26.4%)	25 (23.6%)	53 (50.0%)	0 (0.0%)	0 -
幼稚園型認定こども園	23	0 (0.0%)	23 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -
保育所型認定こども園	5	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (80.0%)	1 (20.0%)	0 -

地域子育て支援拠点の形態と運営主体別に回収数をあらわしたものが表 3-2 である。地域子育て支援の一般形とは、市町村が実施主体となっている子育て支援の拠点である。連携型は、市町村のみならず社会福祉法人や NPO 等が実施主体であり、より多様なニーズに対して支援を行う拠点である。本調査の回答は、一般形が 127/142 であった。

表 3-2 園の形態【地域子育て拠点】

形態	全体	国公立	学校法人立	社会福祉協議会立	社会福祉法人立	NPO法人立	その他	無回答
全体	142	53 (37.6%)	10 (7.1%)	17 (12.1%)	35 (24.8%)	10 (7.1%)	16 (11.3%)	1 -
一般型	127	48 (37.8%)	9 (7.1%)	16 (12.6%)	33 (26.0%)	8 (6.3%)	13 (10.2%)	0 -
連携型	11	3 (27.3%)	1 (9.1%)	1 (9.1%)	1 (9.1%)	2 (18.2%)	3 (27.3%)	0 -
無回答	4	2 (66.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 -

(2) 園の規模

表 3-3 は、幼稚園、保育所、認定こども園について、園の規模を表したものである。1~50 人の規模の園が 97 で最も多く、101~200 人が 91、51~100 人が 89 であった。

表 3-3 園の規模【幼稚園・保育所・認定こども園】

形態	全体	1～50人	51～100人	101～200人	201～人	無回答
全体	321	97 (30.6%)	89 (28.1%)	91 (28.7%)	40 (12.6%)	4 -
幼稚園	154	87 (56.5%)	37 (24.0%)	20 (13.0%)	10 (6.5%)	0 -
保育所	33	4 (12.9%)	15 (48.4%)	11 (35.5%)	1 (3.2%)	2 -
幼保連携型認定こども園	106	6 (5.8%)	31 (29.8%)	49 (47.1%)	18 (17.3%)	2 -
幼稚園型認定こども園	23	0 (0.0%)	4 (17.4%)	8 (34.8%)	11 (47.8%)	0 -
保育所型認定こども園	5	0 (0.0%)	2 (40.0%)	3 (60.0%)	0 (0.0%)	0 -

3-2 子育て支援における園での幼児の遊び等の援助

(1)実施状況

「貴園では、幼児が園で遊んだりするような子育て支援を実施していますか」（未就園児の定期的な預かり保育を除く）という問いに対して実施の有無の回答をあらわしたものが図 3-1 である。また、形態別にあらわしたものが表 3-4、運営主体別にあらわしたものが、表 3-5、規模別にあらわしたものが表 3-6 である。

兵庫県の園においては、「実施している」は 86.9%であった。なお、兵庫県データには、こども園や保育所が含まれている。兵庫県の幼稚園のみをみると「実施している」は 80.5%であった。第 2 章の全国の幼稚園と幼稚園型認定こども園の「実施している」の回答は 72.9%であった。うち幼稚園が 70.9%であった。全国と比較して、兵庫県の幼稚園の実施状況は、9.6 ポイント高いことが分かった。

兵庫県において「実施していない」と答えた園種は、多い順に、幼稚園が 19.5%、幼稚園型認定こども園が 17.4%であった。これは規定上の園の機能を反映したものであると考える。なお、幼保連携型認定こども園は子育て支援を行うことになっているが、7園（6.6%：国公立＝4、学校法人立＝2、社会福祉法人＝1）が「実施していない」と回答していた。

保育所や幼保連携型認定こども園と比較して、幼稚園や幼稚園型認定こども園での実施率が低いのは、施設の位置づけによるものと考えられる。しかし、兵庫県においては、幼稚園において 8 割以上で実施されていた。うち国公立の幼稚園では 81.7%、学校法人立の幼稚園では 78.1%の園で実施されていた。兵庫県では、公私園種を超えて、実施されていることが伺えた。

なお、地域子育て支援拠点についても、同一の項目を問うたが、当然、地域子育て支援拠点では「実施していない」との答えはなかった。

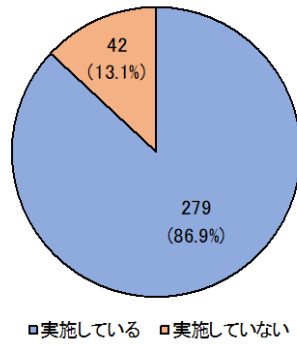


図 3-1 在園児以外を対象とした子育ての支援の実施【幼・保・こ】

表 3-4 形態別 在園児以外を対象とした子育ての支援の実施【幼・保・こ】

形態別	全体	実施している	実施していない
全体	321	279 (86.9%)	42 (13.1%)
幼稚園	154	124 (80.5%)	30 (19.5%)
保育所	33	32 (97.0%)	1 (3.0%)
幼保連携型認定こども園	106	99 (93.4%)	7 (6.6%)
幼稚園型認定こども園	23	19 (82.6%)	4 (17.4%)
保育所型認定こども園	5	5 (100.0%)	0 (0.0%)

表 3-5 運営主体別 在園児以外を対象とした子育ての支援の実施【幼・保・こ】

運営主体別	全体	実施している	実施していない
幼稚園 国公立	120	98 (81.7%)	22 (18.3%)
学校法人立	32	25 (78.1%)	7 (21.9%)
その他	2	1 (50.0%)	1 (50.0%)
保育所 国公立	1	1 (100.0%)	0 (0.0%)
学校法人立	1	1 (100.0%)	0 (0.0%)
社会福祉法人立	27	27 (100.0%)	0 (0.0%)
その他	2	2 (100.0%)	0 (0.0%)
無回答	2	1 (50.0%)	1 (50.0%)
幼保連携型認定こども園 国公立	28	24 (85.7%)	4 (14.3%)
学校法人立	25	23 (92.0%)	2 (8.0%)
社会福祉法人立	53	52 (98.1%)	1 (1.9%)
幼稚園型認定こども園 学校法人立	23	19 (82.6%)	4 (17.4%)
保育所型認定こども園 社会福祉法人立	4	4 (100.0%)	0 (0.0%)
その他	1	1 (100.0%)	0 (0.0%)

施設の規模について注目したところ、51~100人規模の幼稚園型認定こども園で「実施している」と答えた園が50.0%であり（なお、サンプルが4と少ない点を留意する必要があると考える）、また、101~200人規模の幼稚園が65.0%であったが、他は園種、規模に関わらず、8割以上で「実施している」との回答があった。規模による実施の有無については、傾向等が見いだせなかった。

表 3-6 規模別 在園児以外を対象とした子育ての支援の実施【幼・保・こ】

規模別		全体	実施している	実施していない
幼稚園	1~50人	87	70 (80.5%)	17 (19.5%)
	51~100人	37	33 (89.2%)	4 (10.8%)
	101~200人	20	13 (65.0%)	7 (35.0%)
	201~人	10	8 (80.0%)	2 (20.0%)
保育所	1~50人	4	4 (100.0%)	0 (0.0%)
	51~100人	15	15 (100.0%)	0 (0.0%)
	101~200人	11	11 (100.0%)	0 (0.0%)
	201~人	1	1 (100.0%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園	1~50人	6	5 (83.3%)	1 (16.7%)
	51~100人	31	29 (93.5%)	2 (6.5%)
	101~200人	49	46 (93.9%)	3 (6.1%)
	201~人	18	17 (94.4%)	1 (5.6%)
幼稚園型認定こども園	51~100人	4	2 (50.0%)	2 (50.0%)
	101~200人	8	7 (87.5%)	1 (12.5%)
	201~人	11	10 (90.9%)	1 (9.1%)
保育所型認定こども園	51~100人	2	2 (100.0%)	0 (0.0%)
	101~200人	3	3 (100.0%)	0 (0.0%)

(2)実施頻度

園における実施頻度について、形態別にあらわしたものが表 3-7、運営主体別にあらわしたものが表 3-8、規模別にあらわしたものが表 3-9 である。拠点における実施頻度について形態別にあらわしたものが表 3-10、運営主体別にあらわしたものが表 3-11 である。

施設種類でみると、幼稚園は月 2, 3 回程度実施をしている園が最も多く 25.8%であったが、他の園では、週 2~3 回程度実施している園が最も多かった。

表 3-7 形態別 子育ての支援の実施頻度【幼稚園・保育所・認定こども園】

形態別	全体	週6~7回程度	週4~5回程度	週2~3回程度	週1回程度	月2,3回程度	月1回程度	不定期
全体	274	2 (0.7%)	34 (12.4%)	74 (27.0%)	43 (15.7%)	52 (19.0%)	50 (18.2%)	19 (6.9%)
幼稚園	124	0 (0.0%)	15 (12.1%)	10 (8.1%)	19 (15.3%)	32 (25.8%)	36 (29.0%)	12 (9.7%)
保育所	30	1 (3.3%)	1 (3.3%)	14 (46.7%)	9 (30.0%)	1 (3.3%)	2 (6.7%)	2 (6.7%)
幼保連携型認定こども園	97	1 (1.0%)	15 (15.5%)	40 (41.2%)	11 (11.3%)	16 (16.5%)	11 (11.3%)	3 (3.1%)
幼稚園型認定こども園	18	0 (0.0%)	3 (16.7%)	6 (33.3%)	4 (22.2%)	2 (11.1%)	1 (5.6%)	2 (11.1%)
保育所型認定こども園	5	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (80.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

表 3-8 運営主体別 子育ての支援の実施頻度【幼稚園・保育所・認定こども園】

運営主体別	全体	週6~7回程度	週4~5回程度	週2~3回程度	週1回程度	月2,3回程度	月1回程度	不定期
幼稚園 国公立	98	0 (0.0%)	11 (11.2%)	53 (54.1%)	14 (14.3%)	27 (27.6%)	32 (32.7%)	9 (9.2%)
幼稚園 学校法人立	25	0 (0.0%)	2 (8.0%)	5 (20.0%)	5 (20.0%)	5 (20.0%)	3 (12.0%)	3 (12.0%)
幼稚園 その他	1	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)
保育所 国公立	1	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所 学校法人立	1	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所 社会福祉法人立	26	1 (3.8%)	1 (3.8%)	14 (53.8%)	8 (30.8%)	1 (3.8%)	0 (0.0%)	1 (3.8%)
保育所 その他	2	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)
保育所 無回答	0	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園 国公立	24	0 (0.0%)	3 (12.5%)	3 (12.5%)	4 (16.7%)	6 (25.0%)	8 (33.3%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園 学校法人立	22	0 (0.0%)	6 (27.3%)	8 (36.4%)	1 (4.5%)	5 (22.7%)	2 (9.1%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園 社会福祉法人立	51	1 (2.0%)	6 (11.8%)	29 (56.9%)	6 (11.8%)	5 (9.8%)	1 (2.0%)	3 (5.8%)
幼稚園型認定こども園 学校法人立	18	0 (0.0%)	3 (16.7%)	6 (33.3%)	4 (22.2%)	2 (11.1%)	1 (5.6%)	2 (11.1%)
保育所型認定こども園 社会福祉法人立	4	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (75.0%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所型認定こども園 その他	1	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

表 3-9 規模別 子育ての支援の実施頻度【幼稚園・保育所・認定こども園】

規模別	全体	週6~7回程度	週4~5回程度	週2~3回程度	週1回程度	月2,3回程度	月1回程度	不定期
幼稚園 1~50人	70	0 (0.0%)	10 (14.3%)	4 (5.7%)	10 (14.3%)	19 (27.1%)	21 (30.0%)	6 (8.6%)
幼稚園 51~100人	33	0 (0.0%)	5 (15.2%)	3 (9.1%)	3 (9.1%)	8 (24.2%)	11 (33.3%)	3 (9.1%)
幼稚園 101~200人	13	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (7.7%)	2 (15.4%)	5 (38.5%)	3 (23.1%)	2 (15.4%)
幼稚園 201~人	8	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (25.0%)	4 (50.0%)	0 (0.0%)	1 (12.5%)	1 (12.5%)
保育所 1~50人	4	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	1 (25.0%)
保育所 51~100人	15	0 (0.0%)	1 (6.7%)	6 (40.0%)	5 (33.3%)	1 (6.7%)	1 (6.7%)	1 (6.7%)
保育所 101~200人	10	1 (10.0%)	0 (0.0%)	6 (60.0%)	3 (30.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所 201~人	1	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園 1~50人	5	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (40.0%)	2 (40.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園 51~100人	29	0 (0.0%)	8 (27.5%)	9 (31.0%)	3 (10.3%)	5 (17.2%)	6 (20.7%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園 101~200人	46	1 (2.2%)	3 (6.5%)	23 (50.0%)	6 (13.0%)	7 (15.2%)	3 (6.5%)	3 (6.5%)
幼保連携型認定こども園 201~人	16	0 (0.0%)	5 (31.3%)	6 (37.5%)	0 (0.0%)	4 (25.0%)	1 (6.3%)	0 (0.0%)
幼稚園型認定こども園 51~100人	2	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
幼稚園型認定こども園 101~200人	7	0 (0.0%)	1 (14.3%)	2 (28.6%)	2 (28.6%)	1 (14.3%)	1 (14.3%)	0 (0.0%)
幼稚園型認定こども園 201~人	9	0 (0.0%)	1 (11.1%)	4 (44.4%)	2 (22.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (22.2%)
保育所型認定こども園 51~100人	2	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所型認定こども園 101~200人	3	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (66.7%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

表 3-10 形態別 子育ての支援の実施頻度【地域子育て拠点】

形態別	全体	週6~7回程度	週4~5回程度	週2~3回程度	週1回程度	月2,3回程度	月1回程度	不定期
全体	141	18 (12.8%)	77 (54.6%)	26 (18.4%)	6 (4.3%)	7 (5.0%)	5 (3.5%)	2 (1.4%)
一般型	125	15 (12.0%)	71 (56.8%)	22 (17.6%)	5 (4.0%)	7 (5.6%)	3 (2.4%)	2 (1.6%)
連携型	13	1 (7.7%)	5 (38.5%)	4 (30.8%)	1 (7.7%)	0 (0.0%)	2 (15.4%)	0 (0.0%)
無回答	3	2 (66.7%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

表 3-11 運営主体別 子育ての支援の実施頻度【地域子育て拠点】

運営主体別	全体	週6~7回程度	週4~5回程度	週2~3回程度	週1回程度	月2,3回程度	月1回程度	不定期
一般型 国公立	46	6 (13.0%)	24 (52.2%)	6 (13.0%)	3 (6.5%)	3 (6.5%)	3 (6.5%)	1 (2.2%)
一般型 学校法人立	9	0 (0.0%)	7 (77.8%)	1 (11.1%)	0 (0.0%)	0 (11.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
一般型 社会福祉協議会立	16	1 (6.3%)	9 (56.3%)	5 (31.3%)	0 (0.0%)	0 (6.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
一般型 社会福祉法人立	33	6 (18.2%)	19 (57.6%)	5 (15.2%)	2 (6.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (3.0%)
一般型 NPO法人立	8	0 (0.0%)	5 (62.5%)	2 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (12.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
一般型 その他	13	2 (15.4%)	7 (53.8%)	3 (23.1%)	0 (0.0%)	0 (7.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
連携型 国公立	3	0 (0.0%)	2 (66.7%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
連携型 学校法人立	1	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
連携型 社会福祉協議会立	1	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
連携型 社会福祉法人立	2	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (50.0%)	0 (0.0%)
連携型 NPO法人立	2	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (50.0%)	0 (0.0%)
連携型 その他	4	1 (25.0%)	0 (0.0%)	3 (75.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
無回答 国公立	1	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
無回答 社会福祉法人立	1	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
無回答 無回答	1	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

(3)対象

園における子育て支援の実施対象について、形態別にあらわしたものが表 3-12、運営主体別にあらわしたものが表 3-13、規模別にあらわしたものが表 3-14 である。全体的にみると、「年齢に関係なく参加可能」と回答している園が 53.7%で最も多い。園種別にみると、幼稚園が 61.3%であり最も高く、幼保連携型認定こども園が 59.4%と続く。

表 3-12 形態別 子育ての支援の対象【幼稚園・保育所・認定こども園】

形態別	全体	年齢に関係なく参加可能	概ね1歳以上は参加可能	概ね2歳以上は参加可能	概ね3歳以上は参加可能	活動により参加可能な年齢が異なる	その他
全体	270	145 (53.7%)	40 (14.8%)	40 (14.8%)	11 (4.1%)	17 (6.3%)	17 (6.3%)
幼稚園	124	76 (61.3%)	15 (12.1%)	14 (11.3%)	3 (2.4%)	10 (8.1%)	6 (4.8%)
保育所	28	2 (7.1%)	1 (3.6%)	15 (53.6%)	8 (28.6%)	1 (3.6%)	1 (3.6%)
幼保連携型認定こども園	96	57 (59.4%)	18 (18.8%)	7 (7.3%)	0 (0.0%)	6 (6.3%)	8 (8.3%)
幼稚園型認定こども園	18	8 (44.4%)	6 (33.3%)	4 (22.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所型認定こども園	4	2 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (50.0%)

図 3-2 は、園種および運営主体別の対象を図化したものである。「年齢に関係なく参加可能」と回答している園（青色のグラフ）に注目すると、多い順に、国公立の保育所が 100%（なお、サンプル数が 1 園と少ないことを考慮する必要がある）、社会福祉法人の幼保連携型認定こども園が 74.5%、国公立の幼稚園の 69.4%、国公立の幼保連携型認定こども園が 52.2%であった。国公立の園がその使命でもある公的機能を果たしていることが伺えた。

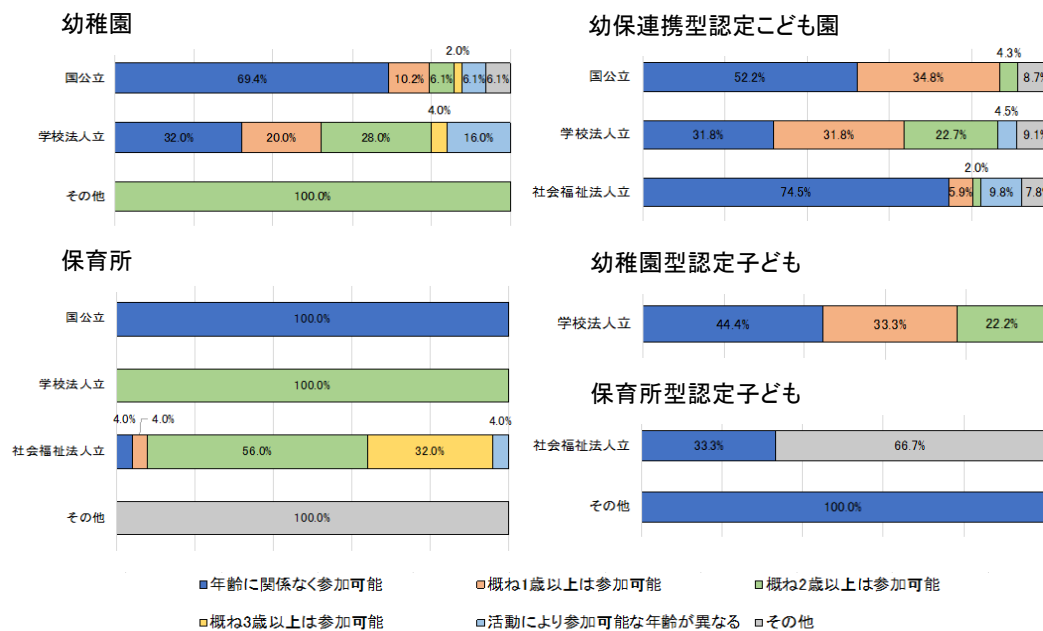


図 3-2 運営主体別 子育ての支援の対象【幼稚園・保育所・認定こども園】

表 3-13 運営主体別 子育ての支援の対象【幼稚園・保育所・認定こども園】

運営主体別	全体	年齢に関係なく参加可能	概ね1歳以上は参加可能	概ね2歳以上は参加可能	概ね3歳以上は参加可能	活動により参加可能な年齢が異なる	その他
幼稚園	国公立	98 (68)	68 (69.4%)	10 (10.2%)	6 (6.1%)	2 (2.0%)	6 (6.1%)
	学校法人立	25 (8)	8 (32.0%)	5 (20.0%)	7 (28.0%)	1 (4.0%)	4 (16.0%)
	その他	1 (0)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所	国公立	1 (1)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	学校法人立	1 (0)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	社会福祉法人立	25 (1)	1 (4.0%)	14 (56.0%)	8 (32.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)
	その他	1 (0)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)
	無回答	0 (0)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園	国公立	23 (12)	12 (52.2%)	8 (34.8%)	1 (4.3%)	0 (0.0%)	2 (8.7%)
	学校法人立	22 (7)	7 (31.8%)	7 (31.8%)	5 (22.7%)	1 (4.5%)	2 (9.1%)
	社会福祉法人立	51 (38)	38 (74.5%)	3 (5.9%)	1 (2.0%)	0 (0.0%)	5 (9.8%)
幼稚園型認定こども園	学校法人立	18 (8)	8 (44.4%)	6 (33.3%)	4 (22.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所型認定こども園	社会福祉法人立	3 (1)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (66.7%)
その他	1 (1)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

表 3-14 規模別 子育ての支援の対象【幼稚園・保育所・認定こども園】

規模別	全体	年齢に関係なく参加可能	概ね1歳以上は参加可能	概ね2歳以上は参加可能	概ね3歳以上は参加可能	活動により参加可能な年齢が異なる	その他
幼稚園	1~50人	70 (71.4%)	50 (86%)	6 (4.3%)	3 (2.9%)	2 (8.6%)	3 (4.3%)
	51~100人	33 (60.6%)	20 (15.2%)	5 (15.2%)	5 (0.0%)	0 (3.0%)	2 (6.1%)
	101~200人	13 (30.8%)	4 (15.4%)	2 (15.4%)	2 (7.7%)	1 (23.1%)	3 (7.7%)
	201~人	8 (25.0%)	2 (25.0%)	2 (50.0%)	4 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所	1~50人	4 (100.0%)	4 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	51~100人	15 (60.0%)	9 (0.0%)	0 (6.7%)	1 (0.0%)	0 (6.7%)	4 (26.7%)
	101~200人	10 (80.0%)	8 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (10.0%)	1 (10.0%)
	201~人	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (100.0%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園	1~50人	5 (60.0%)	3 (20.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)
	51~100人	28 (60.7%)	17 (10.7%)	3 (7.1%)	2 (0.0%)	0 (10.7%)	3 (10.7%)
	101~200人	46 (67.4%)	31 (17.4%)	8 (8.7%)	4 (0.0%)	0 (2.2%)	2 (4.3%)
	201~人	17 (35.3%)	6 (35.3%)	6 (5.9%)	1 (0.0%)	0 (11.8%)	2 (11.8%)
幼稚園型認定こども園	51~100人	2 (50.0%)	1 (0.0%)	0 (50.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	101~200人	7 (71.4%)	5 (14.3%)	1 (14.3%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	201~人	9 (22.2%)	2 (55.6%)	5 (22.2%)	2 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所型認定こども園	51~100人	2 (50.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)
	101~200人	3 (66.7%)	2 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)

拠点における子育て支援の対象について形態別にあらわしたものが表 3-15、運営主体別にあらわしたものが表 3-16 である。

拠点では、「年齢に関係なく参加可能」との回答が 39.0%であり、「活動により参加可能な年齢が異なる」という回答が、37.5%であった。表 3-12 でみたように、園全体については6.3%であり、園種別にみてもいずれも 10%以下であった。全体でみると拠点と園とでは、31.2 ポイントも差があった。両者の特徴として、拠点が園よりも、参加について年齢別の活動を提供していることが予測された。拠点の対象人数が少なく、場が限定されているという物理的な理由もあるかもしれない。その場合、園においてはより幅広く、多数の乳幼児の交流が可能となることも予測される。

表 3-15 形態別 子育ての支援の対象【地域子育て拠点】

形態別	全体	年齢に関係なく参加可能	概ね1歳以上は参加可能	概ね2歳以上は参加可能	概ね3歳以上は参加可能	活動により参加可能な年齢が異なる	その他
全体	136	53 (39.0%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	51 (37.5%)	29 (21.3%)
一般型	122	50 (41.0%)	1 (0.8%)	1 (0.8%)	1 (0.8%)	43 (35.2%)	26 (21.3%)
連携型	11	3 (27.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (54.5%)	2 (18.2%)
無回答	3	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (66.7%)	1 (33.3%)

表 3-16 運営主体別 子育ての支援の対象【地域子育て拠点】

運営主体別	全体	年齢に関係なく 参加可能	概ね1歳以上は 参加可能	概ね2歳以上は 参加可能	概ね3歳以上は 参加可能	活動により参加可能 な年齢が異なる	その他
一般型	45	18 (40.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	20 (44.4%)	7 (15.6%)
国公立	9	3 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (11.1%)	5 (55.6%)
学校法人立	1	12 (75.0%)	1 (6.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (12.5%)	1 (6.3%)
社会福祉協議会立	32	11 (34.4%)	0 (0.0%)	1 (3.1%)	0 (0.0%)	15 (46.9%)	5 (15.6%)
社会福祉法人立	7	4 (57.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (14.3%)	2 (28.6%)
NPO法人立	13	2 (15.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (7.7%)	4 (30.8%)	6 (46.2%)
その他	3	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (66.7%)	0 (0.0%)
連携型	1	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)
国公立	1	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
学校法人立	1	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
社会福祉協議会立	2	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)
社会福祉法人立	3	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (66.7%)	1 (33.3%)
NPO法人立	1	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
その他	1	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)
無回答	1	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
国公立	1	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)
社会福祉法人立	1	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
無回答	1	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

(4) 提供者・職員

表 3-17 は、園における子育て支援に関わる職員数を、職種別、人数別にたずねた結果である。全体としては、常勤雇用は 39.6%の園で一人も雇用されておらず、一人雇用している園が 37.4%、2~3 人雇用している園が 16.5%である。幼稚園教諭免許か保育士資格のいずれかあるいは両者を有する職員についても 59.9%の園で一人も雇用されておらず、一人雇用している園が 22.6%、2~3 人雇用している園が 14.7%だった。

図 3-3 は、特に常勤雇用がない園の割合を園種別に図化したものである。幼稚園は、73.9%、保育所は、24.1%、幼保連携型認定こども園は 17.8%であり、幼稚園では子育て支援に関わる常勤がない園が保育所より 49.8 ポイント、幼保連携型認定こども園よりは 56.1 ポイントも多いことが分かる。幼稚園においては、常勤雇用以外も、なお、実態としては、幼稚園においては子育て支援が実施されており、対象とする子どもの年齢の制限もなく広く門戸を開いている実態があることを考えると、人員の充実が図られることが望まれると考える。

図 3-4 は、地域子育て支援拠点において子育て支援にたずさわる常勤雇用が 0 人の拠点の割合を図化したものである。全体をみると 21.5%であり、園全体の 39.6%や幼稚園の 73.9%と比較すると少ないことが分かる。

表 3-17 子育て支援に関わる職員数（職種別・人数別）【幼・保・こ】

形態別		0人	1人	2～3人	4～10人	11人以上
全体	常勤雇用	91 (39.6%)	86 (37.4%)	38 (16.5%)	6 (2.6%)	9 (3.9%)
	非常勤・パートタイム (幼稚園教員免許状・保育士資格の少なくとも片方を所有)	151 (59.9%)	57 (22.5%)	37 (14.7%)	5 (2.0%)	2 (0.8%)
	非常勤・パートタイム (子育て支援員)	230 (91.3%)	18 (7.1%)	3 (1.2%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)
	非常勤・パートタイム (放課後児童支援員等、他の資格等を所有)	247 (98.0%)	2 (0.8%)	3 (1.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	その他	219 (86.9%)	13 (5.2%)	12 (4.8%)	7 (2.8%)	1 (0.4%)
	幼稚園	常勤雇用	68 (73.9%)	10 (10.9%)	6 (6.5%)	2 (2.2%)
非常勤・パートタイム (幼稚園教員免許状・保育士資格の少なくとも片方を所有)	78 (70.9%)	16 (14.5%)	12 (10.9%)	3 (2.7%)	1 (0.9%)	
非常勤・パートタイム (子育て支援員)	107 (97.3%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	
非常勤・パートタイム (放課後児童支援員等、他の資格等を所有)	108 (98.2%)	0 (0.0%)	2 (1.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
その他	89 (80.9%)	9 (8.2%)	4 (3.6%)	7 (6.4%)	1 (0.9%)	
保育所	常勤雇用	7 (24.1%)	16 (55.2%)	4 (13.8%)	1 (3.4%)	1 (3.4%)
	非常勤・パートタイム (幼稚園教員免許状・保育士資格の少なくとも片方を所有)	16 (55.2%)	9 (31.0%)	3 (10.3%)	0 (0.0%)	1 (3.4%)
	非常勤・パートタイム (子育て支援員)	25 (86.2%)	2 (6.9%)	2 (6.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	非常勤・パートタイム (放課後児童支援員等、他の資格等を所有)	28 (96.6%)	1 (3.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	その他	26 (89.7%)	1 (3.4%)	2 (6.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	幼保連携型認定こども園	常勤雇用	16 (17.8%)	54 (60.0%)	19 (21.1%)	1 (1.1%)
非常勤・パートタイム (幼稚園教員免許状・保育士資格の少なくとも片方を所有)	45 (50.0%)	28 (31.1%)	16 (17.8%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)	
非常勤・パートタイム (子育て支援員)	76 (84.4%)	14 (15.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
非常勤・パートタイム (放課後児童支援員等、他の資格等を所有)	88 (97.8%)	2 (2.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
その他	82 (91.1%)	4 (4.4%)	4 (4.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
幼稚園型認定こども園	常勤雇用	0 (0.0%)	5 (27.8%)	9 (50.0%)	2 (11.1%)	2 (11.1%)
	非常勤・パートタイム (幼稚園教員免許状・保育士資格の少なくとも片方を所有)	9 (50.0%)	2 (11.1%)	6 (33.3%)	1 (5.6%)	0 (0.0%)
	非常勤・パートタイム (子育て支援員)	18 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	非常勤・パートタイム (放課後児童支援員等、他の資格等を所有)	18 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	その他	17 (94.4%)	0 (0.0%)	1 (5.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保育所型認定こども園	常勤雇用	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
非常勤・パートタイム (幼稚園教員免許状・保育士資格の少なくとも片方を所有)	3 (60.0%)	2 (40.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
非常勤・パートタイム (子育て支援員)	5 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
非常勤・パートタイム (放課後児童支援員等、他の資格等を所有)	5 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
その他	5 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	

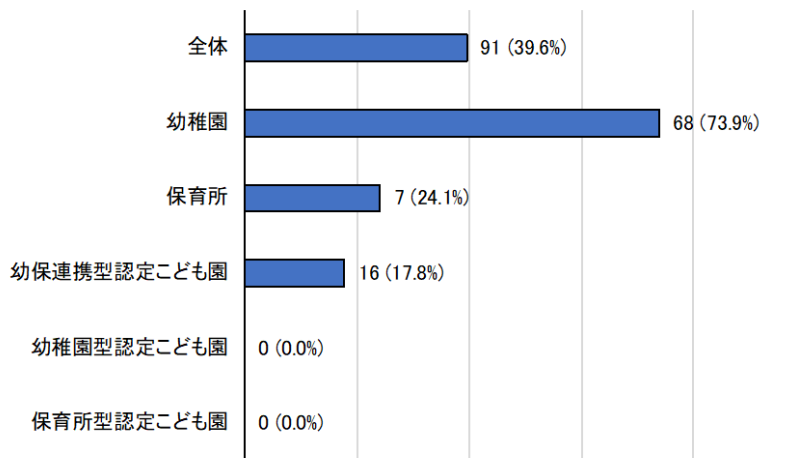


図 3-3 子育ての支援に関わる職員数（常勤雇用が 0 人の割合）【幼・保・こ】

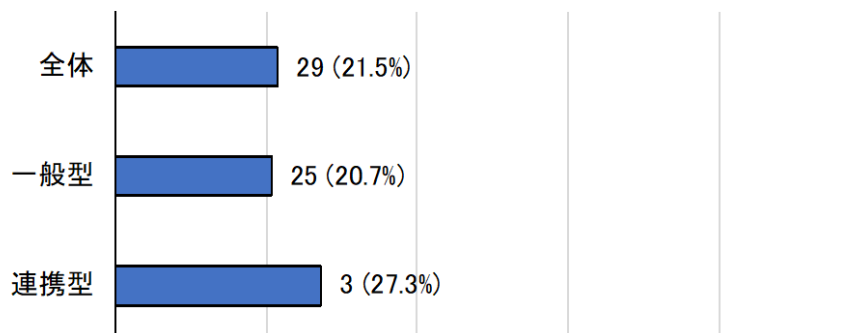


図 3-4 子育ての支援に関わる職員数（常勤雇用が 0 人の割合）【地域子育て拠点】

表 3-18 子育ての支援に関わる職員数（職種別・人数別）【地域子育て拠点】

形態別		0人	1人	2~3人	4~10人	11人以上
全体	常勤雇用	29 (21.5%)	42 (31.1%)	44 (32.6%)	20 (14.8%)	0 (0.0%)
	非常勤・パートタイム (幼稚園教員免許状・保育士資格の少なくとも片方を所有)	34 (25.2%)	37 (27.4%)	46 (34.1%)	17 (12.6%)	1 (0.7%)
	非常勤・パートタイム (子育て支援員)	90 (66.7%)	20 (14.8%)	21 (15.6%)	4 (3.0%)	0 (0.0%)
	非常勤・パートタイム (放課後児童支援員等、他の資格等を所有)	82 (60.7%)	22 (16.3%)	18 (13.3%)	13 (9.6%)	0 (0.0%)
	その他	108 (80.0%)	7 (5.2%)	9 (6.7%)	10 (7.4%)	1 (0.7%)
	一般型	常勤雇用	25 (20.7%)	40 (31.1%)	38 (31.4%)	18 (14.9%)
非常勤・パートタイム (幼稚園教員免許状・保育士資格の少なくとも片方を所有)	28 (23.1%)	34 (28.1%)	41 (33.9%)	17 (14.0%)	1 (0.8%)	
非常勤・パートタイム (子育て支援員)	81 (66.9%)	18 (14.9%)	18 (14.9%)	4 (3.3%)	0 (0.0%)	
非常勤・パートタイム (放課後児童支援員等、他の資格等を所有)	72 (59.5%)	20 (16.5%)	17 (14.0%)	12 (9.9%)	0 (0.0%)	
その他	95 (78.5%)	7 (5.8%)	8 (6.6%)	10 (8.3%)	1 (0.8%)	
連携型	常勤雇用	3 (27.3%)	1 (9.1%)	5 (45.5%)	2 (18.2%)	0 (0.0%)
	非常勤・パートタイム (幼稚園教員免許状・保育士資格の少なくとも片方を所有)	6 (54.5%)	2 (18.2%)	3 (27.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	非常勤・パートタイム (子育て支援員)	7 (63.6%)	1 (9.1%)	3 (27.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	非常勤・パートタイム (放課後児童支援員等、他の資格等を所有)	8 (72.7%)	2 (18.2%)	0 (0.0%)	1 (9.1%)	0 (0.0%)
	その他	10 (90.9%)	0 (0.0%)	1 (9.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	無回答	常勤雇用	1 (33.3%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)
非常勤・パートタイム (幼稚園教員免許状・保育士資格の少なくとも片方を所有)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	2 (66.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
非常勤・パートタイム (子育て支援員)	2 (66.7%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
非常勤・パートタイム (放課後児童支援員等、他の資格等を所有)	2 (66.7%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
その他	3 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	

(5) 遊びの内容

提供する遊びの内容を園の形態別にあわしたものが表 3-19、運営主体別にあわしたものが表 3-20、規模別にあわしたものが表 3-21 である。図 3-5 は、園種及びに運営主体別の、子育て支援における、提供する遊びの内容を図化したものである。「戸外での遊び（園庭開放等）」は園種別でみた場合、いずれの園種においても 9 割以上の園で提供されていることが分かった。園別で運営形態に注目すると、幼稚園については、国公立が 98.0%、学校法人が 92.0%といずれも 9 割以上で提供されていたが、幼保連携型認定こども園については、社会福祉法人が 94.2%であり、学校法人が 87.0%、国公立が 83.3%であった。

幼稚園については、「戸外遊び（園庭開放等）」と同様、「室内での遊び」についても、「地域の方々との交流」についても、国公立の幼稚園が学校法人の幼稚園よりも多くの園で提供されていた。一方、幼保連携型認定こども園については、「戸外での遊び」と同様、「室内での遊び」や「地域の方々との交流」についても、提供している園の割合は、社会福祉法人の園が最も高く、学校法人、国公立の順であった。

表 3-19 形態別 子育ての支援における、提供する遊びの内容【幼・保・こ】

形態別	戸外での遊び(園庭開放等)	室内での遊び(保育室の開放等)	地域の方々の交流(行事やものづくり等)	その他の取組
全体	264 (94.6%)	188 (67.4%)	95 (34.1%)	68 (24.4%)
幼稚園	120 (96.8%)	86 (69.4%)	42 (33.9%)	28 (22.6%)
保育所	31 (96.9%)	19 (59.4%)	12 (37.5%)	11 (34.4%)
幼保連携型認定こども園	90 (90.9%)	64 (64.6%)	35 (35.4%)	20 (20.2%)
幼稚園型認定こども園	18 (94.7%)	15 (78.9%)	4 (21.1%)	4 (21.1%)
保育所型認定こども園	5 (100.0%)	4 (80.0%)	2 (40.0%)	5 (100.0%)

表 3-20 運営主体別 子育ての支援における、提供する遊びの内容【幼・保・こ】

運営主体別	戸外での遊び(園庭開放等)	室内での遊び(保育室の開放等)	地域の方々の交流(行事やものづくり等)	その他の取組	
幼稚園	国公立	96 (98.0%)	70 (71.4%)	36 (36.7%)	23 (23.5%)
	学校法人立	23 (92.0%)	15 (60.0%)	6 (24.0%)	5 (20.0%)
	その他	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所	国公立	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	学校法人立	1 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)
	社会福祉法人立	28 (100.0%)	19 (66.7%)	11 (40.7%)	12 (40.7%)
	その他	2 (100.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	無回答	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園	国公立	20 (83.3%)	8 (33.3%)	2 (8.3%)	4 (16.7%)
	学校法人立	20 (87.0%)	16 (69.6%)	5 (21.7%)	3 (13.0%)
	社会福祉法人立	49 (94.2%)	39 (75.0%)	27 (51.9%)	12 (23.1%)
幼稚園型認定こども園	学校法人立	18 (94.7%)	15 (78.9%)	4 (21.1%)	4 (21.1%)
保育所型認定こども園	社会福祉法人立	4 (100.0%)	3 (75.0%)	2 (50.0%)	4 (100.0%)
	その他	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)

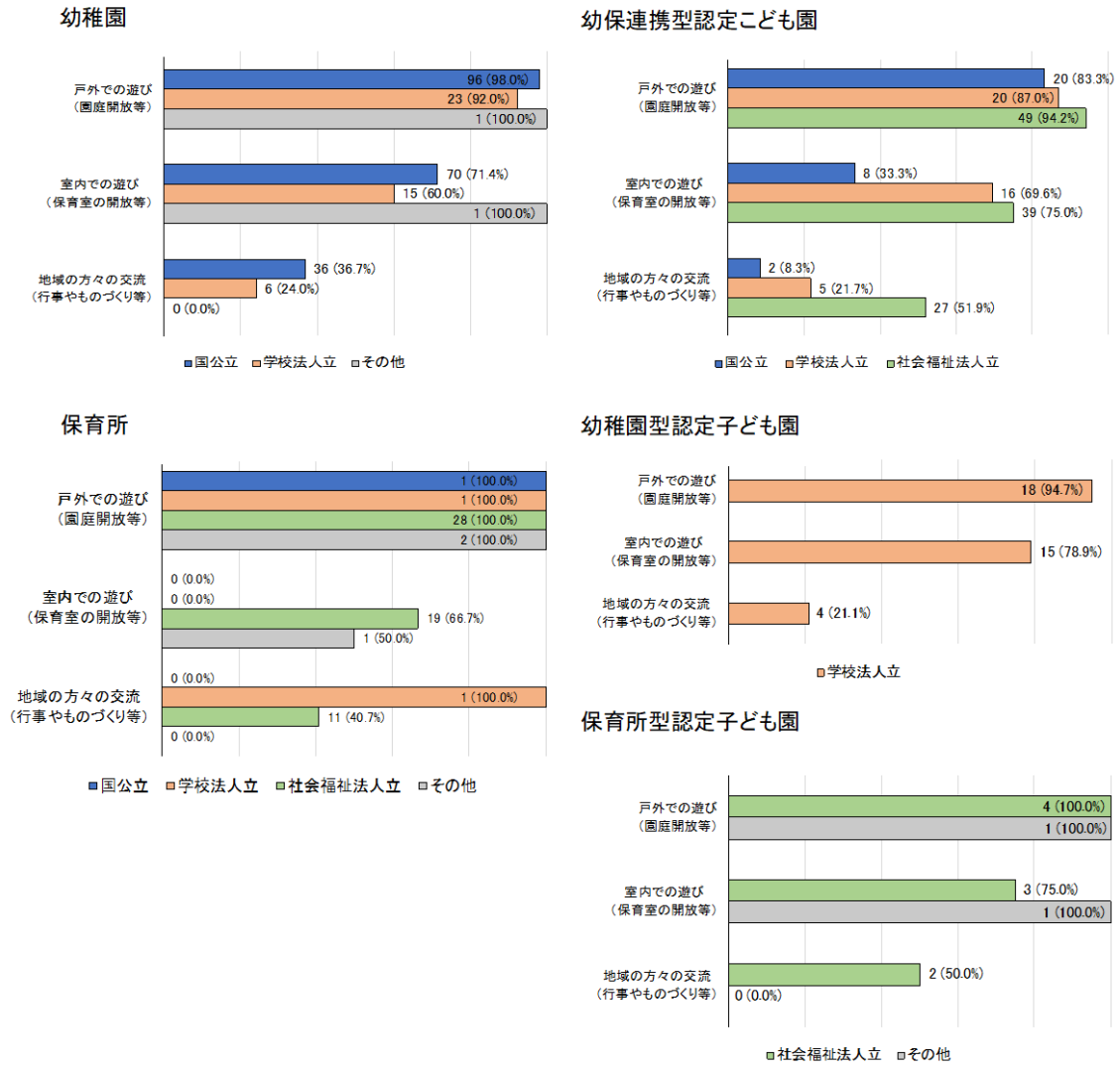


図 3-5 運営主体別 子育ての支援における、提供する遊びの内容【幼・保・こ】

表 3-21 規模別 子育ての支援における、提供する遊びの内容【幼・保・こ】

規模別	戸外での遊び(園庭開放等)	室内での遊び(保育室の開放等)	地域の方々の交流(行事やものづくり等)	その他の取組
幼稚園 1~50人	70 (100.0%)	51 (72.9%)	28 (40.0%)	14 (20.0%)
51~100人	33 (100.0%)	24 (72.7%)	11 (33.3%)	10 (30.3%)
101~200人	9 (69.2%)	7 (53.8%)	3 (23.1%)	2 (15.4%)
201~人	3 (100.0%)	4 (50.0%)	0 (0.0%)	2 (25.0%)
保育所 1~50人	4 (100.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	2 (50.0%)
51~100人	15 (100.0%)	11 (73.3%)	7 (46.7%)	3 (20.0%)
101~200人	11 (100.0%)	7 (63.6%)	5 (45.5%)	5 (45.5%)
201~人	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)
幼保連携型認定こども園 1~50人	4 (80.0%)	3 (60.0%)	1 (20.0%)	0 (0.0%)
51~100人	26 (89.7%)	18 (62.1%)	9 (31.0%)	7 (24.1%)
101~200人	43 (93.5%)	29 (63.0%)	17 (37.0%)	10 (21.7%)
201~人	16 (94.1%)	13 (76.5%)	6 (35.3%)	3 (17.6%)
幼稚園型認定こども園 51~100人	1 (50.0%)	2 (100.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)
101~200人	7 (100.0%)	7 (100.0%)	1 (14.3%)	2 (28.6%)
201~人	10 (100.0%)	6 (60.0%)	2 (20.0%)	2 (20.0%)
保育所型認定こども園 51~100人	2 (100.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)
101~200人	3 (100.0%)	2 (66.7%)	0 (0.0%)	3 (100.0%)

拠点における、子育て支援における提供する遊びの内容の形態別にあらわしたものが表 3-22 であり、それを図化したものが図 3-6 である。また、形態別にあらわしたものが表 3-23 である。さらに、その他について提供された情報を表 3-24 にあらわしている。

園では「戸外での遊び」の機会は園種別にみた場合は 9 割以上提供されており、運営主体別にみても、8 割以上提供されていたが、地域子育て支援拠点については 49.3%であり、これは物理的理由によるものだと考える。にもかかわらず、半数近くの拠点において戸外遊びの工夫がなされていることが分かった。

表 3-22 形態別 子育ての支援における、提供する遊びの内容【地域子育て拠点】

形態別	戸外での遊び(園庭開放等)	室内での遊び(保育室の開放等)	地域の方々の交流(行事やものづくり等)	その他の取組
全体	70 (49.3%)	142 (100.0%)	81 (57.0%)	36 (25.4%)
一般型	61 (48.0%)	127 (100.0%)	71 (55.9%)	33 (26.0%)
連携型	6 (54.5%)	11 (100.0%)	7 (63.6%)	3 (27.3%)
無回答	3 (75.0%)	4 (100.0%)	3 (75.0%)	0 (0.0%)

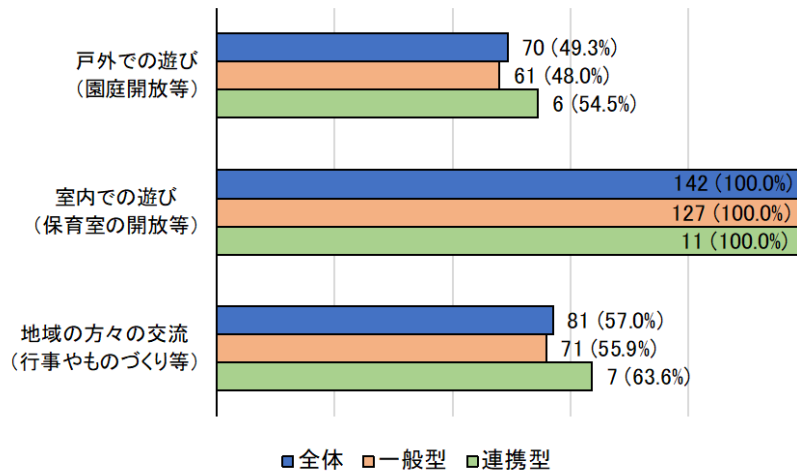


図 3-6 子育ての支援における、提供する遊びの内容【地域子育て拠点】

表 3-23 運営主体別 子育ての支援における、提供する遊びの内容【地域子育て拠点】

運営主体別		戸外での遊び (園庭開放等)	室内での遊び (保育室の開放等)	地域の方々の 交流(行事やもの づくり等)	その他の取組
一般型	国公立	29 (60.4%)	48 (100.0%)	26 (54.2%)	14 (29.2%)
	学校法人立	4 (44.4%)	9 (100.0%)	6 (66.7%)	3 (33.3%)
	社会福祉協議会立	6 (37.5%)	16 (100.0%)	8 (50.0%)	2 (12.5%)
	社会福祉法人立	18 (54.5%)	33 (100.0%)	23 (69.7%)	9 (27.3%)
	NPO法人立	2 (25.0%)	8 (100.0%)	1 (12.5%)	2 (25.0%)
	その他	2 (15.4%)	13 (100.0%)	7 (53.8%)	3 (23.1%)
	連携型	国公立	2 (66.7%)	3 (100.0%)	0 (0.0%)
学校法人立	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	
社会福祉協議会立	0 (0.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	
社会福祉法人立	0 (0.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	
NPO法人立	1 (50.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)	
その他	2 (66.7%)	3 (100.0%)	3 (100.0%)	2 (66.7%)	
無回答	国公立	2 (100.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)
	社会福祉法人立	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	無回答	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)

表 3-24 子育ての支援における、提供する遊びの内容（その他）

形態	運営主体	その他の取組（以下に具体的にお答えください）
幼稚園	国公立	2歳児と3歳児の親子遊びの会、地域未就園児サークル
幼稚園	国公立	ミニ運動会やミニ音楽会、お祭りなど、園児との交流する行事 園で演奏家の方を招いて行うコンサートに招く
幼稚園	国公立	年間10回を計画した『(親子)ふれあい保育』
幼稚園	国公立	焼き芋パーティーを園児と一緒にしている。
幼稚園	国公立	講師の先生との親子ふれあい遊びや音楽遊び、人形劇サークルによる観劇など
幼稚園	学校法人立	保護者ボランティアによる読み聞かせ、園行事や催し(コンサート、人形劇等)への参加呼びかけ
幼稚園	学校法人立	幼稚園の職員と一緒に、室内や園庭で親子での遊び
幼稚園	学校法人立	遊具をつかったのあそび、砂場のおもちや等を使った遊び、わらべうた遊びや手遊びなど
保育所	社会福祉法人立	園の行事に参加
保育所	社会福祉法人立	外部講師を招いての体操や絵本の読み聞かせなど。
保育所	社会福祉法人立	子育て相談・パパママカフェ
幼保連携型認定こども園	国公立	一斉活動(絵本読み聞かせ、手遊び、ダンス、制作 等)
幼保連携型認定こども園	国公立	園庭や保育室の1開放ではなく、月1回程度、園が企画した遊びを行う。
幼保連携型認定こども園	学校法人立	・体育・英語講師による体育遊びや英語遊びの指導 ・親子で参加する未就園児の教室と、2歳児の子どもだけでプレ幼稚園のような教室と、0歳1歳児の親子で参加するベビー教室の3種類がある。
幼保連携型認定こども園	社会福祉法人立	ベビーマッサージや園の行事に参加してもらうなど
幼保連携型認定こども園	社会福祉法人立	・おはなしひろば ・親子リトミック ・子育て講座(歯の話、おもちゃ遊び、絵本お話等)
幼保連携型認定こども園	社会福祉法人立	交流ルームを開設しているのと、NPO 法人との連携でカフェやディスカッションできる場を提供している
幼保連携型認定こども園	社会福祉法人立	園でのバス旅行、クリスマス会などの行事と一緒に参加してもらう
保育所型認定こども園	社会福祉法人立	英語講師を招き、リトミックや歌、製作を楽しむ
保育所型認定こども園	社会福祉法人立	講師の先生を招き、フラワーアレンジメントやアロマ、ベビーマッサージ、英語遊び、絵本の読み聞かせ、子育て相談
一般型	国公立	おでかけ広場(地区コミュニティセンターを活用した広場の開催)
一般型	国公立	オンライン交流会
一般型	国公立	グループ活動 広場の実施(季節行事/子育て講座など)情報提供 相談事業など
一般型	国公立	ファミリーサポートセンターも併設
一般型	国公立	中高生との触れ合い
一般型	学校法人立	大学生が中心となって子ども(乳幼児)向けの特別プログラムなどを提供している。
一般型	学校法人立	料理教室、室内楽コンサート、リトミック、ベビーマッサージ、身体測定、ストレッチ体操、助産師の保健相談、玉ねぎ、じゃがいも、さつまいも、大根、栗等の収穫体験
一般型	学校法人立	需要に合ったさまざまな講座の開催(親子リトミック、運動あそび、離乳食講座、おはなし会、歯の話など)
一般型	社会福祉協議会立	消防署を見学したり、いちご狩りや芋ほりなどを実施している
一般型	社会福祉協議会立	異年齢交流・障害者との交流・発達支援センターなど専門家の相談・お母さんのホッとする時間づくり
一般型	社会福祉法人立	民生委員児童福祉協議会と連携してプログラムや、父親、母親の会の運営のお手伝いもしている。
一般型	社会福祉法人立	親子ひろばとして「すこやかクラブ・なかよしひろば」
一般型	社会福祉法人立	講師を依頼して赤ちゃん体操と親子フィットネスやタッチケア、持ち、理学療法士による育児負担軽減の方法なども
一般型	社会福祉法人立	1保護者同士の交流行事 2乳幼児の身長と体重が測れる行事
一般型	NPO法人立	子育て相談
一般型	その他	他大学の実習生や中学生の課外活動(トライやるウィーク)を受け入れ、乳幼児が異世代の人々と交流し、遊びを
連携型	学校法人立	教会で音楽会や、教会の調理室で料理教室を開催し、園の畑でつくられた野菜や果を収穫している
連携型	その他	グループ活動支援
連携型	その他	市内4町の交流会など

なお、子育て支援の具体的内容、特に幼児の遊びについては、自由記述によって回答を得た。

子育ての支援において提供している内容について、特に幼児の遊びについてと、具体例について、自由記述で回答を得た。その内容は、①幼児の活動が中心のもの（伝承遊びや、水遊び、運動遊び、読み聞かせ等）、②親子が一緒に参加し取り組むもの（親子遊び、親子製作）、保護者の前提としているもの、③保護者のリフレッシュや保護者が主に対象となっているもの「子育て相談」「子育て講座」「育児相談」「パパママカフェ」「学習会」「写真の撮り方教室」「料理教室」、④より広い地域の多様な人との交流を含めたもの（施設見学や中高生や大学生、実習生が関わる取り組み等）といったものがあつた。

①②はいずれの施設においても提供されており、③や④は拠点において多くの具体例が紹介されていた。園では在園児との交流の機会も設けられており、また、行事やその他園生活の体験の機会も設けられていた。施設の特徴を活かした実施がなされていると考える。

注目される内容としては、ほっとしたり安心したりできる場づくりの工夫がなされていた点である。予約なしで、無料での提供がなされており、気軽に利用できるように門戸を開いている事例もあった。保育者が子育て支援の年間計画を立てて、季節に適した遊びの提供や、園の絵本やおもちゃの貸し出しを実施しているところもあった。新たな方法の工夫としては、オンライン交流会や、他大学の実習生や中学生の課外活動（トライやるウィーク）の受け入れ等の新しい試みもみられた。地域への広がりには、保護者ボランティアや地域サークルの協力を得たり、講師を招聘して開催したりする講座等、外部者を活用する遊びの企画もみられた。今後これらの方法の工夫は地域への広がりがさらに進むことが期待される。

(6) 子育て支援における地域との連携

① 実施状況

子育て支援における地域との連携について、園の形態別にあらわしたものが表 3-26、運営主体別にあらわしたものが表 3-27、規模別にあらわしたものが表 3-28 である。拠点の形態別にあらわしたものが表 3-29、運営主体別にあらわしたものが表 3-30 である。

地域との連携は 36.3%の園で実施されていた。運営主体別にみると全体の平均よりも、幼稚園は 42.3%、保育所は 46.9%と高く、認定こども園はいずれもが全体の平均より低い（幼保連携型が 28.3%、幼稚園型認定こども園は 26.3%、保育所型認定こども園は 20.0%）ことが分かった。なお幼保連携型認定こども園について、設置主体別にみると、国公立が 8.3%、学校法人立が 26.1%、社会福祉法人立が 38.5%であった。

地域子育て支援拠点については、74.6%が地域と連携した子育て支援を実施しており、一般形が 72.4%、連携型が 90.9%であった。

園と拠点それぞれについて、施設の位置づけの特徴が地域と連携した子育て支援の実施の実態にあらわれていることが伺えた。

表 3-26 形態別 地域と連携した子育ての支援の実施【幼・保・こ】

形態別	全体	実施している	実施していない
全体	278	101 (36.3%)	177 (63.7%)
幼稚園	123	52 (42.3%)	71 (57.7%)
保育所	32	15 (46.9%)	17 (53.1%)
幼保連携型認定こども園	99	28 (28.3%)	71 (71.7%)
幼稚園型認定こども園	19	5 (26.3%)	14 (73.7%)
保育所型認定こども園	5	1 (20.0%)	4 (80.0%)

表 3-27 運営主体別 地域と連携した子育ての支援の実施【幼・保・こ】

運営主体別		全体	実施している	実施していない
幼稚園	国公立	97	48 (49.5%)	49 (50.5%)
	学校法人立	25	4 (16.0%)	21 (84.0%)
	その他	1	0 (0.0%)	1 (100.0%)
保育所	国公立	1	0 (0.0%)	1 (100.0%)
	学校法人立	1	1 (100.0%)	0 (0.0%)
	社会福祉法人立	27	11 (40.7%)	16 (59.3%)
	その他	2	2 (100.0%)	0 (0.0%)
	無回答	1	1 (100.0%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園	国公立	24	2 (8.3%)	22 (91.7%)
	学校法人立	23	6 (26.1%)	17 (73.9%)
	社会福祉法人立	52	20 (38.5%)	32 (61.5%)
幼稚園型認定こども園	学校法人立	19	5 (26.3%)	14 (73.7%)
保育所型認定こども園	社会福祉法人立	4	1 (25.0%)	3 (75.0%)
	その他	1	0 (0.0%)	1 (100.0%)

表 3-28 規模別 地域と連携した子育ての支援の実施【幼・保・こ】

規模別		全体	実施している	実施していない
幼稚園	1～50人	69	35 (50.7%)	34 (49.3%)
	51～100人	33	13 (39.4%)	20 (60.6%)
	101～200人	13	4 (30.8%)	9 (69.2%)
	201～人	8	0 (0.0%)	8 (100.0%)
保育所	1～50人	4	2 (50.0%)	2 (50.0%)
	51～100人	15	7 (46.7%)	8 (53.3%)
	101～200人	11	5 (45.5%)	6 (54.5%)
	201～人	1	0 (0.0%)	1 (100.0%)
幼保連携型認定こども園	1～50人	5	1 (20.0%)	4 (80.0%)
	51～100人	29	5 (17.2%)	24 (82.8%)
	101～200人	46	17 (37.0%)	29 (63.0%)
	201～人	17	4 (23.5%)	13 (76.5%)
幼稚園型認定こども園	51～100人	2	0 (0.0%)	2 (100.0%)
	101～200人	7	3 (42.9%)	4 (57.1%)
	201～人	10	2 (20.0%)	8 (80.0%)
保育所型認定こども園	51～100人	2	1 (50.0%)	1 (50.0%)
	101～200人	3	0 (0.0%)	3 (100.0%)

表 3-29 形態別 地域と連携した子育ての支援の実施【地域子育て拠点】

形態別	全体	実施している	実施していない
全体	142	106 (74.6%)	36 (25.4%)
一般型	127	92 (72.4%)	35 (27.6%)
連携型	11	10 (90.9%)	1 (9.1%)
無回答	4	4 (100.0%)	0 (0.0%)

表 3-30 運営主体別 地域と連携した子育ての支援の実施【地域子育て拠点】

運営主体別	全体	実施している	実施していない
一般型 国公立	48	34 (70.8%)	14 (29.2%)
学校法人立	9	7 (77.8%)	2 (22.2%)
社会福祉協議会立	16	11 (68.8%)	5 (31.3%)
社会福祉法人立	33	28 (84.8%)	5 (15.2%)
NPO法人立	8	2 (25.0%)	6 (75.0%)
その他	13	10 (76.9%)	3 (23.1%)
連携型 国公立	3	2 (66.7%)	1 (33.3%)
学校法人立	1	1 (100.0%)	0 (0.0%)
社会福祉協議会立	1	1 (100.0%)	0 (0.0%)
社会福祉法人立	1	1 (100.0%)	0 (0.0%)
NPO法人立	2	2 (100.0%)	0 (0.0%)
その他	3	3 (100.0%)	0 (0.0%)
無回答 国公立	2	2 (100.0%)	0 (0.0%)
社会福祉法人立	1	1 (100.0%)	0 (0.0%)
無回答	1	1 (100.0%)	0 (0.0%)

②連携の内容

地域と連携した子育て支援の実施の内容を、園の形態別にあらわしたものが表 3-31、運営主体別にあらわしたものが表 3-32、規模別にあらわしたものが表 3-33 である。これらを図化したものが、図 3-7 である。

また、拠点の形態別にあらわしたものが表 3-34、運営主体別にあらわしたものが表 3-35 である。その他について提供された情報を表 3-36 にあらわしている。

表 3-31 形態別 地域と連携した子育ての支援の実施の内容【幼・保・こ】

形態別	地域住民が 参画できるよ うにしている	企画する段階 から地域住民 の意見を聞い ている	企画する段階 から自治体と 協議する、助 言を得るなど している	地域社会(自 治体を除く)と 連携協議する 体制を構築し たうえで活動 を企画・実施 している	自治体と連携 協議する体制 を構築したう えで活動を企 画・実施して いる	その他
全体	63 (62.4%)	7 (6.9%)	9 (8.9%)	16 (15.8%)	11 (10.9%)	21 (20.8%)
幼稚園	30 (57.7%)	5 (9.6%)	5 (9.6%)	8 (15.4%)	4 (7.7%)	15 (28.8%)
保育所	13 (86.7%)	1 (6.7%)	1 (6.7%)	2 (13.3%)	2 (13.3%)	1 (6.7%)
幼保連携型認定こども園	16 (57.1%)	1 (3.6%)	3 (10.7%)	6 (21.4%)	5 (17.9%)	3 (10.7%)
幼稚園型認定こども園	4 (80.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)
保育所型認定こども園	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)

表 3-32 運営主体別 地域と連携した子育ての支援の実施の内容【幼・保・こ】

運営主体別	地域住民が参 画できるよ うにしている	企画する段階 から地域住民 の意見を聞い ている	企画する段階 から自治体と 協議する、助 言を得るなど している	地域社会(自 治体を除く)と 連携協議する 体制を構築し たうえで活動 を企画・実 施している	自治体と連携 協議する体制 を構築したう えで活動を企 画・実施して いる	その他	
幼稚園	国公立	27 (56.3%)	5 (10.4%)	5 (10.4%)	8 (16.7%)	4 (8.3%)	13 (27.1%)
	学校法人立	3 (75.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (50.0%)
	その他	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所	国公立	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	学校法人立	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	社会福祉法人立	10 (90.9%)	1 (9.1%)	1 (9.1%)	2 (18.2%)	2 (18.2%)	1 (9.1%)
	その他	2 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	無回答	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園	国公立	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	学校法人立	5 (83.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (16.7%)	0 (0.0%)	1 (16.7%)
	社会福祉法人立	10 (50.0%)	1 (5.0%)	3 (15.0%)	4 (20.0%)	5 (25.0%)	2 (10.0%)
幼稚園型認定こども園	学校法人立	4 (80.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)
保育所型認定こども園	社会福祉法人立	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)
	その他	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

表 3-33 規模別 地域と連携した子育ての支援の実施の内容【幼・保・こ】

規模別	地域住民が参画できるようにしている	企画する段階から地域住民の意見を聞いている	企画する段階から自治体と協議する、助言を得るなどしている	地域社会(自治体を除く)と連携協議する体制を構築したうえで活動を企画・実施している	自治体と連携協議する体制を構築したうえで活動を企画・実施している	その他
幼稚園	1~50人	21 (60.0%)	4 (11.4%)	5 (14.3%)	6 (17.1%)	4 (20.0%)
	51~100人	5 (38.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (15.4%)	8 (61.5%)
	101~200人	4 (100.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	201~人	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所	1~50人	2 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	51~100人	6 (85.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (28.6%)	1 (14.3%)
	101~200人	5 (100.0%)	1 (20.0%)	2 (20.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)
	201~人	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園	1~50人	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)
	51~100人	1 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)	2 (40.0%)
	101~200人	11 (64.7%)	1 (5.9%)	3 (17.6%)	5 (29.4%)	5 (29.4%)
	201~人	4 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
幼稚園型認定こども園	51~100人	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	101~200人	2 (66.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)
	201~人	2 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所型認定こども園	51~100人	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)
	101~200人	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

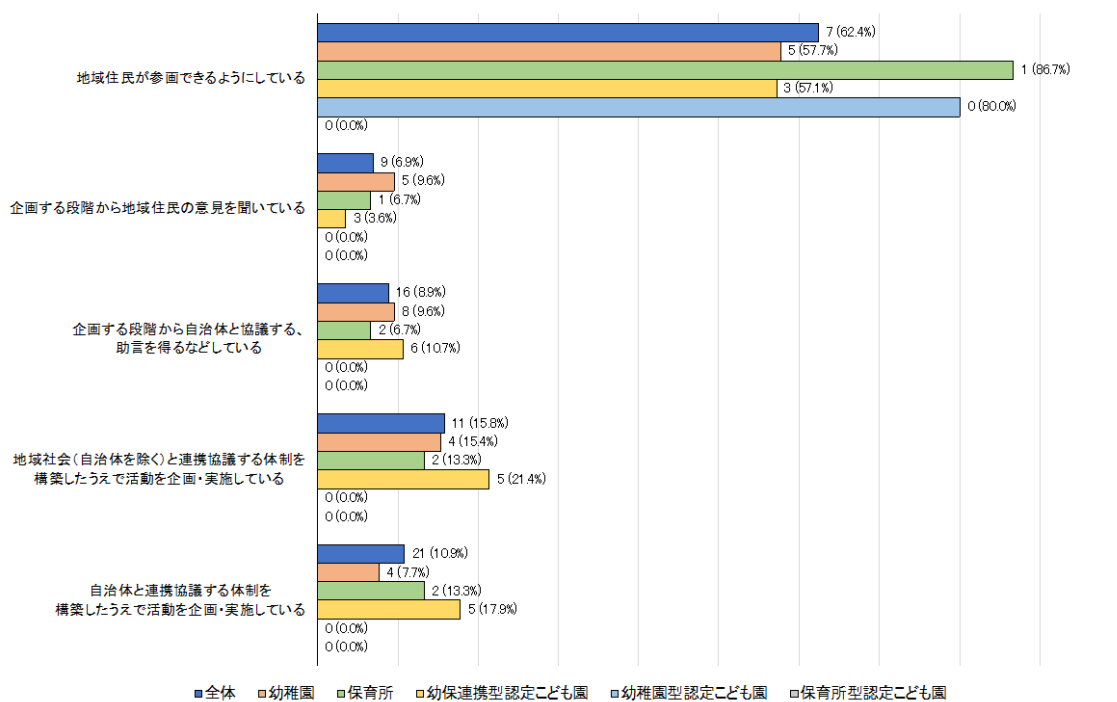


図 3-7 地域と連携した子育ての支援の実施の内容【幼・保・こ】

表 3-34 形態別 地域と連携した子育ての支援の実施の内容【地域子育て拠点】

形態別	地域住民が 参画できるよ うにしている	企画する段階 から地域住民 の意見を聞い ている	企画する段階 から自治体と 協議する、助 言を得るなど している	地域社会(自 治体を除く)と 連携協議する 体制を構築し たうえで活動 を企画・実施 している	自治体と連携 協議する体制 を構築したう えで活動を企 画・実施して いる	その他
全体	57 (53.8%)	29 (27.4%)	27 (25.5%)	36 (34.0%)	41 (38.7%)	10 (9.4%)
一般型	50 (54.3%)	27 (29.3%)	22 (23.9%)	31 (33.7%)	35 (38.0%)	7 (7.6%)
連携型	6 (60.0%)	2 (20.0%)	3 (30.0%)	5 (50.0%)	4 (40.0%)	2 (20.0%)
無回答	1 (25.0%)	0 (0.0%)	2 (50.0%)	0 (0.0%)	2 (50.0%)	1 (25.0%)

表 3-35 運営主体別 地域と連携した子育ての支援の実施の内容【地域子育て拠点】

運営主体別	地域住民が 参画できるよ うにしている	企画する段階 から地域住民 の意見を聞い ている	企画する段階 から自治体と 協議する、助 言を得るなど している	地域社会(自 治体を除く)と 連携協議する 体制を構築し たうえで活動 を企画・実施 している	自治体と連携 協議する体制 を構築したう えで活動を企 画・実施して いる	その他
一般型						
国公立	17 (50.0%)	10 (29.4%)	9 (26.5%)	8 (23.5%)	14 (41.2%)	1 (2.9%)
学校法人立	5 (71.4%)	3 (42.9%)	2 (28.6%)	2 (28.6%)	5 (71.4%)	0 (0.0%)
社会福祉協議会立	4 (36.4%)	0 (0.0%)	3 (27.3%)	3 (27.3%)	3 (27.3%)	1 (9.1%)
社会福祉法人立	20 (71.4%)	11 (39.3%)	5 (17.9%)	5 (53.6%)	10 (35.7%)	2 (7.1%)
NPO法人立	1 (50.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
その他	3 (30.0%)	2 (20.0%)	2 (20.0%)	2 (20.0%)	3 (30.0%)	3 (30.0%)
連携型						
国公立	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)
学校法人立	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)
社会福祉協議会立	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
社会福祉法人立	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
NPO法人立	2 (100.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)
その他	2 (66.7%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)
無回答						
国公立	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
社会福祉法人立	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)
無回答	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)

表 3-36 地域と連携した子育ての支援の実施の内容（その他）

形態	運営主体	その他（以下に具体的にお答えください）
幼稚園	国公立	児童館や地域施設にポスターを貼らせていただいている
幼稚園	国公立	地域に参画できそうな方を園長が探し、協力依頼する
幼稚園	国公立	地域に幅広く周知するため、コミュニティセンターや子育てセンター等にポスターの掲示を依頼している
幼稚園	国公立	地域のボランティアの方や民生委員などが参加して下さっている
幼稚園	国公立	地域の児童館の出前
幼稚園	国公立	地域の子育て情報誌に記載してもらっている
幼稚園	国公立	地域の未就園児教室との連携
幼稚園	国公立	地域の福祉センターの子育て支援事業との情報交換
幼稚園	国公立	地域ボランティアの方の企画による活動を実施している
幼稚園	国公立	地域住民が主体的に立案し、実施している
幼稚園	国公立	地域社会（施設等）に広報している
幼稚園	国公立	地域福祉センターなどにポスター掲示など協力いただくと
幼稚園	国公立	支援センター職員に園の意向を話し、進め方を吟味する
幼稚園	学校法人立	平園児に案内をしている
幼稚園	学校法人立	地域の子育てコンシェルジュと情報交換し合っている
幼稚園型認定こども園	学校法人立	老人会の方にクリスマス会を依頼
保育所	社会福祉法人立	地域の広報誌に掲載、地域担当の保健師との連携
幼保連携型認定こども園	学校法人立	自治体の広報に園庭開放情報を掲載
幼保連携型認定こども園	社会福祉法人立	市の子育て指導員
幼保連携型認定こども園	社会福祉法人立	永上町内4園の支援室が合同でイベントに参加（講師を招く）
保育所型認定こども園	社会福祉法人立	地域の方々へ子育て応援事業の活動を紹介してもらう
一般型	国公立	JRと地域の保育士養成校
一般型	社会福祉協議会立	地域社会が行っている子育て支援に参加している
一般型	社会福祉法人立	中学校訪問（中学校からの依頼により行っている）
一般型	社会福祉法人立	地域の主婦ボランティアが手伝って下さったりしています
一般型	その他	イベント時には参画できるようにしている
一般型	その他	協力をお願いしたい時は、その都度地域の方に声かけをしているトライやるウィークで、地域の中学生を受け入れている地域にこちらから出向き親子で交流する場を設けている
一般型	その他	地域の親子が参加できる催し物などを告知する等連携しています
連携型	学校法人立	地域のまちづくり協議会が行う、ひな祭り人形巡りや五月人形巡りに、親子で参加している
連携型	その他	地域の幼稚園やボランティア活動される方との交流
無回答	社会福祉法人立	地域の諸団体と連携をとっている

（7）子育て支援を通じて期待する幼児の体験

子育て支援において幼児がどのような遊び等の体験が得られるとよいと施設が考えているかについてたずねた。園の形態別にあらわしたものが表 3-37、運営主体別にあらわしたものが表 3-38、規模別にあらわしたものが表 3-39 である。

園全体についてみると、子育て支援によって得られるとよいと考えている体験の機会としては、「同年代の幼児同士が遊ぶ」が 86.7%で最も多く、続いて、「親子で一緒に遊ぶ」が 82.8%、「走ったり飛んだりして体を動かして遊ぶ」が 80.3%、「自然と触れ合う」と「絵本に触れる」がいずれも 66.7%、「季節の行事等の体験」が 60.2%、「歌を歌ったり楽器を鳴らしたり遊ぶ」が 56.6%、「絵をかいたり製作したりして遊ぶ」が 55.9%、「地域の高齢者など様々な人と関わる」が 26.9%であった。

人との関わりのある遊びの体験の機会が期待されており、体を動かしたり自然と触れ合ったりといった機会等も含めて、まずは、幼児の主体的な体験が期待されていることが伺え

た。また、絵本と触れることが大切にされている様子も伺えた。次に、行事や楽器、製作等与えられた体験が期待されていることも分かった。

表 3-37 形態別 子育ての支援によって得られるとよい体験の機会【幼・保・こ】

形態別	同年代の幼児同士が遊ぶ	地域の高齢者など、様々な人と関わる	自然(草花、生き物、砂・土など)と触れ合う	走ったり跳んだりして体を思い切り動かして遊ぶ	絵本に触れる(読み聞かせ、幼児が絵本を読む等)	歌を歌ったり楽器を鳴らしたりして遊ぶ	絵をかいたり製作したりして遊ぶ	季節の行事などの体験(七夕、お月見、ひな祭りなど)	親子で一緒に遊ぶ	幼児の体験について意識していない	その他
全体	242 (86.7%)	75 (26.9%)	186 (66.7%)	224 (80.3%)	186 (66.7%)	158 (56.6%)	156 (55.9%)	168 (60.2%)	231 (82.8%)	2 (0.7%)	17 (6.1%)
幼稚園	108 (87.1%)	41 (33.1%)	90 (72.6%)	109 (87.9%)	83 (66.9%)	70 (56.5%)	71 (57.3%)	76 (61.3%)	107 (86.3%)	1 (0.8%)	9 (7.3%)
保育所	27 (84.4%)	10 (31.3%)	20 (62.5%)	24 (75.0%)	18 (56.3%)	16 (50.0%)	13 (40.6%)	18 (56.3%)	24 (75.0%)	0 (0.0%)	3 (9.4%)
幼保連携型認定こども園	85 (85.9%)	20 (20.2%)	60 (60.6%)	72 (72.7%)	65 (65.7%)	56 (56.6%)	56 (56.6%)	60 (60.6%)	80 (80.8%)	1 (1.0%)	4 (4.0%)
幼稚園型認定こども園	18 (94.7%)	4 (21.1%)	12 (63.2%)	16 (84.2%)	16 (84.2%)	13 (68.4%)	13 (68.4%)	11 (57.9%)	16 (84.2%)	0 (0.0%)	1 (5.3%)
保育所型認定こども園	4 (80.0%)	0 (0.0%)	4 (80.0%)	3 (60.0%)	4 (80.0%)	3 (60.0%)	3 (60.0%)	3 (60.0%)	4 (80.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

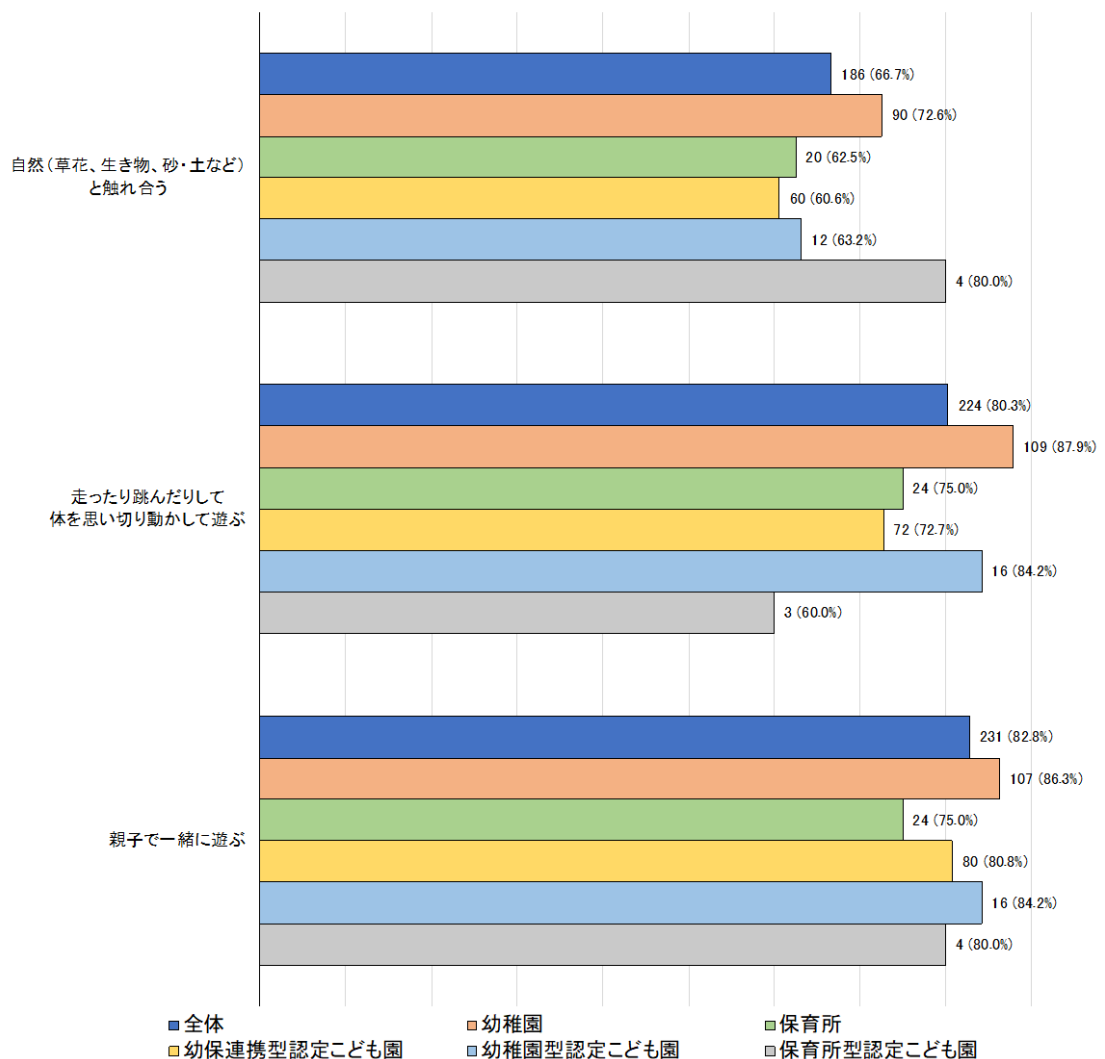


図 3-8 子育ての支援によって得られるとよい体験の機会【幼・保・こ】一部抜粋

表 3-38 運営主体別 子育ての支援によって得られるとよい体験の機会【幼・保・こ】

運営主体別	同年代の幼児同士が遊ぶ	地域の高齢者など、様々な人と関わる	自然(草花、生き物、砂、土など)と触れ合う	走ったり跳んだりして体を思い切り動かして遊ぶ	絵本に触れる(読み聞かせ、幼児が絵本を読む等)	歌を歌ったり楽器を鳴らしたりして遊ぶ	絵をかいたり製作したりして遊ぶ	季節の行事などの体験(七夕、お月見、ひな祭りなど)	親子で一緒に遊ぶ	幼児の体験について意識していない	その他	
幼稚園	国公立	84 (85.7%)	36 (36.7%)	74 (75.5%)	87 (88.8%)	67 (68.4%)	57 (58.2%)	57 (58.2%)	61 (62.2%)	86 (87.8%)	1 (1.0%)	5 (5.1%)
	学校法人立	23 (23.0%)	5 (5.0%)	15 (15.0%)	21 (21.0%)	15 (15.0%)	12 (12.0%)	13 (13.0%)	14 (14.0%)	20 (20.0%)	0 (0.0%)	4 (4.0%)
	その他	1 (1.0%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	1 (1.0%)	1 (1.0%)	1 (1.0%)	1 (1.0%)	1 (1.0%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所	国公立	1 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	学校法人立	1 (1.0%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	社会福祉法人立	23 (23.0%)	10 (10.0%)	17 (17.0%)	21 (21.0%)	17 (17.0%)	14 (14.0%)	12 (12.0%)	16 (16.0%)	21 (21.0%)	0 (0.0%)	3 (3.0%)
幼稚園型認定こども園	国公立	20 (20.0%)	2 (2.0%)	13 (13.0%)	16 (16.0%)	12 (12.0%)	9 (9.0%)	10 (10.0%)	10 (10.0%)	18 (18.0%)	1 (1.0%)	1 (1.0%)
	学校法人立	21 (21.0%)	5 (5.0%)	15 (15.0%)	18 (18.0%)	17 (17.0%)	16 (16.0%)	17 (17.0%)	13 (13.0%)	18 (18.0%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)
	社会福祉法人立	44 (44.0%)	13 (13.0%)	32 (32.0%)	38 (38.0%)	36 (36.0%)	31 (31.0%)	29 (29.0%)	37 (37.0%)	44 (44.0%)	0 (0.0%)	2 (2.0%)
幼稚園型認定こども園	学校法人立	18 (18.0%)	4 (4.0%)	12 (12.0%)	16 (16.0%)	16 (16.0%)	13 (13.0%)	13 (13.0%)	11 (11.0%)	16 (16.0%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)
	社会福祉法人立	3 (3.0%)	0 (0.0%)	3 (3.0%)	3 (3.0%)	3 (3.0%)	3 (3.0%)	3 (3.0%)	2 (2.0%)	3 (3.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	その他	1 (1.0%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

表 3-39 規模別 子育ての支援によって得られるとよい体験の機会【幼・保・こ】

規模別	同年代の幼児同士が遊ぶ	地域の高齢者など、様々な人と関わる	自然(草花、生き物、砂、土など)と触れ合う	走ったり跳んだりして体を思い切り動かして遊ぶ	絵本に触れる(読み聞かせ、幼児が絵本を読む等)	歌を歌ったり楽器を鳴らしたりして遊ぶ	絵をかいたり製作したりして遊ぶ	季節の行事などの体験(七夕、お月見、ひな祭りなど)	親子で一緒に遊ぶ	幼児の体験について意識していない	その他	
幼稚園	1~50人	60 (85.7%)	30 (42.9%)	54 (77.1%)	63 (90.0%)	47 (67.1%)	41 (58.6%)	41 (58.6%)	42 (60.0%)	61 (87.1%)	0 (0.0%)	4 (5.7%)
	51~100人	29 (87.9%)	8 (24.2%)	24 (72.7%)	28 (84.8%)	23 (69.7%)	19 (57.6%)	23 (69.7%)	23 (69.7%)	29 (87.9%)	1 (3.0%)	4 (12.1%)
	101~200人	12 (92.3%)	3 (23.1%)	7 (53.8%)	12 (92.3%)	9 (69.2%)	7 (53.8%)	8 (61.5%)	8 (61.5%)	12 (92.3%)	0 (0.0%)	1 (7.7%)
	201~人	7 (87.5%)	0 (0.0%)	5 (62.5%)	6 (75.0%)	4 (50.0%)	3 (37.5%)	3 (37.5%)	3 (37.5%)	5 (62.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所	1~50人	3 (75.0%)	0 (0.0%)	2 (50.0%)	2 (50.0%)	2 (50.0%)	1 (25.0%)	2 (50.0%)	2 (50.0%)	2 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	51~100人	13 (86.7%)	5 (33.3%)	9 (60.0%)	12 (80.0%)	7 (46.7%)	8 (53.3%)	6 (40.0%)	7 (46.7%)	12 (80.0%)	0 (0.0%)	2 (13.3%)
	101~200人	10 (90.9%)	5 (45.5%)	8 (72.7%)	9 (81.8%)	8 (72.7%)	6 (54.5%)	6 (54.5%)	8 (72.7%)	9 (81.8%)	0 (0.0%)	1 (9.1%)
	201~人	1 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
幼稚園型認定こども園	1~50人	4 (80.0%)	2 (40.0%)	4 (80.0%)	3 (60.0%)	3 (60.0%)	3 (60.0%)	3 (60.0%)	3 (60.0%)	4 (80.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	51~100人	26 (89.7%)	3 (10.3%)	19 (65.5%)	25 (86.2%)	20 (69.0%)	15 (51.7%)	18 (62.1%)	16 (56.2%)	25 (86.2%)	0 (0.0%)	2 (6.9%)
	101~200人	40 (87.0%)	10 (21.7%)	28 (56.5%)	31 (67.4%)	29 (63.0%)	26 (56.5%)	22 (47.8%)	30 (65.2%)	37 (80.4%)	0 (0.0%)	1 (2.2%)
	201~人	15 (88.2%)	5 (29.4%)	11 (64.7%)	13 (76.5%)	13 (76.5%)	12 (70.6%)	13 (76.5%)	11 (64.7%)	14 (82.4%)	1 (5.9%)	1 (5.9%)
幼稚園型認定こども園	51~100人	2 (100.0%)	1 (50.0%)	2 (100.0%)	1 (50.0%)	2 (100.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	101~200人	7 (100.0%)	2 (28.6%)	3 (42.9%)	6 (85.7%)	7 (100.0%)	6 (85.7%)	6 (85.7%)	6 (85.7%)	6 (85.7%)	0 (0.0%)	1 (14.3%)
	201~人	9 (90.0%)	1 (10.0%)	7 (70.0%)	9 (90.0%)	7 (70.0%)	6 (60.0%)	6 (60.0%)	4 (40.0%)	8 (80.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所型認定こども園	51~100人	2 (100.0%)	0 (0.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	101~200人	2 (66.7%)	0 (0.0%)	2 (66.7%)	1 (33.3%)	2 (66.7%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	2 (66.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

同様に、子育ての支援によって得られるとよい体験の機会について、拠点の形態別にあらわしたものが表 3-40、運営主体別にあらわしたものが表 3-41 である。その他について提供された情報を表 3-42 にあらわしている。拠点全体についてみると、子育て支援によって得られるとよいと考えている体験の機会としては、「親子で一緒に遊ぶ」が 90.1%と最も多く、続いて「同年代の幼児同士が遊ぶ」が 89.4%、「絵本に触れる」が 87.3%、「季節の行事など

の体験」が81.0%、「歌を歌ったり楽器を鳴らしたりして遊ぶ」が79.6%、「絵をかいたり製作したりして遊ぶ」が77.5%、「走ったり飛んだりして体を思いっきり動かして遊ぶ」が76.8%、「自然と触れ合う」が62.0%、「地域の高齢者など、様々な人と関わる」が59.9%であった。

園と拠点とを比較すると、拠点では親子の活動が中心であることが反映されていると考える。特に、両者で差があったものとしては、「地域の高齢者等、様々な人とかかわる機会」について、33.0ポイントも差があった。

遊びの内容についても差が大きく、園よりも拠点では「季節の行事等の体験」が20.8ポイント多く、「歌を歌ったり楽器を鳴らしたり遊ぶ」が23.0ポイント多く、「絵をかいたり製作したりして遊ぶ」が21.6ポイント多かった。これらから、拠点では与えられた経験の機会が多いことが分かった。

表 3-40 形態別 子育ての支援によって得られるとよい体験の機会【地域子育て拠点】

形態別	同年代の幼児同士が遊ぶ	地域の高齢者など、様々な人と関わる	自然(草花、生き物、砂、土など)と触れ合う	走ったり跳んだりして体を思い切り動かして遊ぶ	絵本に触れる(読み聞かせ、幼児が絵本を読む等)	歌を歌ったり楽器を鳴らしたりして遊ぶ	絵をかいたり製作したりして遊ぶ	季節の行事などの体験(七夕、お月見、ひな祭りなど)	親子で一緒に遊ぶ	幼児の体験について意識していない	その他
全体	127 (89.4%)	85 (59.9%)	88 (62.0%)	108 (76.8%)	124 (87.3%)	113 (79.6%)	110 (77.5%)	115 (81.0%)	128 (90.1%)	0 (0.0%)	6 (4.2%)
一般型	116 (91.3%)	78 (61.4%)	79 (62.2%)	99 (78.0%)	113 (89.0%)	102 (80.3%)	99 (78.0%)	105 (82.7%)	116 (91.3%)	0 (0.0%)	5 (3.9%)
連携型	9 (81.8%)	6 (54.5%)	8 (72.7%)	8 (72.7%)	9 (81.8%)	9 (81.8%)	9 (81.8%)	8 (72.7%)	10 (90.9%)	0 (0.0%)	1 (9.1%)
無回答	2 (50.0%)	1 (25.0%)	1 (25.0%)	2 (50.0%)	2 (50.0%)	2 (50.0%)	2 (50.0%)	2 (50.0%)	2 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

表 3-41 運営主体別 子育ての支援によって得られるとよい体験の機会【地域子育て拠点】

運営主体別	同年代の幼児同士が遊ぶ	地域の高齢者など、様々な人と関わる	自然(草花、生き物、砂、土など)と触れ合う	走ったり跳んだりして体を思い切り動かして遊ぶ	絵本に触れる(読み聞かせ、幼児が絵本を読む等)	歌を歌ったり楽器を鳴らしたりして遊ぶ	絵をかいたり製作したりして遊ぶ	季節の行事などの体験(七夕、お月見、ひな祭りなど)	親子で一緒に遊ぶ	幼児の体験について意識していない	その他
一般型	44 (91.7%)	30 (62.5%)	31 (64.6%)	37 (77.1%)	43 (89.6%)	37 (77.1%)	38 (79.2%)	37 (77.1%)	43 (89.6%)	0 (0.0%)	2 (4.2%)
学校法人立	9 (100.0%)	7 (77.8%)	8 (88.9%)	8 (88.9%)	9 (100.0%)	8 (88.9%)	8 (88.9%)	9 (100.0%)	9 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
社会福祉協議会立	14 (87.5%)	11 (68.8%)	12 (75.0%)	13 (81.3%)	15 (93.8%)	13 (81.3%)	13 (81.3%)	13 (81.3%)	14 (87.5%)	0 (0.0%)	1 (6.3%)
社会福祉法人立	29 (87.9%)	21 (63.6%)	19 (57.6%)	26 (78.8%)	28 (84.8%)	26 (78.8%)	27 (81.8%)	28 (84.8%)	30 (90.9%)	0 (0.0%)	2 (6.1%)
NPO法人立	8 (100.0%)	3 (37.5%)	5 (62.5%)	7 (87.5%)	7 (87.5%)	7 (87.5%)	7 (87.5%)	8 (100.0%)	8 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
その他	12 (92.3%)	6 (46.2%)	4 (30.8%)	8 (61.5%)	11 (84.6%)	11 (84.6%)	6 (46.2%)	10 (76.9%)	12 (92.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
連携型	1 (33.3%)	0 (0%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	2 (66.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
学校法人立	1 (100.0%)	0 (0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)
社会福祉協議会立	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
社会福祉法人立	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
NPO法人立	2 (100.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	1 (50.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
その他	3 (100.0%)	2 (66.7%)	3 (100.0%)	2 (66.7%)	3 (100.0%)	3 (100.0%)	3 (100.0%)	3 (100.0%)	3 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
無回答	1 (50.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
社会福祉法人立	1 (100.0%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
無回答	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

表3-42は、その他の、子育て支援によって得られるとよいと考えられた体験の機会について自由記述によって得た回答である。

表 3-42 子育ての支援によって得られるとよい体験の機会（その他）

形態	運営主体	その他（以下に具体的にお答えください）
幼稚園	国公立	保護者と少し離れて遊ぶ機会
幼稚園	国公立	保護者同志の交流の場
幼稚園	国公立	在園児とのふれ合い
幼稚園	国公立	学校教育について知ることができる
幼稚園	国公立	家庭では汚れ等を気にしてなかなかできない体験
幼稚園	学校法人立	・異年齢(在園児)の子どもたちとの交流が図れる・園紹介の機会になる
幼稚園	学校法人立	体操やかっこなど園児の活動を見たり真似をしたりする
幼稚園	学校法人立	在園児との交流
幼稚園	学校法人立	少し大きな子の遊び(動き)を見る
幼稚園型認定こども園	学校法人立	幼稚園を知ってもらう
保育所	社会福祉法人立	色々なおもちゃを配置しているので親しみ親子で遊ぶ
保育所	社会福祉法人立	親同士との交流
保育所	社会福祉法人立	運動会などの行事に参加
幼保連携型認定こども園	国公立	保護者以外の大人に触れる家以外の世界を知る
幼保連携型認定こども園	学校法人立	子ども向け音楽鑑賞会で本物の楽器の音色に触れる機会
幼保連携型認定こども園	社会福祉法人立	乳幼児の健康・食などについて保健師などの専門職からの話
幼保連携型認定こども園	社会福祉法人立	人形劇などを観る
一般型	国公立	「家族以外の人と関わる」、「集団の場に小さい頃から触れる機会を持つ」、「他の親子で遊ぶ」、「食育に係る体験」
一般型	国公立	異年齢の乳幼児と一緒に遊ぶ
一般型	社会福祉協議会立	畑での作物づくりやメダカの飼育など
一般型	社会福祉法人立	伝承するような遊びの機会
一般型	社会福祉法人立	感触遊び
連携型	学校法人立	連携する園の異年齢の園児と遊ぶ

(8)期待する幼児の体験のための工夫点

(7)において子育て支援において得られるとよいと施設が考えている体験を、実際に幼児が体験できるように、施設が工夫している点について、「幼児の体験の視点」と、「保育者の視点」、「園環境の視点」からたずねた。以下得られた記述内容を抜粋して、紹介したい。

①「幼児体験の視点」からの工夫

全体的に、遊びや人間関係の多様性への工夫が見られた。

幼稚園や幼稚園型認定こども園では、同年齢の未就園児との繋がり、異年齢の園児との繋がり、保護者同志の繋がり等を重視するため、同じ場の共有、関心が持てる活動、行事への参加等、様々な工夫をしていることが伺えた。加えて、家庭では経験することのない教材での遊び、自然とのふれあいも大切にしていた。

保育所や幼保連携型認定こども園では、核家族化等による希薄化している子ども同士のかかわりを意識した活動を提供したり、園児と一緒に遊ぶ機会を設定したりしている様子

が伺えた。また、保護者に、子ども同士の関わり方、子どもの発達を促すために必要な遊具等の情報を提供し、家庭では体験できない遊びを広げ、感性を豊かにすることがめざされていた。保護者が園においてより広い幅の年齢の多くの子供の様子を知ることによって、子どもの多様性に気付き、成長する。保育者に子育て相談をするだけでなく、保護者同士でも相談できるようになっていることが分かった。

一般型の拠点では、施設だけではなく、周辺の山や公園に行ったり、食材となるような植物の植えつけや収穫を行ったり、自然とのふれあいや協同で活動する体験が考慮されており、豊かな幼児の育成に繋げている様子が伺えた。

なお、少子化とコロナ禍を意識した工夫についての記述も見られた。他の子どもと一緒に遊ぶ経験が少なくなっていることを踏まえて、「家族以外の大人に見守られて遊ぶ」という回答は、直接的な関わりだけでなく間接的な関わりがもたらす影響についても施設が意識していることが示唆された。HP での開催案内、Google ドライブやスマホの活用、駐車場の開放、プログラムの工夫等、保護者のニーズを意識した取り組みについての記述もあった。

②「保育者の視点」からの工夫

保育者がその専門性を活かして子育て支援における工夫を施していることが伺えた。

幼稚園や幼稚園型認定こども園では、未就園児が保護者と一緒に楽しめる内容を臨機応変に、つまり子どもの興味・関心に合わせて時間配分や内容の変更を行う等の工夫を行っている様子が明らかになった。保育者は、一人ひとりの未就園児の興味関心に応じた参加の方法を考え、親子の思いに寄り添った支援を大切にしていた。

保育所や幼保連携型認定こども園では、未就園児だけでなくその保護者にも安心して過ごせるようにコミュニケーションの取り方に気を付けている園がみられた。また、未就園児が興味を持った遊びを子どもたちと共有して集団の中に入りやすいように保育者が工夫していた。保護者が集団の中に入ることで、子育ての幅が広がり、自分の子どもの様子を知ることができる。保育者が、子どもの気持ちを代弁したり、共感したりして関わる姿勢を見せたり、子どもたちの遊びに入って一緒に遊ぶ楽しさを伝えることを意識している園は重要であると考えられる。

一般型では、まず親同士が親しくなり、一緒にいる子どもたちが安心できる雰囲気づくりを心掛けている施設が複数あった。子どもと職員の信頼関係ができるまでは、乳幼児一人ひとりの好きな遊びや様子を見たり、そっと近づき話しかけて一緒に遊んだりしながら関係を築いていくのは、乳幼児教育にとって重要なことである。乳幼児の月齢に応じた玩具や遊具を設置したり、職員も一緒に遊んだりしている施設が多くあり、園とはまた異なる環境設定を工夫していることも伺えた。

特に留意したいと思われたことは、園においては、その専門性を活かして、子どもに対して興味・関心や、発達過程が考慮されており、共感、在園児との関わりを意識している点が伺えたことである。「じっくりと気持ちに寄り添い」「その子のペースに合わせて」「安心楽

しく遊べる場所であると感じてもらえる」等の記述もみられた。保護者に対しては、保育者がモデルとなったり、親子が安心感を持って参加できるように、工夫している点や、保護者が、子どもの発達や現状、子育てのやり方、子どもとの関わり方を理解したり、他の保護者と関わるきっかけづくりをしている等の工夫がみられた。

③「園環境の視点」からの工夫

幼稚園、保育所、認定こども園では、園庭や保育室等の園環境を有効に生かし、多様な経験ができるようにしているという回答が多く見られた。幼稚園や幼稚園型認定こども園では、園で育てている野菜や果物に触れたり、収穫したりして、未就園児の自然に対する実体験を豊かにしている園が多い。家庭では生き物に触れることが少ないので、飼育している小動物を自由に見たり、触れたりすることができるようにしている園が多い。それによって、未就園児が小さな命に気付くことができる。その際には、保護者に触れる際や触れた後の注意事項を説明することを徹底しているのも大切なことであると考えられる。

保育所や幼保連携型認定こども園においても、自然を生かした遊びを提供しているところが多く、栽培している実のなる植物等の実態や成長具合を見ることで、未就園児の自然体験になるようにしている。家庭ではできないクッキングの体験等で食への興味を持たせたり、家庭では体験できない大型遊具や運動スペースを解放することで運動機能の発達を促したり、家庭とは異なる環境での親子の触れ合いの場を提供することを意識しているところが複数ある。子育て支援として、家庭では経験できないことを提供するというのは重要であると考えられる。

地域子育て支援拠点では、施設による環境が多様であり差異が大きい。園庭が広い等豊かな環境の施設では、自然や生き物と触れ合ったり、自由に体を動かしたり、発達に合わせた玩具や遊具を提供しているとの回答があった。園庭がない、施設が狭い等の回答については、「家でも作れる手作りおもちゃを用意」「定期的に公園遊びをプログラムに入れている」「コミュニティセンターに出向く」等、工夫しているという回答がみられた。

一般型の拠点においては、室内では体を使って思い切り遊べる“動の活動”とじっくり落ち着いて遊べる“静の活動”が体験できる環境整備をして、様々な遊びの体験をさせている。戸外では植物等のいろいろな感触を味わいながら遊ぶ環境設定をしたり、飼育している動物を観察したり、えさやりをしたりすることで、生き物に興味関心をもつ機会を与えていることが分かった。

(9) 子育て支援に生きる保育者としての経験

保育者としての経験は子育て支援に生かされるという肯定的な回答が多くみられた。特に、専門知識及びに経験いずれからも、発達の見通しを持っていることを活かして、保護者の相談に応じたり、専門的なアドバイスができることと、多様な子どもや親子に触れて対応してきた経験が活かされていることがあげられていた。

例えば、幼稚園や幼稚園型認定こども園では、形にはまった遊びをさせるのではなく、子どもの活動から遊びを発展させたり、安心感を持てるかかわりをしたりする保育者や、それぞれの幼児の年齢発達に応じた支援や発達の道筋を理解しているので一人ひとりの未就園児に応じた対応ができ、保護者に関わり方を示していくことができる保育者や、個々の内面を理解しながら、遊びを見守り、思いや状況にふさわしい支援や言葉がけができる保育者等が数多くいることがあげられていた。

保育所や幼保連携型認定こども園では、保育士として子どもの成長過程や特性を理解しているので、成長の遅れに気付くことができたり、保護者の悩みにアドバイスをすることができたりする保育者が多いことや、幼稚園とは異なり0歳児からの保育に関わっているため、未就園児の年齢に応じた発達の違い、個人個人の特徴や課題等に気づき、どのように支援したらいいのかを自分の指導体験から理解している保育者がいること、一方で、乳幼児に関する支援については普段行っている保育を行えばいいが、保護者への支援となると一人ひとりケースが違うため、主任や施設長クラスでなければ対応できないことが多々あることもあげられていた。

一般型の拠点では、職員は保育士や幼稚園等の資格を持った職員が対応しているので、乳幼児の発達等について理解しており、個々への声掛けや関わりに活かされていると述べている施設も多くあった。一方で、保育園や幼稚園とは違い、常に親子で訪れる場所なので、子どもの扱いや子どもとの触れ合いの力だけでなく、保護者といかに交流を深め信頼関係を作ることができるかが支援に生きており、これは、保育園や幼稚園の経験だけでは身に付かない拠点職員としての大切な力量であると述べている職員もいた。

(10) 子育て支援を通じて保護者に伝えたい内容

子育て支援を通じて保護者に伝えたい事柄について質問した結果、1位にあげられた園について、園種別にあらわしたものが表 3-43 と図 3-9 である。子育て支援を通じて保護者に伝えたい内容として多かったのは、「園は子育てをする仲間であり、気軽に相談にきてよいこと」で 35.6%であり、続いて、「幼児は遊びながら学んでいること」が 34.4%であった。なお、「幼児は遊びながら学んでいること」と回答した幼稚園は 42.6%であり、特に幼稚園においては、このことを伝えたい内容として考えられていることが特徴として伺える。なお、全体としては、これ以降は園数が半減し「幼児が信頼する大人である保護者が、一緒に遊ぶ共感することの大切さ」については 16.8%、「幼児とのかかわり方のヒントについて」はさらに減少して 7.6%、「幼児のふとした言動から見られる幼児の成長」は 2.7%、「個々の幼児の得意なことや、好きなこと等の個性」については 0.9%と大変低かった。

表 3-44 と図 3-10 は運営主体別の、表 3-45 は園の規模別の、子育ての支援を通じて保護者に伝えたい事柄の 1 位をあらわしたものである。幼稚園では「幼児は遊びながら学んでい

ること」や「個々の幼児の得意なことや、好きなこと等の個性」について保護者に伝えたいと考えていることが分かった。

表 3-43 形態別 子育ての支援を通じて保護者に伝えたい事柄（1位）【幼・保・こ】

形態別	園は子育てをすすめる仲間であり、気軽に相談に来てよいこと	幼児が信頼する大人である保護者が、一緒に遊び共感することの大切さ	幼児は遊びながら学んでいること	個々の幼児の得意なことや、好きなこと等の個性	幼児のふとした言動からみえる幼児の成長	幼児との関わり方へのヒント(幼児のペース、共感等)	その他
全体	79 (35.6%)	37 (16.8%)	76 (34.4%)	2 (0.9%)	6 (2.7%)	17 (7.6%)	4 (2.5%)
幼稚園	34 (33.3%)	15 (14.9%)	43 (42.6%)	2 (2.0%)	2 (2.0%)	4 (3.9%)	2 (2.5%)
保育所	10 (4.5%)	4 (1.8%)	5 (2.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園	32 (14.5%)	11 (5.0%)	24 (10.9%)	0 (0.0%)	2 (0.9%)	9 (4.1%)	2 (3.7%)
幼稚園型認定こども園	3 (21.4%)	6 (42.9%)	2 (14.3%)	0 (0.0%)	2 (13.3%)	1 (6.7%)	0 (0.0%)
保育所型認定こども園	0 (0.0%)	1 (25.0%)	2 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)

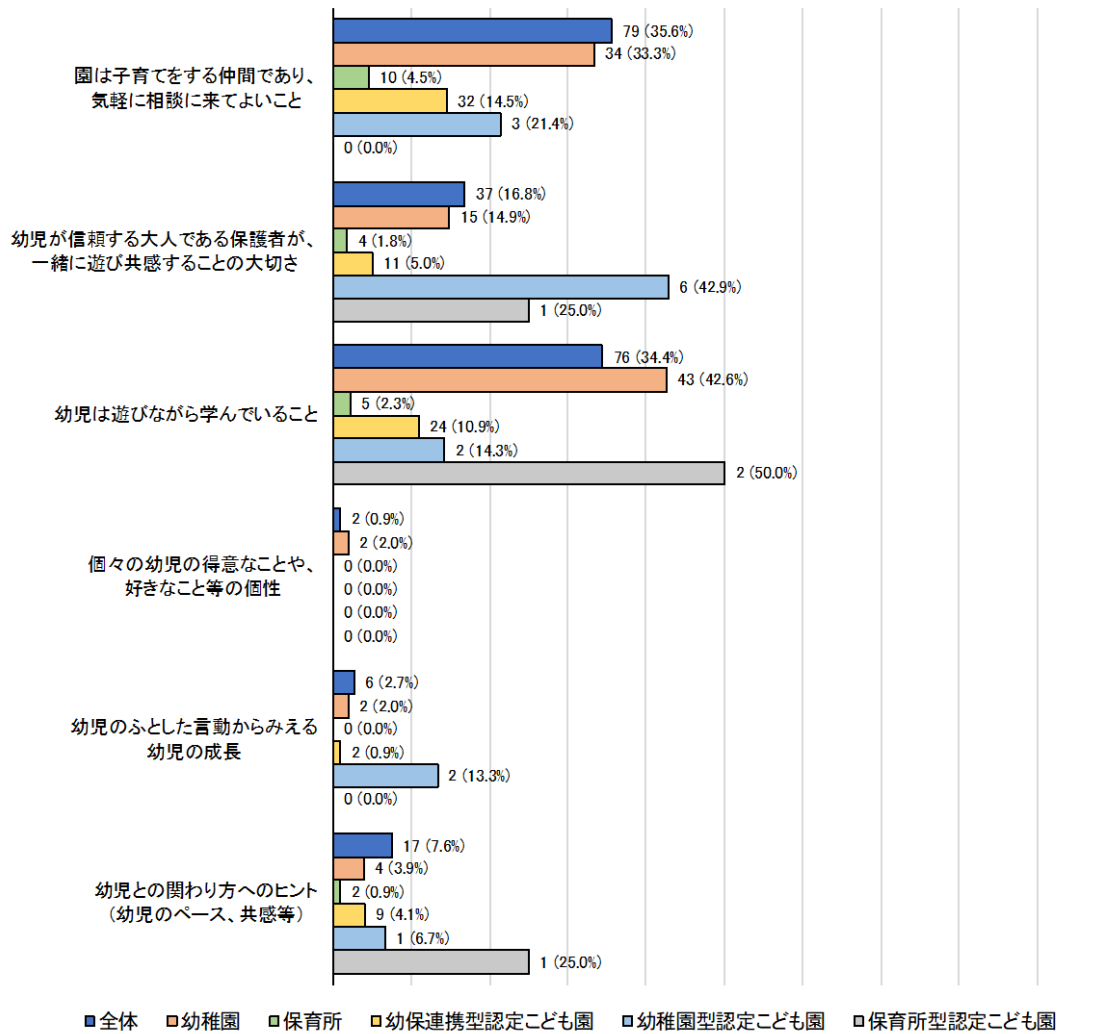
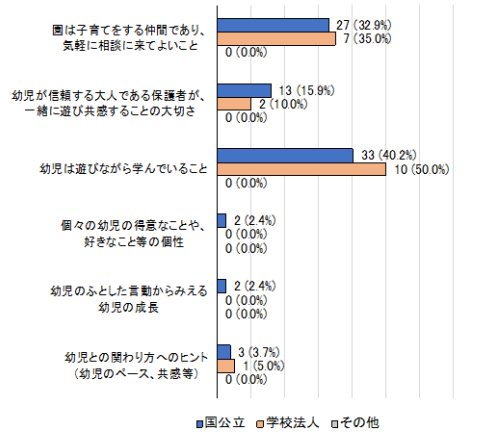


図 3-9 子育ての支援を通じて保護者に伝えたい事柄 (1位) 【幼・保・こ】

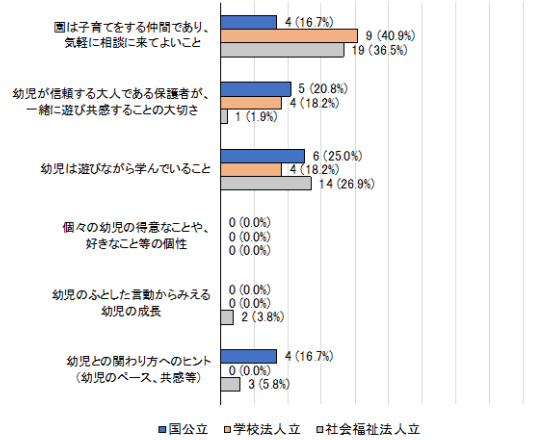
表 3-44 運営主体別 子育ての支援を通じて保護者に伝えたい事柄(1位)【幼・保・こ】

運営主体別		園は子育てをする仲間であり、気軽に相談に来てよいこと	幼児が信頼する大人である保護者が、一緒に遊び共感することの大切さ	幼児は遊びながら学んでいること	個々の幼児の得意なことや、好きなこと等の個性	幼児のふとした言動からみえる幼児の成長	幼児との関わり方へのヒント(幼児のペース、共感等)	その他
幼稚園	国公立	27 (32.9%)	13 (15.9%)	33 (40.2%)	2 (2.4%)	2 (2.4%)	3 (3.7%)	2 (2.4%)
	学校法人立	7 (35.0%)	2 (10.0%)	10 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)
	その他	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所	国公立	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	学校法人立	0 (0.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	社会福祉法人立	8 (29.6%)	3 (11.1%)	5 (18.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (7.4%)	0 (0.0%)
	その他	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	無回答	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園	国公立	4 (16.7%)	5 (20.8%)	6 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (16.7%)	1 (4.2%)
	学校法人立	9 (40.9%)	4 (18.2%)	4 (18.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	社会福祉法人立	19 (36.5%)	1 (1.9%)	14 (26.9%)	0 (0.0%)	2 (3.8%)	3 (5.8%)	1 (1.9%)
幼稚園型認定こども園	学校法人立	3 (21.4%)	6 (31.6%)	2 (10.5%)	0 (0.0%)	2 (10.5%)	1 (5.3%)	0 (0.0%)
保育所型認定こども園	社会福祉法人立	0 (0.0%)	1 (25.0%)	2 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	その他	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)

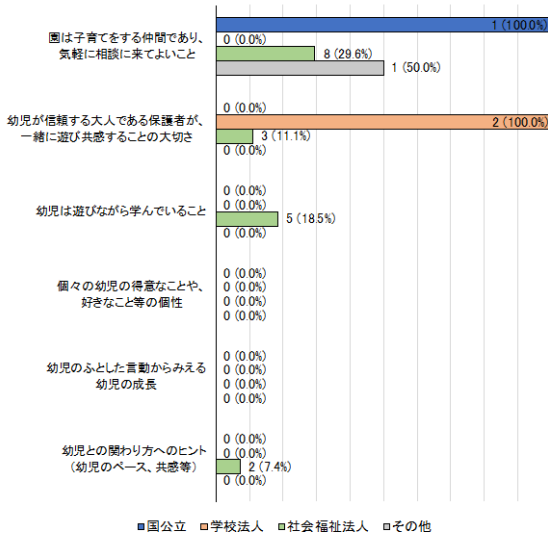
幼稚園



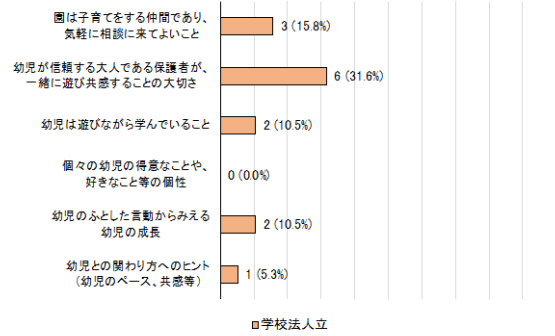
幼保連携型認定こども園



保育所



幼稚園型認定子ども園



保育所型認定子ども園

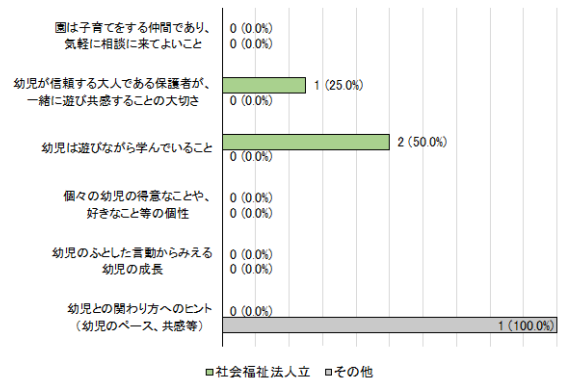


図 3-10 運営主体別 子育ての支援を通じて保護者に伝えたい事柄 (1位)【幼・保・こ】

表 3-45 規模別 子育ての支援を通じて保護者に伝えたい事柄（1位）【幼・保・こ】

規模別	園は子育てをする仲間であり、気軽に相談に来てよいこと	幼児が信頼する大人である保護者が、一緒に遊ぶ共感することの大切さ	幼児は遊びながら学んでいること	個々の幼児の得意なことや、好きなこと等の個性	幼児のふとした言動からみえる幼児の成長	幼児との関わり方へのヒント(幼児のペース、共感等)	その他
幼稚園	1~50人	20 (33.9%)	10 (16.9%)	24 (40.7%)	2 (3.4%)	2 (3.4%)	0 (0.0%)
	51~100人	9 (32.1%)	4 (14.3%)	11 (39.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (14.3%)
	101~200人	3 (30.0%)	1 (10.0%)	5 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	201~人	2 (40.0%)	0 (0.0%)	3 (60.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所	1~50人	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)
	51~100人	1 (6.7%)	4 (26.7%)	2 (13.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (6.7%)
	101~200人	5 (45.5%)	0 (0.0%)	3 (27.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	201~人	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園	1~50人	2 (40.0%)	0 (0.0%)	2 (40.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	51~100人	9 (31.0%)	5 (17.2%)	10 (34.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (13.8%)
	101~200人	15 (32.6%)	2 (4.3%)	10 (21.7%)	0 (0.0%)	2 (4.3%)	3 (6.5%)
	201~人	6 (37.5%)	3 (18.8%)	2 (12.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (12.5%)
幼稚園型認定こども園	51~100人	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	101~200人	2 (28.6%)	2 (28.6%)	1 (14.3%)	0 (0.0%)	1 (14.3%)	0 (0.0%)
	201~人	1 (10.0%)	2 (20.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (10.0%)
保育所型認定こども園	51~100人	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	101~200人	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)

同様に、地域子育て支援拠点に対して、子育ての支援を通じて保護者に伝えたい事柄をたずねた。表 3-46 と部 3-11 は形態別の、表 3-47 運営主体別の結果をあらわしたものである。

「拠点は子育てをする仲間であり、気軽に相談に来てよいこと」への全体の回答は 71.7%で最も高く、園と比較すると 36.1 ポイントも高かった。一方、他は大変低く、「幼児が信頼する大人である保護者が、一緒に遊ぶ共感することの大切さ」については 11.4%で園より 5.4 ポイント低かった。「幼児は遊びながら学んでいること」については 9.5%であり、園全体よりもが 24.9 ポイントも低かった。幼稚園と比較すると 33.1 ポイントも低かった。「幼児とのかかわり方のヒントについては」は 3.7%、「幼児のふとした言動から見られる幼児の成長」は 1.8%、「個々の幼児の得意なことや、好きなこと等の個性」については 1.0%であった。

表 3-46 形態別 子育ての支援を通じて保護者に伝えたい事柄（1位）【子育て拠点】

形態別	拠点は子育てをする仲間であり、気軽に相談に来てよいこと	幼児が信頼する大人である保護者が、一緒に遊び共感することの大切さ	幼児は遊びながら学んでいること	個々の幼児の得意なことや、好きなこと等の個性	幼児のふとした言動からみえる幼児の成長	幼児との関わり方へのヒント（幼児のペース、共感等）	その他
全体	76 (71.7%)	12 (11.4%)	10 (9.5%)	1 (1.0%)	2 (1.8%)	4 (3.7%)	2 (2.7%)
一般型	69 (72.6%)	9 (9.6%)	9 (9.6%)	1 (1.1%)	2 (2.1%)	3 (3.2%)	2 (3.0%)
連携型	6 (66.7%)	2 (22.2%)	1 (11.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)
無回答	1 (50.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

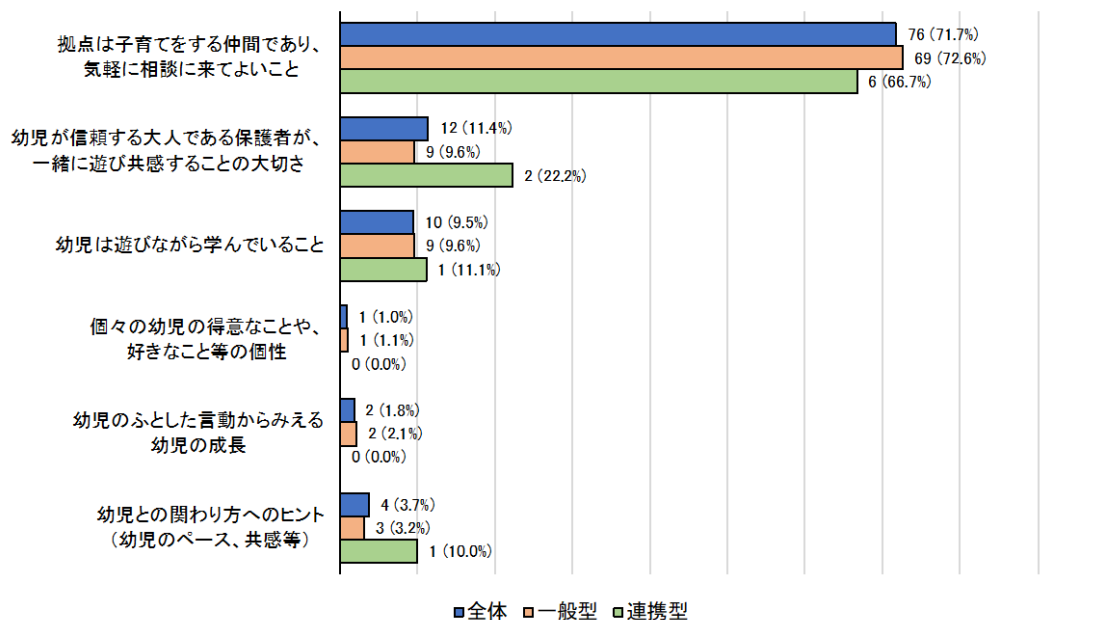


図 3-11 子育ての支援を通じて保護者に伝えたい事柄（1位）【地域子育て拠点】

表 3-47 運営主体別 子育ての支援を通じて保護者に伝えたい事柄（1位）【子育て拠点】

運営主体別	拠点は子育てをする仲間であり、気軽に相談に来てよいこと	幼児が信頼する大人である保護者が、一緒に遊び共感することの大切さ	幼児は遊びながら学んでいること	個々の幼児の得意なことや、好きなこと等の個性	幼児のふとした言動からみえる幼児の成長	幼児との関わり方へのヒント(幼児のペース、共感等)	その他
一般型	国公立	29 (60.4%)	3 (6.3%)	2 (4.2%)	0 (0.0%)	1 (2.1%)	0 (0.0%)
	学校法人立	5 (55.6%)	2 (22.2%)	1 (11.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	社会福祉協議会立	7 (43.8%)	1 (6.3%)	2 (12.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (6.3%)
	社会福祉法人立	14 (42.4%)	1 (3.0%)	3 (9.1%)	1 (3.0%)	1 (3.0%)	1 (0.0%)
	NPO法人立	6 (75.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	その他	8 (61.5%)	2 (15.4%)	1 (7.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
連携型	国公立	2 (66.7%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	学校法人立	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	社会福祉協議会立	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	社会福祉法人立	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	NPO法人立	1 (50.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	その他	0 (0.0%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)
無回答	国公立	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	社会福祉法人立	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	無回答	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

(1 1) 子育て支援と幼児の成長とのつながり

子育て支援が、どのような乳幼児の成長などにつながっているのか、項目別に、「とてもそう思う」、「そう思う」、「どちらともいえない」、「そう思わない」、「まったくそう思わない」のいずれかを選択してこたえてもらった。全体と幼稚園、保育所についての結果をあらわしたものが表 3-48 であり、認定こども園についての結果をあらわしたものが表 3-49、子育て支援拠点についてあらわしたものが表 4-50 である。図 3-12 は、園と拠点について比較したものである。「とてもそう思う」と「そう思う」の合計を青、「どちらともいえない」をピンク、「そう思わない」と「まったくそう思わない」の合計を緑のグラフであらわしている。

園と拠点について、「とてもそう思う」と「そう思う」の合計を比較したところ、園の方が多かった項目は、「からだを上手に使うことができる、運動能力や体力」が 2.2 ポイント、「物事に興味や関心をもつ」が 1.4 ポイントであり、さほど差がない。一方で、拠点の方が園よりも多かった項目は、「言葉や数量を理解する」が 13.3 ポイントと最も差が大きく、次に多かったのは「お絵描きや音楽等の表現力」が 11.6 ポイントであった。拠点の方が、認知的力や具体的技量の修得の成長とのつながりがあると考えていることが分かった。続いて、「基本的な生活習慣を身に付ける」が 9.5 ポイント、「相手を思いやる」が 9.1 ポイント、「自身を持って取り組む」が 8.9 ポイント、「自分自身を好きだと思える」

が 5.4 ポイント、「他の人と協力する」が 3.6 ポイント、「ルールや決まりを守る」が 1.6 ポイント多かった。

表 3-48 子育ての支援と幼児の成長のつながり【全体・幼稚園・保育所】

形態別		とても思う	そう思う	どちらとも思えない	そう思わない	まったく思わない	
全体	自分自身を好きだと思える	58 (26.4%)	111 (50.5%)	50 (22.7%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	
	物事に興味や関心をもつ	144 (65.2%)	76 (34.4%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	自信をもって取り組む	68 (30.9%)	114 (51.8%)	37 (16.8%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	
	相手を思いやる	58 (26.2%)	124 (56.1%)	39 (17.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	基本的な生活習慣を身に付ける	53 (24.0%)	101 (45.7%)	61 (27.6%)	5 (2.3%)	1 (0.5%)	
	ルールや決まりを守る	71 (32.3%)	129 (58.6%)	18 (8.2%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)	
	他の人と協力する	47 (21.4%)	124 (56.4%)	44 (20.0%)	5 (2.3%)	0 (0.0%)	
	からだを上手に使うことができる 運動能力や体力	65 (29.5%)	131 (59.5%)	22 (10.0%)	0 (0.0%)	2 (0.9%)	
	お絵かきや音楽などの表現力	29 (13.1%)	123 (55.7%)	61 (27.6%)	7 (3.2%)	1 (0.5%)	
	言葉や数量を理解する	28 (12.7%)	113 (51.4%)	67 (30.5%)	11 (5.0%)	1 (0.5%)	
	その他	16 (32.0%)	13 (26.0%)	19 (38.0%)	1 (2.0%)	1 (2.0%)	
	幼稚園	自分自身を好きだと思える	26 (25.7%)	58 (57.4%)	17 (16.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
		物事に興味や関心をもつ	76 (73.8%)	27 (26.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
		自信をもって取り組む	31 (30.4%)	57 (55.9%)	14 (13.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
相手を思いやる		32 (31.1%)	54 (52.4%)	17 (16.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
基本的な生活習慣を身に付ける		31 (30.1%)	47 (45.6%)	24 (23.3%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	
ルールや決まりを守る		38 (36.9%)	60 (58.3%)	5 (4.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
他の人と協力する		27 (26.5%)	51 (50.0%)	23 (22.5%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	
からだを上手に使うことができる 運動能力や体力		35 (34.3%)	59 (57.8%)	7 (6.9%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	
お絵かきや音楽などの表現力		11 (10.7%)	61 (59.2%)	27 (26.2%)	3 (2.9%)	1 (1.0%)	
言葉や数量を理解する		14 (13.6%)	55 (53.4%)	29 (28.2%)	5 (4.9%)	0 (0.0%)	
その他		7 (28.0%)	7 (28.0%)	10 (40.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)	
保育所		自分自身を好きだと思える	7 (30.4%)	7 (30.4%)	9 (39.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
		物事に興味や関心をもつ	13 (59.1%)	9 (40.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
		自信をもって取り組む	7 (31.8%)	10 (45.5%)	5 (22.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	相手を思いやる	4 (18.2%)	11 (50.0%)	7 (31.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	基本的な生活習慣を身に付ける	3 (13.6%)	7 (31.8%)	11 (50.0%)	1 (4.5%)	0 (0.0%)	
	ルールや決まりを守る	3 (13.6%)	14 (63.6%)	4 (18.2%)	1 (4.5%)	0 (0.0%)	
	他の人と協力する	2 (9.1%)	16 (72.7%)	4 (18.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	からだを上手に使うことができる 運動能力や体力	6 (27.3%)	9 (40.9%)	7 (31.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	お絵かきや音楽などの表現力	3 (13.6%)	8 (36.4%)	10 (45.5%)	1 (4.5%)	0 (0.0%)	
	言葉や数量を理解する	3 (13.6%)	8 (36.4%)	10 (45.5%)	1 (4.5%)	0 (0.0%)	
	その他	1 (25.0%)	2 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	

表 3-49 子育ての支援と幼児の成長のつながり【認定こども園】

形態別		とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	まったくそう思わない	
幼保連携型認定こども園	自分自身を好きだと思える	22 (28.2%)	37 (47.4%)	19 (24.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	物事に興味や関心をもつ	43 (55.1%)	34 (43.6%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	自信をもって取り組む	23 (29.5%)	40 (51.3%)	15 (19.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	相手を思いやる	17 (21.8%)	48 (61.5%)	13 (16.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	基本的な生活習慣を身に付ける	15 (19.2%)	36 (46.2%)	23 (29.5%)	3 (3.8%)	1 (1.3%)	
	ルールや決まりを守る	24 (31.2%)	43 (55.8%)	9 (11.7%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	
	他の人と協力する	14 (17.9%)	48 (61.5%)	12 (15.4%)	4 (5.1%)	0 (0.0%)	
	からだを上手に使うことができる 運動能力や体力	18 (23.1%)	52 (66.7%)	7 (9.0%)	0 (0.0%)	1 (1.3%)	
	お絵かきや音楽などの表現力	11 (14.1%)	43 (55.1%)	21 (26.9%)	3 (3.8%)	0 (0.0%)	
	言葉や数量を理解する	9 (11.5%)	40 (51.3%)	23 (29.5%)	5 (6.4%)	1 (1.3%)	
	その他	6 (7.7%)	3 (3.8%)	7 (9.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	幼稚園型認定こども園	自分自身を好きだと思える	3 (21.4%)	6 (42.9%)	4 (28.6%)	1 (7.1%)	0 (0.0%)
		物事に興味や関心をもつ	10 (71.4%)	4 (28.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
		自信をもって取り組む	7 (50.0%)	4 (28.6%)	2 (14.3%)	1 (7.1%)	0 (0.0%)
相手を思いやる		5 (35.7%)	7 (50.0%)	2 (14.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
基本的な生活習慣を身に付ける		3 (21.4%)	10 (71.4%)	1 (7.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
ルールや決まりを守る		5 (35.7%)	9 (64.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
他の人と協力する		3 (21.4%)	8 (57.1%)	3 (21.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
からだを上手に使うことができる 運動能力や体力		5 (35.7%)	8 (57.1%)	1 (7.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
お絵かきや音楽などの表現力		3 (21.4%)	9 (64.3%)	2 (14.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
言葉や数量を理解する		2 (14.3%)	7 (50.0%)	5 (35.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
その他		2 (50.0%)	0 (0.0%)	2 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
保育所型認定こども園		自分自身を好きだと思える	0 (0.0%)	3 (75.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
		物事に興味や関心をもつ	2 (50.0%)	2 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
		自信をもって取り組む	0 (0.0%)	3 (75.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	相手を思いやる	0 (0.0%)	4 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	基本的な生活習慣を身に付ける	1 (25.0%)	1 (25.0%)	2 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	ルールや決まりを守る	1 (25.0%)	3 (75.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	他の人と協力する	1 (25.0%)	1 (25.0%)	2 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	からだを上手に使うことができる 運動能力や体力	1 (25.0%)	3 (75.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	お絵かきや音楽などの表現力	1 (25.0%)	2 (50.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	言葉や数量を理解する	0 (0.0%)	3 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	その他	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	

表 3-50 子育ての支援と幼児の成長のつながり【地域子育て拠点】

形態別		とても思う	思う	どちらとも思えない	思うわない	まったく思わない	
全体	自分自身を好きだと思える	38 (35.5%)	50 (46.7%)	19 (17.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	物事に興味や関心をもつ	73 (67.6%)	33 (30.6%)	2 (1.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	自信をもって取り組む	47 (43.9%)	51 (47.7%)	8 (7.5%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	
	相手を思いやる	43 (40.6%)	54 (50.9%)	9 (8.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	基本的な生活習慣を身に付ける	23 (21.7%)	61 (57.5%)	19 (17.9%)	3 (2.8%)	0 (0.0%)	
	ルールや決まりを守る	38 (35.5%)	61 (57.0%)	7 (6.5%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	
	他の人と協力する	34 (31.8%)	53 (49.5%)	19 (17.8%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	
	からだを上手に使うことができる 運動能力や体力	34 (31.8%)	59 (55.1%)	13 (12.1%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	
	お絵かきや音楽などの表現力	28 (26.2%)	58 (54.2%)	17 (15.9%)	4 (3.7%)	0 (0.0%)	
	言葉や数量を理解する	19 (17.9%)	63 (59.4%)	22 (20.8%)	2 (1.9%)	0 (0.0%)	
	その他	7 (6.5%)	7 (6.5%)	4 (3.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	一般型	自分自身を好きだと思える	32 (33.7%)	45 (47.4%)	18 (18.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
		物事に興味や関心をもつ	64 (66.7%)	30 (31.3%)	2 (2.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
自信をもって取り組む		41 (43.2%)	46 (48.4%)	7 (7.4%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)	
相手を思いやる		37 (39.4%)	50 (53.2%)	7 (7.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
基本的な生活習慣を身に付ける		23 (24.5%)	50 (53.2%)	19 (20.2%)	2 (2.1%)	0 (0.0%)	
ルールや決まりを守る		36 (37.9%)	51 (53.7%)	7 (7.4%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)	
他の人と協力する		30 (31.6%)	47 (49.5%)	17 (17.9%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)	
からだを上手に使うことができる 運動能力や体力		32 (33.7%)	50 (52.6%)	12 (12.6%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)	
お絵かきや音楽などの表現力		27 (28.4%)	49 (51.6%)	15 (15.8%)	4 (4.2%)	0 (0.0%)	
言葉や数量を理解する		17 (18.1%)	56 (59.6%)	19 (20.2%)	2 (2.1%)	0 (0.0%)	
その他		6 (6.3%)	7 (7.4%)	4 (4.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
連携型		自分自身を好きだと思える	4 (40.0%)	5 (50.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
		物事に興味や関心をもつ	7 (70.0%)	3 (30.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	自信をもって取り組む	5 (50.0%)	4 (40.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	相手を思いやる	5 (50.0%)	4 (40.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	基本的な生活習慣を身に付ける	0 (0.0%)	10 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	ルールや決まりを守る	2 (20.0%)	8 (80.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	他の人と協力する	3 (30.0%)	5 (50.0%)	2 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	からだを上手に使うことができる 運動能力や体力	2 (20.0%)	7 (70.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	お絵かきや音楽などの表現力	1 (10.0%)	8 (80.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	言葉や数量を理解する	1 (10.0%)	6 (60.0%)	3 (30.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	その他	1 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	無回答	自分自身を好きだと思える	2 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
		物事に興味や関心をもつ	2 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
自信をもって取り組む		1 (50.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
相手を思いやる		1 (50.0%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
基本的な生活習慣を身に付ける		0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	
ルールや決まりを守る		0 (0.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
他の人と協力する		1 (50.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
からだを上手に使うことができる 運動能力や体力		0 (0.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
お絵かきや音楽などの表現力		0 (0.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
言葉や数量を理解する		1 (50.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
その他		0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	

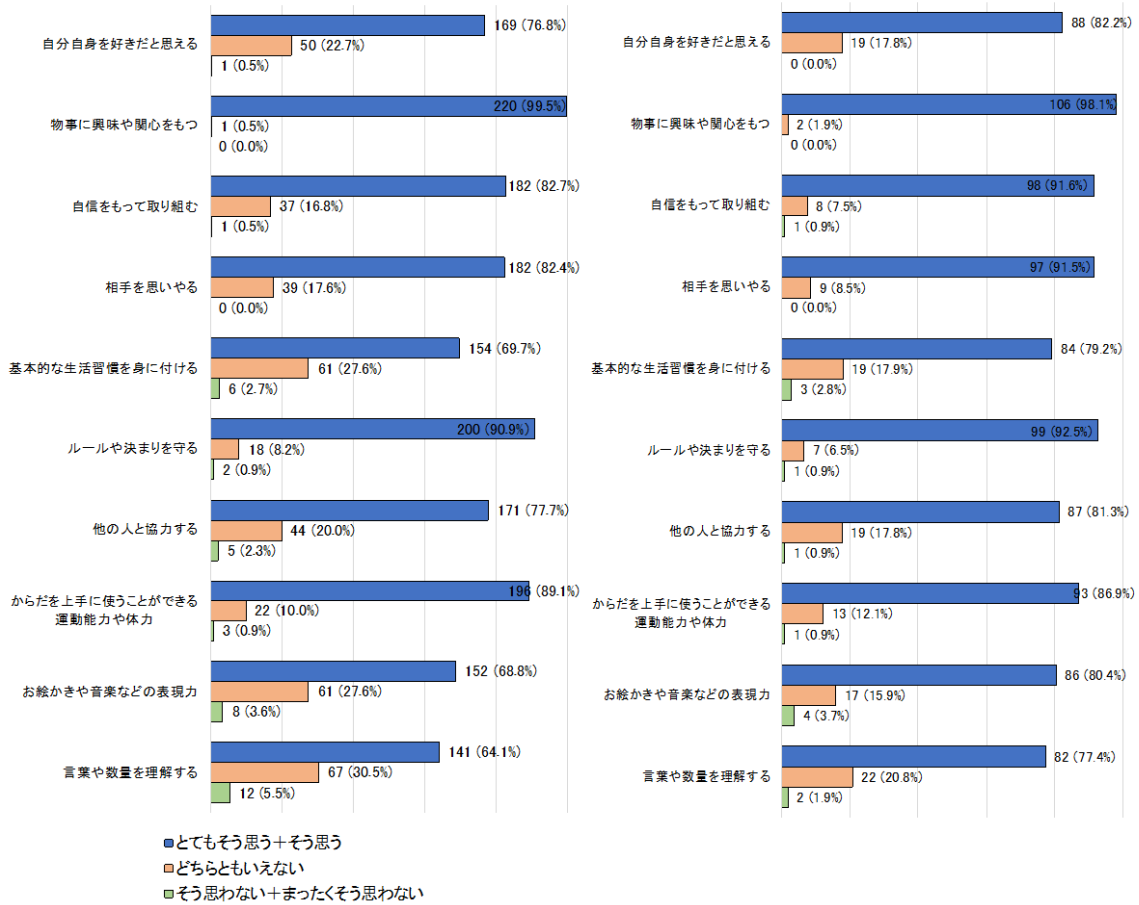


図 3-12 子育ての支援と幼児の成長のつながり 左：【幼・保・こ】右：【地域子育て拠点】

その他、子育て支援と幼児の成長とのつながりが事柄として自由に記述された内容についてあげたものが表 3-51 である。

表 3-51 子育ての支援と幼児の成長のつながり（その他）

形態	運営主体	その他（以下に具体的にお答えください）
幼稚園	国公立	他者を知る
幼稚園	国公立	保護者以外の大人や友達と遊ぶ楽しさ
幼稚園	国公立	信頼する大人や大好きな友達が増える
幼稚園	国公立	動植物の世話を通して命の大切さに気付く
幼稚園	国公立	少子化なので地域の子どもが集うことに意味がある
幼稚園	国公立	年上の友達とかかわる楽しさ、嬉しさ
幼稚園	国公立	幼稚園の環境や保育者に親しむ
幼稚園	国公立	思いっきり遊ぶ喜びを味わう
幼稚園	国公立	教師、同年代の子供、その保護者などのかかわりを楽しむ
幼稚園	国公立	社会は安心してよい場所だと感じること
幼稚園	国公立	自己調整力非認知能力
幼稚園	国公立	親子のぎすぎすづくり
幼稚園	学校法人立	自然の虫や草花との関わりや興味が育つ
幼稚園	学校法人立	親からの自立
幼稚園型認定こども園	学校法人立	他者、他児、家庭以外の外的環境を知る
幼稚園型認定こども園	学校法人立	幼稚園での遊びを通して積極性が養える
保育所	社会福祉法人立	経験している以外の世界を知っていくこと
保育所	社会福祉法人立	集団の中で過ごすことへの慣れ
幼保連携型認定こども園	国公立	保育者や友達に関心をもつ
幼保連携型認定こども園	国公立	保護者の考え方で成長につながるかどうか変わってくると思う
幼保連携型認定こども園	国公立	自然や自然物に触れたり関わって遊ぶことを楽しめる
幼保連携型認定こども園	学校法人立	食育、親との関係性の向上
幼保連携型認定こども園	学校法人立	体を動かすことに喜びを感じる
幼保連携型認定こども園	学校法人立	保護者と一緒に安心して
幼保連携型認定こども園	学校法人立	園は楽しいところ、先生は優しく面白い、などを知ってもらえたらと思います
幼保連携型認定こども園	社会福祉法人立	自信を持たせる 乗り越える力を大切にする
保育所型認定こども園	宗教法人立	社会性
一般型	国公立	センターに来ることで、生活習慣が良くなっている(早寝、早起き、昼寝)
一般型	国公立	チャレンジ精神を育てる
一般型	国公立	他の人の遊びを真似したり、取り入れたりする
一般型	国公立	他の人(子ども、大人)とかかわる力
一般型	国公立	特になし
一般型	国公立	話を聞く
一般型	社会福祉協議会立	季節の行事へ関わり、関心を持つ
一般型	社会福祉法人立	あいさつができる
一般型	社会福祉法人立	大人の真似をする
一般型	社会福祉法人立	年齢によって違いがあり、回答が難しい
一般型	NPO法人立	幼なじみを作れる
一般型	その他	それぞれに違いがあり、みんな同じではない
一般型	その他	保護者以外の大人に親しみを持つ
一般型	その他	安心安全な空間を肌で感じる
一般型	その他	社会は安心してできる場所であるということを感じる
連携型	その他	新しいことにチャレンジすること

(12) 子育て支援についての保護者の感想

① 肯定的感想

肯定的な回答が多くよせられていた。内容は、園でこそ可能な子どもの活動に関するものと、子どもや親子の心理的な安心や安全に関するものに大別されることが伺われた。

幼稚園や幼稚園型認定こども園では、幼稚園等の様子がよくわかり入園するための見通しがもてたという感想や、子どもが安心して同年齢の子どもたちや在園児たちと楽しんで遊べるのがよかったという感想や、保護者同士でのコミュニケーションをとることができて嬉しいという感想や、子どもが様々な体験で心が豊かになっているという感想や、親子

で色々な遊び方や関わり方があることを知り家では経験できないことができたのが嬉しかったという感想や、母親から離れて遊べるようになったという感想等があった。

保育所や幼保連携型認定こども園では、子育て相談や保育者との会話を通して子育ての安心感が芽生えたという感想や、同年齢の子どもたちの様子を観察して自分の子どもの育ちの順調さや次の取り組みが見いだせるようになったという感想や、子どもの成長や保護者同士の交流や育児相談によって親子のリフレッシュに繋がったという感想や、家で体験できないことができたり同年代の友だちから刺激をうけたりすることによって子どもの成長に見通しが持てたという感想や、保育所等の良さに気付いたという感想等があった。

一般型拠点では、家庭ではできない体験がたかさんできたという感想が数多くあり、子ども同士の交流や親同士の友だちができたことが良かったという感想や、どのように遊べばよいかのヒントがつかめたり、子どもの能力を発見できたりしたという感想等があった。

②充実や改善の希望

子育て支援の内容に関わり、充実や改善の希望が寄せられていた（時間や回数、人数を増やしてほしい、おもちゃや外遊び用の遊具を増やして欲しい、在園児との交流を増やして欲しい等）。予約なしでの参加受け入れの希望もあった。子育て支援において参加人数や形態、内容等の制限があるといった課題が伺えた。

なお、コロナ禍による制限についても、回数が少ない、参加する家庭が少ないことがあげられており、一緒に会食ができるようになってほしい、行事が縮小されているので開催してほしいといった希望があった。

幼稚園や幼稚園型認定こども園では、もっと回数を増やしてほしいという意見がかなり多くあり、もっと同年齢の子どもと触れ合うことが出来たらよいという意見や、子どものみ預かってほしいという意見や、遊びの回数を増やして欲しいという意見や、公立でもプレ保育をしてほしいという意見等がある。すなわち、幼稚園等で設定された数多くない日時に親子で参加することの課題が現れていると考える。

保育所や幼保連携型認定こども園でも、もっと回数を増やして欲しいという意見が数多くあり、短時間の未就園児教室より、少しでも長い保育時間の教室を望む親が増えていることが伺える。

一般型では、もっと回数を増やしてほしいという保護者もいればもっと時間を短くしてほしいという保護者がいることがあげられていた。もっと広いあそび場がほしいとか年中無休にしてほしいという意見や、イベントの講師がいつも同じだから違う講師も呼んで欲しいという意見や、スタッフが忙しそうで声をかけづらい時があるという意見があった。またママ友がグループ化していて輪に入りにくく孤独を感じて行きにくいという意見も複数あった。子ども園に通っている子どもでも参加しやすいイベント等で園児との触れ合いができればよいという意見や、年齢により発達段階が違うので乳幼児を持つ保護者にとっては不安があるため年齢別の活動の方が安心して参加できるという意見もあった。

3-3 子育て支援における保護者支援

(1)実施状況

在園児以外の保護者を対象とした子育て支援の実施状況についてたずねた。図 3-13 は園全体の実施の有無について図化したものである。実施状況を形態別にあらわしたものが表 3-52、運営主体別にあらわしたものが表 3-53、規模別にあらわしたものが表 3-54 である。

兵庫県は、「実施している」との回答が 53.1%であり、全国の全体と比較して 12.5 ポイントも多かった。全国と兵庫県の幼稚園における保護者支援の実施状況を比較すると 5.3 ポイント兵庫県の方が高かった、同様に幼稚園型認定こども園の実施状況についても 3.7 ポイント兵庫県の方が高かった。

拠点について実施の有無を図化したものが図 3-14 である。形態別にあらわしたものが表 3-55、運営主体別にあらわしたものが表 3-56 である。拠点の保護者支援の施設としての機能が当然のことであるがあらわれていた。

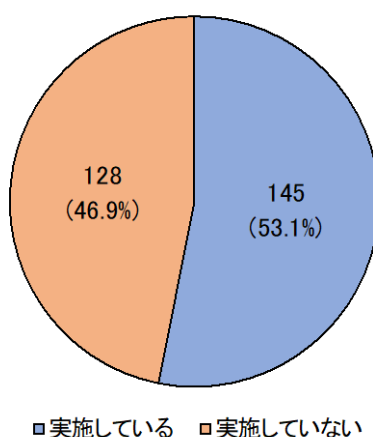


図 3-13 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の実施【幼・保・こ】

表 3-52 形態別 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の実施【幼・保・こ】

形態別	全体	実施している	実施していない
全体	273	145 (53.1%)	128 (46.9%)
幼稚園	132	57 (43.2%)	75 (56.8%)
保育所	28	20 (71.4%)	8 (28.6%)
幼保連携型認定こども園	89	52 (58.4%)	37 (41.6%)
幼稚園型認定こども園	20	12 (60.0%)	8 (40.0%)
保育所型認定こども園	4	4 (100.0%)	0 (0.0%)

表 3-53 運営主体別 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の実施【幼・保・こ】

運営主体別		全体	実施している	実施していない
幼稚園	国公立	104	43 (41.3%)	61 (58.7%)
	学校法人立	27	14 (51.9%)	13 (48.1%)
	その他	1	0 (0.0%)	1 (100.0%)
保育所	国公立	1	0 (0.0%)	1 (100.0%)
	学校法人立	1	1 (100.0%)	0 (0.0%)
	社会福祉法人立	22	16 (72.7%)	6 (27.3%)
	その他	2	1 (50.0%)	1 (50.0%)
	無回答	2	2 (100.0%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園	国公立	23	10 (43.5%)	13 (56.5%)
	学校法人立	23	9 (39.1%)	14 (60.9%)
	社会福祉法人立	43	33 (76.7%)	10 (23.3%)
幼稚園型認定こども園	学校法人立	20	12 (60.0%)	8 (40.0%)
保育所型認定こども園	社会福祉法人立	3	3 (100.0%)	0 (0.0%)
	その他	1	1 (100.0%)	0 (0.0%)

表 3-54 規模別 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の実施【幼・保・こ】

規模別		全体	実施している	実施していない
幼稚園	1~50人	76	28 (36.8%)	48 (63.2%)
	51~100人	31	19 (61.3%)	12 (38.7%)
	101~200人	17	6 (35.3%)	11 (64.7%)
	201~人	8	4 (50.0%)	4 (50.0%)
保育所	1~50人	3	1 (33.3%)	2 (66.7%)
	51~100人	13	9 (69.2%)	4 (30.8%)
	101~200人	9	7 (77.8%)	2 (22.2%)
	201~人	1	1 (100.0%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園	1~50人	5	2 (40.0%)	3 (60.0%)
	51~100人	30	19 (63.3%)	11 (36.7%)
	101~200人	36	22 (61.1%)	14 (38.9%)
	201~人	16	7 (43.8%)	9 (56.3%)
幼稚園型認定こども園	51~100人	4	3 (75.0%)	1 (25.0%)
	101~200人	7	5 (71.4%)	2 (28.6%)
	201~人	9	4 (44.4%)	5 (55.6%)
保育所型認定こども園	51~100人	2	2 (100.0%)	0 (0.0%)
	101~200人	2	2 (100.0%)	0 (0.0%)

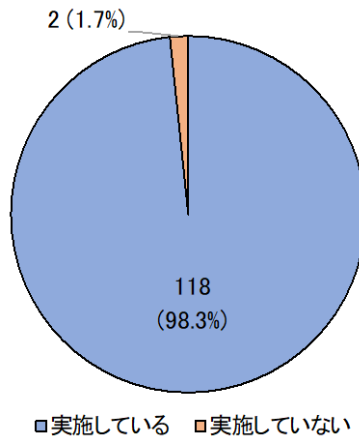


図 3-14 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の実施【地域子育て拠点】

表 3-55 形態別 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の実施【子育て拠点】

形態別	全体	実施している	実施していない
全体	120	118 (98.3%)	2 (1.7%)
一般型	106	104 (98.1%)	2 (1.9%)
連携型	10	10 (100.0%)	0 (0.0%)
無回答	4	4 (100.0%)	0 (0.0%)

表 3-56 運営主体別 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の実施【子育て拠点】

運営主体別	全体	実施している	実施していない	
一般型	国公立	44	43 (97.7%)	1 (2.3%)
	学校法人立	8	8 (100.0%)	0 (0.0%)
	社会福祉協議会立	13	13 (100.0%)	0 (0.0%)
	社会福祉法人立	24	24 (100.0%)	0 (0.0%)
	NPO法人立	7	6 (85.7%)	1 (14.3%)
	その他	10	10 (100.0%)	0 (0.0%)
連携型	国公立	2	2 (100.0%)	0 (0.0%)
	学校法人立	1	1 (100.0%)	0 (0.0%)
	社会福祉協議会立	1	1 (100.0%)	0 (0.0%)
	社会福祉法人立	1	1 (100.0%)	0 (0.0%)
	NPO法人立	2	2 (100.0%)	0 (0.0%)
	その他	3	3 (100.0%)	0 (0.0%)
無回答	国公立	2	2 (100.0%)	0 (0.0%)
	社会福祉法人立	1	1 (100.0%)	0 (0.0%)
	無回答	1	1 (100.0%)	0 (0.0%)

(2)内容

保護者支援の内容について、「保護者への子育ての啓発」「家庭への情報提供」「子育て相談」「家庭と子育てサークル・団体等との仲介等」の実施についてたずねた。園について形態別の結果をあらわしたものが表 3-57、運営主体別にあらわしたものが表 3-58、規模別にあらわしたものが表 3-59 である。園全体をみると、「子育て相談」(79.3%) が最も多く、「情報提供」(49.7%)、「啓発」(40.0%) と続く。「家庭と子育てサークル・団体等との仲介等」は、25.5%と少なかった。

表 3-57 形態別 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の内容【幼・保・こ】

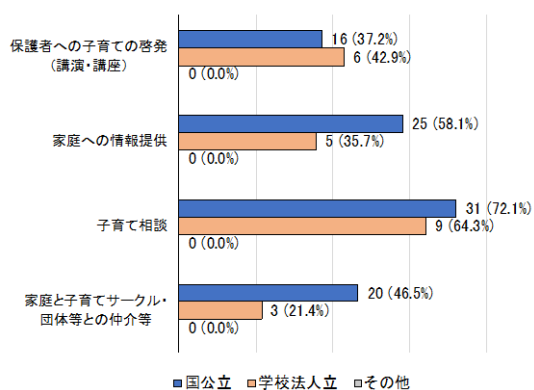
形態別	保護者への 子育ての啓 発(講演・講 座)	家庭への情 報提供	子育て相談	家庭と子育て サークル・団 体等との仲介 等	その他
全体	58 (40.0%)	72 (49.7%)	115 (79.3%)	37 (25.5%)	16 (11.0%)
幼稚園	22 (38.6%)	30 (52.6%)	40 (70.2%)	23 (40.4%)	7 (12.3%)
保育所	5 (25.0%)	10 (50.0%)	17 (85.0%)	1 (5.0%)	2 (10.0%)
幼保連携型認定こども園	23 (44.2%)	28 (53.8%)	44 (84.6%)	11 (21.2%)	4 (7.7%)
幼稚園型認定こども園	6 (50.0%)	4 (33.3%)	10 (83.3%)	2 (16.7%)	2 (16.7%)
保育所型認定こども園	2 (50.0%)	0 (0.0%)	4 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)

表 3-58 運営主体別 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の内容【幼・保・こ】

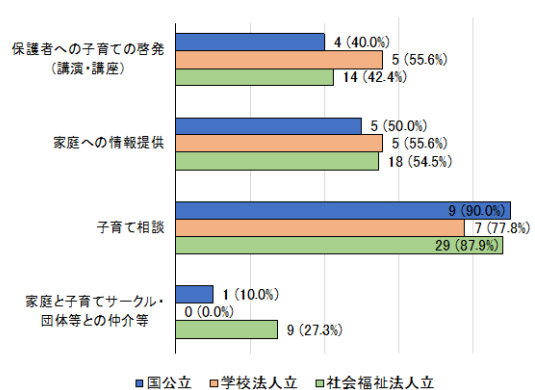
運営主体別	保護者への 子育ての啓 発(講演・講 座)	家庭への情 報提供	子育て相談	家庭と子育て サークル・団 体等との仲介 等	その他
幼稚園 国公立	16 (37.2%)	25 (58.1%)	31 (72.1%)	20 (46.5%)	3 (7.0%)
学校法人立	6 (42.9%)	5 (35.7%)	9 (64.3%)	3 (21.4%)	4 (28.6%)
その他	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所 国公立	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
学校法人立	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
社会福祉法人立	5 (31.3%)	9 (56.3%)	14 (87.5%)	2 (12.5%)	1 (6.3%)
その他	0 (0.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
無回答	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園 国公立	4 (40.0%)	5 (50.0%)	9 (90.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)
学校法人立	5 (55.6%)	5 (55.6%)	7 (77.8%)	0 (0.0%)	4 (44.4%)
社会福祉法人立	14 (42.4%)	18 (54.5%)	29 (87.9%)	9 (27.3%)	1 (3.0%)
幼稚園型認定こども園 学校法人立	6 (50.0%)	4 (33.3%)	10 (83.3%)	2 (16.7%)	2 (16.7%)
保育所型認定こども園 社会福祉法人立	2 (66.7%)	0 (0.0%)	3 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)
その他	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

図 3-15 は、運営主体別に在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の内容を比較したものである。幼稚園についてはいずれの内容も国公立の園での実施が多い。幼保連携型認定こども園については、学校法人立において「保護者への子育ての啓発」が多く（国公立よりも 15.6 ポイント、社会福祉法人立よりも 13.2 ポイント多い）、社会福祉法人立において「家庭と子育てサークル・団体等との仲介等」が多い（学校法人立よりも 27.3 ポイント、国公立よりも 17.3 ポイント多い）等の特徴が明らかになった。

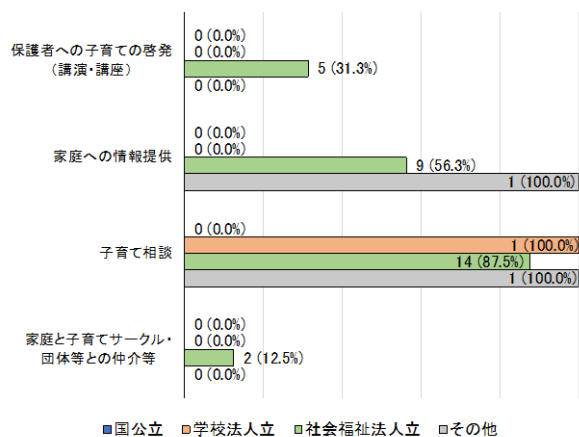
幼稚園



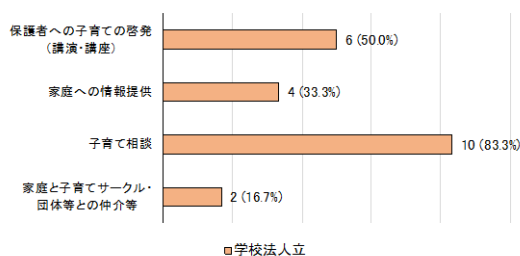
幼保連携型認定こども園



保育所



幼稚園型認定子ども園



保育所型認定子ども園

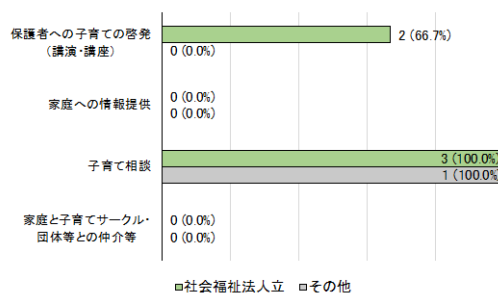


図 3-15 運営主体別 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の内容【幼・保・こ】

表 3-59 規模別 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の内容【幼・保・こ】

規模別	保護者への 子育ての啓 発(講演・講 座)	家庭への情 報提供	子育て相談	家庭と子育て サークル・団 体等との仲介 等	その他
幼稚園 1~50人	11 (39.3%)	17 (60.7%)	21 (75.0%)	13 (46.4%)	1 (3.6%)
51~100人	8 (42.1%)	11 (57.9%)	15 (73.9%)	7 (36.8%)	3 (15.8%)
101~200人	2 (33.3%)	2 (33.3%)	3 (50.0%)	3 (50.0%)	1 (16.7%)
201~人	0 (25.0%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	2 (50.0%)
保育所 1~50人	0 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)
51~100人	3 (33.3%)	5 (55.6%)	9 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (11.1%)
101~200人	0 (0.0%)	3 (42.9%)	6 (85.7%)	1 (14.3%)	0 (0.0%)
201~人	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園 1~50人	2 (100.0%)	1 (50.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)
51~100人	5 (26.3%)	9 (47.4%)	19 (100.0%)	3 (15.8%)	0 (0.0%)
101~200人	12 (54.5%)	14 (63.6%)	18 (81.8%)	5 (22.7%)	2 (9.1%)
201~人	4 (57.1%)	4 (57.1%)	6 (85.7%)	0 (0.0%)	3 (42.9%)
幼稚園型認定こども園 51~100人	0 (0.0%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)
101~200人	3 (60.0%)	2 (40.0%)	5 (100.0%)	1 (20.0%)	0 (0.0%)
201~人	3 (75.0%)	1 (25.0%)	4 (100.0%)	1 (25.0%)	1 (25.0%)
保育所型認定こども園 51~100人	1 (50.0%)	0 (0.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)
101~200人	0 (50.0%)	0 (0.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

同様に、園での保護者支援拠点について形態別にあらわしたものが表 3-60、運営主体別にあらわしたものが表 3-61 である。拠点全体をみると、「子育て相談」(86.4%) が最も多く、「啓発」(74.6%)、「情報提供」(66.9%)、「家庭と子育てサークル・団体等との仲介等」(48.3%) と続く。

表 3-60 形態別 保護者を対象とした子育ての支援の内容【子育て拠点】

形態別	保護者への 子育ての啓 発(講演・講 座)	家庭への情 報提供	子育て相談	家庭と子育て サークル・団 体等との仲介 等	その他
全体	88 (74.6%)	79 (66.9%)	102 (86.4%)	57 (48.3%)	23 (19.5%)
一般型	81 (77.9%)	72 (69.2%)	90 (86.5%)	53 (51.0%)	23 (22.1%)
連携型	7 (70.0%)	5 (50.0%)	10 (100.0%)	3 (30.0%)	0 (0.0%)
無回答	0 (0.0%)	2 (50.0%)	2 (50.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)

表 3-61 運営主体別 保護者を対象とした子育ての支援の内容【子育て拠点】

運営主体別	保護者への 子育ての啓 発(講演・講 座)	家庭への情 報提供	子育て相談	家庭と子育て サークル・団 体等との仲介 等	その他
一般型					
国公立	35 (81.4%)	33 (76.7%)	37 (86.0%)	25 (58.1%)	8 (18.6%)
学校法人立	7 (87.5%)	6 (75.0%)	8 (100.0%)	4 (50.0%)	2 (25.0%)
社会福祉協議会立	12 (92.3%)	7 (53.8%)	12 (92.3%)	4 (30.8%)	3 (23.1%)
社会福祉法人立	14 (58.3%)	14 (58.3%)	18 (75.0%)	11 (45.8%)	6 (25.0%)
NPO法人立	4 (66.7%)	3 (50.0%)	5 (83.3%)	2 (33.3%)	0 (0.0%)
その他	9 (90.0%)	9 (90.0%)	10 (100.0%)	7 (70.0%)	4 (40.0%)
連携型					
国公立	1 (50.0%)	1 (50.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
学校法人立	1 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
社会福祉協議会立	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
社会福祉法人立	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
NPO法人立	2 (100.0%)	1 (50.0%)	2 (100.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)
その他	2 (66.7%)	2 (66.7%)	3 (100.0%)	2 (66.7%)	0 (0.0%)
無回答					
国公立	0 (0.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)
社会福祉法人立	0 (0.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
無回答	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

図 3-16 は、園全体と拠点とについて保護者支援の内容別に実施状況を比較したものである。いずれの内容についても拠点での実施状況が多い。両者に特に差があったのは、「保護者への子育ての啓発」であり 34.6 ポイントも差があった。「家庭と子育てサークル・団体等との仲介等」についての差は 22.8 ポイントであった。

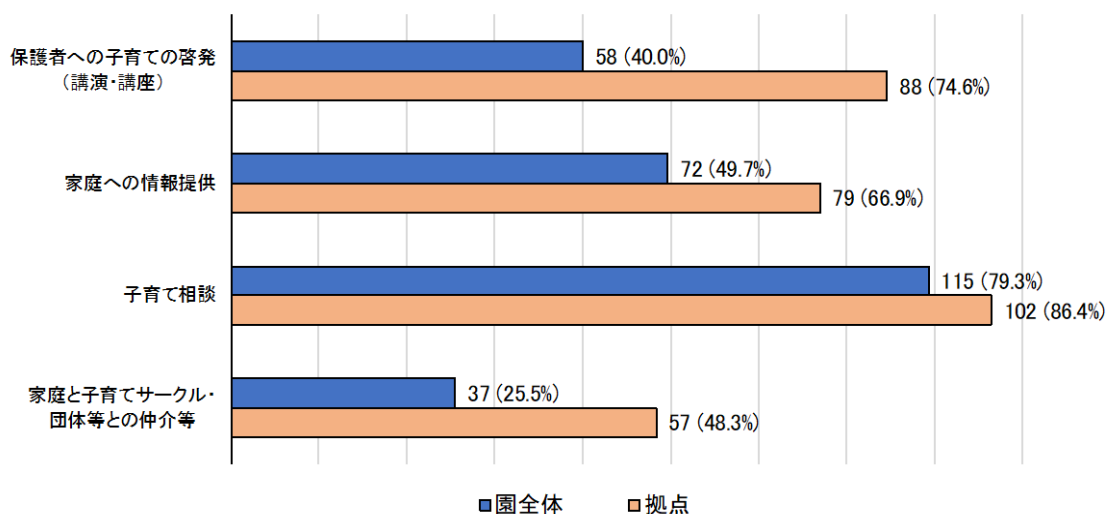


図 3-16 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の内容

表 3-62 は、その他の保護者を対象とした子育て支援の内容に関する、自由記述による回答を列挙したものである。

表 3-62 保護者を対象とした子育ての支援の内容（その他）

形態	運営主体	その他（以下に具体的にお答えください）
幼稚園	国公立	他園に出向いての子育て講座の実施
幼稚園	国公立	名古屋市取組として各区に子育て学習室を設置している未就園児の保護が自主的に集まり、活動している
幼稚園	国公立	未就園児保育
幼稚園	学校法人立	キンダーカウンセラーによる相談親子学級
幼稚園	学校法人立	家庭への情報提供
幼稚園	学校法人立	未就園児と歳児対象に親子のプレ（在園の兄弟関係も含む）
幼稚園	学校法人立	親子教室
幼稚園型認定こども園	学校法人立	先ほどより説明する「いるかっこクラブ」親子保育体験
幼稚園型認定こども園	学校法人立	園庭開放
保育所	社会福祉法人立	保育見学、保育体験、園庭開放
幼保連携型認定こども園	学校法人立	家族で参加できる行事の開催
幼保連携型認定こども園	学校法人立	保護者同士の交流の場づくり
幼保連携型認定こども園	学校法人立	保護者同士をつなぐクラス懇談会
幼保連携型認定こども園	学校法人立	子育て世代の保護者同士の交流の場の提供
幼保連携型認定こども園	社会福祉法人立	子育てに関する映画の上映会
保育所型認定こども園	社会福祉法人立	アロマ、フラワーアレンジメント、絵本の読み聞かせ
一般型	国公立	他団体、他機関の紹介
一般型	国公立	保護者同士の交流
一般型	国公立	子ども服・玩具等の交換の仲介
一般型	国公立	子育てや保護者のスキルアップなどを目的とした講演・講座の情報提供
一般型	国公立	拠点での一時預かり保育、リフレッシュを目的とした、母親対象のヨガやクラフトの講座
一般型	国公立	親子で楽しめる運動遊びやふれあい遊び
一般型	国公立	親子ふれあい体操
一般型	国公立	関係機関と連携し、事業を運営しているまた必要であれば情報共有をしたり、保護者の相談に対応したりしている
一般型	学校法人立	お父さんDAY：月に1回程度開催お父さんとおじいちゃん、お父さんでひろばを利用いただく日
一般型	学校法人立	専門の講師を招聘し、「親子リトミック教室」を開催する等、イベントを実施している
一般型	社会福祉協議会立	フリーマーケットを開催し、古着やおもちゃ、絵本等の再利用ができるよう仲介しています
一般型	社会福祉協議会立	リフレッシュママ
一般型	社会福祉協議会立	保護者のほっとできる時間を15分から30分で週1回持っている
一般型	社会福祉法人立	保護者がモバイル作りやアレンジメント等、好きな手仕事を楽しむ機会を設けている
一般型	社会福祉法人立	保護者同士での悩みや子育てなどを話す機会
一般型	社会福祉法人立	保護者同士で話す場
一般型	社会福祉法人立	地域の子育てサークルと交流
一般型	社会福祉法人立	子どもの発達に関する相談
一般型	社会福祉法人立	身体測定、保健師相談
一般型	その他	絵本、育児書の貸し出し、リサイクル品の譲渡会
一般型	その他	保健師との連携
一般型	その他	子育てに困難、病気や障がい、経済的問題を抱えた保護者への支援
一般型	その他	食育としての離乳食教室やおやつ教室、産前産後の体のケアについての体操講座

(3) 保護者支援を通じた成果

保護者支援を通じた成果があったかどうかについて、項目別にたずねた。「とても思う」、「そう思う」、「どちらともいえない」、「そう思わない」、「まったくそう思わない」の5件法で回答を得た。表 3-63 は全体と幼稚園、保育所について、表 3-64 は認定こども園について、表 3-65 は拠点について、その結果をあらわしたものである。

その他について自由記述で回答を得たものを列挙したのが、表 3-66 である。

拠点では、いずれの内容についても、「そう思わない」と「まったくそう思わない」とする回答がみられなかった。一方で、園全体では「そう思わない」との回答が、「保護者同士がつながる機会となっている」については2.3%、「幼児とその保護者の居場所づくりに寄与している」と「保護者が子どもの育ちの見通しを持つ機会となっている」についてはいずれも1.5%あった。

表 3-63 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の成果【全体・幼稚園・保育所】

形態別		とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	まったくそう思わない
全体	保護者の悩みを聞く場となっている	57 (43.2%)	70 (53.0%)	5 (3.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者同士がつながる機会となっている	58 (43.6%)	63 (47.4%)	9 (6.8%)	3 (2.3%)	0 (0.0%)
	幼児とその保護者の居場所づくりに寄与している	48 (36.1%)	73 (54.9%)	10 (7.5%)	2 (1.5%)	0 (0.0%)
	保護者が子育てに関する知識を得る機会となっている	41 (30.8%)	80 (60.2%)	12 (9.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者が子どもとの関わり方を学ぶ機会となっている	45 (33.8%)	79 (59.4%)	9 (6.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者が子どもの育ちの見通しをもつ機会となっている	43 (32.3%)	72 (54.1%)	16 (12.0%)	2 (1.5%)	0 (0.0%)
	その他	7 (41.2%)	4 (23.5%)	6 (35.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	幼稚園	保護者の悩みを聞く場となっている	17 (29.8%)	30 (52.6%)	4 (7.0%)	0 (0.0%)
保護者同士がつながる機会となっている		21 (36.8%)	30 (52.6%)	0 (0.0%)	1 (1.8%)	0 (0.0%)
幼児とその保護者の居場所づくりに寄与している		21 (36.8%)	25 (43.9%)	5 (8.8%)	1 (1.8%)	0 (0.0%)
保護者が子育てに関する知識を得る機会となっている		20 (35.1%)	27 (47.4%)	5 (8.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保護者が子どもとの関わり方を学ぶ機会となっている		21 (36.8%)	28 (49.1%)	3 (5.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保護者が子どもの育ちの見通しをもつ機会となっている		20 (35.1%)	28 (49.1%)	4 (7.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
その他		3 (5.3%)	1 (1.8%)	4 (7.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所		保護者の悩みを聞く場となっている	8 (47.1%)	8 (47.1%)	1 (5.9%)	0 (0.0%)
	保護者同士がつながる機会となっている	5 (29.4%)	9 (52.9%)	2 (11.8%)	1 (5.9%)	0 (0.0%)
	幼児とその保護者の居場所づくりに寄与している	5 (29.4%)	9 (52.9%)	2 (11.8%)	1 (5.9%)	0 (0.0%)
	保護者が子育てに関する知識を得る機会となっている	4 (23.5%)	10 (58.8%)	3 (17.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者が子どもとの関わり方を学ぶ機会となっている	4 (23.5%)	12 (70.6%)	1 (5.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者が子どもの育ちの見通しをもつ機会となっている	3 (17.6%)	10 (58.8%)	4 (23.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	その他	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

表 3-64 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の成果【認定こども園】

形態別		とても思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	まったく思わない
幼保連携型認定こども園	保護者の悩みを聞く場となっている	24 (49.0%)	25 (51.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者同士がつながる機会となっている	24 (49.0%)	19 (38.8%)	6 (12.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	幼児とその保護者の居場所づくりに容与している	16 (32.7%)	31 (63.3%)	2 (4.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者が子育てに関する知識を得る機会となっている	14 (28.6%)	32 (65.3%)	3 (6.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者が子どもとの関わり方を学ぶ機会となっている	14 (28.6%)	31 (63.3%)	4 (8.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者が子どもの育ちの見通しをもつ機会となっている	15 (30.6%)	26 (53.1%)	6 (12.2%)	2 (4.1%)	0 (0.0%)
	その他	2 (28.6%)	3 (42.9%)	2 (28.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	幼稚園型認定こども園	保護者の悩みを聞く場となっている	5 (41.7%)	6 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保護者同士がつながる機会となっている		7 (58.3%)	3 (25.0%)	0 (0.0%)	1 (8.3%)	0 (0.0%)
幼児とその保護者の居場所づくりに容与している		6 (50.0%)	5 (41.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保護者が子育てに関する知識を得る機会となっている		3 (25.0%)	8 (66.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保護者が子どもとの関わり方を学ぶ機会となっている		6 (50.0%)	5 (41.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保護者が子どもの育ちの見通しをもつ機会となっている		5 (41.7%)	5 (41.7%)	1 (8.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
その他		1 (8.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所型認定こども園		保護者の悩みを聞く場となっている	3 (75.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者同士がつながる機会となっている	1 (25.0%)	2 (50.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	幼児とその保護者の居場所づくりに容与している	0 (0.0%)	3 (75.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者が子育てに関する知識を得る機会となっている	0 (0.0%)	3 (75.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者が子どもとの関わり方を学ぶ機会となっている	0 (0.0%)	3 (75.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者が子どもの育ちの見通しをもつ機会となっている	0 (0.0%)	3 (75.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	その他	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

表 3-65 保護者を対象とした子育ての支援の成果【地域子育て拠点】

形態別		とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	まったくそう思わない
全体	保護者の悩みを聞く場となっている	66 (56.4%)	39 (33.3%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者同士がつながる機会となっている	77 (65.8%)	28 (23.9%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	幼児とその保護者の居場所づくりに寄与している	73 (62.4%)	30 (25.6%)	3 (2.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者が子育てに関する知識を得る機会となっている	54 (46.2%)	49 (41.9%)	3 (2.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者が子どもとの関わり方を学ぶ機会となっている	49 (41.9%)	55 (47.0%)	2 (1.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者が子どもの育ちの見通しをもつ機会となっている	43 (36.8%)	53 (45.3%)	10 (8.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	その他	4 (3.4%)	9 (7.7%)	4 (3.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
一般型	保護者の悩みを聞く場となっている	57 (54.8%)	36 (34.6%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者同士がつながる機会となっている	66 (63.5%)	27 (26.0%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	幼児とその保護者の居場所づくりに寄与している	64 (61.5%)	28 (26.9%)	2 (1.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者が子育てに関する知識を得る機会となっている	47 (45.2%)	44 (42.3%)	3 (2.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者が子どもとの関わり方を学ぶ機会となっている	42 (40.4%)	50 (48.1%)	2 (1.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者が子どもの育ちの見通しをもつ機会となっている	37 (35.6%)	48 (46.2%)	9 (8.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	その他	4 (3.8%)	9 (8.7%)	4 (3.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
連携型	保護者の悩みを聞く場となっている	7 (70.0%)	3 (30.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者同士がつながる機会となっている	9 (90.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	幼児とその保護者の居場所づくりに寄与している	7 (70.0%)	2 (20.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者が子育てに関する知識を得る機会となっている	6 (60.0%)	4 (40.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者が子どもとの関わり方を学ぶ機会となっている	5 (50.0%)	5 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者が子どもの育ちの見通しをもつ機会となっている	4 (40.0%)	5 (50.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	その他	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
無回答	保護者の悩みを聞く場となっている	2 (66.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者同士がつながる機会となっている	2 (66.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	幼児とその保護者の居場所づくりに寄与している	2 (66.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者が子育てに関する知識を得る機会となっている	1 (33.3%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者が子どもとの関わり方を学ぶ機会となっている	2 (66.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	保護者が子どもの育ちの見通しをもつ機会となっている	2 (66.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	その他	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

表 3-66 在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援の成果（その他）

形態	運営主体	その他（以下に具体的にお答えください）
幼稚園	国公立	保護者の方のリフレッシュを兼ねる
幼稚園	国公立	幼稚園の生活について知ることができる
幼稚園	国公立	望ましい幼児教育についての知識を得る場となっている
幼稚園	学校法人立	幼稚園探し(選び)の場にもなっている
幼稚園	学校法人立	自分の子どもの成長を客観的にみたり、肯定的に受容できる機会となっている
幼稚園型認定こども園	学校法人立	幼稚園の環境や先生の在り方を知る機会
幼稚園型認定こども園	学校法人立	行政に相談するにはハードルが高いが、気軽に相談できる窓口的役割を担っている
保育所	社会福祉法人立	保護者のストレス解消に役立っている
保育所	社会福祉法人立	子育ての息抜き場所になっている
幼保連携型認定こども園	国公立	就園のための見学の機会となっている
幼保連携型認定こども園	学校法人立	子どもに係る仕事をしている私たちもこういう場を提供するにあたり、保護者が抱える悩みや課題をすることができる
幼保連携型認定こども園	学校法人立	子育ての悩みを聞く場になっている
一般型	国公立	ホッとできる機会づくり
一般型	国公立	保護者が、地域や子育てボランティアとつながる場保護者の孤立をなくす
一般型	国公立	保護者が、地域や子育てボランティアとつながる場保護者の孤立を無くす
一般型	国公立	保護者が地域や子育てボランティアとつながる場保護者の孤立をなくす
一般型	国公立	我が子の育ちについて意識する機会となる
一般型	国公立	我が子の育ちについて意識する機会となる
一般型	国公立	気分転換ができる場
一般型	学校法人立	幼稚園の雰囲気を知る
一般型	社会福祉協議会立	子どもの安定
一般型	社会福祉法人立	他の保護者への広報
一般型	社会福祉法人立	保護者が子どもと一緒に楽しく遊ぶ機会となっている
一般型	社会福祉法人立	保護者が少しの時間でも子から離れてリフレッシュする
一般型	その他	保護者の育児不安の軽減や虐待の防止となっている

(4) 保護者支援への保護者の感想

① 肯定的感想

不安の解消や悩みの解決に繋がったという肯定的な感想が多く寄せられていた。保育者への相談がふりかえりに繋がったことや、保育者との個別のやりとりが有用であったこと、より専門的な内容が有意義であったといった回答があった。これらはインターネット等でえられる情報とは異なるととらえられていた。直接専門職に相談することへの信頼性の高さや有効性が伺えた。

保護者同士の繋がりができたり、繋がり合える場ができたりしたことについての肯定的感想もみられた。

施設別にみると、幼稚園や幼稚園型認定こども園では、園の様子がよくわかり安心できて子どもが幼稚園入園への期待を持つことができたという感想や、相談できたことで入園前の不安が解消されたという感想や、当園に関心をもって入園を希望するという感想があった。保護者同士の繋がりができて相談することができるようになったという感想や、園児が生活する様子を見ることができて子どもの成長の様子がよくわかり友だちや先生との関わりの様子もよくわかるようになったという感想や、子育てに対して落ち込んでいたが前向きになれて具体的な取り組み方などを知ることができたという感想等もあった。入園希望につながったという感想もみられた。

保育所や幼保連携型認定こども園では、子育てに悩んでいたが皆同じことを考えていたことがわかり気持ちが軽くなったという感想や、子育てに関する知識をもつことで子どもに対する関わり方が変わったという感想や、保護者同士の友だちができたという感想があった。

一般型の拠点では、保護者と情報交換をしたり悩みを共有することで子育ての参考になったり孤独感軽減につながり子育てに対しての前向きな気持ちになったという感想や、専門家に相談したり講師による講座を聴いて悩みの解消に繋がったという感想や、子どもとの関わり方や遊び方や子どもの発達や成長等の子ども理解ができるようになったという感想等があった。

②充実や改善の希望

子育て支援の内容に関わり、充実や改善の希望が寄せられていた（時間や、回数、日曜日の実施、在園児との関わり、保護者間の交流、等）。

園については要望数も少なく、上述以外の希望は見られなかった。一方、一般型の拠点については、同じ講師による同じ内容の講座が提供されている点について改善して欲しいとの意見が多くあった。物理的な問題として、より広いスペースにして欲しいという意見や、職員がもっと関わって欲しいという意見や、目的が分かりにくいと言う意見もあった。

3-4 子育て支援の実施方法の実態と課題

(1) 子育て支援の広報方法

子育て支援の広報の方法について項目別に実施状況の実態を尋ねた。全について園種別にあらわしたものが表 3-67 であり、運営主体別にあらわしたものが表 3-68、規模別にあらわしたものが表 3-69 である。

園全体で見ると、「特に実施していない」と答えた園が 3.4%あった。実施している広報の方法については、多い項目順に、「園の WEB サイト・SNS で告知」(52.3%)、「園で発行するチラシ等配布物で告知」(44.9%)、「園にポスター等を設置」(39.3%)、「自治体の WEB サイト」と「自治体で発行するチラシ等配布物で告知」がともに (17.4%)、「公共施設にポスター等を設置」(12.1%)、「民間施設にポスター等を設置」(7.2%) であった。

ICT 媒体と紙媒体が同じ程度、広報の方法として活用されていることが明らかになった。なお運営主体別にみると、「園の WEB サイト・SNS で告知」については、高い順に、学校法人立の幼保連携型認定こども園が 76.0%、幼稚園型認定こども園が 69.6%、学校法人立の幼稚園が 62.5%、社会福祉法人立の幼保連携型認定こども園が 58.5%、国公立の幼稚園が 55.0%であった。一方で、国公立の幼保連携型認定こども園は 3.6%と大変低かった。

ギガスクール構想を追い風に園内での ICT 環境整備が進んでいる様子が伺えたが、特に ICT 環境整備に格差がみられるところについては、その是正の必要性があることが、示唆された。

表 3-67 形態別 子育ての支援の広報方法【幼稚園・保育所・認定こども園】

形態別	園のWEBサイト・SNSで告知	園で発行するチラシ等配布物で告知	自治体のWEBサイト	自治体で発行するチラシ等配布物で告知	園にポスター等を設置	公共施設にポスター等を設置	民間施設にポスター等を設置	その他	特に実施していない
全体	168 (52.3%)	144 (44.9%)	56 (17.4%)	56 (17.4%)	126 (39.3%)	39 (12.1%)	23 (7.2%)	12 (3.7%)	11 (3.4%)
幼稚園	86 (55.8%)	73 (47.4%)	31 (20.1%)	27 (17.5%)	67 (43.5%)	27 (17.5%)	9 (5.8%)	6 (3.9%)	8 (5.2%)
保育所	14 (42.4%)	14 (42.4%)	7 (21.2%)	5 (15.2%)	10 (30.3%)	2 (6.1%)	4 (12.1%)	1 (3.0%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園	51 (48.1%)	49 (46.2%)	14 (13.2%)	19 (17.9%)	38 (35.8%)	10 (9.4%)	9 (8.5%)	4 (3.8%)	3 (2.8%)
幼稚園型認定こども園	16 (69.6%)	7 (30.4%)	3 (13.0%)	4 (17.4%)	8 (34.8%)	0 (0.0%)	1 (4.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所型認定こども園	1 (20.0%)	1 (20.0%)	1 (20.0%)	1 (20.0%)	3 (60.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)	0 (0.0%)

表 3-68 運営主体別 子育ての支援の広報方法【幼稚園・保育所・認定こども園】

運営主体別	園のWEBサイト・SNSで告知	園で発行するチラシ等配布物で告知	自治体のWEBサイト	自治体で発行するチラシ等配布物で告知	園にポスター等を設置	公共施設にポスター等を設置	民間施設にポスター等を設置	その他	特に実施していない
幼稚園 国公立	66 (55.0%)	60 (50.0%)	30 (25.0%)	25 (20.8%)	55 (45.8%)	25 (20.8%)	7 (5.8%)	6 (5.0%)	7 (5.8%)
学校法人立	20 (62.5%)	13 (40.6%)	1 (3.1%)	2 (6.3%)	12 (37.5%)	2 (6.3%)	2 (6.3%)	0 (0.0%)	1 (3.1%)
その他	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所 国公立	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
学校法人立	0 (0.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
社会福祉法人立	13 (48.1%)	11 (40.7%)	6 (22.2%)	3 (11.1%)	9 (33.3%)	1 (3.7%)	4 (14.8%)	1 (3.7%)	0 (0.0%)
その他	1 (50.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
無回答	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園 国公立	1 (3.6%)	7 (25.0%)	8 (28.6%)	8 (28.6%)	7 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (10.7%)	2 (7.1%)
学校法人立	19 (76.0%)	13 (52.0%)	1 (4.0%)	5 (20.0%)	10 (40.0%)	2 (8.0%)	2 (8.0%)	1 (4.0%)	1 (4.0%)
社会福祉法人立	31 (58.5%)	29 (54.7%)	5 (9.4%)	6 (11.3%)	21 (39.6%)	8 (15.1%)	7 (13.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
幼稚園型認定こども園 学校法人立	16 (69.6%)	7 (30.4%)	3 (13.0%)	4 (17.4%)	8 (34.8%)	0 (0.0%)	1 (4.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所型認定こども園 社会福祉法人立	1 (25.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (75.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)
その他	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

表 3-69 規模別 子育ての支援の広報方法【幼稚園・保育所・認定こども園】

規模別	園のWEBサイト・SNSで告知	園で発行するチラシ等配布物で告知	自治体のWEBサイト	自治体で発行するチラシ等配布物で告知	園にポスター等を設置	公共施設にポスター等を設置	民間施設にポスター等を設置	その他	特に実施していない
幼稚園 1~50人	46 (52.9%)	44 (50.6%)	20 (23.0%)	12 (13.8%)	39 (44.8%)	19 (21.8%)	4 (4.6%)	6 (6.9%)	3 (3.4%)
51~100人	23 (62.2%)	19 (51.4%)	9 (24.3%)	11 (29.7%)	18 (48.6%)	5 (13.5%)	2 (5.4%)	0 (0.0%)	1 (2.7%)
101~200人	11 (55.0%)	6 (30.0%)	2 (10.0%)	4 (20.0%)	8 (40.0%)	2 (10.0%)	2 (10.0%)	0 (0.0%)	4 (20.0%)
201~人	6 (60.0%)	4 (40.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (20.0%)	1 (10.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所 1~50人	2 (50.0%)	1 (25.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
51~100人	4 (26.7%)	6 (33.3%)	3 (20.0%)	3 (20.0%)	7 (46.7%)	2 (13.3%)	2 (13.3%)	1 (6.7%)	0 (0.0%)
101~200人	7 (63.6%)	5 (45.5%)	3 (27.3%)	2 (18.2%)	2 (18.2%)	0 (0.0%)	0 (18.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
201~人	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園 1~50人	1 (16.7%)	2 (33.3%)	1 (16.7%)	2 (33.3%)	2 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (16.7%)	0 (0.0%)
51~100人	12 (38.7%)	17 (54.8%)	7 (22.6%)	12 (38.7%)	15 (48.4%)	3 (9.7%)	3 (9.7%)	0 (0.0%)	2 (6.5%)
101~200人	25 (51.0%)	21 (42.9%)	5 (10.2%)	3 (6.1%)	14 (28.6%)	6 (12.2%)	5 (10.2%)	1 (2.0%)	0 (0.0%)
201~人	13 (72.2%)	9 (50.0%)	1 (5.6%)	2 (11.1%)	7 (38.9%)	1 (5.6%)	2 (11.1%)	2 (11.1%)	1 (5.6%)
幼稚園型認定こども園 51~100人	3 (75.0%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	1 (25.0%)	2 (50.0%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
101~200人	5 (62.5%)	3 (37.5%)	2 (25.0%)	3 (37.5%)	1 (12.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
201~人	8 (72.7%)	4 (36.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (45.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所型認定こども園 51~100人	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
101~200人	1 (33.3%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)

同様に拠点についての広報の方法について項目別にたずねた結果を、形態別にあらわしたものが表 3-70、運営主体別にあらわしたものが表 3-71 である。

広報は全ての拠点において実施されており、「特に実施していない」の回答はなかった。

解答が多かった項目順にあげると、「園で発行するチラシ等配布物で告知」(68.3%)、「園にポスター等を設置」(54.2%)、「園のWEBサイト・SNSで告知」(52.8%)、「自治体で発行するチラシ等配布物で告知」(44.4%)、「自治体のWEBサイト」(40.8%)、「公共施設にポスター等を設置」(39.4%)、「民間施設にポスター等を設置」(20.4%)であった。

なお、園と拠点について比較したところ、いずれの項目についても、園より拠点の方が広報を実施していることが分かった。拠点の方が20ポイント以上も実施施設の割合が高かった広報の方法は、「公共施設にポスター等を設置」が27.3ポイント高く、「自治体で発行するチラシ等配布物で告知」が27.0ポイント、「自治体のWEBサイト」「園で発行するチラシ等配布」が23.4ポイント高かった。地域との連携が拠点では進んでいることが伺えた。

表 3-70 形態別 子育ての支援の広報方法【地域子育て拠点】

形態別	園のWEBサイト・SNSで告知	園で発行するチラシ等配布物で告知	自治体のWEBサイト	自治体で発行するチラシ等配布物で告知	園にポスター等を設置	公共施設にポスター等を設置	民間施設にポスター等を設置	その他	特に実施していない
全体	75 (52.8%)	97 (68.3%)	58 (40.8%)	63 (44.4%)	77 (54.2%)	56 (39.4%)	29 (20.4%)	13 (9.2%)	0 (0.0%)
一般型	64 (50.4%)	86 (67.7%)	53 (41.7%)	56 (44.1%)	68 (53.5%)	52 (40.9%)	25 (19.7%)	13 (10.2%)	0 (0.0%)
連携型	9 (81.8%)	9 (81.8%)	3 (27.3%)	6 (54.5%)	8 (72.7%)	3 (27.3%)	3 (27.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
無回答	2 (50.0%)	2 (50.0%)	2 (50.0%)	1 (25.0%)	1 (25.0%)	1 (25.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

表 3-71 運営主体別 子育ての支援の広報方法【地域子育て拠点】

運営主体別	国のWEBサイト・SNSで告知	国で発行するチラシ等配布物で告知	自治体のWEBサイト	自治体で発行するチラシ等配布物で告知	国にポスター等を設置	公共施設にポスター等を設置	民間施設にポスター等を設置	その他	特に実施していない
一般型									
国公立	19 (39.6%)	37 (77.1%)	31 (64.6%)	28 (58.3%)	28 (58.3%)	26 (54.2%)	7 (14.6%)	9 (18.8%)	0 (0.0%)
学校法人立	7 (77.8%)	8 (88.9%)	3 (33.3%)	3 (33.3%)	7 (77.8%)	3 (33.3%)	4 (44.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
社会福祉協議会立	10 (62.5%)	10 (62.5%)	3 (18.8%)	3 (18.8%)	6 (37.5%)	3 (18.8%)	2 (12.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
社会福祉法人立	16 (48.5%)	17 (51.5%)	10 (30.3%)	13 (39.4%)	15 (45.5%)	12 (36.4%)	8 (24.2%)	1 (3.0%)	0 (0.0%)
NPO法人立	3 (37.5%)	4 (50.0%)	0 (0.0%)	2 (25.0%)	6 (75.0%)	2 (25.0%)	1 (12.5%)	2 (25.0%)	0 (0.0%)
その他	9 (69.2%)	10 (76.9%)	6 (46.2%)	7 (53.8%)	6 (46.2%)	6 (46.2%)	3 (23.1%)	1 (7.7%)	0 (0.0%)
連携型									
国公立	1 (33.3%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	2 (66.7%)	2 (66.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
学校法人立	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
社会福祉協議会立	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
社会福祉法人立	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
NPO法人立	2 (100.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
その他	3 (100.0%)	3 (100.0%)	0 (0.0%)	2 (66.7%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
無回答									
国公立	1 (50.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
社会福祉法人立	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
無回答	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

表 3-72 は、子育て支援の広報の方法について、項目で挙げたもの以外についてたずねたところえられた結果を列挙したものである。

表 3-72 子育ての支援の広報方法（その他）

形態	運営主体	その他（以下に具体的にお答えください）
幼稚園	国公立	入園体験
幼稚園	国公立	北区の子育て情報誌
幼稚園	国公立	園にドキュメンテーションを設置
幼稚園	国公立	市の広報
幼稚園	国公立	市の広報紙や公共施設にチラシを配布
幼稚園	国公立	市の掲示板で告知
保育所	社会福祉法人立	保護者を通してお便りを出す
幼保連携型認定こども園	国公立	ケーブルTV
幼保連携型認定こども園	国公立	子育て学習センターがしているのでわからない
幼保連携型認定こども園	国公立	行事予定配信等
幼保連携型認定こども園	学校法人立	在園児に配布し紹介してもらう
保育所型認定こども園	社会福祉法人立	公共施設にチラシを置いてもらう
一般型	国公立	ケーブルテレビで配信
一般型	国公立	乳幼児健診時にチラシの配布
一般型	国公立	乳幼児健診時にチラシを配布する
一般型	国公立	子育てアプリ「母子モ」・市のTwitter
一般型	国公立	子育て支援団体等にチラシ等を配布
一般型	国公立	防災無線
一般型	社会福祉法人立	お友達を通して広めてもらう
一般型	NPO法人立	地域の掲示板に児童館だより等を掲示
一般型	NPO法人立	近隣の小学校へ掲示
一般型	その他	地区内にある掲示板に貼りだす

(2) 子育て支援の課題

園の子育て支援の課題について、項目別にたずねた。表 3-73 は園の形態別、表 3-74 は運営主体別、表 3-75 は規模別の結果をあらわしたものである。園全体をみると、「子育ての支援にあたる職員・人員が少ないこと」(36.4%)、「利用者が少ないこと」(33.0%)、「財源が不足している」(17.1%)、「子育て支援の内容の充実が出来ていない」(15.3%)等が順に多かった。なお「利用者が少ない」については、国公立の幼稚園が 42.5%と最も高かった。

「子育ての支援にあたる職員・人員が少ないこと」と「子育て支援の内容の充実が出来ていない」は関連し、両者は「財源が不足している」を解消することにより改善がはかりえるものであると考えるので、さらなる財源の拡大の必要性が示唆される。

表 3-73 形態別 子育ての支援の課題【幼稚園・保育所・認定こども園】

形態別	利用者が多すぎてすべてに対応できない	利用者が少ない	宣伝広報が出来ていない	子育ての支援にあたる職員・人員が少ない	子育ての支援の内容の充実が出来ていない	財源が不足している	自治体との連携や調整が不十分(※)	その他	特になし
全体	9 (2.8%)	106 (33.0%)	34 (10.6%)	117 (36.4%)	49 (15.3%)	55 (17.1%)	10 (3.1%)	27 (8.4%)	26 (8.1%)
幼稚園	3 (1.9%)	56 (36.4%)	18 (11.7%)	60 (39.0%)	26 (16.9%)	28 (18.2%)	1 (0.6%)	11 (7.1%)	13 (8.4%)
保育所	0 (0.0%)	9 (27.3%)	5 (15.2%)	9 (27.3%)	5 (15.2%)	6 (18.2%)	0 (0.0%)	5 (15.2%)	1 (3.0%)
幼保連携型認定こども園	5 (4.7%)	37 (34.9%)	7 (6.6%)	36 (34.0%)	14 (13.2%)	15 (14.2%)	6 (5.7%)	10 (9.4%)	10 (9.4%)
幼稚園型認定こども園	1 (4.3%)	3 (13.0%)	4 (17.4%)	10 (43.5%)	3 (13.0%)	6 (26.1%)	2 (8.7%)	1 (4.3%)	1 (4.3%)
保育所型認定こども園	0 (0.0%)	1 (20.0%)	0 (0.0%)	2 (40.0%)	1 (20.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)

表 3-74 運営主体別 子育ての支援の課題【幼稚園・保育所・認定こども園】

運営主体別	利用者が多すぎてすべてに対応できない	利用者が少ない	宣伝広報が出来ていない	子育ての支援にあたる職員・人員が少ない	子育ての支援の内容の充実が出来ていない	財源が不足している	自治体との連携や調整が不十分(※)	その他	無回答	特になし
幼稚園										
国公立	0 (0.0%)	51 (42.5%)	12 (10.0%)	52 (43.3%)	22 (18.3%)	17 (14.2%)	1 (0.8%)	6 (5.0%)		21 (17.5%)
学校法人立	3 (9.4%)	5 (15.6%)	6 (18.8%)	8 (25.0%)	4 (12.5%)	11 (34.4%)	0 (0.0%)	5 (15.6%)		10 (31.3%)
その他	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		2 (100.0%)
保育所										
国公立	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		0 (100.0%)
学校法人立	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		0 (0.0%)
社会福祉法人立	0 (0.0%)	6 (22.2%)	5 (18.5%)	8 (29.6%)	5 (18.5%)	5 (18.5%)	0 (0.0%)	5 (18.5%)		6 (22.2%)
その他	0 (0.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		0 (0.0%)
無回答	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		2 (100.0%)
幼保連携型認定こども園										
国公立	0 (0.0%)	10 (35.7%)	0 (0.0%)	10 (35.7%)	2 (7.1%)	1 (3.6%)	1 (3.6%)	3 (10.7%)		5 (17.9%)
学校法人立	2 (8.0%)	6 (24.0%)	2 (8.0%)	7 (28.0%)	2 (8.0%)	7 (28.0%)	3 (12.0%)	5 (20.0%)		3 (12.0%)
社会福祉法人立	3 (5.7%)	21 (39.6%)	5 (9.4%)	19 (35.8%)	10 (18.9%)	7 (13.2%)	2 (3.8%)	2 (3.8%)		12 (22.6%)
幼稚園型認定こども園										
学校法人立	1 (4.3%)	3 (13.0%)	4 (17.4%)	10 (43.5%)	3 (13.0%)	6 (26.1%)	2 (8.7%)	1 (4.3%)		6 (26.1%)
保育所型認定こども園										
社会福祉法人立	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		1 (25.0%)
その他	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)		0 (0.0%)

表 3-75 規模別 子育ての支援の課題【幼稚園・保育所・認定こども園】

規模別	利用者が多すぎてすべてに対応できない	利用者が少ない	宣伝広報が出来ていない	子育ての支援にあたる職員・人員が少ない	子育ての支援の内容の充実が来ていない	財源が不足している	自治体との連携や調整が不十分(※)	その他	無回答	特になし
幼稚園	1~50人	0 (0.0%)	46 (52.9%)	9 (10.3%)	36 (41.4%)	15 (17.2%)	9 (10.3%)	3 (3.4%)	15 (17.2%)	8 (9.2%)
	51~100人	1 (2.7%)	7 (18.9%)	5 (13.5%)	16 (43.2%)	6 (16.2%)	12 (32.4%)	3 (8.1%)	9 (24.3%)	2 (5.4%)
	101~200人	2 (10.0%)	2 (10.0%)	3 (15.0%)	7 (35.0%)	3 (15.0%)	5 (25.0%)	4 (20.0%)	5 (25.0%)	1 (5.0%)
	201~人	0 (0.0%)	1 (10.0%)	1 (10.0%)	1 (10.0%)	2 (20.0%)	2 (20.0%)	0 (0.0%)	1 (10.0%)	4 (40.0%)
保育所	1~50人	0 (0.0%)	5 (25.0%)	1 (5.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	2 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (10.0%)
	51~100人	0 (0.0%)	5 (33.3%)	2 (13.3%)	7 (46.7%)	3 (20.0%)	2 (13.3%)	0 (0.0%)	3 (20.0%)	1 (6.7%)
	101~200人	0 (0.0%)	3 (27.3%)	2 (18.2%)	0 (0.0%)	2 (18.2%)	2 (18.2%)	0 (0.0%)	3 (27.3%)	0 (0.0%)
	201~人	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園	1~50人	0 (0.0%)	5 (83.3%)	0 (0.0%)	2 (33.3%)	1 (16.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (16.7%)
	51~100人	1 (3.2%)	16 (51.6%)	1 (3.2%)	11 (35.5%)	4 (12.9%)	6 (19.4%)	1 (3.2%)	2 (6.5%)	3 (9.7%)
	101~200人	2 (4.1%)	12 (24.5%)	4 (8.2%)	18 (36.7%)	9 (18.4%)	4 (8.2%)	3 (6.1%)	4 (8.2%)	14 (28.6%)
	201~人	2 (11.1%)	4 (22.2%)	2 (11.1%)	5 (27.8%)	0 (0.0%)	5 (27.8%)	2 (11.1%)	4 (22.2%)	2 (11.1%)
幼稚園型認定こども園	51~100人	0 (0.0%)	1 (25.0%)	1 (25.0%)	2 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)
	101~200人	0 (0.0%)	2 (25.0%)	1 (12.5%)	3 (37.5%)	1 (12.5%)	2 (25.0%)	0 (0.0%)	1 (12.5%)	2 (25.0%)
	201~人	1 (9.1%)	0 (0.0%)	2 (18.2%)	5 (45.5%)	2 (18.2%)	4 (36.4%)	2 (18.2%)	3 (27.3%)	1 (9.1%)
保育所型認定こども園	51~100人	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)
	101~200人	0 (0.0%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

同様に拠点について、子育て支援の課題について、項目別にたずねた。表 3-76 は形態別、表 3-77 は運営主体別の結果をあらわしたものである。

拠点全体をみると、「利用者が少ないこと」(26.8%)、「財源が不足している」(15.5%)、「宣伝・広報ができていない」(12.0%)、「子育ての支援にあたる職員・人員が少ないこと」(10.6%)等が多かった。

園同様に、財源の不足が課題であるといえる。

なお、園においても、拠点についても、「利用者が少ないこと」については、コロナ禍の影響も予測される。

表 3-76 形態別 子育ての支援の課題【地域子育て拠点】

形態別	利用者が多すぎてすべてに対応できない	利用者が少ない	宣伝広報が出来ていない	子育ての支援にあたる職員・人員が少ない	子育ての支援の内容の充実が来ていない	財源が不足している	自治体との連携や調整が不十分(※)	その他	特になし
全体	5 (3.5%)	38 (26.8%)	17 (12.0%)	15 (10.6%)	9 (6.3%)	22 (15.5%)	8 (5.6%)	23 (16.2%)	23 (16.2%)
一般型	2 (1.6%)	33 (26.0%)	14 (11.0%)	13 (10.2%)	7 (5.5%)	18 (14.2%)	7 (5.5%)	22 (17.3%)	22 (17.3%)
連携型	2 (18.2%)	5 (45.5%)	2 (18.2%)	1 (9.1%)	1 (9.1%)	2 (18.2%)	0 (0.0%)	1 (9.1%)	1 (9.1%)
無回答	1 (25.0%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	1 (25.0%)	1 (25.0%)	2 (50.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

表 3-77 運営主体別 子育ての支援の課題【地域子育て拠点】

運営主体別	利用者が多すぎてすべてに対応できない	利用者が少ない	巡回広報が出来ていない	子育ての支援にあたる職員・人員が少ない	子育ての支援の内容の充実ができていない	財源が不足している	自治体との連携や調整が不十分(※)	その他	無回答	待たし
一般型										
国公立	1 (2.1%)	15 (31.3%)	5 (10.4%)	6 (12.5%)	2 (4.2%)	5 (10.4%)	4 (8.3%)	7 (14.6%)	9 (18.8%)	10 (20.8%)
学校法人立	0 (0.0%)	2 (22.2%)	1 (11.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (55.6%)	1 (11.1%)	3 (33.3%)
社会福祉協議会立	0 (0.0%)	8 (50.0%)	5 (31.3%)	2 (12.5%)	3 (18.8%)	2 (12.5%)	1 (6.3%)	1 (6.3%)	4 (25.0%)	1 (6.3%)
社会福祉法人立	0 (0.0%)	8 (18.2%)	3 (9.1%)	1 (3.0%)	1 (3.0%)	8 (24.2%)	1 (3.0%)	4 (12.1%)	13 (39.4%)	4 (12.1%)
NPO法人立	0 (0.0%)	1 (12.5%)	0 (0.0%)	2 (25.0%)	1 (12.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (37.5%)	2 (25.0%)	1 (12.5%)
その他	1 (7.7%)	1 (7.7%)	0 (0.0%)	2 (15.4%)	0 (0.0%)	3 (23.1%)	1 (7.7%)	2 (15.4%)	4 (30.8%)	3 (23.1%)
連携型										
国公立	0 (0.0%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)
学校法人立	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)
社会福祉協議会立	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
社会福祉法人立	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
NPO法人立	1 (50.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
その他	1 (33.3%)	2 (66.7%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
無回答										
国公立	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)
社会福祉法人立	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
無回答	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)

課題については、自由記述によるものについても、回答を得ている。表 3-78 はその他の課題として自由記述で得られた内容を列挙したものである。また表 3-79 は特に「自治体との連携や調整が不十分」との回答がえられたものについて、その具体的な内容について自由記述で得られた内容を列挙したものである。

表 3-78 子育ての支援の課題（その他）

形態	運営主体	その他（以下に具体的に教えてください）
幼稚園	国公立	保護者の中で世話役になる人材の確保
幼稚園	国公立	利用者が、園児増加につながりにくい
幼稚園	国公立	園区外への宣伝広報が難しい
幼稚園	国公立	地域の幼児は1・2歳頃からほとんど保育園に入園するため、該当となる親子が少ない
幼稚園	国公立	職員不足の中実施による業務負担
幼稚園	国公立	話を聞いていただくことで幼児教育についての考えが変わる方が8割もあり、幼児教育についての知識を得る機会が一般の保護者にはほとんどない現状があり、子供の幸せのために、地域の幼児教育の質の向上のためにも、もっと広く周知する必要を感じている
幼稚園	学校法人立	今している広報活動以外にどんな広め方があるか知りたい
幼稚園	学校法人立	実施場所の確保が難しい
幼稚園	学校法人立	担当職員はクラス担任業務と子育て支援業務を兼任している為、負担が大変
幼稚園	学校法人立	現在コロナ禍にあり、未就園児子育て支援事業については全く実施しておりません
幼稚園	学校法人立	自由参加の場合、参加人数がよめないため、準備が難しい
幼稚園型認定こども園	学校法人立	在園児の保育との兼ね合い(施設)
保育所	社会福祉法人立	コロナで制約が多い
保育所	社会福祉法人立	コロナ禍であるので計画に縛りが出てくる
保育所	社会福祉法人立	コロナ禍で思う様に出来ない
保育所	社会福祉法人立	コロナ禍になり、ここ1年間の参加者はいかなかった状態です
保育所	社会福祉法人立	子供が少なくなってきた
幼保連携型認定こども園	国公立	コロナ禍で地域への子育て支援が中止になっている
幼保連携型認定こども園	国公立	子育て学習センターがしているのでわからない
幼保連携型認定こども園	国公立	感染症拡大防止の為、できない日があった
幼保連携型認定こども園	学校法人立	年々働く母親が増えて参加者が減っている
幼保連携型認定こども園	学校法人立	インクルーシブな対応が困難
幼保連携型認定こども園	学校法人立	コロナを機に人数が減ったこと
幼保連携型認定こども園	学校法人立	コロナのため制約せざるを得ない
幼保連携型認定こども園	学校法人立	今年度に開園し準備不足で子育て支援が実施できていなかった来年度は土曜日を利用して地域の乳児のいる保護者対象に子育て支援を行うことを中心に計画している
幼保連携型認定こども園	社会福祉法人立	コロナ禍での開催
幼保連携型認定こども園	社会福祉法人立	保育との両立(時間、場所)が難しい
一般型	国公立	今までは先妻ママと新人ママとの繋ぎの場としても機能していたが、保育の無料化に伴い、3歳以上の子どもを持つ保護者の利用が減少し、拠点の利用者の低年齢化により、繋ぎの場として機能していない
一般型	国公立	他の子育て支援拠点との連携
一般型	国公立	子育てで困っているが、利用したことのない方へのアプローチ
一般型	国公立	少子化と未就園児の入園が増えたことにより、2〜3歳児の利用が少なく、特に平日の遊びの内容を考えるのが難しくなってきた
一般型	国公立	感染症の影響や少子化で利用者が少なくなっていると感じる
一般型	国公立	父親への子育て支援
一般型	国公立	部屋が狭い
一般型	学校法人立	コロナのため利用制限をしている
一般型	学校法人立	コロナ感染防止の観点から、予約制で人数制限をしているので、希望者が多く断らなければいけないことが多くなっていく行事の回数や日数を増やすと職員の負担や財源にも影響してくる
一般型	学校法人立	予約制ではないので利用者をお断りする時もあるが、逆に少ない時もある
一般型	学校法人立	職員が出務出来ない時のフォローの職員確保が難しい
一般型	学校法人立	財源が不足しているとは思わないが、助成金等が多ければ多いほど来訪者の負担なく多くの新しい企画を実施することが出来る用途配定の活動に関する補助金があれば、より有効に活用できると思う
一般型	社会福祉協議会立	第1子の利用は多いが、第2子以降には利用が減る
一般型	社会福祉法人立	児童館の立地場所が過疎地に近く、公共交通機関での来館が難しい
一般型	社会福祉法人立	日によって参加する保護者の人数がまちまち
一般型	社会福祉法人立	発達相談もできる人材の確保
一般型	社会福祉法人立	開館2年目のため、コロナのため見通しがもてない
一般型	NPO法人立	なかなか定着しない事業もある
一般型	NPO法人立	コロナ禍で密集を避けるためなかよしひろば等を人数制限
一般型	NPO法人立	利用者が増え、光熱費がかかる、
一般型	その他	地域の少子化、共働き家庭が多くなっている
一般型	その他	支援が子育て支援センター内だけに限られるので、相談を受けた後、該当の親子が来所しなければその心配ごとがどうなった知ることが出来ない
連携型	国公立	子どもの数が減っているため参加者も減少傾向がある

表 3-79 「自治体との連携や調整が不十分」という回答の具体的内容

形態	運営主体	「自治体との連携や調整が不十分」を回答された場合、具体的にどのような点が不十分か
幼稚園	国公立	自治体は園が人手不足であることを知っていて園に全て任せている。子育て支援を進めるうえで、国も自治体に任せるのではなく、子育て支援のための職員の確保についても指導すべきである。
幼稚園型認定こども園	学校法人立	情報のやり取りが不十分
幼稚園型認定こども園	学校法人立	自治体とどのような取り組みができるかが課題
幼保連携型認定こども園	学校法人立	自治体からの支援(財政的にも広報面でも)が殆どない。
幼保連携型認定こども園	学校法人立	園運営でいっぱいのため、自治体との連携まで手が回らない。
幼保連携型認定こども園	学校法人立	基礎自治体からはほとんど財政支援がない。利用者が複数の自治体にまたがっている。
幼保連携型認定こども園	社会福祉法人立	自治体が連携をしてくれない。
幼保連携型認定こども園	社会福祉法人立	自治体の広報に載せるなどがあればよいと思う。
保育所型認定こども園	宗教法人立	全く連携をとっていない状態なので、まず地域の活動や自治体を知ることから始めたい。
一般型	国公立	園所内にある拠点と単独の拠点の管轄が違い、まとまっていない。
一般型	国公立	市全体の子育て支援事業と拠点の考えが共通化できるような組織となっていない
一般型	国公立	担当課とは連携がとれているが、関連した健診をしている課や療育を行っている施設との連携がとれない現状がある。
一般型	国公立	担当課とは連携が取れているが、関連した検診をしている課や療育を行っている所との連携が気軽に取れない現状がある。
一般型	社会福祉協議会立	区との繋がりが薄いため、区からの子育て情報が入りにくいことと、区と連携して一貫した子育て応援ができていないこと
一般型	社会福祉法人立	自治体が拠点の実態を把握していない
一般型	その他	保健師(守秘義務)からあまり情報が得られない。
無回答	国公立	自治体の地域子育て支援どのように行っていきたいのか拠点

(3) 子育て支援の必要性

① 子育て支援の必要性

子育て支援の必要性についてたずねた。園の結果を形態別に結果をあらわしたものが表 3-80、運営主体別にあらわしたものが表 3-81、規模別にあらわしたものが表 3-82 である。

表 3-80 形態別 子育ての支援の必要性

形態別	全体	必要である	必要でない
全体	138	132 (95.7%)	6 (4.3%)
幼稚園	121	116 (95.9%)	5 (4.1%)
幼稚園型認定こども園	17	16 (94.1%)	1 (5.9%)

表 3-81 運営主体別 子育ての支援の必要性

運営主体別	全体	必要である	必要でない
幼稚園 国公立	99	94 (94.9%)	5 (5.1%)
幼稚園 学校法人立	22	22 (100.0%)	0 (0.0%)
幼稚園 宗教法人立	0	0 (0.0%)	0 (0.0%)
幼稚園 個人立	0	0 (0.0%)	0 (0.0%)
幼稚園型認定こども園 学校法人立	17	16 (94.1%)	1 (5.9%)

表 3-82 規模別 子育ての支援の必要性

規模別	全体	必要である	必要でない
幼稚園	1~50人	72 (94.4%)	4 (5.6%)
	51~100人	28 (100.0%)	0 (0.0%)
	101~200人	15 (93.3%)	1 (6.7%)
	201~人	6 (100.0%)	0 (0.0%)
幼稚園型認定こども園	51~100人	3 (100.0%)	0 (0.0%)
	101~200人	6 (100.0%)	0 (0.0%)
	201~人	8 (87.5%)	1 (12.5%)

(4)今後の展望

今後の展望について、項目ごとにたずねた。園の結果を形態別にあらわしたものが表 3-83、運営主体別にあらわしたものが表 3-84、規模別にあらわしたものが表 3-85、拠点の形態別にあらわしたものが表 3-86、運営主体別にあらわしたものが表 3-87 である。

表 3-83 形態別 子育ての支援の今後の展望【幼稚園・保育所・認定こども園】

形態別	量的に拡充する予定である	質的に充実させる予定である	引き継ぎ同様の取組を行う予定である	取組の減少を図る予定である	特に何か検討していることはない
全体	11 (4.3%)	65 (25.6%)	151 (59.4%)	0 (0.0%)	27 (10.6%)
幼稚園	7 (5.7%)	33 (27.0%)	64 (52.5%)	0 (0.0%)	18 (14.8%)
保育所	0 (0.0%)	7 (29.2%)	16 (66.7%)	0 (0.0%)	1 (4.2%)
幼保連携型認定こども園	3 (3.5%)	16 (18.6%)	61 (70.9%)	0 (0.0%)	6 (7.0%)
幼稚園型認定こども園	1 (5.9%)	7 (41.2%)	7 (41.2%)	0 (0.0%)	2 (11.8%)
保育所型認定こども園	0 (0.0%)	2 (40.0%)	3 (60.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

表 3-84 運営主体別 子育ての支援の今後の展望【幼稚園・保育所・認定こども園】

運営主体別		量的に補充する予定である	量的に充実させる予定である	引き続き同様の取組を行う予定である	取組の減少を図る予定である	特に何か検討していることはない
幼稚園	国公立	4 (4.0%)	26 (26.0%)	53 (53.0%)	0 (0.0%)	17 (17.0%)
	学校法人立	3 (13.6%)	7 (31.8%)	11 (50.0%)	0 (0.0%)	1 (4.5%)
	その他	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所	国公立	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	学校法人立	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	社会福祉法人立	0 (0.0%)	7 (33.3%)	13 (61.9%)	0 (0.0%)	1 (4.8%)
	その他	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	無回答	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園	国公立	1 (4.3%)	0 (0.0%)	18 (78.3%)	0 (0.0%)	4 (17.4%)
	学校法人立	1 (4.5%)	7 (31.8%)	14 (63.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	社会福祉法人立	1 (2.4%)	9 (22.0%)	29 (70.7%)	0 (0.0%)	2 (4.9%)
幼稚園型認定こども園	学校法人立	1 (5.9%)	7 (41.2%)	7 (41.2%)	0 (0.0%)	2 (11.8%)
保育所型認定こども園	社会福祉法人立	0 (0.0%)	1 (25.0%)	3 (75.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	その他	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

表 3-85 規模別 子育ての支援の今後の展望【幼稚園・保育所・認定こども園】

規模別		量的に補充する予定である	量的に充実させる予定である	引き続き同様の取組を行う予定である	取組の減少を図る予定である	特に何か検討していることはない
幼稚園	1~50人	2 (2.8%)	19 (26.4%)	37 (51.4%)	0 (0.0%)	14 (19.4%)
	51~100人	3 (10.7%)	7 (25.0%)	17 (60.7%)	0 (0.0%)	1 (3.6%)
	101~200人	1 (6.3%)	5 (31.3%)	7 (43.8%)	0 (0.0%)	3 (18.8%)
	201~人	1 (16.7%)	2 (33.3%)	3 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保育所	1~50人	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	51~100人	0 (0.0%)	4 (33.3%)	8 (66.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	101~200人	0 (0.0%)	3 (33.3%)	5 (55.6%)	0 (0.0%)	1 (11.1%)
	201~人	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
幼保連携型認定こども園	1~50人	0 (0.0%)	1 (20.0%)	3 (60.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)
	51~100人	1 (3.3%)	3 (10.0%)	24 (80.0%)	0 (0.0%)	2 (6.7%)
	101~200人	1 (2.9%)	8 (22.9%)	23 (65.7%)	0 (0.0%)	3 (8.6%)
	201~人	1 (6.3%)	4 (25.0%)	11 (68.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
幼稚園型認定こども園	51~100人	0 (0.0%)	1 (33.3%)	2 (66.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	101~200人	1 (16.7%)	1 (16.7%)	3 (50.0%)	0 (0.0%)	1 (16.7%)
	201~人	0 (0.0%)	5 (62.5%)	2 (25.0%)	0 (0.0%)	1 (12.5%)
保育所型認定こども園	51~100人	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	101~200人	0 (0.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

表 3-86 形態別 子育ての支援の今後の展望【地域子育て拠点】

形態別	量的に拡充する予定 である	質的に充実させる予 定である	引き続き同様の取組 を行う予定である	取組の減少を図る予 定である	特に何か検討している ことはない
全体	7 (65%)	43 (40.2%)	55 (51.4%)	0 (0.0%)	2 (1.9%)
一般型	7 (7.3%)	37 (38.5%)	50 (52.1%)	0 (0.0%)	2 (2.1%)
連携型	0 (0.0%)	5 (50.0%)	5 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
無回答	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

表 3-87 運営主体別 子育ての支援の今後の展望【地域子育て拠点】

運営主体別	量的に拡充する予定 である	質的に充実させる予 定である	引き続き同様の取組 を行う予定である	取組の減少を図る予 定である	特に何か検討している ことはない	
一般型	国公立	5 (12.5%)	16 (40.0%)	18 (45.0%)	0 (0.0%)	1 (2.5%)
	学校法人立	0 (0.0%)	4 (50.0%)	4 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	社会福祉協議会立	0 (0.0%)	4 (33.3%)	8 (66.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	社会福祉法人立	0 (0.0%)	4 (20.0%)	15 (75.0%)	0 (0.0%)	1 (5.0%)
	NPO法人立	1 (16.7%)	2 (33.3%)	3 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	その他	1 (10.0%)	7 (70.0%)	2 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
連携型	国公立	0 (0.0%)	1 (50.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	学校法人立	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	社会福祉協議会立	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	社会福祉法人立	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	NPO法人立	0 (0.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	その他	0 (0.0%)	1 (33.3%)	2 (66.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
無回答	国公立	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	社会福祉法人立	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	無回答	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

3-5 まとめ

本研究では、兵庫県における子育て支援の実施状況について、その実態と課題を明らかにすることができた。特に、園種や運営形態別に比較調査することにより、その特徴がより詳細に明らかになったと考える。

第2章と比較し、兵庫県においては、子どもの遊びの支援や、保護者支援、いずれについても、全国より実施率が高いことが明らかになった。

園種等の形態別や、運営主体別に比較したところ、幼保連携型認定こども園内での差は大きくないことも分かった。兵庫県では、いずれの形態の場においても、いずれの運営主体においても、親子で遊ぶ活動が多様に提供されていたが、特に園では、物理的環境を活かして、「園庭開放」により、砂場や遊具など、安全な戸外環境で、また、園児の遊ぶ姿を身近に感じながら、十分に身体を動かすことを可能にしていた。室内遊びにおいても、遊びを通して育ち合う保育を体感し、遊びの楽しさを体験する場に園がなっていることが分かった。なお、子どもの主体性を尊重し、保育のプロセスを大切にする保育からかけはなれてしまったものへの期待がたとえ保護者からあったとしても、その提供については、考慮することの大切さについて考えさせられた。特に、遊びを通した育ちや学びの大切さを保護者に伝える機能が、園における子育て支援でははたされていることが伺えた。これは大切なことであると考える。

「地域子育て支援拠点事業」は、事業の特性からも、地域との様々な世代、多様な背景にある人々、地域活動で役割を担う方々等の参画により、子ども・保護者にとって豊かな経験の場となっていることが伺えた。

園・施設の職員だけでなく、保護者の意見や他自治体の取り組みを参考にして、さらに工夫することを目指す園・施設があることも注目したい。子どもの声や、保護者の声、地域の声が活かされて、協働がすすめられ、かつ、それぞれの施設の機能を活かしながら、多層的に子育て支援がすすめられていくことが今後ますます期待されると考える。

今後の展望としては、支援体制を充実させる必要性をあげたい。実際、子育て支援については、施設の種類や運営形態を超えて、誕生からのすべての乳幼児を対象としている施設が多数存在していた。しかし特に幼稚園においては、子育て支援を担当する常勤雇用が極端に少ないことが分かった。そのためか、実施頻度も幼稚園において低いことも明らかになった。幼稚園教諭免許を持つ保育専門職による子育て支援の場と内容の提供は、質の高い子育て支援を可能としていると考える。働き方改革の必要性が指摘されている昨今、制度の違いによる財政的な支援の差が大きくなるように、人的資源の拡充がなされることを期待したい。国連の児童の権利委員会からも、SDGsにおいても誕生からのすべての子どもに質の高い育ちと学びの支援を権利として保障することの大切さが指摘されている。質の補償には乳幼児教育専門職の常勤での配置も不可欠であると考える。今後の充実に期待したい。

第4章 まとめ

本調査では、多様な役割が求められている幼稚園等における子育ての支援について、特に幼児の成長、発達の促進においてどのような役割を果たしているのかに着目して調査を行った。

4-1 全国調査からみた幼稚園の子育ての支援の実態

まず、全国の幼稚園へのアンケートからは、次のことがわかった。子育ての支援について、多くの幼稚園が「幼児は遊びながら学んでいる」「幼稚園は子育てをする仲間であり、気軽に相談に来てよい」ことを親に伝えたいと考えて実施していた。「遊び」は、物事への興味・関心の醸成、ルール・決まりの習得、運動能力や体力の向上、他の人との協力など、幼児の様々な成長、発達の促進にとって重要な要素である。この遊びの重要性を認識して保護者と関わっている幼稚園が多いことが見て取れる。

次に、子育ての支援を、在園児以外の乳幼児を対象にした子育ての支援、在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援、2歳の未就園児の定期的な受け入れの3種類に分けてみると、それぞれ次のような特徴があった。

まず、在園児以外を対象にした子育ての支援については、ほとんどの園が「同年代の幼児同士が遊ぶ」「親子で一緒に遊ぶ」「走ったり跳んだりして体を思い切り動かして遊ぶ」体験を重視しており、保護者からも「同年代の幼児と遊ばせることができた」「家庭では実施が難しい遊びや経験ができた」といった感想がよせられていた。

次に、在園児以外の保護者を対象とした子育ての支援は、「子育て相談」と「啓発・情報提供」を柱として行われていた。「保護者の悩みを聞く場となっている」「保護者同士がつながる機会となっている」「幼児とその保護者の居場所づくりに寄与している」等の成果につながっており、特に「子育て相談」と「啓発・情報提供」の両方をやっている園で成果が出ていた。

最後に、2歳の未就園児の定期的な受け入れについてみると、公立幼稚園では1割未満（週1日）の実施に対し、学校法人立では5割近く（週5日）の実施と、公私で実施状況が異なることが明らかになった。ただし、取り組んでいる内容には大きな差は見られず、ほとんどの幼稚園が「他の幼児と関わる」「走ったり跳んだりして体を思い切り動かして遊ぶ」「自分の好きなものや遊具、遊びなどを見つけ、楽しむ」体験を重視しており、保護者から「幼児の成長を感じられた」といった感想が多く寄せられていた。

このように、子育ての支援の実施状況は、園の属性等により異なっていたが、在園児以外を対象にした子育ての支援、2歳の未就園児の定期的な受け入れのいずれでも「同年代の幼児同士が遊ぶ/他の園児と関わる」「走ったり跳んだりして体を思い切り動かして遊ぶ」体験

を重視するなど、ほとんどの幼稚園で、幼児の成長に向けて共通の意識をもって取り組んでいることが明らかになった。

4-2 兵庫県調査からみた幼稚園等幼児教育施設等の子育ての支援の実態

次に、在園児以外を対象にした子育ての支援や、在園児以外の保護者への子育て支援、などがいずれも全国より実施率が高い兵庫県の幼稚園等幼児教育施設において、具体的にどのような子育て支援が行われているのかをみた。

その結果、兵庫県では、幼稚園を含む幼児教育施設において、親子で遊ぶ活動が多様に提供されていた。特に、物理的環境を活かした「園庭開放」により、砂場や遊具など、安全な戸外環境で、また、園児の遊ぶ姿を身近に感じながら、十分に身体を動かすことを可能にしていた。室内遊びにおいても、遊びを通して育ち合う保育を体感し、遊びの楽しさを体験する場に園がなっていることが明らかになった。さらには、子育て支援では、遊びを通じた育ちや学びの大切さを保護者に伝える機能が果たされていた。

また、兵庫県の幼稚園等の取組では、保護者の意見や他自治体の取り組みを参考にし、さらに工夫することを目指す園等もあった。子どもの声や、保護者の声、地域の声が活かされて、協働がすすめられ、かつ、それぞれの施設の機能を活かしながら、多層的に子育て支援がすすめられている。

4-3 今後の課題等

アンケートでは、幼稚園等での子育ての支援の課題は、「子育ての支援にあたる職員・人員が少ない」と「利用者が少ない」が大きな割合を占めていた。

まず、「子育ての支援にあたる職員・人員が少ない」という課題についてみると、兵庫県調査で明らかになったように、特に、幼稚園においては、子育て支援を担当する常勤雇用が他の幼児教育施設と比較して極端に少ないことが分かった。このことが、さらに他の幼児教育施設と比較して、子育ての支援の実施頻度の低さにつながっていた。これまでみてきたような幼稚園教諭免許を持つ保育専門職による子育ての支援、特に遊びを通じた幼児の様々な成長、発達の促進の機会の提供を行うためには、制度の違いによる財政的な支援の差が大きくなるように、幼稚園に対する人的資源の拡充が求められる。

また、「利用者が少ない」という課題については、特に地方部では少子化が進んでおり幼児の人数が少ないなど、地域によって子育ての支援に対するニーズは異なることが要因だと考えられる。幼稚園が、認定こども園・保育所・地域子育て支援拠点等と連携を図りながら、地域ニーズにあわせた子育ての支援を検討していくことが重要である。また、地域ニーズを把握し、適切な子育ての支援を行っていくためにも、幼稚園においてはあまり進んでいなかった地域との連携を充実していくことが求められる。

本報告書は、文部科学省の「幼児教育施設の機能を生かした幼児の学び強化事業」の委託費による委託業務として、株式会社リベルタス・コンサルティングが実施した令和4年度幼児教育施設の機能を生かした幼児の学び強化事業の成果を取りまとめたものです。
したがって、本報告書の複製、転載、引用等には文部科学省の承諾が必要です。